



## ごあいさつ

熊本県中学校体育研究会

会長 新垣 力

本年度の熊本県中学校体育研究会の各取組は、来年度から全面実施となる新学習指導要領の移行に向けた最後の一年でもあり、県内の保健体育科教師の総力で大きな成果を残し、無事に終了できましたことに感謝いたします。

はじめに、今年の7月豪雨においてお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

さて、本年度は、芦北町において研究発表大会を予定しておりましたが、ご存じのとおり、7月豪雨において甚大な被害に見舞われました。また、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、昨年度までのように、多数の会員が集まって行う研究発表大会は断念いたしました。

研究発表大会の全てを中止にすることも考えましたが、これまで芦北水俣郡市中学校体育研究会の先生方が積み重ねてこられた研究の成果を授業の記録動画と誌上にて発表していただき、県内保健体育科教師の学びに活かしていただくことといたしました。

ご承知のように、平成29年告示の学習指導要領が、来年度から完全実施となります。評価の観点も、4観点から3観点になり、授業の展開も変わることが必然となっている中、これからの授業づくりに大きな示唆を与える研究となりました。また、被災されたあとも芦北水俣郡市の先生方が、各学校での実践を持ち寄り、研鑽を重ねられる姿を目の当たりにし、胸が熱くなる思いでした。

熊本県中学校体育研究会は、熊本地震や豪雨災害といった困難に遭遇しても、「できることをできる形」で、諸先輩方をはじめ保健体育教師のたゆまぬ努力により、研究、実践がなされてきました。芦北水俣郡市中学校体育研究会の先生方のご努力に対し、重ねて敬意と感謝の意を表します。

結に、本誌への貴重な寄稿をお引き受けいただきました方々に厚くお礼を申し上げますと共に、本研究会並びに保健体育科教師への多大なるご指導とご支援を頂いております熊本県教育庁教育指導局体育保健課をはじめ、温かいご支援を賜りました関係各位に心から感謝申し上げます。

会員の先生方の益々のご活躍と本研究会の充実・発展を祈念しましてあいさついたします。

## 編集後記

この会誌は、熊本県中学校体育研究会の活動内容を広く理解していただく意味で発刊しております。

今回で36号になりますが、平成27年度より熊本県中学校体育連盟のホームページを開設し、その中に県中学校体育研究会の項目を設け、本会の活動をまとめたものを掲載させていただいております。内容には研究活動の概要、各郡市活動状況、学校体育優良校や功労者、研究実践及び研究大会等を掲載しております。

今年度は、新型コロナウイルス感染症や7月豪雨において甚大な被害に見舞われ、大幅に計画を変更せざるを得ない状況となりました。そのような中でも、昨年度、県中学校体育研究発表大会を行った阿蘇郡市中学校体育研究会が九州大会でその取り組みを誌上発表し、11月には芦北水俣郡市中学校体育研究会のご尽力もあり、参加人数を制限した上で、第48回熊本県中学校体育研究発表大会を行うことができました。その内容等も詳細に掲載いたしました。このことにより多くの方々への情報公開となり、各郡市中体研、中体連の組織の充実と発展、さらには会員の皆様方の今後の保健体育科指導の参考にしていただければ幸いに存じます。

最後に、ご多用にもかかわらず、ご寄稿いただきました諸先生方に厚くお礼申し上げます。

熊本県中学校体育研究会 会誌第36号

---

令和3年3月29日

編集委員 丸山 喜寛  
志水 貴彦

発行者 新垣 力

発行所 熊本県中学校体育研究会  
〒 861-0561 山鹿市鹿央町岩原 1350 番地  
Tel 0968-36-3151 FAX 0968-36-3152

---

### 3 学校体育優良校及び功勞者一覽

年度	功 勞 者	優 良 校
37		八代第三中学校 (八代市)
38		西 部中学校 (下益城郡)
39		出 水中学校 (熊本市)
40		城 南中学校 (下益城郡) 柏 中学校 (阿蘇郡)
41		
42		八代第二中学校 (八代市)
43		不知火中学校 (宇土郡)
44		湖 東中学校 (熊本市)
45		河 内中学校 (飽託郡)
46	丹波 久 (天 草・佐伊津中学校長) 島田 重孝 (鹿 本・米之岳中学校長)	本 渡中学校 (本渡市)
47	湯浅 恒俊 (上益城・御 船中学校長)	小 川中学校 (下益城郡)
48	川端 保 (宇 土・鶴 城中学校長)	一勝地中学校 (球磨郡)
49	岩村三智雄 (下益城・松 橋中学校長)	宮野河内中学校 (天草郡)
50	大塚 一男 (阿 蘇・阿蘇北中学校長)	阿蘇北中学校 (阿蘇郡)
51	近藤 豊 (八代市・八代第一中学校長)	長 洲中学校 (玉名郡)
52	栗田 秋生 (宇 土・鶴 城中学校長)	錦ヶ丘中学校 (熊本市)
53	鶴田 英基 (熊本市・帶 山中学校長)	青 海中学校 (宇土郡)
54	坂本 春雄 (上益城・嘉 島中学校長)	本 渡中学校 (本渡市)
55	高野 正勝 (熊本市・帶 山中学校長)	二 見中学校 (八代市)
56	塩田久仁夫 (天 草・有明東中学校長)	五和西中学校 (天草郡)
57	福永 忍 (球 磨・多良木中学校長) 全 国 高宗 健一 (菊 池・菊池東中学校長) 県 平野 宙郎 (鹿 本・鹿 本中学校長) // 西林 恒英 (熊 本・白 川中学校長) //	菊 鹿中学校 (鹿本郡)
58	郷 愛明 (熊本市・錦ヶ丘中学校長) 全 国 和泉 忠孝 (飽 託・北 部中学校長) 県 森本 博憲 (下益城・豊 野中学校長) // 田中 勉 (熊本市・城 南中学校長) //	天 明中学校 (飽託郡)
59	安見 豊 (菊 池・西合志南中学校長) 全 国 小山 弘則 (玉 名・天 水中学校長) 県 北村 直孝 (熊 本・城 南中学校長) //	下矢部中学校 (上益城郡)
60	四宮智香志 (芦 北・佐 敷中学校長) 全 国 石川 親弘 (鹿 本・菊 鹿中学校長) 県 小島 昌夫 (天 草・牛 深中学校長) //	中 央中学校 (下益城郡)
61	上野 虎幸 (熊 本・錦ヶ丘中学校長) 全 国 小田 正也 (上益城・木 山中学校長) 全 国 上田 博澄 (鹿 本・山 鹿中学校長) 県	有 明中学校 (玉 名) 全国 牛 深中学校 (天 草) 県 西 原中学校 (熊 本) //
62	重本 雄介 (八代市・八代第二中学校長) 全 国 貞永 茂 (八代市・八代第一中学校長) 県 的場 和生 (球 磨・免 田中学校長)	多良木中学校 (球磨郡) 全国 八代第一中学校 (八 代) 県
63	西田 豊 (八代市・八代第三中学校長) 全 国 本田 一郎 (阿 蘇・白 水中学校長) 県 吉永 時男 (熊 本・武 蔵中学校長) //	葛 渡中学校 (水 俣) 全国 玉 名中学校 (玉 名) 県

年度	功 勞 者	優 良 校
平成元	森川 健祐 (熊本・元錦ヶ丘中学校長) 全 国 木村 孝明 (熊本・菊 鹿中学校長) 県 須佐美朋紀 (上益城・中 島中学校長) //	倉 岳中学校 (天 草) 全国 白 川中学校 (熊 本) 県
平成 2	下川 和幸 (熊本・西 原中学校長) 全 国 山下 昭男 (天 草・元大矢野中学校長) 県 河部 博典 (飽 託・天 明中学校長) 県	富 合中学校 (下益城) 全国 小 川中学校 (下益城) 県
平成 3	中元 敏行 (水 俣・水俣第一中学校長) 全 国 山下 一 (下益城・元小川中学校長) 県 中山 保 (宇 土・元網田中学校長) //	植木北中学校 (鹿 本) 全国 千 丁中学校 (八 代) 県
平成 4	渡 亮三 (菊 池・七 城中学校長) 全 国 島 榮三郎 (熊本・芳 野中学校長) 県 里木 茂 (八代市・日奈久中学校長) // 井村 穂助 ( // ・八代第一中学校) //	阿 村中学校 (天 草) 全国 七 城中学校 (菊 池) 県
平成 5	東 良一 (熊本・元湖東中学校長) 全 国 中島 正士 (玉 名・玉 陵中学校長) 県 龍川 武弘 (鹿 本・鹿 北中学校長) // 山下 武 (八代郡・千丁中学校教諭) //	球 磨中学校 (球・人) 全国 菊池東中学校 (菊 池) 県
平成 6	西山 富男 (天 草・本渡東中学校長) 全 国 高田 幸也 (宇 城・砥 用中学校長) 県 門久 未治 (芦 北・佐 敷中学校長) // 光永 功 (阿 蘇・一の宮中学校教諭) //	御所浦中学校 (天 草) 全国 波 野中学校 (阿 蘇) 県
平成 7	高山 優二 (熊本・飽 田中学校長) 全 国 大塚 新也 (菊 池・泗 水中学校長) 県 渡邊 信一 (上益城・中 島中学校長) // 井芹 徹也 (阿 蘇・阿蘇北中学校長) //	天 水中学校 (玉 名) 全国 中 島中学校 (上益城) 県
平成 8	岡田 克之 (熊本・西 原中学校長) 全 国 松尾 昌 (荒 尾・元荒尾第二中学校長) 県 福田 洋史 (鹿 本・元米野岳中学校長) // 畠山 篤 (熊本・北部中学校教諭) //	砥 用中学校 (宇 城) 全国 岡 原中学校 (人吉球磨) 県
平成 9	大浦 徳義 (八代郡・鏡 中学校長) 全 国 山口 幸喜 (菊 池・旭 志中学校長) 県 前田 司 (玉 名・長 洲中学校長) // 小車 睦男 (球 磨・上 村中学校長) //	東 野中学校 (熊 本) 全国 南 関中学校 (玉 名) 県
平成 10	藤野 健一 (熊本・東 野中学校長) 全 国 瀧上 義行 (鹿 本・元米野岳中学校長) 県 本山 健一 (玉 名・南 関中学校長) // 岡部 富雄 (天 草・五和西中学校長) // 長野 寛 (熊本・清水中学校教諭) //	田 浦中学校 (芦 北) 全国 鶴 城中学校 (宇 城) 県
平成 11	藤本 正則 (阿 蘇・長 陽中学校長) 全 国 相馬 將未 (菊 池・元菊陽中学校長) 県 濱口 護 (八代市・八代第三中学校長) // 速水 弘智 (熊本・元清水中学校教諭) //	富 津中学校 (天 草) 全国 県・・・該当校なし
平成 12	入江 正明 (宇 城・松 橋小学校長) 全 国 大跡 弘道 (玉 名・元腹栄中学校教諭) 県 松田 耕平 (熊本・河 内中学校長) //	菊 水中学校 (玉 名) 全国 県・・・該当校なし
平成 13	伊東 祐紀 (菊 池・大 津小学校長) 全 国 田中 苗正 (熊本・元江原中学校教諭) 県 宮本 英利 (宇 城・松 橋中学校長) //	菊池南中学校 (菊 池) 全国 京 陵中学校 (熊 本) 県

年度	功 勞 者	優 良 校
平成 14	上田 長利 (熊本・東 町中学校長) 全 国 木下 博信 (宇 城・網 田中学校長) 県 甲斐謙一郎 (阿 蘇・一の宮中学校長) //	八代第三中学校 (八 代) 全国 荒尾第一中学校 (荒 尾) 県
平成 15	馬淵 睦揮 (八 代・八代第一中学校長) 全 国 吉田 晃克 (八 代・氷 川中学校長) 県 坂本 俊徳 (菊 池・菊池南中学校長) // 許田 重治 (熊 本・錦ヶ丘中学校教諭) // 矢住 嘉孝 (天 草・栖本中学校教諭) //	山 鹿中学校 (鹿 本) 全国 水俣第三中学校 (芦北水俣) 県
平成 16	井上 博之 (芦北水俣・水俣中学校長) 全 国 松尾 修一 (荒 尾・荒尾第四中学校長) 県 福永 浩平 (鹿 本・植木北中学校長) // 吉田 正範 (八 代・八代第二中学校長) //	高森東中学校 (阿 蘇) 全国 東 部中学校 (熊 本) 県
平成 17	高橋 忠男 (天 草・佐伊津中学校長) 全 国 吉岡 道男 (阿 蘇・高 森中学校長) 県 田川 浩輔 (熊 本・東 部中学校長) // 桑原 秀文 (八 代・日奈久中学校長) //	長 洲中学校 (玉 名) 全国 ※文部科学大臣賞受賞 武 蔵中学校 (熊 本) 県
平成 18	松本 英隆 (熊 本・長 嶺中学校長) 全 国 上妻 正義 (熊 本・元松尾西小学校長) 県 上水富美雄 (八 代・八代第三中学校長) // 西田 和子 (熊 本・飽 田中学校長) //	桜 山中学校 (熊 本) 全国 錦 中学校 (人吉球磨) 県
平成 19	坂井公一郎 (熊 本・出 水中学校長) 全 国 森脇 正信 (八 代・元鏡中学校長) 県 東 文明 (人吉球磨・元多良木中学校長) // 川上 一也 (熊 本・二 岡中学校長) //	託 麻中学校 (熊 本) 全国 藤 園中学校 (熊 本) 県
平成 20	前川 隆道 (熊 本・桜 木中学校長) 全 国 東 隆正 (菊 池・大 津中学校長) 県 管野 哲雄 (熊 本・西 原中学校長) // 岩下健三郎 (芦北水俣・水俣第一中学校長) //	大津北中学校 (菊 池) 全国 山 江中学校 (人吉球磨) 県
平成 21	下地 哲雄 (玉名荒尾・菊 水中学校長) 全 国 中川 秀喜 (阿 蘇・元白水中学校長) 県 佐伯 省五 (阿 蘇・元阿蘇中学校長) // 古田 憲雄 (熊本市・元湖東中学校長) //	鹿 南中学校 (鹿 本) 全国 益 城中学校 (上益城) 県
平成 22	境 孝治 (宇 城・松 橋中学校長) 全 国 松野 孝雄 (阿 蘇・元阿蘇北中学校長) 県 小田 定則 (人吉球磨・人吉第二中学校長) // 戸越 政幸 (玉名荒尾・腹栄中学校長) //	東 町中学校 (熊 本) 全国 白 水中学校 (阿 蘇) 県
平成 23	上原 明憲 (熊 本・桜 木中学校長) 全 国 皆本秀一郎 (熊 本・植木北中学校長) 県 前野 講紀 (宇 城・小 川中学校長) // 太田 篤洋 (八 代・八代第一中学校長) // 松尾 真映 (天 草・大矢野中学校長) //	湯 前中学校 (人吉球磨) 全国 県・・・該当校無し
平成 24	西 龍三郎 (人吉球磨・錦 中学校長) 全 国 堀田浩一郎 (山 鹿・山 鹿中学校長) 県 土田 好次 (熊 本・城 西中学校長) // 村橋 勝記 (八 代・元鏡中学校長) //	腹 栄中学校 (玉名荒尾) 全国 八代第七中学校 (八 代) 県
平成 25	日置 大介 (熊 本・力 合中学校長) 全 国 内藤 訓光 (菊 池・旭 志中学校長) 県 千原 功一 (熊 本・長嶺中学校教頭) //	鏡 中学校 (八 代) 全国 京 陵中学校 (熊 本) 県

年度	功 勞 者	優 良 校
平成 25	松山 禎一 (熊 本・白川中学校教頭) 〃 下城 基宏 (阿 蘇・元波野中学校教諭) 中体連 辛木 秀子 (熊 本・西原中学校教諭) 〃	
平成 26	日永 信夫 (熊 本・二 岡中学校長) 全 国 井野 英利 (菊 池・菊池南中学校長) 県 田邊 鶴芳 (阿 蘇・長 陽中学校長) 〃 吉村 幸男 (天 草・五 和中学校長) 〃 吉永 公力 (宇 城・元砥用中学校長) 中体連 本田 邦生 (芦北水俣・元芦北教育事務所指導主事) 〃	鶴 城中学校 (山 鹿) 全国 山 鹿中学校 (山 鹿) 県
平成 27	加藤 敬之 (上益城・甲佐中学校校長) 全 国 松本 秀一 (芦 水・湯浦中学校校長) 県 稲田奈保美 (熊 本・城南中学校校長) 〃 豊田 修治 (山 鹿・鶴城中学校教頭) 〃 菊池みずほ (熊 本・信愛女学院高等学校新体操部顧問) 中体連	荒尾第四中学校 (荒 玉) 全国 鶴 城中学校 (宇 城) 県
平成 28	楠木 正昭 (熊 本・長嶺中学校校長 ) 全 国 桑原 弘幸 (球 人・元相良中学校校長) 県 高田 哲弘 (球 人・元湯前中学校校長) 〃 川崎 卓 (天 草・阿村中学校校長 ) 〃 斗高 克敏 (上益城・元蘇陽中学校教諭) 中体連 松木 英樹 (天 草・五和中学校教諭 ) 〃	出 水中学校 (熊 本) 全国 花 陵中学校 (熊 本) 県
平成 29	岩下 昭彦 (菊 池・泗水中学校校長 ) 全 国 赤星 稔 (八 代・竜北中学校校長 ) 県 田代 修 (球 人・あさぎり中学校校長) 〃 水田 智英 (菊 池・元七城中学校校長) 〃 押方 信博 (八 代・元二見中学校教頭) 中体連 永尾 信次 (熊 本・出水中学校主幹教諭) 〃	大 津中学校 (菊 池) 全国 菊 陽中学校 (菊 池) 県
平成 30	中島仙一郎 (宇 城・松橋中学校校長 ) 全 国 杉田 明 (八 代・元第六中学校校長) 県 塚副 徹 (八 代・第一中学校校長 ) 〃 松永 博文 (山 鹿・菊鹿中学校校長 ) 〃 野間 幸嗣 (八 代・第五中学校校長 ) 中体連 村森 豊 (熊 本・託麻中学校教諭 ) 〃	力 合中学校 (熊 本) 全国 鹿 南中学校 (熊 本) 県
令和元	坂梨 正文 (阿 蘇・南阿蘇中学校校長) 全 国 田中 新作 (天 草・河浦中学校校長 ) 県 服部 起明 (上益城・甲佐中学校校長 ) 〃 桐 陽介 (菊 池・七城中学校校長 ) 〃 徳淵 盛也 (菊 池・合志中学校校長 ) 中体連 岡村 健之 (熊 本・出水南中学校教諭) 〃	有 明中学校 (天 草) 全国 稜 南中学校 (天 草) 県
令和 2	杉本 三郎 (玉名荒尾・玉名中学校校長 ) 全 国 中山 直幸 (玉名荒尾・長洲中学校校長 ) 県 林田 浩昭 (山 鹿・鹿本中学校校長 ) 〃 田中 繁蔵 (宇 城・住吉中学校校長 ) 〃 堤 俊介 (人吉球磨・あさぎり中学校校長) 〃 黒川 富博 (熊 本・清水中学校教諭 ) 中体連 那須 純生 (人吉球磨・球磨中学校教諭 ) 〃	一の宮中学校 (阿 蘇) 全国 あさぎり中学校 (人吉球磨) 県



## 全国学校体育功労者賞を受賞して

玉名市立玉名中学校 校長 杉本 三郎

コロナ禍の中、皆様が大変な中に、全国学校体育功労者賞という大変名誉ある賞をいただき身に余る光栄であり、恐縮に堪えません。このような私をこれまで支えていただいた皆様方に心より感謝申し上げます。

私の教職人生スタートは、荒尾支援学校の講師でした。生まれながらに、障がいを抱えた生徒が、一生懸命に動かない手足を動かし、応えよう、伝えようとする姿が心に焼き付きました。そして、新採として益城町立益城中学校に赴任。3年間何もわからないままにがむしやらに先輩方の後を追いかけて3年間でした。その後、菊水町立菊水中学校に赴任。先生方の話を前のめりになって話を聞く生徒の姿がありました。授業だけでなく質の高い行事の取り組み、県・九州トップクラスの部活動、そして町民が誇りに思う学校づくりがなされていました。それまで、先輩方の後ろをついてばかりだった私が、今度は自分が学校を支えていかねばという気持ちになったのも初めてでした。9年間お世話になり、その後は隣の玉名市立玉陵中学校。その頃生徒指導面で問題行動の多い非常に厳しい状態がありました。しかし、中体連陸上・水泳大会等の取り組みを通じて生徒たちは自信を持ち、体育の取り組みで学校まで変わると学ばせていただきました。玉陵中でも9年間お世話になり、四校目は玉名中学校でした。800名の生徒を動かす最もエネルギーが必要な学校であり、初めての中体連理事長を経験させていただきました。大会の運営をしながら自校の生徒の大会への練習も並行して行う時期でした。郡市中体連大会の諸準備や県中体連の会議、関係団体との連絡等何か忘れていないかと考える毎日でした。諸準備と生徒の指導に毎日激しく取り組む中で、声が出なくなり目が見えなくなり、病気で休み周りにご迷惑をかけたこともありました。しかし、その頃から全国中体連大会へも初めて出場させていただき、全国の中学生の競技レベルの高さに意識を変えさせられました。そして、8年間の玉名中その後、平成二十五年度から教頭として玉南中へ赴任、玉名荒尾中体連の副会長として、平成二十八年度から荒尾第四中学校の校長として、平成二十九年度から玉名荒尾中体連会長として、熊本県中体連総合体育大会玉名荒尾大会に関わらせていただきました。平成三十年度には県中体連副会長として、岩下会長、中島会長のもと一緒に県の運営にかかわらせていただき、多くの団体との連絡調整や大会の運営等、いかに苦勞をされて、大きな責任を負って県の運営をされているのか学ばせていただきました。

私は38年の教職生活の中で、体育人として多くのことを学ばせていただきました。指導面では、熊本県の体育の先輩方のこだわりのある指導を目標に取り組み、体育がいかに生徒に達成感と自信を与え、学校全体に活気をもたらすのかを。そして、熊本県の子どもたちの純粋さが全国に通用する強みであることも確信を持ちました。運営に関わらせていただく中では、大会を行えること自体に、いかに感謝の気持ちをもって取り組まなければならないかを、大会を支えていただいた皆様から学ばせていただきました。今後、子供たちの未来を切り拓く力を育てるためには、体育がより必要であると思います。最後になりましたが、熊本県中体連・中体研の益々の発展と関係の先生方のご健勝とご活躍を祈念し、お礼の言葉とさせていただきます。



## 県学校体育功労賞を受賞して

長洲町立長洲中学校 校長 中山 直幸

令和2年度熊本県学校体育功労者として表彰していただき、誠にありがとうございました。これまで支えていただいた皆様方のお陰と感謝いたします。

教職38年間を振り返ると、昭和58年、初任の地は天草の牛深中学校でした。当時の牛深中は、学年5クラス、400人以上の生徒、先生方も平均年齢が20代ととても活気のある学校でした。当時、牛深市内には5校の中学校（牛深中、天附中、久玉中、深海中、魚浦中）があり、天草郡市内だけでも40校の中学校があったと記憶しています。中体連夏季大会では、天草郡市内での部会大会が6月に行われ、上位チームのみ7月の天草郡市大会に出場でき、更にその上位が県大会に出場できるようになっていました。陸上大会も同じように部会大会が行われ、上位入賞者のみが天草郡市大会・県大会に出場できました。県大会に出場するという事は生徒や指導者にとっても憧れでした。

当時の牛深中学校の校長先生は、小島昌夫先生で、天草郡市中体連会長をしておられました。退職の年には、この体育功労賞を受賞され、その祝賀会が鶴屋8Fホールで行われた記憶があります。私も初めて、祝賀会に出席させていただき、熊本県の体育の先生方の熱気に圧倒されました。まさか同じ功労者賞をいただけるとは全く考えてもいませんでした。初任4年目になると、牛深部会大会の運営を任せられ、夏季大会や陸上大会の計画立案、大会運営の大変さを学び牛深市内の体育の先生方との交流も深めることができました。

玉名郡の玉東中学校に赴任することができた平成元年は、熊本県中学校総合体育大会が玉名郡市で開催され、バレーボールの地元専門部長として会場責任者を任せられました。また、三加和中学校に勤務していた平成7年には、熊本県中学校体育研究会が玉名郡市で行われ、地元の研究理事として「玉名郡市中体研の取り組み」について発表しました。同時期に、九州各県の学校体育研究発表会に毎年のように参加させてもらったことは、自分自身の保健体育の授業づくりに大きな影響を与えました。

平成15年、玉名中学校時代には、熊本県中学校総合体育大会玉名大会を地元の中体連理事長として運営に携わりました。玉名市総合運動公園多目的グラウンドでの総合開会式のために、式典の準備や駐車場をどうするか会議を重ね、いろいろな課題をクリアしながら大会を成功させることができました。大きなイベントには、表に出ない多くの人の努力があるということを改めて知り、組織をいかにまとめ動かすかを学ぶことができました。

平成26年から3年間は、玉名荒尾中体連会長までさせていただきました。大会やイベント毎に雨が降り、大会運営の判断にとっても悩んだことが思い出されます。しかし、そのような緊急事態にも臨機応変に対応する先生方の姿に感心させられました。これまで、大変な思いも多々ありましたが、多くの先生方の支えで乗り越えることができました。

最後に、玉名には全国表彰を受けられた杉本三郎先生がおられますが、もう一人、玉名中体研・中体連にご尽力いただいた同期の先生がおられます。荒尾市立有明小学校の米村光生校長先生です。玉名荒尾中体連の理事長を4年間ご尽力いただきました。特に、玉名と荒尾の中体連が一つになるときの理事長として、組織の再編成や予算面の確保などとても苦勞されました。私自身、中体連以外の仕事でも、とても助けていただいた先生の一人です。陰の体育功労者と感謝しています。ありがとうございました。





## 県学校体育功労賞を受賞して

山鹿市立鹿本中学校 校長 林田 浩昭

この度の授賞式では、県教育委員会をはじめ多数のご出席のうえ表彰式を挙げていただき、学校体育功労賞という輝かしい賞を頂戴し誠に身にあまる光栄でございます。併せまして、コロナ禍の中で、表彰式までの準備や当日の運営に大変ご苦労いただきました関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。正直なところ、このような栄誉は自分に縁のないものと思っておりましたので、授賞の通知を受けて唯々驚いていたところです。

振り返れば、高校生時の二人の恩師との出会いがあり、中学校の体育教師、そして陸上競技の指導者を志しました。六年間の小学校勤務を経て、念願の中学校保健体育教師として、上益城郡の中学校に赴任できました。初日の就任式終了後、三年生十数名から特別のあいさつ。生徒一人一人が、「わかる」・「できる」・「集う」授業、汗だくになり、「今日も楽しかった」の声が聞ける授業実践に取り組みましたが、すべての生徒の学習意欲を掻き立てることができませんでした。また、何事もない平穏無事な日がほとんどなく、その対応に追われる日々。それは、私自身の学級経営や教科経営、部活動等での指導力のなさを痛感させられる毎日でもありました。丁度、熊本県中学校総合体育大会上益城大会が開催される前年でした。上益城中体連の会長先生・理事長先生の統率力や組織力、先生方の指導力、行動力などの多くを学び、自校での指導へと活かしていきました。また、熊本から始まった全国中学校駅伝競走大会には、関係の先生方から声をかけていただき、コースづくりや審判員として関わらせていただきました。この上益城の中体連、中体研で学んだことが保健体育教師の原点であり、志に向かってスタートした第一歩であるといっても間違いありません。

その後、鹿本管内の中学校に赴任。飛び込みの三年生担任。前任校に劣らず、様々な課題が満載でした。四年目、担任を外れ学年主任、教務主任。やっとな腰を据えて取り組むことができるようになり学習指導や部活動指導が徐々に成果となって表れてきました。

三校目の中学校、鹿本郡市中体連理事長と教務主任を兼務しての二年間は、様々な経験を積みさせていただきました。活力ある生徒・自立する生徒の育成を目指し、結果を求めて「来年こそは」と決意した矢先に突然の異動となりました。

行政二年、小学校・中学校教頭七年、そして米野岳中学校長を経て、令和元年四月、教職生活最後の勤務地に鹿本中学校の校長として戻ることができ、併せて山鹿市中学校体育連盟会長を任されました。コロナ禍の中、健康・安全を守るため中体連総合体育大会の全が中止、生徒たちにとって集大成の夏は代替大会となりました。そして唯一残った駅伝競走は、関係各位のご支援とご協力により開催の運びとなり安堵の胸。教職生活最後の年に、男子チームは県大会で準優勝、初出場の九州大会では堂々の四位という成績。力を出し切った選手一人一人、そしてチームの姿に感慨無量で涙が止まりませんでした。

三十四年間の教職生活は、恩師の姿を胸に志を追いかけ、厳しい現実との葛藤にもがきながらも、たくさんの子供たちの頑張る姿に感動をもらい無我夢中で走ってきました。表彰式が終わって思うことは、この栄誉はけっして自分だけの成果ではなく、これまでご指導いただきました多くの先生方のお蔭であると深謝するばかりです。

最後になりましたが、熊本県中学校体育連盟・体育研究会の益々の発展と関係の先生方のご健康とご活躍を祈念いたしましてお礼の言葉といたします。ありがとうございました。



## 県学校体育功労賞を受賞して

宇土市立住吉中学校 校長 田中 繁蔵

令和2年度学校体育功労賞をいただき、たいへん光栄に思います。

この受賞は、これまでに出会った先輩諸氏からの温かい導きと、同僚の先生方、宇城郡市の体育の先生方からの支えがあったからだと思っております。さらに、これまで出会ってきた多くの生徒たちにも感謝したいと思います。

私が体育教師を目指すきっかけとなったのは、中学3年次の担任の先生の存在です。厳しい先生でしたが愛情いっぱい私たちに注いで頂きました。その先生にあこがれ体育の教師になる夢を持ちました。

教師としてのスタートは、現松橋支援学校でした。その生徒たちとの出会で、これまでの価値観を大きく変えることができました。それまでは競技スポーツ中心の考え方が強くスポーツを一面的に見ていました。出会いをきっかけに生涯スポーツ、誰もが楽しむスポーツを考えることになり、スポーツを多面的に見ることができるようになりました。グラウンドは車いすの生徒や松葉杖の生徒が、転んでもけがをしないように、楽しく遊べるように毎日整備をしました。授業は、すべての生徒が楽しめるように内容の工夫が求められました。教科書も指導書もない状況で同僚の先生方から学び、生徒たちに教えられながらの創意工夫の5年間でした。

教職6年目で中学校に赴任しました。支援学校から大規模校の3年生の授業を受け持つことになりました。初めての中学校での授業に不安と緊張感がありました。先輩の授業を観察しメモにとり、1時間1時間を生徒に負けないように必死に授業したことを思い出します。初めて中体研の理事をしたのもこの頃でした。

故郷孝治先生からは、毎晩のように反省会をしていただきました。「学校体育とは」とか「総則体育」の話は毎晩のように勉強させられました。

その後、「すべての生徒が意欲的になる体育授業」を目指しました。生徒たちには、「目標を持つことの大切さ」について毎時間話をしました。体育が苦手だった女子生徒が体力づくりに意欲的に頑張ったことや、「先生自分たちでやれるから」と自発的に一生懸命体力づくりをしている生徒の姿が忘れられません。生徒たちに力をもらいながら生徒たちと一緒に授業を創ってきたように思います。

宇城郡市中体連の理事長を4年間任されました。その間宇城の体育の先生方の力強いサポートを頂きました。教職生活38年間の中で、この4年間は校務ともに忙しい日々でしたが、一番充実していたように思います。何より『支え、支えられる』という関係性を肌で感じさせていただきました。

最後になりますが、これまで出会った皆様に感謝申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。



## 県学校体育功労賞を受賞して

あさぎり町立あさぎり中学校 校長 堤 俊介

38年間の教職生活に一つの節目を迎えることになりました。世界的にも国内でも、そして地元人吉球磨でも、大変困難な状況の中、教職人生の集大成の年をこのような形で迎えることを想像もしておりませんでした。しかし、何事もないかのように、花は咲き、新たな春を迎えようとしています。

このたびは、荣誉ある令和2年度熊本県学校体育功労賞を受賞させていただき、本来なら、これまでお世話になった皆様お一人お一人に感謝の意を伝えるべきところではありますが、この場をお借りし、関係者の皆様に心よりお礼を申し上げます。この賞を賜るにあたり、どれだけ中学校体育の発展に貢献できたのかと自問しているところではありますが、恐縮ながら、これまで中体連で共に頑張り、支えていただいた仲間達を代表しての受賞であると思っています。

振り返りますと、昭和58年に人吉一中からスタートした教職人生でしたが、この職に就く分岐点は人吉高校時代の3人の体育の先生方との出会いにありました。一人は剣道部顧問の松岡寛治先生、二人目が3年時担任だった故吉井潤一先生、そして、もうお一人が大学の先輩でもある元体育保健課長の八十田宏先生です。人間性も含め、厳しくも温かいご指導と先生方の一言一言が心にしみ、当初教師になることはまったく考えていなかった私にとって、この出会いは間違いなく人生を変える大きなインパクトとなりました。遅ればせながら3年の後半から、人の心を動かし、生徒の人生に大きな影響を与える教師、しかも体育の教師という道の選択を次第に考えるようになりました。

大学を卒業し、血気盛んだった若い頃は「部活動を通じた人間育成」という使命感に燃え、まさに剣道部の指導に明け暮れる毎日でした。今、大きな課題となっている働き方改革も何のその、家庭も顧みず、土日、正月返上で、時には自宅で合宿をしたり、各地への遠征など、子ども達や保護者にとってはいい迷惑で、今考えると独りよがりの指導ではなかったかと反省するばかりですが、個性豊かな先輩の先生方、子ども達、そして、多くの保護者や地域の方々に支えられながら、何物にも代え難い経験と学び多き日々でした。今でも教え子達が時々訪ねてきてくれることがせめてもの救いです。

中体連との関わりを特に意識したのは、教職5年目の昭和63年度の県中体連球磨人吉大会でした。開催地事務局の開会式担当事務局で働かせて頂いた時でした。当時県理事長の松本元会長、事務局の前川元会長と本部となった鮎里ホテルで連夜、杯を頂戴しながら中体連運営の難しさや存在意義等について教を請う貴重な体験をさせていただきました。その後、2度目の球磨人吉での県大会、上村中（現あさぎり中）スタート・フィニッシュの県駅伝大会、新型インフルエンザに翻弄された剣道の全国大会人吉大会、2度の剣道の九州大会、そして初めての芦北・水俣、球磨人吉のブロック大会等はじめ郡市副会長として3年、会長として3年、微力ながら関わらせていただく中で、時代とともに変化を求められる運営の難しさと中体連が担う大きな不易の役割の重要性を改めて認識しているところです。

今、5年前の熊本地震、そして現在未だ予測の難しい新型コロナウイルス感染症の影響や7月豪雨災害を経て、困難な時だからこそ、中学生はじめ皆にとっての中体連の存在の大きさを改めて実感しているところです。これから中体連を引き継ぎ盛り上げていただく後輩の先生方に、少しずつの改革を経ながらも、ますますの質的發展を託し、受賞にあたっての皆様へのお礼のご挨拶といたします。



## 県中学校体育連盟功労者賞を受賞して

熊本市立清水中学校 教諭 黒川 富博

この度、栄誉ある熊本県中体連功労者賞を賜り、多くの生徒・教職員・保護者や地域の方々、諸先輩、同僚、体育関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

私は、昭和59年春に日本体育大学を卒業し、熊本市立北部中学校に赴任して以降、北部中学校に3年、昭和62年から南小国町立南小国中学校に4年、平成3年から熊本市立京陵中学校に8年、平成11年から熊本市立清水中学校に5年、平成16年から熊本市立西山中学校に2年、平成18年から熊本市立西原中学校に6年、そして平成24年熊本市立清水中学校に9年間、計37年間保健体育の教師として長い教員生活を送ってきました。当時は、どの学校でも問題を抱えた生徒もおり、生徒指導面で日々格闘してきたが、私自身が恩師から学んできた「人として大切な心構え」や「全ての生徒を最後まで見放さない」という思いで指導を行ってまいりました。

初めは若くて何も分からなかった私でしたが、当時の先生方や保護者、生徒の皆様に恵まれ、教師としての在り方を学ばせていただきながら、楽しく充実した日々を過ごすことができました。そこでは、高校の恩師や諸先輩方に言われた「授業を大切に」「人を大切に」という言葉を胸に、授業づくりに励んできました。長い教員人生なので、当然、時代の流れを感じることもありましたが、人として大切な心構えを忘れないよう、常に初心に戻りながら日々の指導に邁進してまいりました。

平成18年から勤務した熊本市立西原中学校では、武道の必修化に伴い、剣道の授業において、オリジナルの竹刀を使い、相手の動きに応じて体捌きや竹刀の動かし方などを考えなければならぬ剣道の形の授業を行い、熊本市内の多くの先生方と共に授業について学ぶことができました。

また、それと同時に部活動においても剣道の指導に携わらせていただき、諸先輩方に指導のノウハウをご指導いただきながら、剣道の理念でもある「人間形成の道」を生徒と共に目指しながら、共に汗を流してきました。特に、平成3年から赴任した熊本市立京陵中学校では、剣道競技女子団体において中体連九州大会3連覇、そして全国中体連優勝1回、平成11年に赴任した熊本市立清水中学校では、再び女子団体において九州中体連3連覇、個人戦において全国大会ベスト8、平成16年に赴任した西山中学校では、2年間で男女共に県大会や九州大会の上位入賞を果たすなど、生徒や保護者の皆様と数々の感動を味わうことができました。その際の教え子や保護者の皆様とは現在でも交流を持たせていただいております。

最後になりましたが、県中体研、県中体連の益々のご発展と会員の先生方のご健勝とご活躍を祈念するとともに、長年にわたりご指導いただいた多くの先生方に心より感謝申し上げます。お礼の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。



## 県中学校体育連盟功労者賞を受賞して

球磨村立球磨中学校 教諭 那須 純生

令和2年度熊本県中学校体育連盟功労賞という素晴らしい賞をいただき、心から感謝申し上げます。これもひとえに熊本県教育委員会をはじめ、球磨人吉管内の教育委員会、熊本県・球磨人吉中学校体育連盟及び研究会の先輩方や関係者の皆様のおかげであると、重ねてお礼申し上げます。

昭和60年4月1日。教職員としてスタートした日です。八代市立八代養護学校（現支援学校）、の勤務。特別支援の経験の無い自分に何が出来るかとても戸惑った事を覚えています。まずは、本物を見せたい、経験させたいと、自分の特技でもある剣道を授業に取り入れて、必要な剣道具を色々なところからかき集め、授業した事もありました。また、当時の勤務校では焼き物に取り組んでいましたので、夏季休業中に1人で信楽焼の窯元に、アポ無しで飛び込んで教えて頂いたこともありました。窯元の先生に「教員をやめて陶芸家にならないか？」とお誘いの言葉を頂き、もし焼き物の道に進んで窯元になっていれば、今回の受賞は無かったと思います。今回の受賞を受け、体育教師を続けていて本当に良かったとつくづく思います。異動時に、そのまま特別支援の道を選ぶか、中学校の保健体育教師を選ぶかとても悩みましたが、「保健体育教師になって剣道を指導したい。」という志望動機が勝ちました。昭和63年4月から五木村立五木第一中学校勤務となり、野球部担当となりました。経験の無い保健体育指導と共に初めての部活指導。不安の中にスタートした事を思い出します。しかし、前任校で学んだ、きめ細かな指導が、役に立ち、生徒達の気持ちと体の成長に少しは貢献できたかなと感じました。野球部活動では、自宅に生徒を何回も合宿させ、そこから試合に行き、生徒達と共に過ごす事で、お互いの気持ちをわかり合う事が出来ました。平成3年4月に、人吉市立第二中学校に勤務となりました。当時約900名の生徒がいましたので、これまた、初めての大規模校となり、複数体制で授業を行う事に、戸惑いを感じながら、共通理解・共通実践の大事さを、身をもって知る経験をさせてもらいました。部活動に剣道部もありましたが、担当者が異動になった陸上部を担当する事になりました。しかし、このことが、私の保健体育教師として大きく成長するきっかけになったのは事実です。全国中学校体育大会出場という目標を立て日々指導に当たり生徒と共に頑張り、初めての九州大会優勝・全国大会3種目出場を経験することが出来ました。当時の生徒・保護者には感謝です。人吉二中勤務4年の後、教職に就いて10年目に、剣道部を担当させて頂き男子団体で熊本県中学校体育大会優勝することも出来ました。現在、当時の生徒達が剣道の指導者になったり、警察関係や自衛隊等で活躍したりしていることは、私の自慢の一つです。その後錦町立錦中学校勤務となり、剣道部を担当でき、全中出場・九州大会優勝など数々の経験をさせて頂きました。また、熊本県中体連の剣道専門部長を11年間経験させて頂きました。平成21年度に行われた、全中熊本剣道大会の事務局長をさせて頂き全国大会の成功に貢献できたことも大きな思い出となりました。

最後になりますが、今後の熊本県中学校体育連盟・体育研究会の発展を祈念するとともに、これまでのご指導・ご鞭撻に感謝申し上げます、お礼の言葉とします。ありがとうございました。

## 令和2年度 保健体育担当者名簿の考察

### 1. 担当者数の状況

	玉荒	山鹿	菊池	阿蘇	上益	熊本	宇城	八代	人球	芦水	天草	計	割合 (%)
男	21	10	28	12	13	73	16	22	19	9	25	248	79.5%
女	5	0	7	0	1	41	3	5	0	1	1	64	20.5%
計	26	10	35	12	14	114	19	27	19	10	26	312	100.0%

生徒数の減少により、保健体育担当者数も減少傾向にある。また、男女の人数の割合を比較すると、男性79.5%、女性20.5%と男性：女性＝4：1となっており、男性が多くを占めていることがわかる。

### 2. 女性担当者在籍校の状況

	玉荒	山鹿	菊池	阿蘇	上益	熊本	宇城	八代	人球	芦水	天草	計
学校総数	16	5	12	10	8	43	11	18	12	8	20	163校
女性在籍数	5	0	6	0	1	34	2	4	0	1	1	54校
割合 (%)	31%	0%	50%	0%	13%	79%	18%	22%	0%	13%	5%	33%

女性担当者の在籍状況については、熊本79%、菊池50%と半数以上の学校に女性担当者が所属していることがわかる。その反面、他の郡市においては2郡市と比較して女性担当者の所属割合が低く、山鹿・阿蘇・人吉球磨においては0%と、男性担当者のみが所属していることがわかった。

### 3. 年代別男女の割合状況

	20代	30代	40代	50代	60代	計
男性総数	53	64	63	60	8	248
割合 (%)	(21.4%)	(25.8%)	(25.4%)	(24.2%)	(3.2%)	(79.5%)
女性総数	17	13	19	12	3	64
割合 (%)	(26.6%)	(20.3%)	(29.7%)	(18.8%)	(4.7%)	(20.5%)
合計 (%)	70 (22.4%)	77 (24.7%)	82 (26.3%)	72 (23.1%)	11 (3.5%)	312 (100%)

年代別割合は、20代、30代、40代、50代の各年代が20%台であり、全体的にバランスがとれてきている。また、20代の割合が男女ともに20%を超え、全体の22.4%と昨年度よりも2.7%増えている。60代については男女ともに5%以下となっているが、今後再任用が増えることが予想され、60代の割合が現在よりも増えてくることが予想される。

### 4. 週平均授業時数

	玉荒	山鹿	菊池	阿蘇	上益	熊本	宇城	八代	人球	芦水	天草	平均
平均授業時数	18.3	18.7	16.8	16.6	18.7	18.5	17.6	15.9	15.0	16.4	15.9	17.5 時間

週平均の授業時数は、昨年度に比べて今年度は若干(0.3時間)増加した。しかし、依然地区ごとにばらつきがあり、玉荒・山鹿・上益城・熊本が18時間以上に対して、八代・天草が15.9時間、人球が15.0時間となっている。

5. 担当者の特技（専門）種目と部活動担当種目の一致状況

	玉 荒	山 鹿	菊 池	阿 蘇	上 益	熊 本	宇 城	八 代	人 球	芦 水	天 草	計
担当者総数	26	10	35	12	14	114	19	27	19	10	26	312
一致者数	14	9	26	6	10	80	10	16	12	7	9	199
割合 (%)	53.8	90.0	74.3	50.0	71.4	70.2	52.6	59.3	63.2	70.0	34.6	63.8

担当者の特技（専門）種目と部活動の担当種目の一致状況をみると、一致者は199名で、その割合は63.8%と昨年度よりも若干（2.0%）高くなっている。しかし、まだまだ専門性が十分発揮される部活動配置となっていないとは言い切れない。地域別に見ると、山鹿が90.0%、天草が34.6%と地域間における差も大きい。より充実した部活動運営を行う上でも専門性を生かした担当配置について検討が必要である。

6. 部活動の担当種目状況

	玉 荒	山 鹿	菊 池	阿 蘇	上 益	熊 本	宇 城	八 代	人 球	芦 水	天 草	合 計	割 合 (%)
陸上競技	6	3	4	6	5	13	6	2	5	2	4	56	17.9%
水泳競技			1			5			1			7	2.2%
バスケットボール	1		4	0	2	16	1			1	1	26	8.3%
サッカー	6		9		3	12	4	4	4	3	4	49	15.7%
ハンドボール	1	2				3	4	2			2	14	4.5%
軟式野球	3		1	2	3	7	1	2	2	4	4	29	9.3%
体操競技						1						1	0.3%
新体操												0	0.0%
バレーボール	1	1	2	1		17	1	9	1		7	40	12.8%
ソフトテニス	1		2			5		1			1	10	3.2%
卓球			1			2		1				4	1.3%
バドミントン	4		2	1		7		1				15	4.8%
ソフトボール								1				1	0.3%
柔道	1	2	4	1		5		2	1		2	18	5.8%
剣道		1	5	1	1	12	2	1	3			26	8.3%
弓道												0	0.0%
空手道												0	0.0%
ラグビー	1	1				4						6	1.9%
テニス												0	0.0%
その他								1	1			2	0.6%
担当部なし	1					5			1		1	8	2.6%
合計	26	10	35	12	14	114	19	27	19	10	26	312	100.0%

保健体育担当者の97.4%が部活動を担当している。担当種目の中では、陸上競技、サッカー、バレーボール、軟式野球、バスケットボール・剣道の順で多く、6種目で全体の72.4%と半数以上を占めている。

《本誌編集にあたって》

本誌の編集におきましては、中体研会員の皆様ができるだけ活用していただきますように、毎年改善を重ねております。作成の手順や様式等でご意見等ございましたら、各郡市中体研理事長へご連絡ください。次年度の編集に向けて、参考にさせていただきます。

最後になりましたが、各学校へ名簿資料の調査を依頼しましたところ、年度初めのご多用の中にも関わらず、県内全学校より回収することができました。ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 領域別活動報告「熊本県版体育実技資料」

### 1 令和2年度の取組

#### (1) 担当者（井上先生・吉田先生・小多先生・上田先生・内田先生・酒井先生）

- ・各学年の保健資料と体育資料で割り振りを行って作業を進めた。

#### (2) 編集作業

- ・期日 令和2年8月18日（火）・・・合宿研修
  - ・内容 県版保健体育ノート資料1年生、2年生、3年生、資料版の内容検討と役割分担
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

※パソコンやインターネット等の環境が整った場所で行う方がよい。

#### (3) 編集・提出

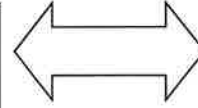
- ・期日 令和2年9月中
- ・内容 資料・原稿の整理、編集

#### (4) 資料収集・編集・確認

- ・期日 令和2年10月16日（金）
- ・内容 県版保健体育ノート資料確認

#### <提出資料①>

・・・主にデータ更新を確認し、新しいデータに朱書きで訂正をする。



内容は同じだが、扱うデータ等は異なる。

#### <提出資料②>

・・・主にデータの更新を確認し、データとして作成して提出する。

#### (5) 編集作業に向けて

- ・資料内容検討 → 資料内容編集 → 資料内容確認
- ・毎年、ニーズに応じた資料内容の検討を行う必要がある
- ・活用状況を把握し、授業で使える資料作りを行った方がよい。  
※テスト問題：思考を深める問題等、体育理論に関する補助資料の充実
- ・資料の宣伝を行い、ノートの採用率を上げる手だてが必要である

### 2 今年度の編集作業について

#### (1) 編集作業の手順

- ①チーフは、夏期研修の前に前年度の資料データを、担当の先生方に送信しておく。  
夏期研修時に内容検討、ホームページ確認。パソコンを持参しその場で午後確認作業を行う。
- ②担当者は、作成原本を参考にインターネットで関係省庁、又は県のホームページで事前に調べておく。
- ③担当者は、資料の削除や追加などを確認し、編集作業に入る。
- ④編集作業にできなかったところは、持ち帰り作業を進める。
- ⑤出来上がった資料をチーフに渡し、確認後、各業者に渡す。

#### (2) 編集にあたって

- ・インターネットで最新の資料を収集することが多いので、事前に調べておいて持ち寄る形の方がスムーズに行える。
- ・学研の編集用紙をそのまま利用するのではなく、同じような原本を作成し、訂正や貼り付けなどの編集作業を行った方がよい。
- ・提供資料などに関しては、学校にあるものも多く事前に把握し、持参するとよい。また、インターネットなどで公開している資料も活用できる。
- ・資料によっては、資料収集日以降に集まる資料もある。
- ・著作権（写真も含む）等は必ず各担当者が確実に許可を取るようにする。

#### (3) 資料活用にあたって

- ・各郡市で資料の活用を呼びかけていただく、活用法を含め意見を集約し、改善していく。



## 領域別活動報告「授業研究部会」

### 1 令和2年度の授業研究部会の取組

#### (1) 取組内容について

- ① 第48回熊本県中学校保健体育研究発表大会（芦北水俣大会）に向けて
- ② 学習構想案の集約

#### (2) 担当者

◎瀨 久人（宇城） ○酒井 剛（玉名荒尾）

#### (3) 活動の概要

- ① 第48回熊本県中学校保健体育研究発表大会（芦北水俣大会）に向けて
  - ・授業研究会の進め方等の検討・確認  
県南地区実行委員会，理事長会にて（10/22，11/9）  
討議の柱，ビデオ視聴等についての検討・確認
  - ・学習構想案の検討  
県南地区実行委員会，理事長会にて（7/9，10/22）
- ② 学習構想案の集約
  - ・案内（理事長研修会にて募集案内11/9～）  
→各郡市集約後 担当へメールで提出  
→略案は集めない
  - ・提出締め切り（～1/15）  
→提出された学習構想案 9本（体育分野4，保健分野5）
  - ・集約，編集作業等（1/15～2/25）  
→個人名・学校名を伏せる（郡市名は記載）
  - ・各郡市へ配布（2/26）  
→CDにて配布 各学校へは各郡市理事長に一任

### 2 考察

#### (1) 第48回熊本県中学校保健体育研究発表大会（芦北水俣大会）に向けて

授業研究会で，11月に行われる会の進め方等運営面での話し合いを行った。話し合いでは，他の領域からもメンバーとして加わり，様々な意見交流を行い，よりよい大会運営に向けて議論を深めることができた。当日も，芦北水俣郡市中学校体育研究会の素晴らしい実践発表，授業研究会等での活発な意見交換等があり，研究発表大会の成功に繋げることができた。

#### (2) 学習構想案の集約

「熊本の学び学習プラン」(R1.12)において，これまでの「学習指導案」から大切にしたい3項目を加えた「学習構想案」へと示された。今後，各学校で学習構想案を作成していく際，今年度作成された構想案を一つの参考例として活用できるよう，各郡市に今年度作成された学習構想案の集約をお願いした。今年度，各郡市より9本の構想案が集まった。この構想案を参考に，各学校及び生徒の実態に応じて，熊本の学び学習プランに沿った授業づくり等，自らの指導に生かしてもらいたい。

## 部活動における新型コロナウイルス感染症の影響について

担当 有働 秀樹

### 1. はじめに

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、中学校総合体育大会（夏季大会）の県・九州・全国大会が中止となった。その中止の決定を受け、県内の各郡市でも大会が中止された。代替大会が実施された競技もあったが、全競技で実施されたわけではなく、中学校3年間の集大成となる大会がなくなったことで、選手達には大きな心理的影響を与えることとなった。この新型コロナウイルス感染症の影響は、今後も続くことが予想されており、「新しい生活様式」が日常生活に定着する等、私たちの生活も大きく変化している。そこで今回は、部活動における感染予防対策についての研究を行った。

### 2. 大会実施における基本的な考え方

令和2年7月に（公財）日本中学校体育連盟から示された、各大会を実施するに当たってのガイドラインは、文部科学省から通達された「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～」やスポーツ庁からの通達である「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」、公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会等から出されている「スポーツイベント再開に向けた感染予防ガイドライン」をもとに作成されており、基本的な考え方としては、①感染源を絶つ、②感染防止の3つの基本の徹底（身体的距離の確保・マスクの着用・手洗い等の徹底）、③3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避、④安全な活動環境等の確保の4つの条件を示したものである。

### 3. 具体的な感染予防対策について

中体連代替大会や、熊本県中学校駅伝大会等、コロナ禍の中で行われた各大会の実施要項には（公財）日本中学校体育連盟のガイドラインに示された感染予防のための基本的な考え方のもとに、具体的な感染対策が示されている。代表的なものとしては、「風邪の症状（発熱、咳、鼻汁、咽頭痛、頭痛等）がある選手や引率者等は、大会に参加させないことを徹底する」、「各校の選手及び引率者等の2週間分の体調を記録した体調記録表の記録を求め、健康管理を徹底する」、「大会当日受付時等に、学校同行者体調記録表を提出させ、選手や引率者等の体調を確認するとともに、大会中、選手や引率者等に体調不良がある場合は、大会本部に申し出るよう場内アナウンス等で確認を促す」、「引率者等は、集合時、更衣後、ウォーミングアップ終了後、試合前後、昼食時、解散時等、こまめに、選手の体調不良の有無を確認する声かけを行うなど、集合時から解散時まで選手の健康観察を徹底する」、「原則開会式等は実施しない」等である。つまり、大会を実施するためには選手だけでなく、大会関係者や来場者に至るまでの感染予防対策の徹底が求められた。

### 4. おわりに

新型コロナウイルス感染症は私たちの生活に未曾有の事態をもたらし、今回示したように、スポーツ活動においてもさまざまなスポーツイベント、競技大会が延期・中止となった。また、日常の運動・スポーツ活動へも大きな影響を及ぼしており、生徒の体力低下等も懸念されている。新型コロナウイルス感染症については、ワクチン接種が開始される等の明るいニュースもあるが、まだまだ先が見通せないところも多く、今後も完全にウイルスに感染しないという状況をつくることはできないと言われている。そのような状況を踏まえ、私達学校関係者は、生徒の健康を第一に考えながら、生徒が努力できる環境・努力の成果を発揮できる場をつくっていくことが重要となる。そのような環境をつくる一助として、部活動を含めた「with コロナ時代の運動・スポーツ活動の在り方」について、今後も研究を深め、現状と対策を明らかにしていきたい。

「自ら運動の喜びや楽しさを求め、  
生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」  
～学び合いの中で知識を深め、技能を高める学習をめざして～

1 研究目的

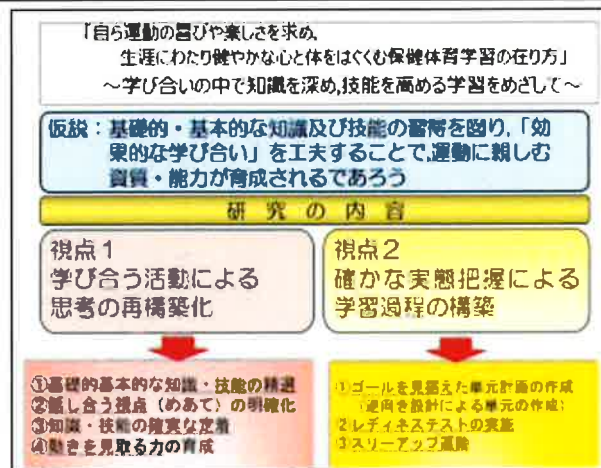
本県では一部の地域を除き、過疎化や少子化による生徒数の減少が続いており、学校の統廃合が進んでいる。本郡市においても例外でない。授業では単学級や小規模校ならではの特性（メリット・デメリット）がみられる。一番のメリットは生徒一人ひとりに目が届きやすく、きめ細やかな指導が行いやすいことである。その他にも生徒の人間関係が深まりやすく、落ち着いた生活の中で活発な学び合いが行えることが挙げられる。しかしながら、集団の中で多様な考え方に触れる機会が少ないことで、学びの質の低下が懸念されるところがデメリットとなっている。そのような状況を踏まえ、本郡市では、熊本県中学校体育研究会のサブテーマにもなっている「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業づくりをスタートさせた。生徒同士が深く関わり合えるような手立てを工夫していくことで知識の深化を図り、その知識を活用して、技能の高まりへと繋げられる授業の構築をめざした。そして、「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業づくりの中で、「技能を習得していく楽しさ」を経験させるという視点を大切にしてきた。

2 研究構想

【研究仮説】 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図り、「効果的な学び合い」を工夫することで、運動に親しむ資質・能力が育成されるであろう。

本郡市の実態から「授業で最も楽しいと感じること」に「技能の向上」が挙げられた。知識の深まりとともに、思考力の育成を図りながら、技能の高まりへと繋げる授業の構築が必要であると考えた。また、「授業の楽しさ」と「授業の中で友だちとの助け合い」や、「役割を果たす場面があるか」の問いの結果、授業

が「楽しい」と回答した生徒は友だちとの関わりや役割が「ある」と答えている方が多く、授業の楽しさを経験させるには「友だちとの関わり」や「自分の役割」という点が不可欠であると考えた。そして、「授業の中で、できなかったことができるようになったきっかけ」の問いに対し、回答の上位は、「先生や友達にコツを教えてもらった」、「友だちに教えてもらった」であり、友だちや先生との関わりが重要であると考えた。



### 3 研究内容

#### (1) 学び合う活動による思考の再構築化

##### ①基礎的・基本的な知識・技能の精選

まず、生徒の知識・技能の引き上げに必要な基礎的・基本的な知識・技能の精選を図る授業づくりを考えた。そのために、生徒の実態把握、到達目標の明確化が必要であり、学習の基盤となる知識・技能の洗い出し、授業方略の明確化を行った。

##### ②話し合う視点（めあて）の明確化

話し合い活動では、「何について考えるのか」という視点を明確にし、「話し合う視点」を例示した。マット運動では自分の考えを述べる際に「体の動きで大切なところ」、「体のどの部分に着目するのか」、「自分や仲間の動きで違うところや似ているところ」など、具体的な視点を意識させる工夫を行った。



##### ③知識・技能の確実な定着

話し合い活動の際には、考えるための基盤となる知識が必要であり、知識の習得を図る場面を意図的に位置づけた。技能も同様であり、目標とする技能の習得には、その技能に必要な素地の確実な定着が必要と考えた。伸膝前転での技能のポイントでは、「どのタイミングで倒せばよいか」という知識に着目させ、そのために必要な技能・感覚の定着を求めた。



##### ④動きを見取る力の育成

本郡市の考える「動きを見取る力」とは、他者の動きや自己の動きを「模範の動き」と比較して相違点を発見したり、相手チームの動きや自己のチームの動きの変化に気付いたりできる力であり、ICTを効果的に活用することは「動きを見取る力」を培うことへと繋がり、話し合いの根拠となる確かな情報を得ることができた。

#### (2) 確かな実態把握による学習過程の構築

生徒に身につけてほしい技能の精選及び分析を行い、見通しを持った単元計画の作成に取り組んできた。本郡市では授業づくりの際、生徒の実態把握と、学習させたい内容の到達目標を明確に設定しておかなければ、学習の流れに見通しがもてないと考えた。授業の導入において、自己の能力を把握させ、到達目標を設定させるためにレディネステストを行うようにしている。

##### ①ゴールを見据えた逆向き設計による単元計画の作成

逆向き設計とは、生徒に何を身につけさせたいのかという教育の成果から逆向きに授業を設計することである。本郡市で構想した逆向き設計における単元の作成イ

メージでは、レディネステストを行い、教師が生徒に身につけさせたい力を明確に設定する。それを受けて単元を設計することで、より系統的に生徒の実態に合わせた授業を行うことができた。また、作成の際は単元及び授業後の生徒の姿を想像した。

バレーボールの単元では、レディネステストで

「オーバーハンドパス」、「アンダーハンドパス」、「サーブ」の技能に絞って行い、そこで「パスができない」、「体が向かない」、「ボールに関われない」といった現状が見えた。そこで、単元の終了後の姿を「状況に応じたパス」、「相手コートを意識した体の向き」、「ボールへの入り方を意識した

繋ぎ」と設定した。単元計画の作成では、基礎的な技能を高める時間を前半に多く取り入れ、ルールや場の工夫を行うタスクゲームを後半に増やすように設定した。

## ②スリーアップ運動と場づくりの工夫

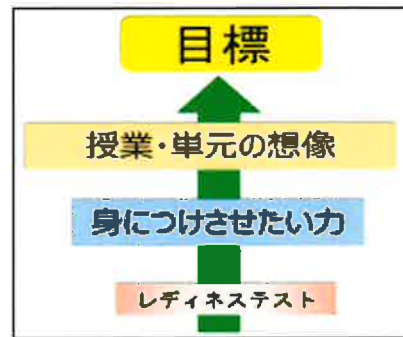
スリーアップ運動とは「ウォームアップ」「スキルアップ」「モチベーションアップ」を目的に行い、生徒の実態や基礎的な技能や知識の定着を目的としている。画一的で教師主導の典型的な準備運動ではなく、主運動に繋がる「運動アナログン」を取り入れ、緊張をほぐし、自らの動きを生み出すためのねらいも取り入れている。

本郡市ではレディネステストをもとに、身につけさせたい技能・感覚を育てるためにスリーアップ運動を授業の導入で行った。

バレーボールの授業では「繋ぐこと」を意識したスリーアップ運動を行った。生徒は「オーライ」、「捕って」という声の中で懸命にボールに追いかける姿があった。また、ここで高まった繋ぐ意識は「パス」、「サーブ」という基礎的な技能のスキルアップ、バレーボールの到達目標である三段攻撃へと効果的に機能した。

## ③場づくりの工夫・タスクゲーム

本郡市では場づくりの工夫とタスクゲームを行うことは、基礎的・基本的な技能の定着となり、その技能の高まりに必要な感覚づくりと生徒の「できた」という実感へと繋がると考えた。一度ボールを触った生徒は後方のコーンを折り返す」というルール



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
レディネステスト	スリーアップ運動									目標
○オーバーハンドパス	アンダーハンドパス	アンダーハンドパス	アンダーハンドパス	アンダーハンドパス	アンダーハンドパス	アンダーハンドパス	アンダーハンドパス	アンダーハンドパス	アンダーハンドパス	アンダーハンドパス
○アンダーハンドパス	オーバーハンドパス	オーバーハンドパス	オーバーハンドパス	オーバーハンドパス	オーバーハンドパス	オーバーハンドパス	オーバーハンドパス	オーバーハンドパス	オーバーハンドパス	オーバーハンドパス
○アンダーハンドパス	サーブ・キャッチ	サーブ・キャッチ	サーブ・キャッチ	サーブ・キャッチ	サーブ・キャッチ	サーブ・キャッチ	サーブ・キャッチ	サーブ・キャッチ	サーブ・キャッチ	サーブ・キャッチ
○アンダーハンドパス	パスからの連携	パスからの連携	パスからの連携	パスからの連携	パスからの連携	パスからの連携	パスからの連携	パスからの連携	パスからの連携	パスからの連携
○パスの掛け	打ち上げトスからのスパイク練習	打ち上げトスからのスパイク練習	打ち上げトスからのスパイク練習	打ち上げトスからのスパイク練習	打ち上げトスからのスパイク練習	打ち上げトスからのスパイク練習	打ち上げトスからのスパイク練習	打ち上げトスからのスパイク練習	打ち上げトスからのスパイク練習	打ち上げトスからのスパイク練習
・パスができない	習熟技能を活用したタスクゲーム									・状況に応じたパス
・体が向かない	問題を意識したタスクゲーム									・相手コートを意識した体の向き
・ボールに関われない	まとめ・振り返り									・ボールへの入り方を意識した繋ぎ



にしたタスクゲームを行うことで固定のポジションでは動きが単調になる実態があったため、あえて意図的に動きを入れた。ルールの上で、苦手な生徒も積極的に関わることが求められ、結果として「ボールを持っていないときの動き」や「ポジションのとり方」のスキルが高まった。

#### 4 研究結果と考察

生徒への授業アンケート（単元終了後）の結果から、「技能のポイントを示されたことが自分にとって有効であった」と回答した生徒が94%、「話し合いの場では明確に視点を意識した」と回答した生徒が85%であった。このことから学び合いの中で知識の深まりを生徒が感じていることが分かった。また、「一人ひとりにあった場やルールの工夫があり、できるという実感がある」と答えた生徒が86%おり、確かな実態把握により、一人ひとりに応じた場の設定がなされ、生徒の「できる」という実感へ繋がっていることが分かる。

さらに、「スリーアップ運動における授業の導入により楽しい雰囲気の中授業が始まっている」と答える生徒が97%、「スリーアップ運動における繰り返しの運動による技能の高まりを感じている」生徒が94%であった。そのことから、基礎的・基本的な知識・技能の定着が伺えた。そのことは生徒の充実感に繋がっており、知識の深まり、技能の高まりが「楽しい体育」に繋がった成果だと考える。

マット運動の際の生徒の感想と、班で話し合った意見では、気づきの中で教師側が与えている「足がついた瞬間に前に倒す」という言葉から自分たちのイメージで「上体をグッと前に倒す」という言葉に変わり、技能のポイントをよりつかむことができたことが分かった。生徒の感想には「マット運動の時間に友だちや班で出された意見を元にポイントやコツをつかむことが前回よりできた」という感想があり、学び合いによる思考の再構築化がなされていることが分かった。

教師側から見る成果は以下の通りであった。

Handwritten notes from students and teacher points:

- Student notes (top):
  - 「伸膝前転」
  - 「回るときに手でしっかりおす」
  - 「立つ時に上体を前に倒す」
  - 「足が着いた瞬間に上体をグッと前に倒す」
  - 「お尻が着いたら上体を前に倒す」
- Teacher points (bottom):
  - 「お尻が着いたら上体を前に倒す」
  - 「かかとが地面についたらつま先を地面につけるイメージ」
  - 「スピードをつけろ」
  - 「靴底をたえんしんををつけろ」

- スリーアップ運動で授業の最初から意欲の向上を図ったため運動量も増え、主活動への取組みも積極的になった。
- 実態を把握し、単元を作成するため、生徒が無理に授業内容に合わせるのではなく、生徒に合った授業をすることができ、積極的な参加が見られる。
- 技能の精選や話し合いの視点を明確にすることで、グループ学習の時間がより充実し、具体的なアドバイスがされている。

**芦北水俣郡市中学校体育研究会 研究主題**  
**「わかってできる 保健体育学習の在り方」**  
**～一人一人が考えをもって、仲間と関わりながら取り組む学習をめざして～**

## I 研究主題について

新型コロナウイルス感染症が全世界で拡大する中、7月には豪雨災害があり、芦北水俣郡市は大きな被害を受けた。研究の指定を受けたものの、臨時休校等もあり授業ができず、思うように研究を進めることができなかつたが、保健体育学習の在り方についてあらためて考える機会となった。

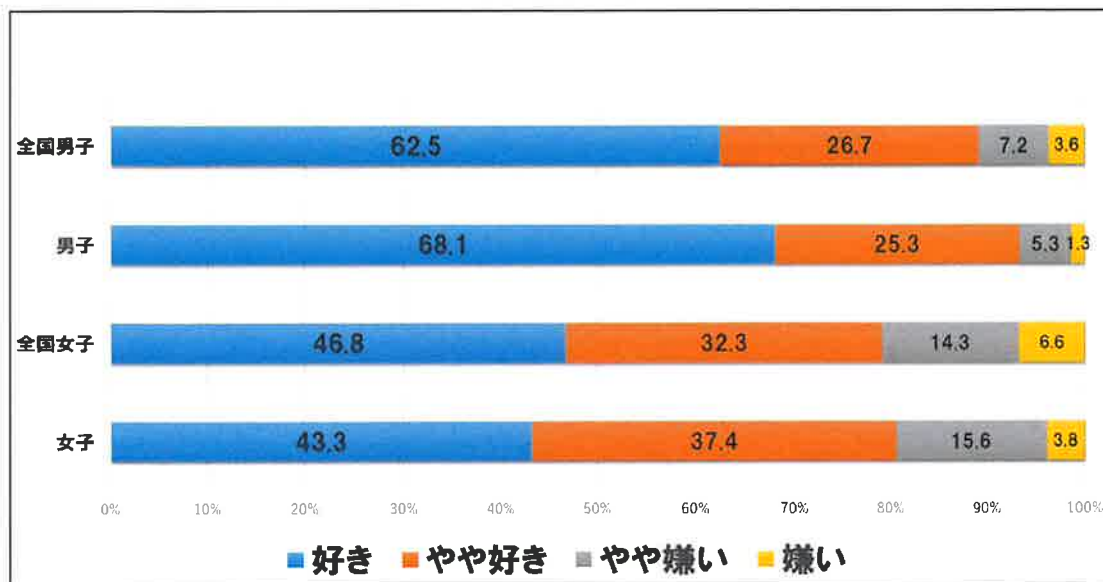
芦北水俣郡市は数年後には生徒数が1,000人を切ると予想され、県内で最も生徒数の少ない郡市であり、体育担当者も8校中7校が1名という状況である。そんな中でも毎年実施されている新体力テストでは多くの項目で県基準を上回り、運動やスポーツを好む生徒が多い状況である。これは生徒の一人一人に目が届きやすく、きめ細やかな指導が行われている成果であるとも言える。しかしながら、今後、今以上に生徒数が減り、集団の中で多様な考え方に触れる機会が少なくなることや、仲間同士で競い合う経験が少なくなことは、将来、社会に出て生きて働く力の質の低下につながるのではないかと懸念される。

そこで、芦北水俣郡市では、新学習指導要領が求める資質・能力の三つの柱について考え、学習する子どもの視点に立った授業づくりをスタートさせた。

保健体育の授業では、学習したことを実生活や実社会に生かし、豊かなスポーツライフを継続することが求められている。そのためには、生徒がその学習に対し「楽しい」と実感していることはもちろんのこと、生活の仕方や運動の行い方などの知識や、自分や友だちの課題に気づき、課題解決のための方法を考えて解決していく力が必要となる。しかし、体育科の授業で考えるならば、学習を苦手に行っている生徒にとってそのような力よりもできないことで体育の授業を苦痛と感ずることが優先してしまい、実生活や実社会に生かすことができない状況に陥りがちである。つまり、運動の機能的特性の楽しさを感じさせながらも、「できる」喜びを経験させることがスポーツライフの素地を培う授業だと考える。そこで、まずは発達段階を踏まえ、学習したことを実生活や実社会に生かす力を育むために、仲間と関わりながら「わかる」ことをより大切に、「できる」喜びも実感できる学習の展開を工夫していくこととした。また、「できる」喜びには仲間との関わりが不可欠であり、一人一人が考えをしっかりと学び合いを行えばさらに学びの質は深まると考え、仲間と深く関わり合えるような手立てを工夫していくことで、生活に生かす力や技能の高まりへも繋げられる授業をめざした。

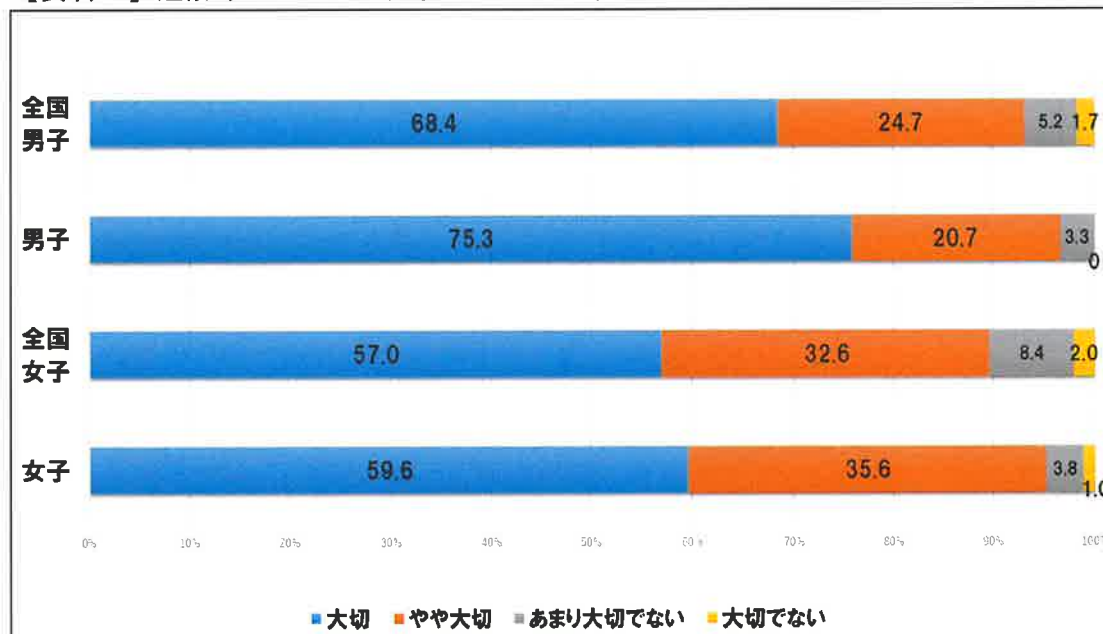
## II 芦北水俣郡市の実態から

【資料1】運動やスポーツをすることは好きですか



令和元年度「全国体力、運動能力、運動習慣等」調査結果である。男子が約93%、女子の約80%が肯定的な回答をしており、全国よりもやや高い傾向にある。

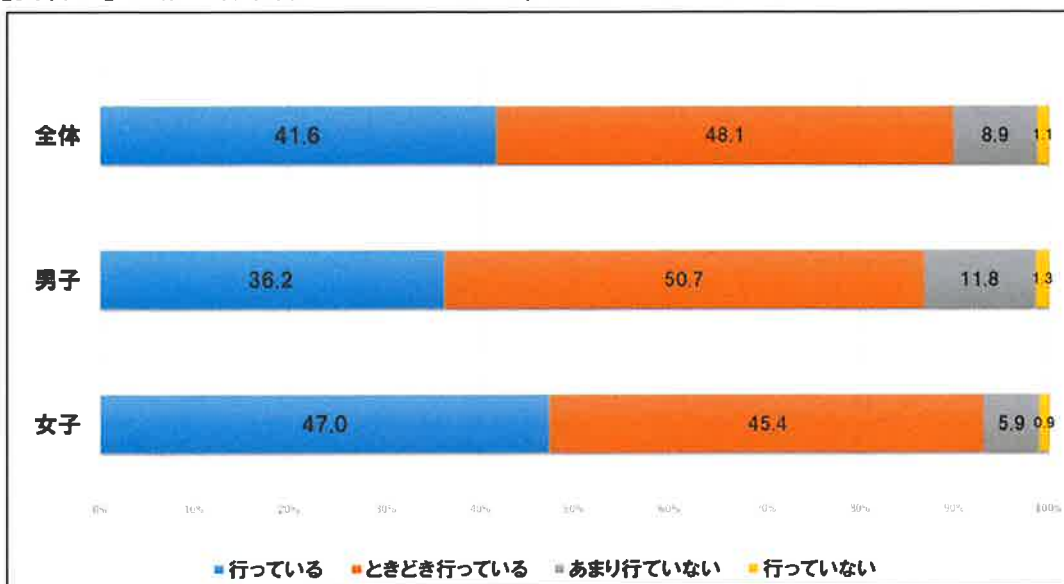
【資料2】運動やスポーツは大切だと思いますか



男女ともに約95%が肯定的な回答をし、全国と比べても高い結果となった。

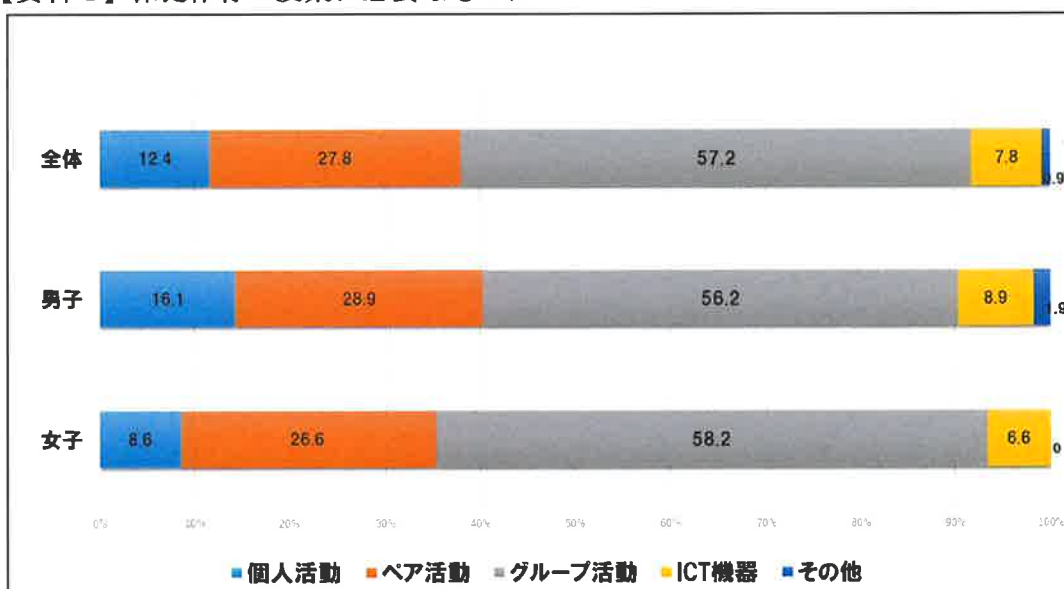


【資料3】運動を行う際にポイントを理解して行っていますか



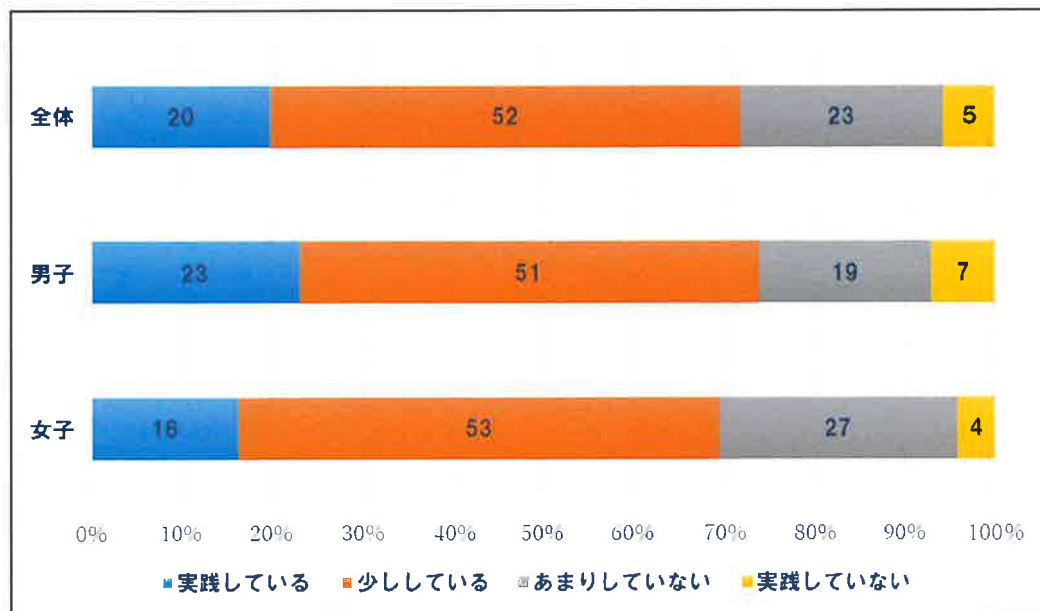
本郡市8校の生徒に実施した、保健体育の授業に関するアンケートの結果である。男子が約86%,女子の92%が肯定的な回答をしている。しかし、期末テストの結果や学習カードの振り返りを見た時に疑問が残る。「生徒たちがポイントを理解したと考えるのはどのレベルのことを言うのだろうか」「もしかしたら理解できたつもりでいるのではないか」という意見が授業者から多く挙がった。

【資料4】保健体育の授業に必要なものは



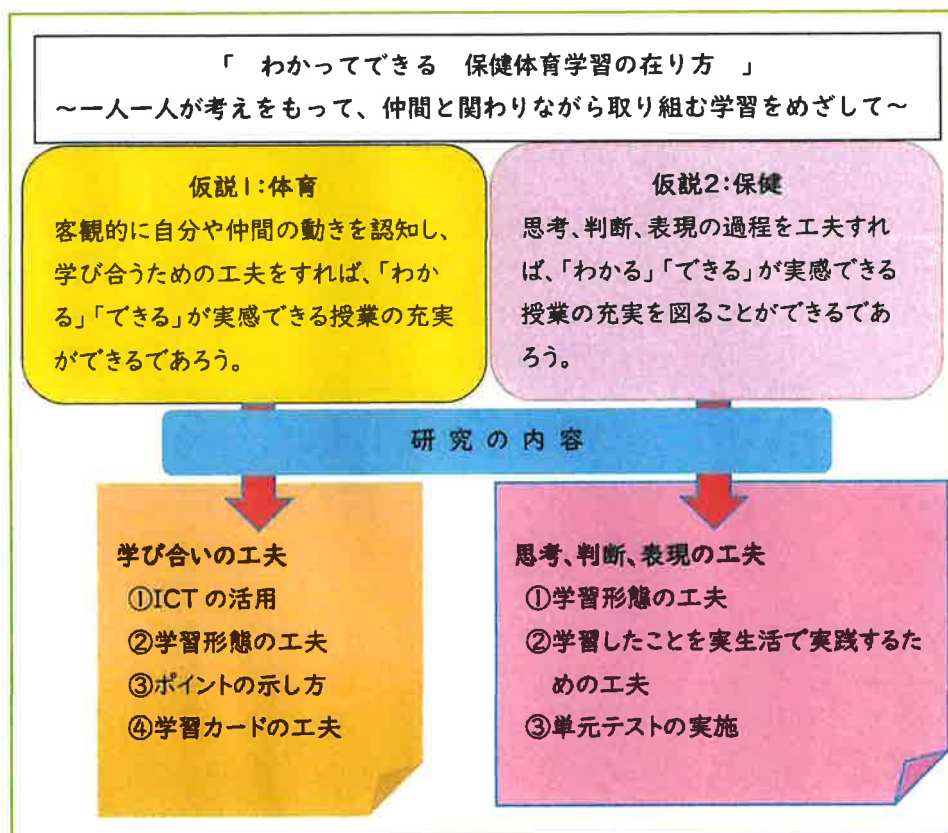
男女ともに「グループ活動」と回答した生徒が50%を超えている。その次に「ペア活動」と回答する生徒が多く、「友だちとの関わり」が不可欠であることがわかる。

【資料5】保健の授業で学習したことを実践していますか



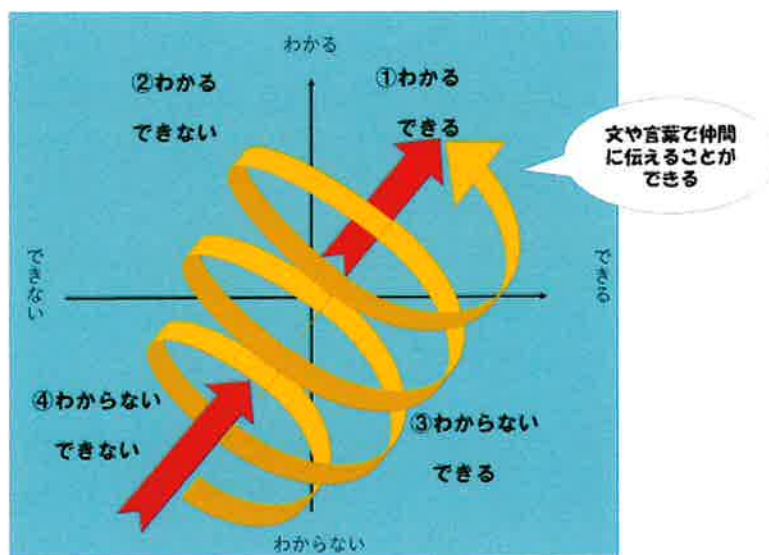
男子が約26%、女子の31%が「あまりしていない」「していない」と回答し、その理由の多くに、「実践するタイミングがわからない」や「忘れている」とあった。授業でより具体的に学習したことを実践できるような工夫が必要である。

### III 研究の構想図



#### IV 研究の実際

本郡市では、「わかる」と「できる」の関係を整理するために、それぞれを縦軸と横軸にとらえ、目指す方向性として、1番目に「わかってできる」、2番目に「わかるけどできない」、3番目に「わからないけどできる」、4番目に「わからないし、できない」とランク付けをして分類した。「わかるけどできない」を2番目にした理由は、生徒たちの将来を見据えたとき、できることよりも、まずはしっかりと理解し、説明できる力をつけることが大切ではないかと考えたからだ。また、「わかる」の基準は「理解したポイントを、文や言葉で仲間に伝えることができる」とした。



#### 1 客観的に自分や仲間を認知し、学び合うための工夫

##### (1) ICTの活用と学習カードの工夫



生徒たちは、実際に動画等で自分の動きを客観的に見ることで、自分がイメージしていた動きとのズレに気づくことができる。動画での自分の動きと自分のもつイメージとのズレに気づくことは、教師が言葉で伝えるよりも印象は強く、どのように改善しなければいけないかをより具体的につかむことにつながった。また、見直すことができるため、どのように改善したかを見比べることにより達成感をより高めることとなった。

お互いの動きや班の動きを撮り合う活動では、班の課題を明確にすることができるように指導するとともに、課題解決に向けての練習方法や工夫していく点を考えることができるよう学習カードの工夫を行った。話し合いの視点をしっかりとたせることで、話し合い活動がより充実し、短時間で済ませることができた。

授業の終末では振り返りとして「①わかってできる②わかるけどできない③わかっていないけどできる④わかっていないし、できない」を生徒に自己評価させることにより、根拠となる理論や技のポイントが「わかる」ことを意識できるよう工夫した。

## (2) 技のポイントの示し方



技術の習得・向上には技のポイントを理解することが不可欠である。本郡市では、さらに押さえない技術については常に確認できるように資料を貼り出したり、動画で流し続けたりして、いつでも正しい動きを生徒が確認できるよう工夫を行った。また、1年時に全員が購入している副読本の活用にも力を入れ取り組んでいる。副読本には、歴史やルール、技のポイントだけでなく、練習方法など様々な内容が記載されており、いつでも手に取って確認できる生徒の最も身近にある資料と言える。

## 2 思考、判断、表現の工夫

### (1) 学習形態の工夫

今回、本郡市では保健学習の学習形態として、知識構成型ジグソー法を取り入れ研究を行った。

初めのうちは、提示された資料から要点を読み取り理解することや、その内容を班員に的確に伝えること、内容や疑問を議論することが難しか

### 【資料6】知識構成型ジグソー法

学習形態の工夫

○知識構成型ジグソー法

- ①エキスパート活動 (資料を理解する)
- ↓
- ②ジグソー活動  
(課題解決に向けて意見を出し合う)
- ↓
- ③班でまとめる (資料を根拠に発表する)
- ↓
- ④クロストーク  
(班の内容や疑問を全体で議論する)

った。

何度も繰り返し学習することはもちろん、教師側が資料提示の仕方や議論する内容を整理することで、生徒たちの思考もスムーズに流れるようになった。何よりも生徒同士が活発に意見を出し合うことができるようになった。



## (2) 実践するための工夫

芦北水俣郡市では、保健分野における表現を自分の言葉で相手に伝えることはもちろん、「実生活で実践すること」とも捉えた。【資料5】で示したように、男子が約26%、女子の31%が「あまりしていない」「していない」と回答し、その理由の多くに、「実践するタイミングがわからない」や「忘れている」とあった。

そこで、授業の中で実践することができるよう、「自分の生活を振り返る時間の設定」「課題解決のための手立て」「実践方法の提示」の工夫を行った。学習内容によって、養護教諭とも連携し授業を行った。養護教諭の視点から話をさせていただくことにより、学校生活の様子などから、より一層「自分の生活を振り返る」ことができたり、「課題解決のための手立て」を養護教諭からアドバイスをもらって考えたりすることができた。

「実践方法の提示」では、「〇〇3か条」などを考えさせ、より実践しやすいように工夫した。また、自分のことだけでなく、学習したことを家族にも伝え、家族みんなで健康な生活を実践することができるよう、教師自身が生徒のゴールの姿を意識した授業計画を立てることも大事な工夫である。

## (3) 単元テストの実施

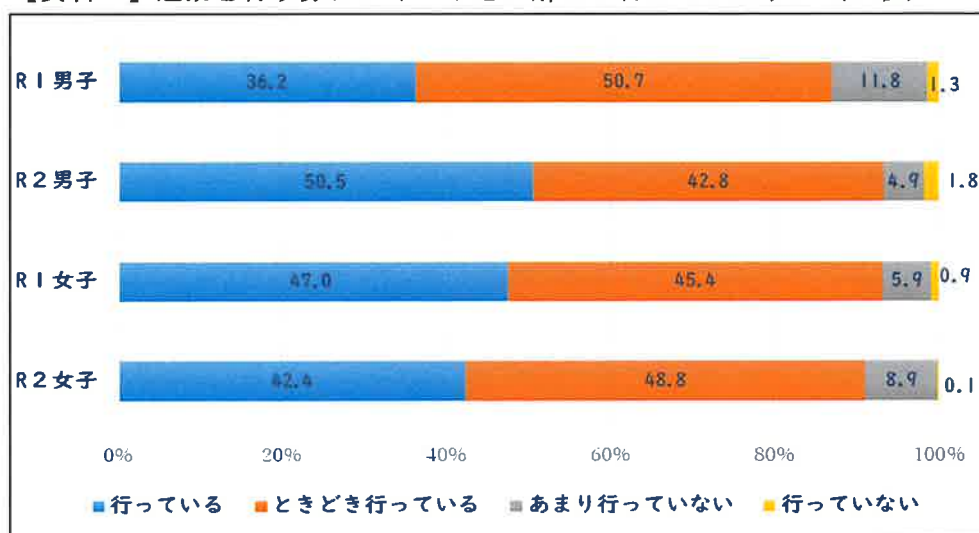
知識ならびに思考力、判断力、表現力が授業をとおしてどれくらい高まったかを生徒も教師も知るために実施することにした。しかしながら臨時休校等により、思うように授業ができない中での検証は困難であったので、今後さらに継続し、研究を進めていく。

## IV 研究の成果と課題

### 1 研究の成果

#### (1) 体育分野

【資料 7】運動を行う際にポイントを理解して行っていますか（比較）



今年度実施した「保健体育の授業に関するアンケート（本郡市 8 校）」の結果から、「運動を行う際にポイントを理解して行っていますか」の回答に、男子が約 6%（-7%）、女子が約 9%（+3%）の生徒が「あまり行っていない」「行っていない」と回答した。男子は前回「行っている」と回答した生徒が約 36% だったが、今回約 50% と高くなっており、運動をする際、ポイントを意識して行うことの重要性を理解しつつあることが窺える。逆に女子は、「行っている」と回答した生徒が、今回約 5% 減る結果となった。これは、今までポイントを理解して行っていたつもりだったが、今回の取り組みを通し、「理解することとはどういうことなのか」ということを改めて考えたのではないかと考察した。本郡市としては、この結果も研究の成果ではないかと捉えている。

#### (2) 保健分野

学習形態の工夫として、知識構成型ジクソー法を取り入れ研究を行った。学習形態に生徒が慣れるまでがとても大変だが、資料からポイントを読み取り、整理し、仲間に自分の言葉で伝え、内容や課題解決について議論する生徒たちの姿は明らかに成果として伝わってくる。今後も郡市で協力して資料等を準備していくことでより多くの単元で実践していきたい。

## 2 研究の課題

今回、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休校や、7月の豪雨災害等で授業はもちろん、グループ活動が行えず、研究主題に迫る取組が十分であるとは言えない。しかし、来年度から完全実施される新学習指導要領や「熊本の学び推進プラン」の1つである学習構想案について研究することができたことは本郡市にとって大きな財産である。

研究に関しては、まだまだスタートしたばかりであり、これからも新しい生活様式を意識しながら様々な検証を行い、生徒一人一人の「わかって」「できる」保健体育の学習をめざして研究を進めていきたい。

## 第2学年1組 保健体育科（体育分野） 学習構想案

日 時 令和2年11月27日（金）第3校時  
 場 所 芦北町民総合センター（スカイドーム）  
 指導者 教諭 後藤 英治  
 A T 飯村 吏毅哉

### 1 単元構想

<b>単元名</b>	武道 「空手道」		
<b>単元の目標</b>	(1) 技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて簡易な型を展開することができる。 空手道では、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、突いたり、受けたりすることなどの簡易な攻防をすることができる。 (2) 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 (3) 武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ることができる。		
<b>単元の評価規準</b>	<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>
	<b>【知識】</b> ① 武道は対人的な技能を基にした運動で、わが国固有の文化であることを言ったり書きだしたりしている。 ② 武道には技能の習得を通して、人間形成を図るという伝統的な考え方があることについて、言ったり書きだしたりしている。 ③ 武道の技には名称があり、それぞれの技を身に付けるための技術的なポイントがあることについて、具体例を挙げている。 ④ 武道はそれぞれの種目で、主として高まる体力要素が異なることについて言ったり書きだしたりしている。 ⑤ 試合の行い方には、ごく簡易な試合におけるルール、審判及び運営の仕方があることについて、具体例を挙げている。 <b>【技能】</b> ① 基本となる動作や相手の動きに応じた基本動作を活用しながら、演武することができる。 <基本となる動作> ・ 受けてから突くこと ・ 受けてからさらに受けること ・ 突いてから突くこと ・ 受けてから蹴ること ・ 突いてから蹴ること <相手の動きに応じた基本動作> ・ 立ち方では、相手の動きに応じやすい自然体で構えること ・ 基本の突きでは、前腕が体側をするようにこぶしをひねり出すこと ・ 基本の受けでは、こぶしをひねりながら受けること ・ 基本の蹴り（中段蹴り）では、指先を反らし上足底で蹴り、構えに戻ること	① 提示された動きのポイントやつまずきの事例を参考に、仲間の課題や出来映えを伝えている。 ② 提供された練習方法から、自己の課題に応じた練習方法を選んでいる。 ③ 学習した安全上の留意点を、他の学習場面に当てはめ、仲間に伝えている。 ④ 練習の場面で、仲間の伝統的な所作等のよい取組を見つけ、理由を添えて他者に伝えている。 ⑤ 体力や技能の程度、性別等の違いを踏まえて、仲間とともに楽しむための練習や簡易な試合を行う方法を見つけ、仲間に伝えている。	① 武道の学習に積極的に取り組もうとしている。 ② 相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとしている。 ③ 用具等の準備や後片付け、審判などの分担した役割を果たそうとしている。 ④ 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとしている。 ⑤ 禁じ技を用いないなど健康・安全に留意している。
<b>単元終了時の生徒の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）</b>			
仲間と協力して「芦北初段」の技を高め、見る人も感動できるような演武をするとともに、体得した礼儀等の武道の良さを日常生活に生かすなどスポーツに多様な関わり方をする生徒。			
<b>単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）</b>		<b>本単元で働かせる見方・考え方</b>	
「芦北初段」の発表会に向け、仲間と高め合いながら各技のポイントをおさえた演武ができるように「心技体」を高めよう。		空手道の技ができる楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割に着目し、空手道の様々な技等を「する」、友だちの動きを「見る」、班員と協力したりして「支える」、自らの演武の良さ・課題を「知る」といった空手道との多様な関わり方と関連付けること。	



指導計画と評価計画（9時間取扱い 本時6/9）			
過程	時間	学習活動（「問い」を設定しても可）	評価の観点等 ★は記録に残す評価の場面で「具体的評価規準」
一	1	○オリエンテーション（学習内容の確認） ○礼法指導（立礼・座礼） ○立ち方（閉足立ち・結び立ち・平行立ちなど） ○学習シートについて	【態①】（観察） 【知②】（学習カード）
二	2	【基本の技を磨いて楽しもう】 ○基本技術の確認、習得 ○基本型1の復習 ・中段突き ・上段あげ受け ・下段受け ・前屈立ちで移動 *それぞれの技のポイントを確認しながら行う。	【技③】（観察） ★基本形1のポイントを意識し、正確に演武することができる。 【態⑤】（観察） ★ペア学習の際、周囲の状況を確認するなど、安全に気を付けて練習している。
三	2	【「芦北初段」の名人になろう】（個人） ○「芦北初段」の習得 ・中段突き ・上段あげ受け ・下段受け ・前屈立ちで移動 ・前蹴り ○「芦北初段」の練習（全体練習個人練習）	【態②】（学習カード） 【技①】（観察） ★ペアで「芦北初段」の順番を覚えられるように工夫して演武することができる。 【思②】（学習カード） ★ペア学習で、お互いの良い点や改善点を見つけることができる練習の場を選んでいる。
四	4 本時 1/4	【「芦北初段」の団体形を極めよう】（団体） ○団体「芦北初段」の練習 ○班ごとに個人の動きの確認（教え合い） ○班全体としての動きの確認（ポイント） *オリエンテーション（入退場、隊形、声） 班別演武会（トーナメント戦） *審判は5名の生徒で行う。	【思①】（学習カード）（観察） ★班員と協力して練習し、班員の動きを客観視して、ポイントと比較ながら課題や出来映えを伝えている。 【態④】（学習カード） 【思⑤】（学習カード） ★班全体の課題や良さを班員に伝えている。 【思④】（学習カード） ★入退場、声、隊形などの最終確認を協力して行い、伝統的な所作等のよさを見つけている。 【態③⑤】（学習カード）（観察） ★演武会の役割を果たしている。 *★【知②③④⑤】期末テスト 武道の特性や伝統的な考え方、技術的なポイントや主として高まる体力要素、審判及び運営の仕方などについて、具体例などを挙げ書きだすことができる。

## 2 単元における系統及び生徒の実態

学習指導要領における該当箇所（内容、指導事項等）
<p>中学校学習指導要領第 第2章 第7節 保健体育 第2 各学年の目標及び内容 〔体育分野 第1学年及び第2学年 2 内容 F 武道〕 武道について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(1) 技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開すること。</p> <p>(2) 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えること。</p> <p>(3) 武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどや禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ること。</p>
教材・題材の価値
<p>空手道は、沖縄県において武術として生まれ、国内に普及する過程において日本古来の武道の精神を継承しながら発展してきたわが国固有の武道である。「空手に先手なし」と言われるように自己防衛動作を発祥の起源としている。相手の動きを想定した「基本動作」と高度な技能を組み合わせられて構成された「形」、相対する二人が攻防の技能を競い合う「組手」がある。形を練習する中で、楽しさや喜びを味わうとともに、課題解決に仲間と取り組むことに適している。利き腕・利き足のみを発達させるのではなく、左右を均等に使用する動きが多いため、身体全体をバランスよく発達させることができ、特に調整力の向上につながる。また、練習や試合で、相手を尊重する態度・礼儀・公正な態度等を養うことができる。</p>
本単元における系統
<p>武道は、中学生から新出する必修領域であり高等学校へと継続する。学習指導要領においては、柔道・剣道・相撲の中から1種目を選択履修することとしているが、地域や学校の実情により替えて履修させることができることから本町では平成23年度より空手道を導入している。</p>
<div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>中学校第1学年及び第2学年</b> F 武道 空手道（基本型）         </div> <div style="font-size: 2em;">→</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>中学校第3学年</b> F 武道 空手道（約束組手）         </div> </div>

**生徒の実態（単元の目標につながる学びの実態）**

■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況

昨年度、「基本形1」を行ったが、適切な立ち方、姿勢、目線、技の動作、腰の入れ方、極めの際の大きな声での気合い入れなど、まだまだ不十分な部分が多かった。また、年間9時間しかなく、定着にはいたっていない。

■本単元の学習に関する意識の状況

	楽しい	普通	楽しくない
空手道は楽しいですか。	15名	11名	0名
基本形1を演武できますか。	はい 6名	だいたい 19名	できない 1名
保健体育の授業で、意欲的に取り組んでいますか。	とても取り組んでいる 12名	取り組んでいる 12名	あまり取り組んでいない 2名
課題解決のために仲間と協力して考えながら解決しようとしていますか。	とてもしている 8名	時々している 18名	あまりしていない 0名
考えたことを話し合いで仲間に伝えたり、アドバイスしたりしていますか。	とてもしている 4名	時々している 18名	あまりしていない 4名

\*空手道の授業を昨年度行って、難しいと感じたことは何か。

- ・基本的な動作（腰の高さを一定にすること、受けをするときの腕の角度、手の握り方、肘の引き方）
- ・「基本形1」の演武を覚えること。
- ・体を反転するとき、回転する方向がわからないことが多かった。

■考察

（資質・能力に関して）

技能の状況に関しては、基本技を使った「基本形1」を大多数の生徒は演武することができる。基本動作を難しいと感じている生徒も数名おり、今年度も繰り返し復習し、レベルアップを図らなければならない。また、空手道に関して楽しいイメージがある生徒が多い。理由として、昨年度、班別練習を学習の後半に取り入れ、自分たちで工夫することに楽しさを感じることができたからだと考えられる。

（学びに関して）

主体的・対話的で深い学びの視点から、学びの状況を見ると、意欲的に粘り強く活動しようとする生徒は多い。仲間と考えを交流させたり、アドバイスしたりすることにまだまだ課題があり、課題解決の場面を工夫するとともに、考えを交流させるように単元計画の工夫が必要である。

**3 指導に当たっての留意点**

(1) 芦北水俣都市研究主題

【わかってできる 保健体育の在り方】

～一人一人が考えをもって、仲間と関わりながら取り組む学習をめざして～

(2) 仮説

○客観的に自分や仲間の動きを認知し、学び合うための工夫をすれば、「わかる」「できる」が実感できる授業の充実ができるであろう。

(3) 留意点

○芦北町教育委員会から派遣されるアシスタントティーチャー（AT）との事前事後の連携を密にしながら指導を展開する。

○安全面については、寒い時期に行うことから準備運動を入念に行うことや運動量を確保することはもちろんのこと、場の安全確保にも万全を期す。（相手を尊重する礼儀作法をしっかりと励行することが安全対策につながることを指導者・生徒ともに強く意識し活動する。）

○学び合いの工夫

①ICTの活用

- ・課題を理解し、実際に自分の動きを確認する。
- ・仲間と活動する中で、友だちとの比較をするなど、自分の課題に気付けるようにする。

②学習の仕方

- ・基本練習時はペア活動を中心に行う。
- ・団体練習時は3人組→6人組へと移行し、全体との関りの中で考えを深められるようにする。

③技のポイントの示し方

- ・写真掲示、模範の動画を流しておく、学習シートに掲示する。

④学習シートの工夫

- ・今日のためてを記入し、自分の課題を意識できるようにする。（良い点、改善点）
- ・①わかってできる。 ②わかるけどできない。 ③気づいてないけどできる。 ④気づいてないし、できない。を振り返る欄を設け、根拠となる理論や技のポイントが「わかる」ことを意識できるようにする。

※「人権が尊重される授業づくりの視点から」等（学校が設定する項目からそれぞれ明記）

【3-⑥】他者の成果に学ぶとともに、今後の学習課題や方法について選択・決定できる場を工夫する。

4 本時の学習

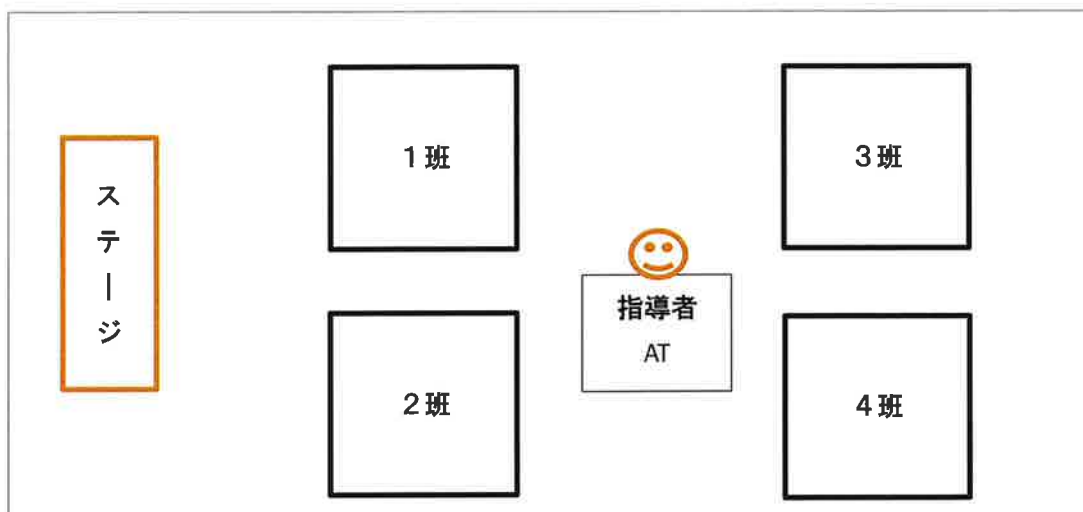
(1) 目標

班員と協力し、考え、教え合い、技のポイントを意識しながら課題を解決したり、出来映えを伝えたりすることができる。 【思考・判断・表現】

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される生徒の発言)	個人	複数	一斉	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	10分	1 あいさつ、出欠確認、準備運動 補強運動  2 本時の課題を確認する。  <b>【めあて】技のポイントを意識し、よりよい演武にしよう！</b> ◇技のポイントは○○だね、意識して練習しよう。			○	○ポイントの確認（写真提示）  <b>【技のポイント】</b> ・腰の高さが低い（立ち幅） ・動きにキレがあるか（間合いも含めて） ・突き：肩が前にいないか ・目線、声のキレ ・基本の動き（受け、突き、蹴り）関節の曲げ伸ばし
展開	35分	3 全体で基本動作の確認 （受け、突き、蹴り）AT 4 手本となるATの「芦北初段」の演武を見る。 ◇ATみたいにできるようになりたいな。 5 班別練習を行う。 ①班を2つに分け3人組でお互いの班ごとに演武を撮影する。 ②課題を見つかったり、良いところを見つかったりして、アドバイスをを行う。 ◇自分がイメージしていた動きと実際の動きにずれがあったことに気づくことができた。（仲間と比較） ③反省を踏まえ、繰り返し練習を行う。  <b>【期待される学びの姿】</b> 映像を見ることで3人の動き（自分も含む）を客観的にとらえ、動きを修正している。			○	○心の中で声を出し、一つ一つの動きを丁寧に行うようにする。 ○手本を見て、技のポイントを確認する。 ・ATの手本の映像は、ずっと流したままにしておく。  ○撮影する3人は、撮影係、観察係を分担し、お互いに高め合えるようにする。  <b>【具体的評価規準】観点（思・判・表①）</b> 班員と協力して練習し、班員の動きを客観視して、ポイントと比較ながら課題や出来映えを伝えている。  <b>【到達していない生徒への手立て】</b> ＊映像を見る等、ポイントを絞って見るようにアドバイスを行う。 ○お互いに撮影し、アドバイスを行う。 ○ATには生徒のつまずきにそったアドバイスをしてもらう。  <b>芦北水俣郡市中体研の主題に迫る取組</b> ①わかってできる ②わかるけどできない ③気づいてないけどできる ④気づいてないし、できない
終末	5分	7 本時の振り返りをする。  <b>【まとめ】</b> 技のポイントを意識して練習することで、より良い演武につながるということがわかった。（技のポイントの再確認も行う） <b>【前】</b> 例) 腰が高い → <b>【後】</b> 膝を曲げ、立幅を意識したので腰の位置が低くなった。 動きにキレがない → 技をする前の動きからのつながりを大切にすることで、メリハリがある演武になった。			○	○ポイントを意識した練習をすることで各グループの課題がどのように変容したのかを発表させ、子どもの言葉でまとめる。  ○班全員で協力し、良い演武を行っていた3人組を紹介する。（映像を見せる） ○次回の予告 技のポイントも含めて、班全体の演武をよりよくするために班別練習を行います。入退場も含め、どんな視点が大切か、考えてきて下さい。
		8 次時の学習内容を確認する。 ・次時への学習意欲を高める。 （班別練習計画）				

【場の設定（班別練習）】



【ICT活用計画】

生徒自らが動きの確認を行うためにタブレットを活用する

- ・基本の技の習得や団体形での班演武の課題を把握する場面で、生徒は主体的にタブレットを活用し、自他の動きなどを繰り返し映像で確認することで課題に気づいたり、グループで改善点を洗い出したりすることができるようになることを考える。
- ・ATの演武を撮影し、ATが来校されない授業で動きの確認を行うときに活用したり、授業の中でいつでも見て確認したりできるようにする。（映像を流しておく）

【見方・考え方を働かせて解く適用問題等の計画】

単元の終末では、見方・考え方を働かせて次の学習に取り組む

- \* 技や移動のポイントを根拠とし、タブレット等を活用しながら自分の班の動きを客観視することで、課題を明確にし、次の時間の内容を計画して練習ができるようにする。
- \* 演武会へ向け、隊形や声の出し方等、班ごとに工夫したことをレポートにまとめ、来年度の後輩の参考資料を作成する。

## 第2学年 保健体育科（保健分野） 学習構想案

日 時 令和2年11月27日（金）第2校時  
 場 所 芦北町民総合センター（スカイドーム）  
 指導者 教 諭 田崎 賢治  
 養護助教諭 本田 瑞貴

### 1 単元構想

<b>単元名</b>	「健康な生活と疾病の予防」 小単元 ウ 生活習慣病などの予防（生活習慣病とその予防）		
<b>単元の目標</b>	(1)健康な生活と生活習慣病などの予防について、理解することができるようにする。 (2)生活習慣病などの予防に関わる事象や情報から自他の課題を発見し、生活習慣病などのリスクを軽減したり、生活の質を高めたりする視点から解決方法を考え、適切な方法を選択するとともに、それらを伝え合うことができるようにする。 (3)生活習慣病などの予防について、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組むことができるようにする。		
<b>単元の評価規準</b>	<b>知識・技能</b>	<b>思考・判断・表現</b>	<b>主体的に学習に取り組む態度</b>
	①運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足、喫煙、過度の飲酒などの不適切な生活行動を若い年代から続けることによって、やせや肥満、心臓や脳で動脈硬化が起こること、歯肉に炎症等が起こること、歯を支える組織が損傷することなど様々な生活習慣病のリスクが高まることについて、理解したことを言ったり、書いたりしている。 ②がんは、異常な細胞であるがん細胞が増殖する疾病であり、その要因には不適切な生活習慣をはじめ様々なものがあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	①生活習慣病の予防における事柄や情報などについて、原則や概念をもとに整理したり、個人生活と関連付けたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法を選択している。 ②生活習慣病などの予防について、疾病やがん等にかかるリスクを軽減し健康を保持増進する方法を考え、選択した理由などを、他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて伝え合っている。	①生活習慣病などの予防について、課題の解決に向けての学習に自主的に取り組もうとしている。
<b>単元終了時の生徒の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）</b>			
生活習慣病の予防について、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、「家族の健康リーダー」になる生徒。			
<b>単元を通した学習課題（単元の中心的な学習課題）</b>		<b>本単元で働かせる見方・考え方</b>	
生活習慣病の要因について、自分の生活を振り返り、「生活習慣病を防ぐ3箇条」を考えよう。		生活習慣について、健康の保持増進の視点から捉え、自他の課題を発見するとともに、疾病等のリスクの軽減や生活の質の向上と関連付けて考えること。	
<b>指導計画と評価計画（4時間取扱い 本時4/4）</b>			
<b>過程</b>	<b>時間</b>	<b>学習活動</b>	<b>評価の観点等</b> ★は記録に残す評価の場面で「具体的評価規準」
—	1	○生徒の事前アンケートにより、望ましい生活習慣について考える。 ○生活習慣病についての話し合いで意識したり、興味をもったりしたことを基に、自分たちの生活を振り返る。 ○健康と生活上の様々な習慣や行動の関連、調和のとれた生活の継続の必要性、生活習慣の乱れによる生活習慣病など、生活習慣が健康に及ぼす影響について考える。 ○本時を振り返り、不適切な生活行動を若い年代から続けることによって、生活習慣病のリスクが高まることについて記述する。	【態①】（観察） ○生活習慣病の予防について、健康に関する資料を見たり、自分たちの生活を振り返ったりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 ★【知①】（ノート） ○不適切な生活行動を若い年代から続けることによって様々な生活習慣病のリスクが高まることについて言ったり、書いたりしている。

	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前時の学習を振り返る。</li> <li>○生活習慣病は、日常の生活習慣が要因となって起こる疾病であり、適切な対策を講ずることにより予防できることについて記述する。</li> <li>○既習の知識を活用し、自他の生活を振り返って生活習慣病の要因を発見するとともに、予防するための適切な方法を選択する。</li> <li>○本時の学習を振り返り、ワークシートにまとめ、発表する。</li> </ul>	<p>★【思①】（ノート）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活習慣病の予防について、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、生活習慣病を予防するための方法を選択している。</li> </ul>
二	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○がんに対するイメージを出し合う。</li> <li>○健康に関するパンフレットや、「がん教育推進のための教材」（文部科学省）を読み、がんについて考える。</li> <li>○具体的な事例をもとに、グループで話し合い、がんの要因を書き出したり、友達に伝えたりする。</li> <li>○本時を振り返り、がんの要因には、生活習慣をはじめ、様々なものがあることについてワークシートにまとめる。</li> </ul>	<p>★【知②】（ノート）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○がんは、異常な細胞であるがん細胞が増殖する疾病であり、その要因には不適切な生活習慣をはじめ様々なものがあることについて言ったり書いたりしている。</li> </ul>
	1 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○前時までの学習を振り返る。</li> <li>○生活習慣病とがんの予防に共通している要因について、ワークシートにまとめる。</li> <li>○健康診断やがん検診などによる早期発見や疾病からの回復について考える。</li> <li>○本単元を振り返り、生活習慣病やがんの予防について適切な生活習慣を身に付けることなどが有効であるという観点から、ワークシートを書く。</li> </ul>	<p>★【思②】（学習シート・発言）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○がんの予防について、得た知識を活用し、自分にできるがんの予防方法を考え、選択した理由などを他者と話し合ったり、ノートなどに記述したりしている。</li> </ul>

## 2 単元における系統及び生徒の実態

学習指導要領における該当箇所(内容、指導事項等)	
中学校学習指導要領保健体育第2学年「健康な生活と疾病の予防」 ア 健康な生活と疾病の予防について理解を深めること (ウ) 生活習慣病などは、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こること。また、生活習慣病の多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できること。	
教材・題材の価値	
本教材は、生活習慣病の予防における事柄や情報などについて、個人生活と関連付けながら、自他の課題を発見するとともに、自身の生活習慣を見直し、明るく豊かな生活を営む態度を養うことに適している。	
本単元における系統	
<pre>           graph TD             A[中学校第1学年 保健体育(保健分野) 健康な生活と疾病の予防] --- B[中学校第2学年 保健体育(保健分野) 健康な生活と疾病の予防]             B --- C[中学校第3学年 保健体育(保健分野) 健康な生活と疾病の予防]             D[小学校第5学年及び第6学年 体育(保健領域) 病気の予防] --- B             E[高等学校 保健体育(保健) 現代社会と健康 生涯を通じる健康] --- B           </pre>	

生徒の実態（単元の目標につながる学びの実態） 2年A組 男子6名 女子10名 計16名				
■本単元を学習するにあたって身に付けておくべき基礎・基本の定着状況				
次の説明は正しいでしょうか。	正しい	間違い	わからない	
①日本人のほぼ2人に1人はがんを発病する。	6人	3人	7人	
②がんは誰もが発病する病気である。	11人	4人	1人	
③がんは体の中で異常な細胞が増える病気である。	6人	3人	7人	
④喫煙はがんの発病には関係がない。	4人	10人	2人	
⑤たばこは周囲の人にも発がんの危険性をまねく。	10人	4人	2人	
⑥がんには食事や運動など生活習慣が関係する。	12人	2人	2人	
■本単元の学習に関する意識の状況				
質問項目	そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
①がんは身近な病気である。	7人	6人	2人	1人
②がんは怖い病気である。	15人	0	1人	0
③がんになったら治らない。	2人	6人	7人	1人
④がんになっても早く見つければ多くの人が治る。	6人	8人	1人	1人
■考察				
生活習慣病やがんについて、テレビ番組などで漠然と得た知識やイメージが大きく影響していると思われ、がんについての詳しい情報や具体的な予防方法については理解できていない生徒が比較的多いことがわかった。また、別のアンケートによると「家族でがんについて話をしたことがあるか」の問いには、ほとんどの生徒が話をしたことがないと回答しており、がんに対する関心や不安はあるものの、自分の健康や自分の生活とは結びついていないと考えられる。そこで、生徒の実態からも、がんについての正しい知識を身に付けさせ、その知識をもとに思考判断し、主体的にがん予防に取り組む態度を身に付けさせることが重要であると考えられる。				

### 3 指導に当たっての留意点

#### (1) 芦北水俣郡市研究主題

【 わかってできる 保健体育の在り方 】

～一人一人が考えをもって、仲間と関わりながら取り組む学習をめざして～

#### (2) 仮説

- ① (体育) 客観的に自分や仲間の動きを認知し、学び合うための工夫をすれば、「わかる」「できる」が実感できる授業の充実ができるであろう。
- ② (保健) 思考、判断、表現の過程を工夫すれば、「わかる」「できる」が実感できる授業の充実を図ることができるであろう。

#### (3) 留意点

より主体的・対話的で深い学びとなるように、課題解決学習に知識構成型ジグソー法を取り入れる。知識構成型ジグソー法の流れによって、「一人で考え、意識化する」→同じ資料を読み合う「エキスパート学習」→エキスパート活動で理解したことを別グループのメンバーと深め、知識を組み合わせるグループの解を作る「ジグソー活動」→グループの解を全体共有する「クロストーク」→そして、最後に自分なりの答えを一人で見出す、という一連の学習ステップを設定する。

特に、その中でエキスパート学習については、自分たちの生活習慣を振り返らせるために、養護助教諭が本校生徒の生活習慣改善についてアドバイスをを行うようにする。

※「人権が尊重される授業づくりの視点から」等

- 互いの考えを尊重し合い、共同して課題解決に向かおうとする。(価値的・態度的側面－ウ)
- 話し手がどのような思いから発信しているのか、相手の立場に立って考えることができる。(技能的側面－イ)

4 本時の学習

- (1) 目標 健康な生活と疾病の予防について、得た知識を活用し自分にできるがんの予防方法を考えることができる。(思考・判断・表現)  
 (2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される生徒の発言)	個人	複数	一斉	指導上の留意事項 (学習活動の目的・意図、内容、方法等)
導入	3分	1 課題をつかむ。 (1) 前時の復習をする。 ◇生活習慣病の一つ「がん」の仕組みについて学習したな。			○	○前回の授業の振り返りを本時の導入で生かして学びのつながりを意識できるようにする。 ○単元のゴールを確かめ、単元計画からめあてを設定する。 ○「家族の健康リーダー」の大切さを伝え、意欲を高める。
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【めあて】がんを予防するためにできることを考えよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【学習課題】 &lt;がんは、どのようにして予防できるのだろうか？&gt;</div>				
展開	40分	(2) がんの予防について問いをもつ。 ◇どうしたらがんのリスクを減らすことができるのだろうか。				○「生活習慣病（がん）を防ぐ3か条」というゴールを示す。
		2 課題の解決に向けて活動する。 (1) 前回の授業から自分の考えをもつ。 ◇原因に感染とあったけど、予防することはできるのかな。 (2) ジグソー法を用いて、生活習慣病やがんの予防方法について理解を深め、課題解決を図る。 ① 4人でエキスパート活動を行う。 (前時に生徒から予想される原因例) ・食事 ・喫煙 ・飲酒 ・遺伝 ・運動不足 ・紫外線 ・ピロリ菌 ・睡眠や休養 ・老化 ・ストレス ・患者さんの映像 ② ジグソー活動を行う。 ◇ストレスの影響で喫煙や飲酒、暴飲などしてしまい、がんになるリスクが高まることがわかった。 ③ クロストークを行う。(本校の現状) ◇ストレスと運動不足について、ストレスの解消法として、運動できたら一石二鳥なのかなと思いました。			○	○主体的な学習にするため、前回の授業の振り返りを思い出し、課題意識を高める。 ○読み解いた資料の要点をまとめて書けるように準備しておく。 ○生徒の興味関心のある事象について選ぶようにする。 ○各グループの意見の相違点を比較しながら、対話を行い各自の考えを練り上げさせる。
終末	7分	3 学習課題に対する答えを「まとめ」と「めあて」に対する振り返りをする。			○	○めあてや課題と照らして行い、課題解決の方法や学習内容をまとめる。
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【まとめ】・がんになるリスクを減らすために、生活習慣を改善し、規則正しい生活を送る。 ・早期発見のために定期的に検診を受ける。</div>				
終末	7分	【振り返り】 「生活習慣病（がん）を防ぐ3か条」と家族に向けた思いを書き。 ◇がんになるリスクを減らすための予防方法についてよくわかった。検診や運動など今日学んだことを家族と一緒に取り組んでいきたい。	○			○本時の学びの成果や課題とその要因、課題の改善方法等を共有する。 ○養護助教諭（T2）から、学習内容について補足説明をし、知識を深めさせる。 ○「生活習慣病（がん）を防ぐ3か条」を通して学習内容を振り返らせ、家族に伝えたいことをまとめさせる。



【板書計画】

## 生活習慣病とその予防

めあて がんを予防するためにできることを考えよう。

各班のまとめ

学習課題 がんは、どのようにして予防できるのだろうか？

ゴール 「生活習慣病（がん）を防ぐ3箇条」を考えよう。

A  
B  
C  
D


まとめ

- ・望ましい生活習慣を身に付ける。
- ・早期発見のために検診を受ける。

<公開授業①>

芦北町立佐敷中学校 2年1組 単元名 武道「空手道」

後藤 英治 教諭

<公開授業②>

水俣市立緑東中学校 2年生 単元名 保健（健康な生活と疾病の予防）「生活習慣病とその予防」

田崎 賢治 教諭 本田 瑞貴 養護助教諭

質疑応答①

Q (保健) 学習構想案作成のポイントと、これまでの指導案との違い

A 単元終了時の姿を設定し、単元最初に伝えることで、目標「家族の健康リーダーになろう」を生徒と教師で十分共有できた。

質疑応答②

Q (保健) 知識構成型ジグソー法、他の単元でどのように生かしたか

A どの授業でも生かせるが、資料の準備がとても大変。生徒の実態によって資料選定も難しい。今回はグラフ資料の読み取りをさせた。グラフだと生徒同士で話ができている。

質疑応答③

Q (保健) 女性の感染、遺伝小児がんなど先天性のがんについては、授業の中で生徒に教えたのか。

A がんは生活習慣が悪い人に発症するという偏見を持たないように指導した。文科省の資料で挙げられている原因3つ「生活習慣・遺伝・ウイルス細菌」を伝え、決して生活習慣病だけではないことを教えた。

質疑応答④

Q (保健) 学習形態の工夫でジグソー法を保健分野で実施されているが、生徒が慣れるまで大変だったと思う。4つの単元の中で、どこでどんな工夫をされたのか。

A ジグソー法は去年から取り組んだ。去年の反省は、エキスパート学習で知識を与えすぎて生徒はメモして持って帰るだけになった。今回は、グラフは生徒が読み取りや考えがしやすいことが分かった。以前は、エキスパート学習でA4の資料を4つ提示していたが、今回は生徒の実態に応じてA4に資料を3つ載せ、メモ欄をつくるなどの工夫を行った。

質疑応答⑤

Q (保健) 班編制について、エキスパート活動をする時に、班員にはリーダーや学力が高い生徒必要だと思うが、そうでない生徒が集まることもあるはず。班編制など工夫や留意点はあるか。

A 学級担任と話し合って班を作った。リーダーや話ができる生徒を軸に班編制を行った。もし苦手な生徒が集まった場合、一人一人がワークシートを使ってメモをしたり印をつけたりして資料を班に持って帰らせることを行った。発表の時は、周囲の生徒がアドバイスをするなど協力が見られた。教師は苦手な生徒が集まった班を中心に支援を行った。

#### 質疑応答⑥

- Q (保健)「家族の健康リーダーになる」が目標だったが、冬休みは、健康リーダーとしての課題は出す予定なのか。
- A 授業が行われた土日に、家の人への反応がどうだったのか月曜日に「座談会」で聞く。  
保健室で座談会を行った。家の人への反応はどうか生徒に聞いた。「食べ過ぎはよくないと親に念を押して言ったけど、運動(SAP)をしているから大丈夫だと言われた。」「両親や姉に喫煙の話をしたが、依存性がありやめられないと言っていた。」「父に飲酒についてアドバイスしたが、酒がないと生きていけないと言われた。記憶がなくなるまで飲むから心配。」座談会を通して、家族に話すと予想外の反応が返ってくることを、家族は「ストレス」によってこのような行動を起こすのではないかとということ、言い続けることが大事だが話すタイミングを考えること、年末年始は祖父母などにも話したいという意見があった。  
そして、まずは自分が気をつけること。冬休みは健康観察チェック表を実施するので、自分だけでなく家族の健康もチェックする欄を作りたい。

#### 質疑応答⑦

- Q (武道)「ICTの活用」では、3人組でタブレットを使用したとあるが、タブレットの活用法や注意事項を教えてください。
- A タブレットは昨年度から導入し、全授業活用できるので、生徒が自分たちでスロー再生、比較動画なども行うことができるようになっている。  
バレーボールの授業で、自分の動画を見て、「腰を低くしたのですが、動画で見ると、僕腰高いですね。」と言ったのがとても印象的であった。水泳など、全ての授業で活用したい。

#### 質疑応答⑧

- Q (武道)3~6人組の活動を具体的に教えてください。
- A 班編制では、これまでの授業で能力・リーダー性を把握し、リーダー性のある生徒を必ず班員に入れて編成している。空手では、経験者を運動が苦手な女子の班に入れるなどの配慮をした。最初は2~3人で学習、後半は6人で班員を意識して練習、最後は発表会という流れで授業を行った。最終的には班で団結し、迫力のあるレベルの高い演舞ができた。発表会で保護者が感動するほどのレベルになっている。ぜひ他の学校でも参考にしたい。

#### 質疑応答⑨

- Q (武道)単元の計画を見ると、団体練習では技能の評価がない。教え合いを中心に評価をしていると思うが、教え合うことで技能もかなり上達しているのでは。
- A 空手の技能評価は学習指導要領に明記されていない。学習構想案では大まかに評価基準を網羅している。実際技能面も評価しているが、記録に残す評価は思考・判断等を優先した。

大変な中での発表だったと思うが、生徒たちの様子でよかったことが分かる。

(保健) 知識構成型ジグソー法は、各郡市で活用してほしい。特に保健では有効だと思われる。コミュニケーション能力を育てる授業形態。

保健の教える内容は、全部教科書に書いてある。我々は何を授業で行うのか。ジグソー法の学習では、学習目標に対して、生徒の意見を吸い上げながら、仲間とのつながりを持って自分たちの言葉で仲間と共有することが実生活に生きていくと思う。

ジグソー法で大事なところが、「目標」の下「本時の問い」である。今回の授業では、「がんの予防法を考えよう」である。このやり方で4グループに分かれ、エキスパート学習をしても、最後のクロストークでは、全員同じ結論になり、報告会・資料の読み合い会になってしまう。

話の聞き方がすばらしい。ノー原稿でみんなの様子を見ながら発表できる力をつけたい。

よって、本時の問いの例として、「こんな生活をしていたAは15年後にがんになります。Aに対して、どんなアドバイスをしますか？」→様々なまとめが表れるのでは。

今回、エキスパート学習で詳しい資料を用意されていたが、資料はざっくりでいい。完璧な資料を用意すると、生徒は限定された情報しか得ない。例として、「6班編制」で「タブレット、養護教諭、教科書、インターネットなどの資料、葛藤するような逆説の資料」そうすると、生徒が考える。最後に教師がまとめるなど。しかし、毎時間6つの資料を集めるのは大変なので、みんなで資料を集めるなどを行ってみては。

協議の柱「わかってできる保健体育の授業の工夫を通して、学んだことを実生活や実社会に生かしていくにはどうすればよいか」

(武道) 芦北町は、ミットの提供、ATが1校2名、夏休みは関東へ空手の研修に行くことができるなどを伺った、手厚い町からのサポートがあることを実感した。

空手の授業で学んだことを、体育大会、地域の祭りで実施しており、町からのサポートを町に返す取り組みができていることが分かった。

空手の8時間実施で、隊形・入場の仕方なども練習し、中だるみのない、生徒が一生懸命がんばる授業となっている。オリエンテーションでは、礼儀の大切さ・空手の意義などをしっかりと教え、空手は左右対称の動きなので体に良い運動であることなども含めて教えているので、休み時間などで友だちに空手の技を使うなども起きない。

(武道) 協議の柱「わかってできる保健体育の授業の工夫を通して、学んだことを実生活や実社会に生かしていくにはどうすればよいか」は、分かっていないと生かせない、分かっているかを確認するために、単元の要所で(ワークシートに書いてある)問いを解かせる。「こんな生徒に、あなたはどんなアドバイスをするか」などの視点を与えた問いを解かせ、理解の状況を確認できる。そして次の授業につなげていく。そこでワークシートが大切。実生活に生かすために、体育特有の「仲間との関わり、考え方、態度」を、体育の授業を通して伸ばしていくことが社会で生かされる。空手はとても良いということの後藤先生から学んだ。

(保健) 実生活に生かすために、問いの工夫が重要であるとの話が多かった。問いによって学習課題や実生活でのアドバイスが変わる。この「問い」や「授業実践」を、みんなで共有することが大切。授業者が少しでも楽になるように。今回のジグソー法で、生徒の表現力がついたという話があった。担任の先生方もジグソー法と身についた表現力を学活で生かしており、他の授業も深まっている。また、養護教諭との連携で授業ができたことで、養護教諭が学校で取り組んでいる健康チェック表についての意識が変わったなど実生活につながった。

一安先生のジグソー法の話話を共有した。生徒に情報量を少なくして、色んなことを考えさせ、無限に答えがあるようにすることが大切だと思った。

協議の柱については、生徒の記憶に残すために、実際にやってみる、インパクト・思い出に残る授業をするなどの意見があった。

実生活に生かすことは難しい。例えば、食生活の学習をしたとしても、家を出るごはんはカップラーメンなどもあるはず。生徒だけの力ではできない。学校・家庭・地域で情報共有。

今回の発表会で、思いついたこと、成功体験、反省、考えたことなど

家族の健康について、家族に手紙を書くなど。医者が言うより我が子が言った方が聞くのでは。学習したことを実践に生かすことを繰り返す。

保健の授業での失敗。ジグソー法を実践したが、報告会になってしまった。エキスパート活動で集めた資料をまとめる時、持ち寄った情報を友だちに見せるだけになってしまった。授業ではルール作りが大切であることを学んだ。(資料を持って帰らず、メモして自分の言葉で伝えるなど) 最終的に自分の言葉で説明できるように、学習を積み重ねたい。(説明できることで初めて「分かった」といえる。)

心肺蘇生法など、身につけた知識を実生活に生かすように、身に付けた知識を生かす場面を。行事・地域・養護教諭などの活用を。

ジグソー法の資料集めの負担を減らすために、中体研の在り方を生かし、全郡市で資料のストックに取り組んでみては。「熊本スタイル」の構築。やりっ放しで終わらない。

体育の授業でもジグソー法をやってみたいと思った。マット運動で、試しに技のポイントをジグソー法で持ち寄ってみたところ、思いもよらないわかりやすいポイントを生徒が見つけた。ソフトボールでは、運動が苦手な子でも楽しめるルールを考えさせたところ、グローブに当たたらアウトにするなど生徒でルールを持ち寄り、ゲームを行うことができた。(長距離走でタイムを縮めるための工夫を生徒で調べて持ち寄るなどできるのでは)

研究主題に沿って、実際に保健の授業を参観した者として、気づきを伝える。  
今回の田崎先生の授業で、研究仮説・研究内容を意識した様々な手立てがあった。  
導入では、前時の学習を振り返る問いをもとに、本時の学習にスムーズにつなげる工夫があった。  
単元のゴールと本時のゴールを生徒と共有していた。生徒は学習の見通しを持って授業に取り組むことができたと思う。

学習形態の工夫として、ジグソー法を活用した学び合い、研究サブテーマ「一人一人が考えをもって、仲間と関わりながら取り組む学習」が仕組まれていた。提示された資料をもとに、生徒一人一人が生活習慣について、健康の保持増進の視点から自分なりの考えを持つことができた。積極的に資料を分析したり、気づきを伝えたりする姿が見られた。保健分野における「見かた」を働かせていた。

がんはどのように予防したらいいのか、真剣に学び合っていた。疾病等のリスク経営や生活の質の向上と関連付けながら考えるという、保健分野における「考えかた」を働かせていた。

本研究会が目指す、学習の在り方の一つの指標として、ジグソー法を活用することの効果や可能性の大きさを感じることができたのではないかと考える。ジグソー法を使えば、すぐに生徒が主体的に学ぶ授業になるわけではない。その土台となる日頃の取り組みや学級経営の充実が欠かせない。今回取り組んだ学級は、特別な配慮が必要な生徒が多くおり、学力も厳しい状況であった。そのような中、生徒が生き生きと学び合う姿が見られたということは、緑東中の先生方が一体となってよりよい集団作り・授業改善に取り組んだ成果だと考える。学級経営と授業改善の両輪で学力向上を図る。授業改善の手立てとして活用したジグソー法は、よりよい学級経営にもつながっている。今回の授業研究会で、学級経営と授業改善の両輪を進めることの重要性を再認識した。

学習したことを実生活に生かすことについて、特徴的だったのは養護教諭との連携。養護教諭の思いをもとに、単元のゴールを設定した。さらに日常生活を振り返ることができるよう、専門的な立場から資料を準備した。これらが生徒の心を動かし、自分だけでなく家族の健康を考えることにつながったのだと考える。

改善点については、これまでの生活経験から、ストレスを溜めないほうが良い、運動不足は良くないなど、なんとなく分かっている生徒は多い。そのことをもとに、友人や家族などに、健康について伝えるなど実践している生徒もいると思われる。自分の思いや考えを伝えるとき、説得力があるようにするためには、根拠が必要である、その根拠こそ習得した知識だと考える。

今回、「ストレスを発散する」という発表があった。しかし、これががん予防になることについての根拠は述べていない。そこを教師が問いただすことで深い学びになるのでは。

生徒に問いを持たせる、生徒の考えをつなぐ、つまり教師が積極的にコーディネートすることが授業となる。「教師のコーディネート」という視点でも研究を深め、実践につなげていけたらと考える。

お願いしたいことは、自分の命を守る行動、自分の大切な人の命を守る行動を浸透させてください。今回の生活習慣病の予防学習も、生徒はまさに命を守るための学びをしたと思う。また、家族の健康リーダーとして、家族に働きかけをした生徒は、大切な人の命を守る行動を実践したのである。

熊本の全ての生徒が、学ぶ意味を問いながら能動的に学ぶ力を身につけることを目指す。生徒一人一人に、学ぶ意味、学んだ意味を実感させるためにも、先生方からも「命を守る学びができたんだよ」を伝えていただければと思う。このことが、次の学びの意欲向上につながる。

○空手と全体的な気づきと感想

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた取り組み」興味関心を持つという点で、A Tが身近にいる環境が素晴らしい。粘り強く学習に取り組む手立てとして、「芦北初段」を通した課題解決をしていく学習内容が、単元のゴールをイメージしやすかった。ICTの活用で、A Tの模範演舞をタブレットに入れていつでも見ることができる工夫があった。タブレットでの動画撮影は、できばえを確認できる、課題を確認することができる。対話的な学習で、他人に根拠を伝えることができる。今後タブレットは各郡市で充実していくと思うので積極的に活用してほしい。

○改善点

学習構想案作成で四苦八苦されていると思う。単元の目標・評価基準から指導計画を作成するが、展開と結びついていないことがある。めあて・評価の整合性がない、単元計画の評価と本時の評価が違うなど今回は思考・判断・表現の評価だったので、「模範となる動きや、自分・仲間の動きを見て、できばえを仲間に伝える」ことをめあてにすることが必要かと考える。そのための授業づくりの視点として、単元の評価基準を把握したうえで授業づくりをしていけばと思う。

○空手道について

学習指導要領では、「柔道・剣道・相撲に加えて学習することができる」ということで、学校や地域の特別な事情があることで空手ができる。特別な事情がなければ、基本的に3つの種目をしたうえで空手を履修することができると考えなければならない。また、実施するには、施設・環境・指導者・教師の指導・評価の5つの条件がそろわなければならない。芦北町の空手研修など、旅費込みの研修などで研鑽を積んでほしい。剣道は専門で指導できる先生が県内4割ほどしかいない。剣道協会が剣道の普及をしたいという話も出ている。地域の剣道指導者も活用できる。

○授業づくりについて

評価基準は全ての例示が出されている。例えば、1学年・2学年の授業数で、「知識」「思考・判断・表現」などの評価基準のうち、これはこの授業で…と発達段階に応じて計画的に評価するところを仕組んでいく。他の領域でも同様。

空手の技能の評価基準は「突き・蹴り・受けの攻防を展開するための、相手の動きの変化に応じた基本動作から、基本となる技ができる」という表現である。武道は、3種目とも「基本となる動作」と「相手の動きに応じた基本動作」で構成されており、空手を実施していくのであれば、この評価基準と同様に構成することが必要である。

○評価について

知識の評価は期末テストだけでなく授業で評価することが大切。評価は生徒の学習改善につながり、教師の授業改善につながるものである。後から評価しても、評価の大切さが薄らいでしまう。自分の指導を改善するためにも評価をしていく。

○カリキュラムマネジメントについて

養護教諭との連携・保護者との協力・情報の発信・地域との連携などは効果があるので活用する。ジグソー法の資料は、来年度には各郡市で揃っていくのでは。来年度は新学習指導要領の完全実施。

## 6 郡市活動報告

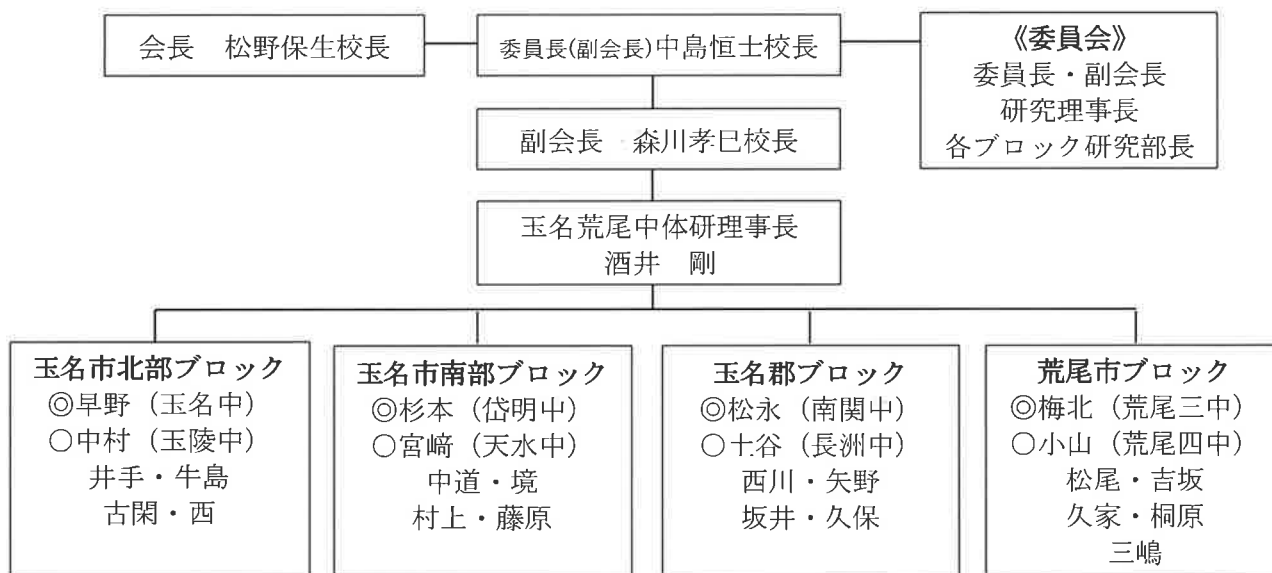
### 玉名荒尾中体研

理事長 酒井 剛

#### 1 はじめに

玉名荒尾中体研は、松野保生会長（玉南中学校）、中島恒士委員長（荒尾第四中学校）を中心に玉名郡市13校、荒尾3校の体育担当で構成されている。今年度は予定していた内容ができなかったが、新型コロナウイルス感染症対策の中でどのように教育活動を継続していくかや新学習指導要領移行への対応等について、その成果と課題の共有などを行った。この取り組みを土台とし、来年度以降の実践・研究へとつなげていきたい。

#### 2 研究組織



#### 3 活動状況

会議等	期日	内容
1 教育会教科等全体会	4月22日(水)	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
2 第1回教科等研修会(実技研)	8月19日(水)	同上
3 第2回教科等研修会(授業研)	10月27日(火)	同上
4 第48回熊本県中学校保健体育研究発表大会	11月27日(金)	水俣芦北郡市 会場:水前寺共済会館グレースシア
5 第2回評議員会	2月17日(水)	年間活動報告・反省 来年度への志向



## 研究テーマ

積極的に運動に親しみ、活力のある児童生徒を育成する保健体育学習のあり方  
～主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりを通して～

内容1  
学習指導要領  
移行への取組

内容2  
体力向上への  
教材・教具開発

内容3  
小・中連携  
取組の継続

内容4  
実技研修会の  
実施

内容5  
授業研修会の  
実施

## 5 研究の概要

### (1) 緊急事態宣言解除後の教育活動について

学校休業期間中に各校で分担して、学習指導要領を基に時数削減可能な領域や内容を精選し、それらをまとめて全校へ提供した。その後、各中学校での部活動や競技大会における感染症対策、体育大会(代替行事)の内容や入場制限、接触を伴う授業での感染症対策や内容をどの程度取り組むか等について情報交換を行い、各校の実情を踏まえながら実践した。

### (2) 学習指導要領移行への取組



単元終了時に期待される姿の明示、話し合いの視点の整理などにより、話し合い活動がより活発化した。

主体的・対話的で深い学びの実現へ向け、各校で授業づくりを行った。保健体育における「見方・考え方」について教師側が整理し、単元のゴールの姿を生徒と共有して、生徒主体の授業になるように工夫しながら取り組んだ。年度末には各校で今年度作成した指導案、構想案、学習カード、プレゼンテーションをとりまとめ、配付した。

## 6 まとめ(成果と課題)

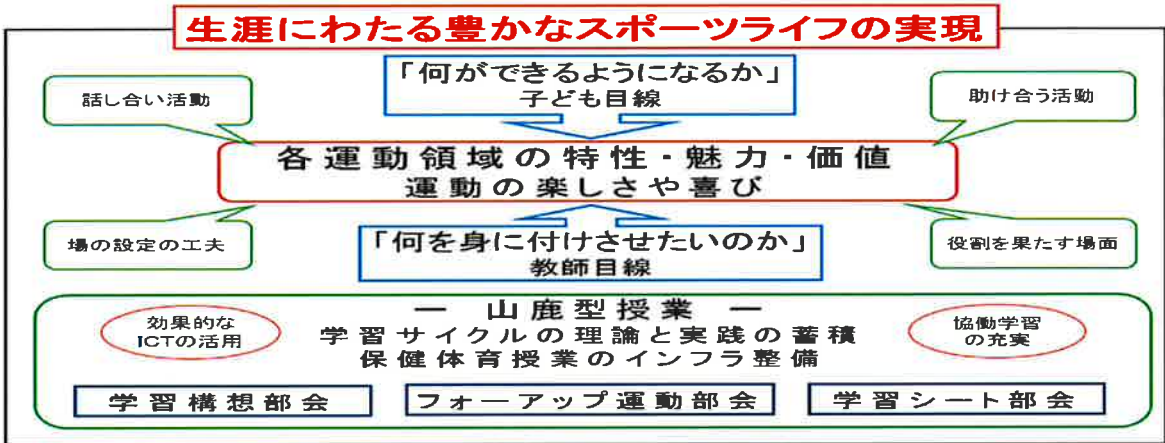
実技研究会や授業研究会が開催できずに従来の研究を深めることが難しかったが、緊急事態宣言による学校休業後の段階的な教育活動再開について、各校で情報共有・協議しながら実践を続けた。

来年度は、引き続き感染症対策をしながら教育活動をどう構築していくか考えるとともに、延期されたオリンピック・パラリンピックへ向けた取り組みの強化、新学習指導要領移行を見据えた研究に関するテーマを設定して実践したい。

1 研究テーマ

『運動の楽しさや喜びを味わうことができる保健体育学習の在り方』  
 ～豊かな関わりの中で、みんなが達成感を味わう学習を目指して～

今年度は、「運動に対する意識」を高めていくために学習構想案の導入を図りながら、「単元のゴールの姿・期待される姿」を具体的にイメージし、その実現に向けて単元のまとまりで授業を構想した研究を進めていく。また、3つの部会（学習構想部会・フォーアップ運動部会・学習シート部会）を編成し、それぞれの部会でテーマに沿った研究を進めていきながら、達成感を味わうことのできる授業実践を目指していく。豊かな関わりの中で学びに必要な指導の在り方を工夫したり、必要な学習環境を整備したりしていくことで、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたるスポーツライフを実現していく資質・能力の育成へと繋げていきたい。



2 研究組織

会長	副会長	理事長	副理事長
林田浩昭 校長（鹿本）	黒木幸博 教頭（山鹿）	内田正典（山鹿）	那須法寿（鹿本）
学習構想部会	☆内田・堤（山鹿），西浦（鹿北），高木（鹿本）		
フォーアップ運動部会	☆若杉・前田（山鹿），丸山・田島（米野丘）		
学習シート部会	☆磯部・上野（山鹿），田中（菊鹿），那須（鹿本）		

3 活動状況

月	日	研究部会	活動の概要
6	8	総会・研究部会	○役員選出 ○市研究テーマ・重点研究内容決定 ○年間活動計画の確認
10	7	半日研	○研究授業 山鹿市立鹿北中学校 第1学年 西浦伸一 教諭 体育分野 「E 球技 ハンドボール」 ○授業研究会
1	26	半日研 中止のため、各部会 のデータ共有	○「今年度の反省と次年度への志向」 ・今年度の取組の振り返り ・次年度への志向 ○各部会 ・学習構想部会，フォーアップ運動部会，学習シート部会 ・各学校の実践紹介，情報共有

## 4 研究の概要

### (1) 重点研究内容

ア 教師側が単元全体・授業を通して「何を身に付けさせたいのか」を明確にするとともに、子どもたちと「育てたい力」のイメージを共有し、「何ができるようになるか」を実感できる（達成感を味わうことができる）授業にする。

→ 学習構想案の導入を図り、「単元のゴールの姿・期待される姿」を具体的にイメージし、その実現に向けて単元のまとまりで授業を構想する。※研究授業の提案(学習構想案の作成)

イ フォーアップ運動を考案していきながら、授業の導入で行っていく。

阿蘇郡市の「スリーアップ運動：ウォームアップ・スキルアップ・モチベーションアップ」に、「コミュニケーションアップ」を加え、身に付けさせたい力を育てるための手段とする。

※フォーアップ運動についての取組をまとめる。(資料・映像作成)

ウ 「育てたい力」を意識した学習シートの考案・作成し、授業のねらいに近づくための手段とする。「この時間に子供たちに何が残るか…」「必要性を持って取り組んでいるか…」等を考えながら作成する。

→ 「単元のゴールの姿」「単元を通した学習課題」「学習活動」「学習過程の構想」を学習シートに取り入れることにより、教師と生徒が意識(育てたい力)を共有できるようにする。

※モデル学習シート(原案)を作成し、修正等を加えていきながらアップデートしていく。

### (2) 研究授業・授業研究会

「ハンドボール」の研究授業を鹿北中学校で行った際には、学習構想案を作成し、「単元のゴールの姿・期待される姿」の実現に向けて、単元のまとまりを意識した授業を行った。フォーアップ運動では、ハンドボールを行う上で必要な技能は何かを生徒達に考えさせて、生徒自身がいくつかの運動を組み合わせる工夫が見られた。ボール操作に必要なキャッチ&パスやドリブルを、個人・ペア・グループと学習形態に変化を加えながら行い、互いにコミュニケーションをとって運動に取り組むことができた。授業研究会では、技能面の向上に加えて思考・判断・表現や態度面についても、生徒に考えさせたり意識させたりすることの重要性について協議した。今後も、単元全体を見通し、考える場面や対話する場面・思いきり体を動かす場面等をどこに設定するかを考えた授業を構想していきたい。



## 5 まとめ

豊かな関わりの中で、みんなが達成感を味わう学習を目指して、これまで蓄積された山鹿型授業を生かした授業展開に加え、新たな部会(学習構想・フォーアップ・学習シート)ごとに、様々な工夫を取り入れた活動を展開しながら授業研究や研修会を行ってきた。これらの実践により、本市研究会としての共通した実践や考え方を共有しながら授業実践に繋げることができている。

今後さらに、日々研鑽に励み教師自身が各運動領域の特性や価値への理解を深め、「単元のまとまり」で授業を構想していきながら、運動の楽しさや喜びを味わうことができる保健体育学習の授業改善を推進していきたい。

1 はじめに

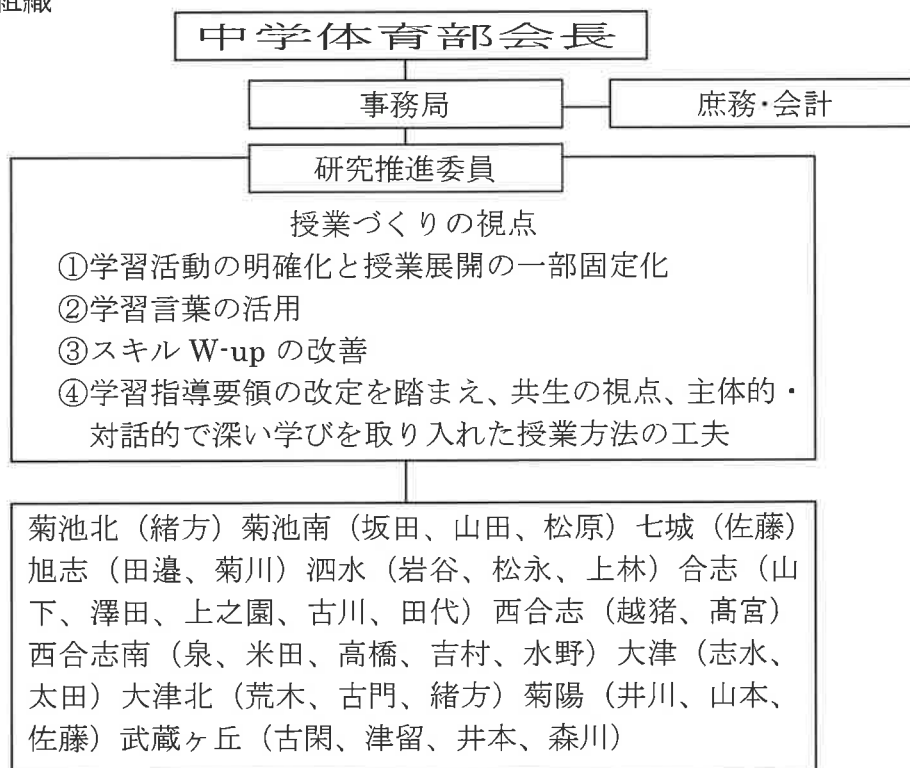
今年度、菊池郡市では、中尾会長（武蔵ヶ丘中学校）を中心に、12校の保健体育担当で研究を進めている。研究テーマを「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」と設定し、「保健体育科における主体的・対話的で深い学びの充実」をサブテーマとして、来年度より全面実施となる学習指導要領改訂に合わせた授業づくりを目指して研究を進めている。

また、菊池郡市独自の取り組みとして、平成28年度の県研究発表菊池大会に向けて取り組んできた研究を、その後も各学校の実態に合わせて、より多くの種目で実践を行ってきた。現在も、身に付けさせたい知識・技能を明確にしながら、より活発な言語活動を促すための「学習言葉」の精選と、各種目の基礎となる技能の向上を目的とした「スキルウォーミングアップ」について重点を置いて研究を行っている。また、個に応じた指導方法の工夫、協働的な学習活動の充実、ICT機器を取り入れた授業実践、そして「学習構想案」を用いた授業展開の研究にも取り組んでいる。

2 研究テーマ

**楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成**  
 ～保健体育科における主体的・対話的で深い学びの充実～

3 研究組織



#### 4 活動状況

##### (1) 第1回一斉研修会【5月8日(金)武蔵ヶ丘中学校】

○令和元年度事業報告及び決算報告

○令和2年度事業計画及び予算案審議、役員選出

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止

##### (2) 第2回一斉研修会【7月 大津中学校】

○実技研修「体づくり運動」

大津中学校 教諭 志水 貴彦

○スキルウォーミングアップの実践「バスケットボール」

合志中学校 教諭 上之園 央

○スキルウォーミングアップ実践報告

各中学校体育担当者

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止

##### (3) 第3回一斉研修会【1月25日(月)合志中学校】

○研究授業 球技 1年「バスケットボール」

合志中学校 教諭 上之園 央

○授業研究会 指導助言

菊池教育事務所 指導主事 久米野 千晶

○研究協議

○本年度のまとめ

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止



#### 5 反省と課題

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、年度初めに会員を集めて共通理解を図る場を設けることができなかったが、昨年度の研究を引き継ぎ、菊池郡市の共通実践事項として授業に取り入れている「スキルウォーミングアップ」の改善・工夫と新学習指導要領完全実施に向けた「体育・保健体育科における主体的・対話的で深い学び」の2つの視点について、研究を行うことを呼びかけ、活動を進めていった。特に、今年度は「学習構想案」を用いた授業実践、保健体育科における「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業づくりについて重点を置いた研究を進めた。「学習構想案」を用いた授業実践については、今年度の最後の研修会において研究授業を行い、各学校の現状と課題を出し合う予定であったが、中止となったため、研究授業で行う予定だった学習構想案を各学校に配布し、今後の学習構想案作成や授業づくりの方向性を確認した。なお、学習構想案の作成には菊池教育事務所久米野指導主事からもアドバイスや資料を提供していただいた。「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくりについては、次年度以降も研究授業、授業研究会を実施しながら、菊池郡市中体研の独自の取り組みを進めていく方針である。今後は各会員で作成し、実践した学習構想案の共有を図りながら、「主体的・対話的で深い学び」のある授業づくり、そして各教師の授業力の向上につなげていきたい。

以上の反省や課題を次年度以降にも生かしながら、菊池郡市中体研が一体となって研究授業を中心とした研究実践を積み重ねていく。

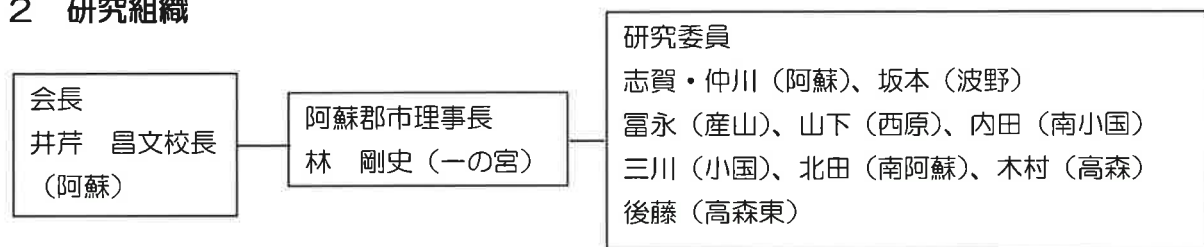
# 阿蘇郡市中体研

理事長 林 剛史

## 1 はじめに

これまで阿蘇郡市では、井芹昌文校長（阿蘇中学校）を中心に10校11名の保健体育科担当で研究を進めてきた。これまでの研究を積み上げてきた集大成として、昨年度は熊本県中学校体育研究会の阿蘇大会を迎えた。研究の視点は「学び合う活動における思考の再構築化」と、「確かな実態把握における学習過程の構築」とし、その検証に取り組んだ。今年度は新学習指導要領の改訂を目前に、その研究をさらに深め、学習構想案の作成や評価基準の見直しなどを検討しながら、研究を進めてきた。

## 2 研究組織



## 3 活動状況

- 4月 10日 (金) : 令和2年度郡市研究組織・授業者の決定と年間計画の立案  
＜中体連評議委員・体育担当者会(未来館)＞
- 5月 1日 (金) : 昨年度実践の報告・まとめ、研究テーマ・組織・方向性検討 →中止  
＜第1回阿蘇郡市教育研究会保健体育部会(一の宮中学校)＞
- 6月 11日 (木) : 授業研究会・夏期研修会運営確認 (阿蘇中学校) →中止
- 10月 23日 (金) : 第2回阿蘇郡市保健体育部会 (西原中学校) →書面報告
- 11月 27日 (金) : 熊本県中学校体育研究発表大会  
＜芦北水俣: 佐敷中学校・緑東中学校→水前寺共済会館＞
- 12月 8日 (火) : 第3回保健体育部会 (阿蘇市農村環境改善センター)
- 2月 18日 (木) : 阿蘇郡市中体連・中体研反省会  
＜本年度の反省と来年度の志向(阿蘇市農村環境改善センター)＞

## 4 研究テーマ

### 阿蘇郡市中学校体育研究会 研究主題

「自ら運動の喜びや楽しさを求め、

生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」

～学び合いの中で知識を深め、技能を高める学習をめざして～

#### 視点Ⅰ

学び合う活動による思考の再構築化

- ①基礎的基本的な知識・技能の精選
- ②話し合う視点の明確化
- ③知識・技能の確実な定着
- ④動きを見取る力の育成

#### 視点Ⅱ

確かな実態把握による学習過程の構築

- ①ゴールを見据えた単元計画の作成  
(逆向き設計による単元の作成)
- ②レディネステストの実施
- ③スリーアップ運動

## 5 公開授業及び授業研究会

研究授業 球技「バレーボール」 授業者 山下 修平 教諭（西原中学校）

視点を意識した話し合い



スキルアップ運動



授業内容の確実な押さえ



グループ学習



道具の工夫



スキルを生かしたゲーム



### 【研究授業を終えての成果】

- ① 視点を意識した学び合いの中で知識の深まりを感じている生徒が増えた。
- ② 確かな実態把握により、ニーズに応じた場の設定がなされ、生徒の「もっとしてみたい」という意欲を引き出すことができた。
- ③ スキルアップ運動により、基礎的・基本的な知識・技能の定着が伺えた。
- ④ 知識の深まり、技能の高まりが「主体的で楽しい体育」に繋げることができた。

## 6 まとめ

昨年度までの研究を引き継ぎ深める計画をしていたが、新型コロナウイルス感染拡大における会議や授業研究会の中止などで、研究組織全体で協議を行う場の設定ができなかった。その中でも、南阿蘇中学校の北田勇正教諭による県立教育センターとの授業（保健分野）や西原中学校の山下修平教諭による球技（バレーボール）の授業を受け、学習構想案や新学習指導要領で求められる視点など全員で研修できたことが幸いであった。また、熊本県中学校体育研究会（芦北水俣大会）の研究を協議し、シグソー学習や養護教諭と連携した授業など「仲間と関わりながら取り組む授業」は阿蘇中体研でめざす方向と重なり、大変勉強になった。今後は、この昨年まで積み上げてきた研究の成果と課題を明確にし、より充実した研究となるようにしていきたい。

## 1 はじめに

熊本市中学校体育研究会では、研究テーマを『自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方』とし、県中体研と連携を図りながら授業実践を行ってきた。今年度は、次年度から始まる新学習指導要領を視野に入れた教育課程の編成や実施上の課題、さらには新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を視野に入れた学習指導の改善と工夫に取り組んだ。毎年行われていた「学びわくわく中学校授業研究会」（熊本市教育委員会・各教科研究会主催）は中止となったため、学習指導案から学習構想案への移行の準備や評価基準の作成等を進めてきた。さらには、保健の授業等では、「感染症の予防」として感染予防策を出し合い、実践する授業実践を行った。県の夏期実技研修会では、東京女子体育大学の末永裕介講師を招聘して授業づくりの実践を行う予定だったが、中止になったため、次年度の学体研の授業づくりについてご協力いただくこととなった。

## 2 組織

- |      |   |
|------|---|
| 会長   | 金森 勲（城西）  |
| 副会長  | 諏訪園 勉（西山） 海津 英孝（竜南） 元田晋也（湖東） 古賀 義久（東町）<br>清藤 誠也（清水） 瑞穂 達也（東部） |
| 顧問   | 吉田 誠指導主事（熊本市教育センター）   |
| 理事長  | 吉田明日香（桜木）   |
| 副理事長 | 船津 一真（植木北） 松本有美子（下益城城南） 中山 瑞基（力合）<br>長浦 卓也（出水南）               |

## 3 研究テーマ

自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方  
—学びを深めながら運動嫌いをなくす授業実践を目指して—

## 4 研究の概要

### （1）研究の方法

- ・教育課程研究協議会での実践発表への参加→中止
- ・学びわくわく中学校授業研究会の授業研究・準備・運営・参加・まとめ→中止
- ・熊本県学校体育研究発表大会への参加→中止
- ・評価基準の作成
- ・次年度の学体研に向けた準備
- ・休校中における体力の保持増進に向けた課題設定の仕方の研究

### （2）研究の柱「学習内容を明確にした指導と評価の一体化」

- 研究の視点
- 視点1 「新学習指導要領に対応した具体的評価規準」の検証
  - 視点2 基礎・基本の習得→活用力育成→自ら学び考える力の育成
  - 視点3 主体的・対話的で深い学びを重視した取組
  - 視点4 健康の保持増進と体力の向上

#### 熊本市授業づくり5つの視点

- 視点1 本時のねらいに迫るめあてがある
- 視点2 授業に見通しと振り返りがある
- 視点3 本時のねらいに迫る子どもの主体的活動がある
- 視点4 学習意欲を高め、学習内容を理解させる工夫がある
- 視点5 子どもを認め、生かす場面がある



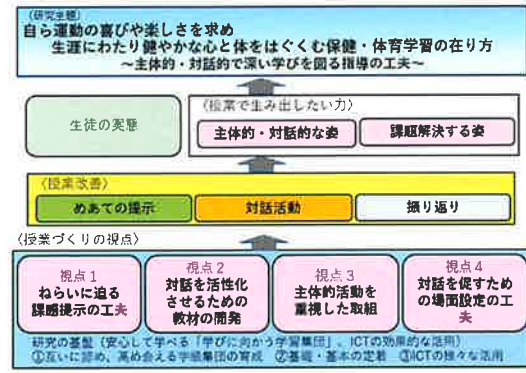
## 5 研究の実際

### ○評価基準の作成

学年	1 学年	2 学年
研究の目的	1 学年 1 年生が、自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健康やかな心と体をたくむ保健・体育学習の在り方について理解することを目指す。運動の楽しさや喜びを体験し、運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。	2 学年 2 年生が、自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健康やかな心と体をたくむ保健・体育学習の在り方について理解することを目指す。運動の楽しさや喜びを体験し、運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。
研究の視点	1 学年 1 年生が、自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健康やかな心と体をたくむ保健・体育学習の在り方について理解することを目指す。運動の楽しさや喜びを体験し、運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。	2 学年 2 年生が、自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健康やかな心と体をたくむ保健・体育学習の在り方について理解することを目指す。運動の楽しさや喜びを体験し、運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。
研究の成果	1 学年 1 年生が、自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健康やかな心と体をたくむ保健・体育学習の在り方について理解することを目指す。運動の楽しさや喜びを体験し、運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。	2 学年 2 年生が、自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健康やかな心と体をたくむ保健・体育学習の在り方について理解することを目指す。運動の楽しさや喜びを体験し、運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。運動の楽しさを伝えることができるようになる。

### ○令和 3 年度に向けた研究の構想

#### 研究の構想



### ○休校中の遠隔授業、ZOOM による体づくり運動実践



休校中の遠隔授業(2年体育)「体の動きを高める運動プログラムをつくらう!」

時間	内容	実施状況	評価
10:00-10:15	導入	〇	
10:15-10:30	準備運動	〇	
10:30-10:45	基本動作	〇	
10:45-11:00	運動プログラム	〇	
11:00-11:15	まとめ	〇	

実施状況: 〇: 実施済み △: 実施中 ×: 実施未済

評価: 1: 満足 2: 満足しない

## 6 まとめ

本年度は、次年度に迫ってきた熊本県学校体育研究発表大会の授業に向けて授業者、単元の決定を行い、体育領域・保健領域の授業実践を行ってきた。また、新型コロナウイルス感染拡大防止による休校中の家庭での課題作りや情報共有を進め、学校が再開してからは、ソーシャルディスタンスを保ちながら行うことのできる単位ごとの授業づくりの工夫を行ってきた。さらに、11月に熊本市で一斉に導入されたタブレット端末を活用なども進めてきた。これまでの取組から学習内容の明確化や3年間を見通した授業づくりと熊本市中学校体育研究会の「4つの視点」や「熊本市授業づくり5つの視点」が定着し、内容も充実してきている。

しかし、感染予防のために会合がなかなか出来ず、情報共有がしっかりできなかった面もある。

今後は、しっかりと情報を共有しながら、更に本会の先生方の資質向上と指導力を磨き、県中体研と連携を図っていききたい。また、令和3年度に迫った県学体研発表に向け、新学習指導要領を見据えた授業展開の研究やICTの活用を取り入れた授業展開、体育好きを増やす取り組みなどの研究を進め、熊本市の体育研究を推進していききたい。

### 1 はじめに

上益城郡は、坂本政司会長（蘇陽中学校）を中心に、8校15名の研究員で構成され、教科等研究会の活動を中心として研究を進めている。今年度は、令和3年度の新学習指導要領完全実施に向け「主体的・対話的」や「単元のゴール」をキーワードとして、研究テーマを設定し、各学校で取り組みを行ってきた。テーマの実現のために特に重視したのが「単元のゴールの姿」の設定である。この「単元のゴールの姿」を明確にするために、単元毎に学習構想案を作成して、授業を行うことを共通実践事項とした上で「①主体的な授業のための取り組み」、「②対話的な授業のための取り組み」、「③単元のゴールを意識させるための取り組み」の3つを柱として研究を進めた。また、上益城郡では長年に渡って体力向上に向けた取り組みを行ってきた。その成果として、徐々に本郡生徒の体力は向上傾向にある。しかし、依然として体力・運動能力調査の結果では県や全国平均を下回る種目が多い。そこで、各学校での体力向上に向けた取り組みも引き続き実践するようにした。

更に本年度は研究授業に上益城教育事務所の原田指導主事を招聘し、助言をいただいた。更に、熊本県立教育センターの山科主事を講師として招聘し、新学習指導要領についての講話をいただく予定であったのだが、熊本県の緊急事態宣言発令により中止になった。このように、会員以外にも協力を得ながら研究を深めようと考えた一年であった。

### 2 研究テーマ

**主体的・対話的に取り組み、体力を高める体育授業**  
～「単元のゴールの姿」を設定した授業づくりを通して～

### 3 研究組織

- 部長 坂本 政司（蘇陽）
- 理事長 有働 秀樹（益城）
- 部会及び研究員

部会	中体研発表大会準備部会	夏期研修会準備部会	意識調査部会
重点事項	令和4年度の中体研発表大会に向け、研究テーマの設定・研究授業の準備を行う。また、授業者・授業内容の検討を行う。	令和3年度の夏期研修会に向け、講習会の内容・講師の検討や、場所の検討を行う。	体力・意識調査を分析し、本郡生徒の課題を明らかにする。その明らかになった課題を基に来年度の研究構想を検討する。その研究が再来年度の発表大会の材料となる。
チーフ	有働 秀樹（益城）	武田 雅裕（益城）	倉岡 武（蘇陽）
研究員	顧問：坂本 政司 岩田 聡（御船） 松本 巧（清和） 藤野 博文（嘉島）	村上伸一郎（御船） 中尾 祐毅（木山） 藤原 一也（矢部） 瀬戸香菜美（甲佐）	米田 豊一（甲佐） 廣津 俊英（木山） 松尾 成也（嘉島） 竹元 政敬（益城）

### 4 活動状況

- (1) 【7月6日（月） 郡教科等研究会 半日研修（益城中学校）】
  - ①役員選出
  - ②研究テーマ、サブテーマの検討
  - ③年間計画作成
- (2) 【11月20日（金）研究授業 半日研修（木山中学校）】
 

球技「バスケットボール」 授業者：廣津 俊英教諭（木山中学校）

「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指すためには、オリエンテーションの充実が不可欠であるということを提起した授業であった。オリエンテーションで「単元のゴールの姿」がイメージできるように、プロバスケットボール選手のプレーする動画を視聴させたり、現在の自分の課題が明確になるように、試しのゲームを行ったりする等、生徒に見通しをもたせることのできる授業を実現されていた。よい体育の授業には「勢いがある」、「雰囲気が良い」という条件があるとよく言われるが、生徒が5分間走や補強運動時に全力を出して運動する様子や、話し合い活動での仲間の意見を大切にしながら、考えを深める様子は、まさによい授業の条件に当てはまったものであった。



【単元のゴールの姿を掲示する】



【試しのゲームで課題を確認する】



【チームの課題を話し合う】

## 5 まとめ（成果と課題）

### ①生徒が主体的に取り組む授業づくりについて

生徒が教師の指示を待つだけの活動では「やらされている」という受け身な気持ちになり、積極的な動きにはつながらない。では、生徒が「やりたい」、「自分たちの力でやっている」という気持ちになり、主体的に動くためには何が必要なのか。それは、「単元や授業への見通しがもてること」や、「今日の授業内容を振り返り、次の授業での目標を立てる時間があること」だと考えた。まず、見通しをもてるようにするために、単元計画表や授業の1時間の流れを示したメニューボードの掲示を共通実践事項とした。これにより、生徒は単元目標や単元全体の見通しをもてると共に、毎時間の学習のめあてや流れを理解して活動ができるようになり、結果として教師の指示が無くても、生徒が主体的に活動する場面が増えた。また、このことは見通しをもって行動することが苦手な支援を要する生徒にとっても有効な手法であったと考える。

### ②生徒が対話的に取り組む授業づくりについて

ペア学習やグループ学習の時間を多く設定し、生徒同士で課題解決に向けた学習ができるようにした。その際、ただ「話し合いなさい」と指示するだけでなく、「何について教え合い、話し合うのか」という視点を明確に示すようにした。例えば、サッカーの授業で作戦を考える際には「チームで作戦を話し合いなさい」と指示するのではなく、「これまで学習した、どのフォーメーションを使い、誰をどのポジションにつけるのかを考えなさい」というような指示を行うようにした。また、その話し合いがスムーズに進むような学習カードを作成し、生徒に記入させた。

このような話し合いや教え合いを行う時間は、生徒が中心となるが、それだけでは意見が偏ったり、客観的に見ることができなかつたりすることも多いので、教師が巡回し、積極的に賞賛し、助言を重ねるようにした。生徒たちは、話し合い・教え合いの回数を重ねていくと「ここがいいね」や「がんばれ」などの仲間のやる気を引き出す言葉を使うことが増え、「〇〇ができていないかを見ていて」など、自分で仲間に協力を求めながら、学習を進めることができるようになった。

### ③単元のゴールを意識できる授業づくりについて

主体的・対話的で深い学びは大変重要なものではあるが、これは1単位時間の授業の中で実現されるものではなく、単元全体を通して実現していくものである。また、教師自身が単元最後の学習を終えたときの生徒の姿をイメージしておかなければ、単元の目標につなげる授業は作れない。そこで、各単元で単元構想案を作成し、その中には「単元のゴールの姿」という項目を設けた。

さらに、オリエンテーションの時間を充実させることで、生徒にゴールの姿をイメージできるようにした。具体的には、単元1時間目の授業で、生徒に単元のゴールをイメージできるような動画を視聴させた。オリエンテーション後の学習カードには「あんなプレーができるようになりたい」や「今までやったことのない種目だけど、動きのイメージがもてた」との感想を書く生徒が多かった。

## 宇城郡市中体研

理事長 濱 久人

### 1 はじめに

宇城郡市中学校体育研究会は田中繁蔵会長（住吉中学校）を中心に 11 校の体育担当者 23 名で組織されており、11 校中 8 校は体育担当者が 1 名の小規模校である。

今年度、コロナ禍で例年どおりに研究は進まなかったが、昨年度の宇城郡市中学校体育研究会の研究を継続し、「分かる・できるを味わうことのできる保健体育学習のあり方」を追求した授業づくり（特に、「めあて」と「振り返り」を大切にした授業づくり）の実践を各校でしっかり取り組んでいこうと共通理解し、授業を実践してきた。

### 2 研究組織

会長 田中繁蔵（住吉） 理事長 濱 久人（網田） 授業実践部会 体育担当者（各校）

### 3 活動状況

会議	期日	内容
1 第 1 回教科等研	4 月 2 4 日（金）	研究組織編成・テーマ決定・年間計画 授業者決定 →コロナウイルス感染症拡大防止により今年度中止
2 第 2 回教科等研	7 月 2 7 日（月）	体育実技講習会 各部会活動 →コロナウイルス感染症拡大防止により今年度中止
4 第 3 回教科等研	1 1 月 9 日（金）	授業研究会 →コロナウイルス感染症拡大防止により今年度中止
5 県中学校保健体育研究発表大会	1 1 月 2 7 日（金）	芦北水俣市 会場：水前寺共済会館

### 4 研究テーマ

「主体的・対話的な学びを通して、分かる・できるを味わうことのできる保健体育学習の在り方」  
～「めあて」と「振り返り」を大切に～

### 5 研究の概要

宇土市立網田中学校 2 年生 器械運動（マット運動）の授業実践から

#### 【単元の目標】

マット運動の技ができる楽しさや喜びを味わい、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行ったり、条件を変えた技や発展技を行ったり、及びそれらを組み合わせたりすることができるようにする。

#### (1) 「めあて」設定の工夫について

単元のゴールを、「自らの試技を動画に残す」と設定し、単元全体の見通しを持たせ、「技をやってみる」（習得）、「技のバリエーションをひろげる」（活用）、「技の質をふかめる」（探求）の 3 つの構成で単元を分割して指導計画を組んだ。

「技をやってみる」の単元前半では、教師が提示したいろいろな場を試しながら、回転系や巧技系の基本的な動き（接点技群・ほん転技群、平均立ち技群）ができるよう、ポイントを押さえながら、教師がリードし、自分の課題を設定させ、その課題解決のためのめあてを持たせた。「技のバリエーションをひろげる」、「技の質をふかめる」の単元後半では、これまでに取り組んだ生徒の思いをもとにして、いろいろな場で楽しみながら、回転系や巧技系の基本的な動きに取り組み、動きを工夫したり、できそうな技に挑戦したりするように、自分の課題を設定させ、その課題解決のためのめあてを持たせた。その際、自分を客観的に見たり、友だちと協力して課題解決に向かえるよう、タブレットPCの動画機能等を活用した。



## (2) 「振り返り」の時間の工夫について

主活動中の個々の動きの振り返りの場では、適宜、ペアやグループでの対話活動の場を設けた。そこでは、それぞれが活動に取り組む中で、全体で確認したことやワークシートをもとに、自分の考えや思い、お互いの気づき等を伝え合って相互評価し合った。また、適宜、教師が生徒のつぶやきや発言を全体に広げたり、ICTを活用させたりすることで、生徒同士の交流を活発化させ、課題解決のための技の「こつ」などを共通言語化、視覚化させるなどして、相互評価を促し振り返りを充実させた。その後、解決策を踏まえてさらに練習を繰り返す、「分かる」から「できる」喜びを体感させる場も設けるようにした。



## 6 まとめ

「めあて」と「振り返り」に着目した授業実践の工夫は、体育授業をさらに充実させていく無限の可能性を秘めたものであることを改めて感じる事ができた。各学校での実践においても、「めあて」や「振り返り」の工夫を大切に授業をしていくことで、生徒の活動意欲や探究心を高めることができたとの成果の声が多くあがった。一方、「めあて」の文の作成の仕方や「振り返り」の時間の確保が難しいとの声もあがっている。それぞれ学校の実態に応じて様々な工夫を凝らした実践がなされているため、今後、その情報を共有して、よりよい工夫へと繋げ、自校での実践へと繋げていきたい。

今後、これからの生徒たちに求められる資質・能力を再度整理していくとともに、生徒の将来の姿を念頭に、新学習指導要領保健体育科の目標にも挙げられている「豊かなスポーツライフの実現」に繋がるよう、主体的・対話的な学びを通して、分かる・できるを味わうことのできる授業づくりに宇城郡市中学校体育研究会全体で邁進していきたい。

## 1 はじめに

八代中体研は、稲岡博信会長（第三中学校）のもと18校、計28名で研究を進めている。今年度も「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒」を育成していくために、授業研究会や実技研修会、日頃の情報交換等を通して「運動の楽しさが広がる単元づくり」や「効果的なかかわり合いを促す教師の働きかけ」等について協議しながら、授業実践力向上に努めている。

## 2 研究テーマ

「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」

## 3 研究組織

会 長	稲岡 博信	(第三)	
理 事 長	上田 隆弘	(第一)	
副理事長	小野 寿大	(第四)	湯澤 徹志 (第五)
書 記	中満 雄介	(第二)	
会 計	古閑 千愛	(第一)	

## 4 活動状況

8月 第1回運営委員会

【会 場】第三中学校

【内容等】八代教育研究会中学校保健体育部会の授業内容検討

9月 第2回運営委員会

【会 場】第一中学校

【内容等】熊本県研究発表大会紙面発表検討

11月 県中学校体育研究発表大会【芦北水俣大会】

【会 場】水前寺共済会館グレースシア

【内容等】公開授業、授業研究会

12月 第3回運営委員会

【会 場】第一中学校

【内容等】評価規準作成について検討会

1月 評価規準作成

【内容等】作成委員会設置、作成に向けた取組

## 5 研究の概要

主体的に運動に取り組んでいく生徒を育成していくために、八代中体研ではここ数年「豊かなかかわり合い」に焦点を当てて研究に取り組んでいる。

コロナ渦の中、活動に制限はかかってしまうが、生徒が自らの考えを伝え合うことができ、関わり合い、学び合う授業を展開するためには生徒自身が仲間に伝えるだけの知識を身につけておくことが必要

ではないかと考え、グループごとにテーマを決めて調べ学習を行い、まとめた内容を班のメンバーに説明し、知識を深める活動を単元のはじめに行うことで学習が深まっていくのではないかと考えた。

運動の効果（単元の運動を行うことでどのような機能が高まるのか）

運動による障害（可能性のあるけがにはどのようなものがあるか）

練習方法（どのような練習内容があるか、どのような技能を高めることを狙った練習なのか）

など、テーマ担当を決め、調べ、レポートされたものを参考にしてチーム練習の内容を決定していく活動を取り入れてみた。まだまだぎこちなさやまとめ方に差があり、活動内容やコミュニケーションの取り方、学びの深め方に課題はあるが、今後の研究を深めていく価値のあるものだと感じた。



テーマ担当ごとに調べ、  
レポートにまとめる



調べたことをグループに  
説明



調べたことを元に練習内  
容決定の話し合い

まとめ、考えさせる内容の整理や、活用の仕方など、これから授業研究会や実技研修会を通して「仲間と活動する運動は楽しいと感じることができ、わかった、できた、につながる単元づくり」や「効果的なかわり合いを促すための知識の深め方や教師の働きかけ」等について協議しながら授業実践力向上に努め、より深く考え関わり合うことができる授業実践の実現を目指した研究を続けていきたい。

## 6 まとめ

今年度はコロナ禍において授業研究会の実施が困難なため、授業研究を録画し、オンライン研修などの方法を模索したが、実現することはできなかった。

評価規準を作成するにあたり、作成委員会を設けて各先生方の協力により作成することができた。新しい評価規準と、学習構想案を各学校で実践していきながら、今後部会開催の機会が設けられた際には共有し、高めていくことができる体制を整えていきたい。

八代中体研では今後も授業研究会だけではなく、日頃の情報交換も密に行いながら、八代全体の中学生が主体的に運動に取り組み、なおかつ生涯にわたって豊かなスポーツライフを過ごしていくための実践力の育成につなげていきたい。また、多面的な視点から体力や心の健康について学ぶことで、体力の必要性の理解や、運動の効果についての学習を深めていきたい。さらに、保健では健康の保持増進の視点から、体育では、実践的な動きを通して、心と体は一つであることの関連性を双方の分野の特性に合わせて学ぶことによって、深い学びにつなげようとするものであると捉え研究を継続させていきたい。

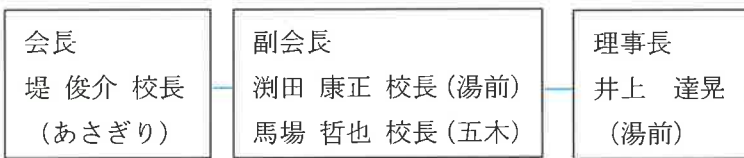
# 人吉球磨中体研

理事長 井上 達晃

## 1 はじめに

今年度の人吉球磨は、堤俊介会長（あさぎり中学校）を中心に12校18名の保健体育科担当で研究を進めてきた。本研究会では、次期学習指導要領への滑らかな移行や、そこから抽出して定めたテーマ「主体的・協働的・対話的な男女共習による学習展開の工夫」に沿った研究を進めようと計画していた。

## 2 研究組織



研究員（研究の組織）  
**陸上競技部会**  
 犬童、久間、井上、一鬼、米良  
**球技「ゴール型」部会**  
 田中、澤井、有村、中山  
**球技「ネット型」部会**  
 澤村、吉村、武井、八ヶ代  
**武道部会**  
 熊、久保田、岩崎、那須、中島

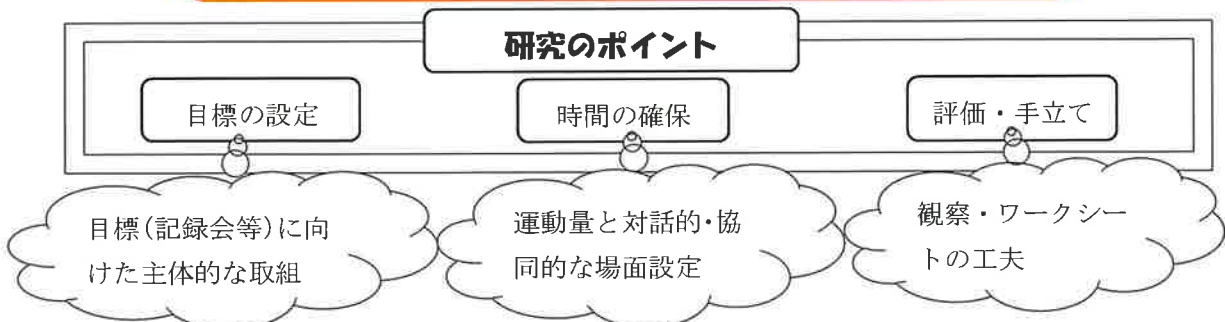
## 3 活動状況

	会議	期日	内容
1	第1回人吉球磨体育研究会 (中学部会)	6月1日 (月)	研究組織・研究テーマ 本年度の研究内容協議
2	第4回人吉球磨体育研究会 (小中合同)	11月20日 (金)	人吉市立人吉西小学校 「学校体育」研究発表会
3	第5回人吉球磨体育研究会 (中学部会)	1月19日 (火)	夏期研修会復講 実践報告・研究のまとめ

※第1回研究会及び第4回研究会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## 4 研究テーマ

＜人吉球磨体育研究会（中学部会）研究テーマ＞  
 自ら運動の喜びや楽しさを求め、  
 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方  
 ～主体的・協働的・対話的な男女共習による学習展開の工夫～





## 5 研究の概要

### (1) 4領域のグルーピングからの考察・実践

第1回の研修会で、本会のテーマを決定した後、研究員の人数を考慮して、抽出した4領域（陸上競技、球技「ゴール型」、球技「ネット型」、武道）に絞り、グルーピングした部会を設置した。さらに各グループで話し合い、その領域の単元を1つ選択し、年間を通じて教材研究を行うとともに指導案を作成し、互いの授業を参観して今後の授業改善に活かすことを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により予定を変更し、学習構想案の指導計画作成を計画した。

### (2) 小体研との授業研究会（人吉市立人吉西小学校「学校体育」研究発表会）

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、研究発表会は中止となった。

### (3) 学習構想案「指導計画」作成

本年度は、県中体研において学習構想案の「単元の目標及び単元の評価規準」を行った。それを受け、本郡市では各領域及び各運動の指導計画作成に着手した。各領域や各種目ごとに担当者を決定し、学年ごとに指導計画を作成した。来年度より完全移行となる新学習指導要領に沿った内容となっており、学習構想案作成だけでなく、普段の授業実践にも活用できるとても有意義な研究となった。作成したものは人吉球磨の体育担当者で共有し、研究をより深められればと思う。

#### ※「指導計画」の作成例

学習構想案「1 単元の構想」の指導計画（学習活動）を、各領域又は各運動で作成した。過程ごとの目標や、過程での学習活動、留意点などを書き込んだ。

指導計画と評価計画（10時間）		
過程	時間	学習活動（「問い」を設定しても可）
1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○オリエンテーション（学習内容の確認）</li> <li>○スキルテスト</li> <li>（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス）</li> <li>○学習シートについて</li> </ul>
2	2 本時 2/2	<ul style="list-style-type: none"> <li>【ボール操作とチームメイトと連携した動きを身につけよう】</li> <li>○パスからセッターにパス</li> <li>○サーブレシーブ</li> <li>○チームメイトとの連携</li> </ul>

## 6 まとめ

研究協議会や県中体研の発表などを参考に、各校で新学習指導要領完全実施に向けた取組が行われている。本研究においては、新型コロナウイルス感染症の影響により当初予定していた研究とはならなかったが、学習構想案の指導計画作成を本郡市の全研究員で取り組むことで、新学習指導要領完全実施に向け大変有意義なものとなった。学習構想案の作成だけでなく、普段の授業実践においても十分活用できるものができあがった。

次年度は、令和5年度に控えている学体研に向け年度内の組織作りを行い、新年度から早速研究に取り組めるよう準備をしていきたい。また、今後も小体研や高体研と連携した研修会を計画したいと考えている。

### 1 はじめに

芦北水俣郡市中体研は、山田哲郎会長を中心に学校数8校、体育担当者9名で研究を進めてきた。今年度は第48回熊本県中学校保健体育研究発表大会（芦北水俣大会）を行った。研究テーマを「わかってできる保健体育の在り方」とした。発表大会に向け、準備を進めてきたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休校や、感染拡大防止のための取組、そして7月の豪雨災害等が重なり、予定していた研究を進めることができなかった。しかし、そんな困難な状況の中でも協力し、できる範囲での研究を進め、縮小した形での発表大会となったが、これまでの取組の成果を発表することができた。

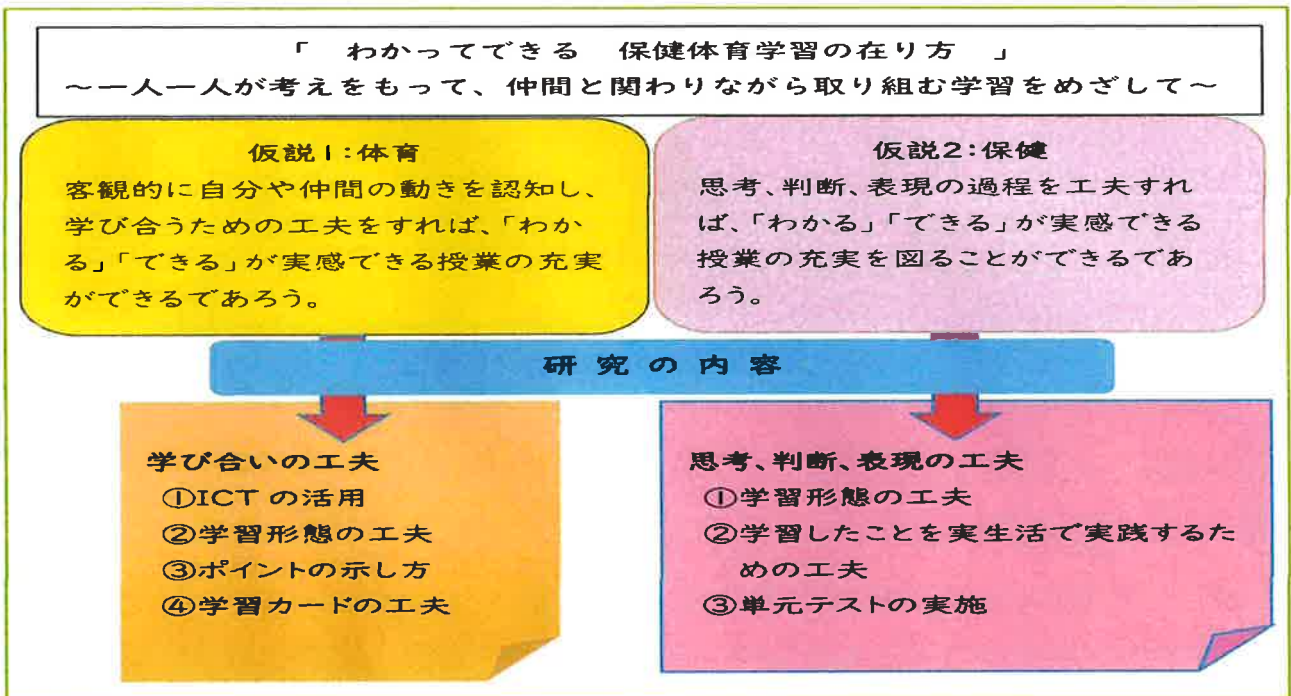
### 2 研究組織

会 長 山田 哲郎（袋 中） 副会長 古田 利也（緑東中）	
空手道研究部 緒方裕一（水俣一中） 後藤英治（佐敷中） 本田俊介（田浦中） 山下俊一（津奈木中） 東 幹太（田浦中）	保健分野研究部 羽田聡美（水俣一中） 田崎賢治（緑東中） 今村文治（水俣二中） 草野 柊（袋 中）

### 3 活動状況

会議	期日・場所	内容
1 第1回県南実行委員会	7月9日（木） 水前寺共済会館	研究概要の説明 学習構想案検討会（保健分野）
2 郡市学習構想案検討会	8月11日（火） 水俣市立袋中学校	学習指導案検討会 （保健部会・空手道部会に分かれて）
3 郡市教科等研究会	8月19日（水） 水俣市立袋中学校	各学校での取組報告 学習構想案検
4 郡市学習構想案検討会	10月15日（木） 津奈木町BG体育館会議室	学習指導案検討会 （保健部会・空手道部会に分かれて）
5 第2回県南実行委員会	10月22日（木） 水前寺共済会館	授業研究会（保健分野） 研究発表大会打ち合わせ
6 郡市学習構想案検討会	10月24日（土） 芦北町立佐敷中学校	学習指導案検討会 （保健部会・空手道部会に分かれて）
7 公開授業（保健分野） ビデオ撮影	10月28日（水） 水俣市立緑東中学校	公開授業：「保健分野」 緑東中学校 田崎賢治教諭
8 第3回県南実行委員会	11月9日（月） 水前寺共済会館	大会運営詳細確認 紀要最終確認
9 熊本県中学校保健体育 研究発表大会	11月27日（金） 水前寺共済会館	令和2年度熊本県中学校保健体育 研究発表大会 ・研究授業（ビデオ視聴） ・授業研究会

#### 4 テーマ



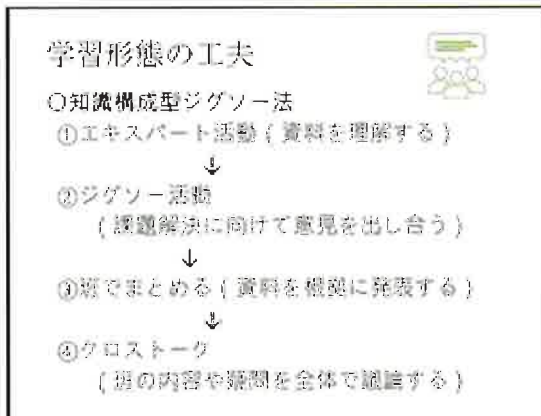
#### 5 公開授業及び授業研究会

**武道（空手道）**

授業者 芦北町立佐敷中学校 教諭 後藤 英治

**保健（健康な生活と疾病の予防「生活習慣病とその予防」）**

授業者 水俣市立緑東中学校 教諭 田崎 賢治



【 保健分野：学習形態の工夫（知識構成型ジグソー法） 】

#### 6 まとめ

研究発表大会を終えての成果

- 体育分野では、運動を行う際にポイントを理解して行っている生徒の割合が増えた。
- 保健分野では、資料からポイントを読み取り、整理し、仲間に自分の言葉で伝え、内容や課題解決に向け議論することができる生徒が増えた。

1 はじめに

天草郡市中体研は、福永純一会長（龍ヶ岳中学校）のもと、20校で、日々天草の生徒が体育を好きになるように、また、体力が向上するように取り組んでいる。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年度末から5月まで休校を余儀なくされ、生徒の体力低下がとて心配された。そこで今年度は、休校中に各校で行った体力向上の取組に合わせて、稜南中学校で行われた研究発表会への取組を中心に活動を行った。

2 研究テーマ

新型コロナウイルス感染症による休校が生徒の体力に及ぼす影響と体力向上の取組

3 活動状況

(1) 休校期間中の取組

① 学校のホームページに動画を公開

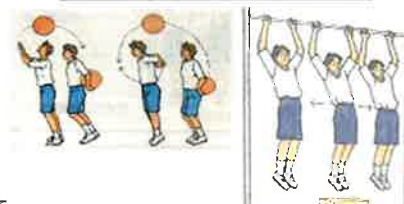
休校期間中に運動不足にならないように、ストレッチや簡単なトレーニングの動画を作成し公開した。



家でできるトレーニング第2弾

② 登校日に課題を出す

体を柔らかくする運動、巧みな動きを高める運動、力強さを高める運動、持続する力を高める運動のそれぞれに例を出し、家庭で取り組むように促した。記録を取らせ、評価の際に認め励ますことで意欲につなげた。



③ 登校日を利用して運動

休校期間中の登校日を利用して、運動機会の確保をした。家にいる時間が長く、運動不足気味であることや密にならないことを考慮し、学年別に15分程度行った。内容は軽い運動、ラジオ体操、補強運動などである。



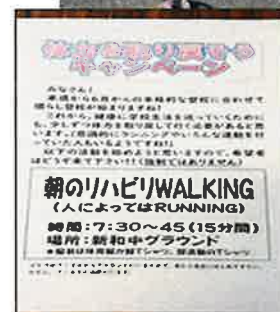
④ フリースロー大会

体育委員会主催で、昼休みに希望参加でフリースロー大会を行った。快晴の下、密にならずに軽い運動ができた。



⑤ リハビリウォーク

休校期間中に運動不足傾向になっていることは容易に想像できたので、体力を取り戻すために「朝のリハビリウォーク（人によってはRUNNING）」を行った。1回の運動時間は15分程度、希望者のみの参加で無理なく軽い運動から行った。朝のリハビリウォークは毎日帯で行ったが、教科体育の授業や放課後の部活動は、生徒の体力に合わせて、週ごとに段階的に強度を増していった。



### ⑥ 全員遊び

生徒数の減少により、全校生徒が100名を下回っている中学校では、生徒会主催で、「全員遊び」が計画された。運動場で行うのでマスクはつけていない。普段ならば「鬼ごっこ」や「陣取り」を行うが、直接触れ合うことを防ぐために、「しっぽ取り」を行うなど工夫が見られた。



### ⑦ その他の取組

- 昼休みに体育委員会主催でレクリエーション大会（競歩による鬼ごっこ）。
- 昼休みに体育委員会主催でミニスポーツ大会（卓球のラケットでリレー）。
- 夏休みに3年生の選抜と1・2年生は全員体力づくり。
- 授業の準備運動では、体力テストで低下傾向が強かった持久走や50m走を補うために、ランニングやダッシュを取り入れている。

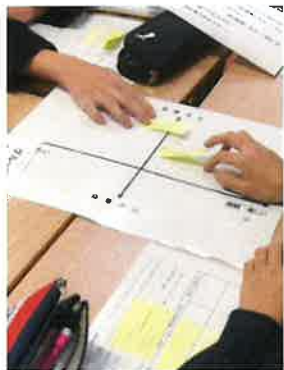
### (2) 天草教育研究所「体育部門」授業研修会（12月11日 天草市立稜南中学校）

#### ○研究授業 第2学年 陸上競技「長距離走」

授業者：天草市立稜南中学校講師 濱本貢

#### 第3学年 保健「生活習慣病とその予防」

授業者：天草市立稜南中学校教諭 梅北勇樹



### 3 反省と課題

新型コロナウイルス感染症の影響で休校が続いている中でも、生徒の体力が低下しないように、様々な方法で取組をすることができた。また、休校後には各学校で工夫した取組で体力向上を目指すことができた。まだまだコロナ禍における授業や体育的行事を行う必要があるので意識を高く持ちたい。

また、新型コロナウイルス感染症の影響でオンラインでの参観ではあったが、稜南中学校で授業研究会を行うことができたことは、参加者にとってとても貴重な学習の場となった。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、当初計画していた活動や例年取り組んできた活動ができなかった。来年度は、更に天草の子どもたちが、「体育は楽しい」、「体育が好きだ」と実感できるような取組を行っていきたい。

## 7 熊本県中学校体育研究会のあゆみ

### 熊本県中学校体育研究会沿革の概要

R3.3月作成

年 月 日	沿 革 の 概 要
37.	第一回 九州中体研・研究発表会 於熊本商科大学（小・中・高合同）
39. 1.	熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立京陵中学校
39. 2.	同 上 於山鹿市立山鹿中学校
40. 12.	同 上 於熊本市立竜南中学校（小・中・高合同）
41. 1. 19 20	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於八代市立第三中学校</p> <p>研究主題「小学校・中学校・高等学校の関連の上に立って体育の技能を高めるにはどうしたらよいか」</p> <p>公開授業</p> <p>器 械分科会 八代小学校 授業者 田原 道徳教諭（八代四中）</p> <p>球 技分科会 八代三中 ” 高野寿賀雄教諭（八代三中）</p> <p>リズム分科会 八代一中 ” 有田 栄子教諭（八代三中）</p> <p>研究発表</p> <p>北部地区 玉名郡長洲中学校 中島正士教諭「砲丸投げの効果的指導法について」</p> <p>中部地区 熊本市立江原中学校 上野虎幸教諭</p> <p>「格技における剣道の効果的指導はどのようにしたらよいか」</p> <p>八代地区 八代郡中央中学校 木山知一教諭「自由時における体力づくり」</p> <p>南部地区 水俣市立水俣第一中学校 中元敏行教諭「トレーニングの効果と問題点」</p> <p>講演：東京教育大 宇土 正彦教諭</p> <p>「幼・小・中学校における系統的な指導はどのように考えたらよいか」</p>
42. 12.	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校</p> <p>研究主題「中学校における体育計画と運営管理はどのようにすればよいか」</p>
43. 12.	熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校（小・中・高合同）
44. 11.	九州中体研・研究発表大会 於熊本市立湖東中学校
45. 10. 28	<p>県中体研・研究発表大会 於鹿本大道中学校</p> <p>研究主題「全体計画の確立と自主性を高めるための学習指導」</p> <p>研究授業</p> <p>バスケットボール 児玉 光明教諭（菊鹿城北中）</p> <p>器 械 運 動 国友 直教諭（菊鹿内田中）</p>
45. 10. 28	<p>研究発表</p> <p>「全体計画の管理と運営」倉光 松男教諭（菊池合志中）</p> <p>「健康安全生活の習慣化と体位・体力の向上のために「体育」の全体計画や指導はどのようにすればよいか」 栄永 賢一教諭（水俣一中）</p> <p>「体育の全体計画と運営～特に全校体育から～」田尻 浩教諭（熊本帯山中）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
46. 10. 20	<p>熊本県中体研・研究発表会 於小川町立益南中学校</p> <p>研究主題「自主性を高めるための効果的学習指導」</p> <p>研究授業</p> <p>保健 2年安全な生活 山下 一教諭(小川益南中)</p> <p>体育 2男器械運動・体操 吉田 正教諭(〃)</p> <p>〃 2女バスケットボール・体操 平井 徳子教諭(〃)</p> <p>〃 1男陸上競技・体操 橋本 寿一教諭(〃)</p> <p>研究発表</p> <p>「陸上競技の効果的指導」 里木 茂教諭(八代三中)</p> <p>「移行措置をふまえた効果的なサッカー指導」中尾 昭南教諭(天草本渡中)</p> <p>「移行期における保健学習の取扱いについての一考察」 内田 隆教諭(上益城甲佐中)</p> <p>講演 熊大教養部 西岡 寅雄教授</p> <p>「体育学習上の問題点」</p>
47. 10. 17 18	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市錦ヶ丘中学校(小・中・高合同)</p> <p>研究主題「効果的な保健体育の学習指導」</p> <p>研究授業</p> <p>体操・器械運動(マット・とび箱運動) 許田 重治教諭(熊本錦ヶ丘中)</p> <p>保健・環境の衛生(飲料水と水の浄化法) 赤崎 輝男教諭(〃)</p> <p>バスケットボール・体操 太田黒征支教諭(〃)</p> <p>研究発表</p> <p>「体操の効果的指導はどのようにすればいいか」 都筑慶二郎教諭(熊本城南中)</p> <p>「体操の効果的指導はどのようにすればいいか」 馬淵 陸輝教諭(飽託北部中)</p> <p>「保健学習における実践実習の効果的な指導」</p> <p>講演 順天堂大学 太田 哲男教授</p> <p>「自主性を高める体育学習の指導」</p>
48. 10. 24	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於菊池市立菊池北中学校</p> <p>研究主題「効果的な保健体育の学習指導」</p> <p>副 題「自主性を伸ばす学習指導はどのように進めたらよいか」</p> <p>(イ) グループ学習の進め方</p> <p>(ロ) 教育器材(教材教具)の使い方利用法</p> <p>(ハ) 一人ひとりを伸ばす学習の進め方</p> <p>研究授業</p> <p>バスケットボール 古田 憲雄教諭(菊池北中)</p> <p>陸上競技 高野 勝子教諭(〃)</p> <p>保 健 山下 桂一教諭(〃)</p> <p>研究発表</p> <p>「バレーボール指導の一考察」 橋本 尚教諭(阿蘇長陽中)</p> <p>「主体性を伸ばすバレーボールの指導」 赤峰 洋次教諭(菊池泗水中)</p> <p>「性に関する保健学習(内分泌腺)の指導」 本山 健一教諭(玉名南関北中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
48. 10. 24	講演 熊大教養部 西岡 寅雄教諭 「中学校期における体育の生理的効果について」
49. 12. 6 7	熊本県中体研・研究発表大会 於本渡市立本渡中学校 研究主題「効果的な保健体育の指導法」 副 題「進んで考え実践する学習を求めて」 研究授業 ジャズ体操 国松 順子教諭（天草下浦中） 器械体操 小林 伸一教諭（天草亀川中） 陸上競技 高橋 忠男教諭（天草本渡中） 保 健 岡部久仁子教諭（天草本渡中） 研究発表 「陸上競技の効果的指導の一考察」 奥村 治郎教諭（大多尾中） 「陸上競技の効果的な指導法」 上水富美雄教諭（津奈木中） 講演 文部省教科調査官 山川岩之助
50. 12. 10	熊本県中体研・研究発表大会 於飽託郡北部中学校（小・中・高合同） 研究主題「効果的な保健体育の学習指導」 研究授業 柔道・剣道 立山 靖夫教諭（飽託北部中） 器械運動（平均台） 土山美智子教諭（飽託北部中） 研究発表 水 泳 井形 端教諭（熊本帯山中） バスケットボール 許田 重治教諭（熊本錦ヶ丘中） 講演 熊大教育学部 金守 新一教授
51. 11. 2	熊本県中体研・研究発表大会 於阿蘇郡一の宮中学校 研究主題「進んで実践する学習をめざして」 研究授業 陸上競技（障害走） 松野 孝雄教諭（阿蘇久木野中） 格 技（剣 道） 藤本 正則教諭（阿蘇高森中） 球技（バスケットボール） 佐藤 安生教諭（阿蘇波野中） 保健（国民の健康） 河津 詔子教諭（阿蘇小国中） 研究発表 「楽しいバレーボールの指導」 田原 貞彦教諭（玉名南関北中） 「生活化をめざした長距離走の指導」 相馬 将末教諭（菊池菊陽中） 「進んで実践する剣道学習をめざして」 福永 浩平教諭（鹿本菊鹿中） 分科会提案者 陸上分科会 南部 康雄教諭（荒尾二中） 格技分科会 有働 忠教諭（鹿本五霊中） 球技分科会 松尾 元史教諭（玉名南関南中） 保健分科会 山下 桂一教諭（菊池北中）



年 月 日	沿 革 の 概 要
51. 11. 2	講演 東京学芸大学 矢野 久英教授 「すすんで実践する体育学習をめざして」
52. 11. 29 30	第16回全国学校体育研究大会 於熊本市 錦ヶ丘中・出水中・湖東中・白川中 城南中・西山中 研究主題「進んで実践する体育学習をめざして」 研究授業 錦ヶ丘中 器械運動 許田 重治教諭（錦ヶ丘中） 出水中 バレーボール 田中 司教諭（出水中） 湖東中 バasketボール 岡田 克之教諭（湖東中） 白川中 ダンス 高野登美子教諭（白川中） 城南中 陸上競技 上野 長利教諭（城南中） 西山中 サッカー 藤野 健一教諭（西山中） 研究提案 「マット運動の連続技作りを通して」 大島雄二郎教諭（鹿本中） 「ゲームにつながるパス指導」 前田 司教諭（大豊中） 「興味を持ってBasketボールに取り組む意識向上をはかる基礎技術与え方」 「動きの多様性を知らせるためにはどのような指導をしたらよいか」 楠 都美子教諭（八代四中） 「一人ひとりの能力をいかすりレー学習について」 岡部 富雄教諭（有明西中） 「みんなで協力してボールを運びあうサッカーをめざして」 遠山 和美教諭（泉 中） 講演 広島大学 飯島 宗一教授 「体育と文化」 九州各県研究発表 「楽しいバレーボールの授業を目指して」 福岡県 柳田 勝美教諭 「全体体育における体力づくりのあり方を求めて」 長崎県 米田礼次郎教諭 「一人ひとりが自ら進んで学習に取り組みより確かな学習成果を得るためにどのような手立てがなされるべきか」 鹿児島県 早田 克彦教諭 「グループ学習を通して意欲を高め生活化をめざしたBasketボール学習の一考察」 熊本県 佐藤 安生教諭
53. 11. 2	熊本県中体研・研究発表大会 於宇土郡三角町立青海中学校 研修主題 「進んで実践する体育学習をめざして」 副 題 「体力作りの自主的実践活動をどのよう高めるか」 公開授業 学級指導 私の体力づくり 小山 英昭教諭（青海中）

年 月 日	沿 革 の 概 要
53. 11. 2	<p>学級指導 私の体力づくり 山口 圭子教諭（青海中）</p> <p>体 育 陸 上 競 技 上野 篤弥教諭（ 〃 ）</p> <p>体 育 バスケットボール 寺川 揖子教諭（ 〃 ）</p> <p>学級会活動 全校体育について考えよう 千葉崎圈児教諭（ 〃 ）</p> <p>学級指導 全校体育について考えよう 宮本 幸吉教諭（ 〃 ）</p> <p>研究発表</p> <p>「体力づくりの自主的実践活動をどのように高めるか」</p> <p style="text-align: center;">上川 隆雄教諭 上野 篤弥教諭（青海中）</p> <p>「持ち点制による保健体育の効果的指導」 入江 正明教諭（住吉中）</p> <p>「体力差に応じた短距離走指導の一考察」 小田 定則教諭（湯前中）</p> <p>「水泳の初心者指導について」 千原 功一教諭（湯出中）</p> <p>「一人ひとりが楽しんで参加する授業をめざして」（紙面発表）</p> <p style="text-align: right;">坂井公一郎教諭（白糸中）</p> <p>講演 学研編集長 南 治夫</p> <p>「指導要領の改訂と移行措置」</p>
54. 11. 6	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於玉名郡岱明町立岱明中学校</p> <p>研究主題「進んで実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業</p> <p>保 健 大跡 弘道教諭（岱明中）</p> <p>陸上競技 松尾 修教諭（ 〃 ）</p> <p>ダンス 真田 晴美教諭（ 〃 ）</p> <p>研究発表</p> <p>「バレーボールにおける技能を高めるための指導方法」</p> <p style="text-align: right;">田島 光枝教諭（荒尾二中）</p> <p>「シュートに結びつくサッカーを目指して」 前川 隆道教諭（山鹿中）</p> <p>「楽しいマット運動をめざして」 米良 隆夫教諭（菊陽中）</p> <p>「三種競技を生かした陸上競技の指導」 光永 功教諭（阿蘇中）</p> <p>特別講演</p> <p>「生涯スポーツとのかかわりをふまえて」</p> <p>講師 大阪教育大学教授 島崎 仁</p> <p>11. 18 第 18 回九州地区学校体育研究発表会（鹿児島大会）</p> <p>～19 口頭発表</p> <p>「シュートに結びつくサッカーを目指して」 前川 隆道教諭（山鹿中）</p>
55. 10. 28 29	<p>（第 5 回）</p> <p>熊本県学体研・研究発表大会 於熊本市立帯山中学校、全体会、県立図書館</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>副 題 ～すすんで実践する体育学習～</p> <p>公開授業</p> <p>柔 道 城 英志教諭（帯山中）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
55. 10. 28 29	<p>ダンス 中学校体育女子部会 器械運動 井形 靖教諭 (帯山中)</p> <p>研究発表 「すすんで実践する柔道の指導をめざして」 菅野 哲雄教諭 (京陵中) 「誰にでもできるダンスの指導」 田中 和子教諭 (三和中) 大罵エイ子教諭 (出水中) 「側転を中心としてマット運動の連続技づくり」 長野 寛教諭 (楠 中)</p> <p>全体会研究発表会 「長距離走における一人ひとりの能力を伸長するための一考察」 荒木 茂教諭 (本渡中)</p> <p>講演「体育教師に期待するもの」 講師 東京農工大教授 武笠 康雄</p>
56. 11. 17	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於人吉市立第一中学校</p> <p>研究主題「すすんで実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業 陸上競技 杉元 覚教諭 (人吉一中) 体 操 廣田 高光教諭 (人吉二中) ダンス 野田 春美教諭 (錦 中)</p> <p>研究発表 「走り高跳びの安全且つ、効果的な指導はどのようにしたらよいか」 ～ 背面跳びについて考える ～ 福海 正隆教諭 (砥用東中) 「陸上競技における障害走の効果的な指導の一考察」 ～ グループ活動を通しての実践 ～ 本田 邦生教諭 (津奈木中) 「剣道の特性に基づく小道具を使った効果的な学習指導について」 松岡 洋典教諭 (坂本中)</p>
57. 11. 19	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於山鹿市立山鹿中学校</p> <p>研究主題「進んで実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業 剣 道 福永 浩平教諭 (鹿北中) 陸上競技 徳本 則康教諭 (山鹿中) バスケットボール 皆本秀一郎教諭 (鹿南中)</p> <p>研究発表 「柔道の初歩的段階で安全面に重点をおき、楽しい学習をさせるには、どうしたらよいか」 高木 英俊教諭 (長洲中) 「バトンパスの技能を高め合うための指導」 東 隆正教諭 (菊池北中) 「バスケットボール (ショット) の効果的な指導について」 吉岡 道男教諭 (阿蘇中)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
57. 11. 19	<p>「楽しい柔道の授業をめざして（1年生）」紙上発表 西山 邦彦教諭（荒尾四中）</p> <p>講演 「生涯体育の中での中学校体育の在り方について」 講 師 筑波大学助教授 佐伯 聡夫</p>
58. 10. 27 28	<p>熊本県学体研・研究発表大会 全体会 熊本県庁地下大会議室 分科会 御船町立御船中学校</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 副 題 ～すすんで実践する体育学習～</p> <p>公開授業 陸上競技 本田 英躬教諭（甲佐中） 柔 道 豊田 修治教諭（浜町中） 保 健 岡田みつよ教諭（木山中）</p> <p>研究発表 楽しさをめざすバレーボールの授業 木元一幸教諭（鏡中） グループ学習を通して生徒が取り組む問題解決の学習はどのようにすればよいか ～バスケットボールを通して～ 皆本秀一郎教諭（鹿南中）</p>
59. 11. 2	<p>熊本県中体連・研究発表 於荒尾市立第二中学校</p> <p>研究主題 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、すすんで実践する体育学習」</p> <p>研究発表 「障害走を段階的に目標設定し、生徒が意欲的に取り組む効果的な指導法と工夫」 下城 基宏教諭（小国中） 「集団的スポーツ領域における教授プログラムの検討」 佐藤不二夫教諭（西合志中） 「資料を効果的に活用した保健学習の研究」 鎌田のり子教諭（長洲中） 「グループ学習を通して、生徒が主体的に創造的に取り組む問題解決の学習はどのよ うにすればよいか」 皆本秀一郎教諭（鹿南中）</p> <p>公開授業と授業者 陸上競技 中村 武雄教諭（荒尾二中） 球技（バスケットボール） 田島 光枝教諭（荒尾三中） 保 健 徳永 迪子教諭（荒尾五中）</p> <p>特別講演 「そだてる」 講 師 國學院高校教諭、全日本体操協会ジュニア競技会常務理事 荒川みゆき</p>
60. 11. 1	<p>熊本県中体研・研究発表大会 於熊本市立西山中学校</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」 陸上競技 課題をもち、意欲的に実践する陸上競技をめざして 上妻 正義教諭（城南中）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
60. 11. 1	<p>球 技 課題をもって楽しく取り組むバスケットボールの授業を求めて 千原 功一教諭 (楠 中)</p> <p>ダンス 課題をもって楽しく取り組むバスケットボールの授業を求めて 植田 鷹子教諭 (楠 中) 古城 啓子教諭 (三和中)</p> <p>特別講演 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」 講 師 山口大学教授 中村 敏雄</p> <p>公開授業 陸上競技 (走り高跳び) 畠山 篤教諭 (西山中) 球 技 (バスケット) 土田 好次教諭 ( " )</p>
61. 11. 6 7	<p>第 25 回九州地区学校体育研究発表大会 於熊本市立楠中学校・熊本市市民会館</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち、意欲的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>公開授業 ダンス 植田 鷹子教諭 (楠 中) バスケットボール 千原 功一教諭 ( " )</p> <p>研究発表 ○自主的、意欲的に学習に取り組む生徒の育成 ～集団スポーツ (バレーボール) の指導をとおして～ 横尾 嘉憲 (佐賀県大楠中)</p> <p>○中学校における望ましい格技 (剣道) 指導はどうあればよいか ～一人ひとりの意欲を高める学習を求めて～ 衛藤 憲司 (大分県大野中)</p> <p>○生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして ～水泳の授業をとおして～ 宮田 育俊 (宮崎県広瀬中)</p> <p>○生徒が意欲的、主体的に取り組む学習指導 ～陸上競技の種目内選択制授業を中心にして～ 比嘉 秀勝 (沖縄県安慶田中)</p> <p>特別講演 耐えて勝つ私の野球人生 講 師 元広島東洋カープ監督 古葉 竹識</p>
62. 10. 29	<p>熊本県中体研・研究発表 於芦北佐敷中学校 佐敷町社会教育会館</p> <p>研究主題 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習をめざして」 副 題 「課題をもち意欲的に実践する体育学習をめざして」</p> <p>研究発表 陸上競技 一人ひとりが課題を見つけ、自主的に解決していくための学習指導と評価 はどうあるべきか ～障害走を通して～ 人吉三中 西 龍三郎教諭</p> <p>格 技 柔道学習の意欲を高めさせる手だて 八代一中 麦田 康利教諭</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
62. 10. 29	<p>保 健 健康と公害の関係を知り、私たちの生活を考える保健学習 千丁中 小松富美子</p> <p>特別講演 「スポーツの魅力とは」 講 師 鹿屋体育大学講師 田口 信教</p> <p>公開授業 陸上競技（障害走） 宮田 薫教諭（佐敷中） 格 技（柔 道） 田中 誠也教諭（田浦中） 保 健（病気とその予防） 徳淵 盛也教諭（袋 中）</p>
63. 10. 20	<p>熊本県中体研・研究発表 於阿蘇郡一の宮中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し豊かな人間性を育成する体育学習をめざして」 副 題 「一人ひとりが興味を持って意欲的に取り組む学習をめざして」</p> <p>研究発表 格 技 「意欲的に取り組む柔道学習をめざして」 玉名中 中尾 昭南教諭 陸 上 「効果的なバトンパスの手だてについて」 五霊中 豊田 修治教諭 保 健 「応急処置実習授業における教科教具の研究」 荒尾一中 村上 雅彦教諭 水 泳 「生涯一人ひとりが個人の能力に応じて意欲的に実践できる水泳指導について」(誌上) 菊阿中 井川 雄一教諭</p> <p>特別講演 「生涯スポーツを指向し、豊かな人間性を育成する体育学習」 講 師 東京学芸大学 永島 惇正</p> <p>公開授業 陸上競技（長距離走） 松野 孝雄教諭（白水中） 格 技（柔 道） 川口誠一郎教諭（西原中） 保 健（救急処置） 坂梨 正文教諭（阿蘇中）</p>
H1. 12. 7 8	<p>熊本県中体研・研究発表大会 7日 全体会場 県庁地下会議室 8日 中学部会 熊本市立井芹中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、発達段階に応じた体育学習の推進をめざして」 副 題 「わかる、できる、教え合う体育学習の推進をめざして」</p> <p>研究発表 全体 器 械 「わかる、できる、教え合うマット運動の授業の推進」 西原中 許田 重治教諭</p> <p>部会 バレーボール 「初歩的段階での集団技能習得のための具体的な手だて」 ～ホールディングバレーボール～ 京陵中 土田 好次教諭 陸 上 「生徒が意欲的に取り組む障害走の効果的な指導法」 ～スピードを落とさず、リズムカルに生涯を通過するには 天明中 山本 信祐教諭</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
H1. 12. 7 8	特別講演 「新指導要領とその動向」 講 師 駿河台大学教授 梅本 二郎 公開授業 器械（マット運動） 松山 禎一教諭（井芹中）
2. 12. 5	熊本県中体研・研究発表大会 於八代第一中学校 研究発表 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 副 題 「一人ひとりが喜び、楽しみ、高めあう保健体育学習をめざして」 研究発表 剣 道 「生徒自らが、意欲的に取り組む運動の学習指導とその評価はどうあるべきか」 桑原 弘幸（球磨中） 体力作り「自らすすんで体力づくりに励み、心身ともに健康な倉中生の育成」 境 吉親（倉岳中） 保 健 「生徒自ら意欲的に取り組む保健学習」 草場 博志（大矢野中） 岩村 龍児（小川中） 特別講演 「チャンピオンの条件」 講 師 全日本柔道監督 上村 春樹 公開授業 武 道（柔道） 上水富美雄教諭（八代四中） バレーボール 吉田 真弓教諭（八代一中） 保 健（健康と環境） 村橋 勝記教諭（八代二中）
3. 10. 23	第 29 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於菊池郡七城町運動公園 研究主題 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 副 題 「一人ひとりが課題意識を持ち、協力し、意欲的に高め合う保健体育学習をめざして」 研究主題 菊池郡市中学校体育研究会 誌上发表 「選択授業へ向けて」 荒尾一中教諭 西田 耕陽 「移行期における年間計画」 玉名中教諭 中山 直幸 「自ら進めるソフトボール学習」 鹿本郡市中学校体育研究会 「個人差を考えた、障害走の指導法」 波野中教諭 中尾 隆博 「発達段階に応じた技能で、自らめあてを持ち、班活動を通して自他の技術を高め、楽しくゲームをするバレーボールの学習をめざして」 菊池郡市中体研バレーボール研究班 「生徒一人ひとりが自ら生活行動の変容をめざす保健学習」 菊池郡市中体研保健学習研究班 特別講演 「新学習指導要領における具体的な展開のあり方」 講 師 東京都台東区御徒中学校校長 池田 漣 公開授業 「球技」ソフトボール・テニス 本山 雄治教諭（七城中） 「球技」卓球・バドミントン 内田 晴龍教諭（七城中）
3. 11. 7 8	第 30 回全国学校体育研究発表大会（大分県大会） 口頭発表 「陸上競技と器械運動の選択学習をどのようにすればよいか」 熊本市立東部中学校 教諭 古田 憲雄

年 月 日	沿 革 の 概 要
4. 11. 18 19	<p>第8回 熊本県学校体育研究発表大会 18日 全体会場 県庁地下大会議室 19日 公開授業 県立第二高校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、発達段階に応じて自主的に実践する体育学習を目指して」 副 題 「自ら課題に進んで取り組む体育学習 ～楽しさから充実へ～」 研究発表 「一人ひとりの活動を大切にし、確かな力が育つ体育実践」 ～体操領域の授業実践を通して～</p> <p>熊本市立慶徳小学校教諭 長野 了一 熊本市立砂取小学校教諭 稲津 悟 熊本市立井芹中学校教諭 松山 禎一</p> <p>「自ら課題に進んで取り組む体育学習」 ～楽しさから充実へ～</p> <p>熊本市中学校体育研究会サッカー部会代表 熊本市立花陵中学校教諭 宗村 晴夫</p> <p>特別講演 「生涯スポーツについて」 講 師 スポーツジャーナリスト 谷口源太郎氏 公開授業 「サッカー」 熊本市立東町中学校1年1・2組男子34名 指導者 秋野 慎一</p>
5. 10. 19	<p>第30回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於下益城郡松橋中学校</p> <p>研究主題 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する保健体育学習を目指して」 副 題 「生徒一人ひとりが課題を持ち、主体的に取り組む保健体育学習」 公開授業 「陸上競技」 下益城郡松橋中学校教諭 川端 保成 「器械運動」 " 古賀 義久 「球技」 " 浦塘 勝彦</p> <p>研究発表 「宇城中体研の取り組み」 下益城郡豊野中学校教諭 橋本 信二 「自発的・自主性を生かす選択授業のあり方」 上益城郡甲佐中学校教諭 内田 晴龍 " 山下 勝之</p> <p>誌上発表 「バレーボールにおける効果的な指導の一考察」 ～ソフトミニバレーを中心に～</p> <p>八代郡氷川中学校教諭 山代 隆夫 「小規模校における一人ひとりを伸ばす保健体育科の学習カードについて」 水俣市立湯出中学校教諭 田中 淳 " 久木野中学校教諭 中村 岳史</p> <p>特別講演 「生涯スポーツをめざす、新しい学力感に立った体育の学習指導」 講 師 岡山大学教育学部教授 團 琢磨</p>
6. 11. 10 11	<p>第33回 九州地区学校体育研究発表大会 於熊本県立劇場 熊本市立北部中学校</p> <p>研究主題 「21世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の推進をめざして」</p>



年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>6. 11. 10 11</p>	<p>副 題 「生徒一人ひとりが課題をもち、意欲的に取り組む保健体育学習」 ～ 楽しさから充実へ ～</p> <p>公開授業 「サッカー」 日永 信夫 「球技・選択」 バドミントン・卓球 畠山 篤 バレーボール・ソフトテニス 榊田 穂浪</p> <p>研究発表 「生徒一人ひとりをいかす器械運動（マット運動）の授業に関する研究」 大森 靖雄教諭（福岡県足立中） 「気迫にちみ、思いやりの心を育てる武道指導」 野原 滋久教諭（長崎県三和中） 「目的意識を持って自発的に活動する学習指導方法の研究」 阿部 康夫教諭（鹿児島県鹿屋東中） 「自ら学び意欲を持って活動する生徒の育成をめざして」 ～ 武道指導を通して ～ 吉村 剛教諭（熊本県球磨中）</p> <p>特別講演 演 台 「生涯スポーツ時代に対応した体育学習の考え方」 講 師 文部省体育局 体育官 岡崎 助一</p>
<p>7. 10. 25</p>	<p>第 31 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於玉名市立玉名中学校</p> <p>研究主題 「21 世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の 推進をめざして」</p> <p>副 題 「自ら学び、生涯体育を志向するこれからの体育指導はどのようにすればい いか」～学校規模別における選択制授業の研究～</p> <p>公開授業 球技選択 「ハンドボール」 玉名市立玉名中学校教諭 上田 聡一 「バスケットボール」 〃 村上 浩之 「卓球」 〃 黒木 雅隆 「ソフトテニス」 〃 目久美和美</p> <p>研究発表 「玉名郡市中体研の取り組み」 玉名郡三加和中学校教諭 中山 直幸</p> <p>誌上発表 「生徒一人ひとりが自ら課題を持って主体的・意欲的に取り組む保健体育学習」 ～選択制授業の取り組みを通して～ 荒尾市立荒尾第四中学校教諭 永尾 信次 「自発性・自主性を生かし一人ひとりを伸ばす学習指導と評価をどのように 工夫すればよいか」 ～選択制授業の取り組みを通して～ 鹿本郡菊鹿町立菊鹿中学校教諭 岩谷 寛 「選択制授業の実践と考察」 ～平成 3 年度研究発表後の授業実践による課題解決～ 菊池郡市中体研</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
7. 10. 25	<p>「新学力観の視点をあてた学習資料の作成と活用の提案」 ～学習状況把握のための評価基準案作成と評価結果の集計と活用～ 阿蘇郡産山村立産山中学校教諭 井芹 昌文</p> <p>特別講演 演題 「生涯にわたる健康管理のポイントと盲点」 講師 熊本昨日病院附属熊本体力研究所研究主任 井本 岳秋先生</p>
8. 11. 29	<p>第 32 回 熊本県中学校保健体位研究発表大会 於八代郡鏡中学校 鏡町農村環境改善センター</p> <p>研究主題 「21 世紀を志向し、心豊かにたくましく生きる人間を育成する学校体育の 推進をめざして」</p> <p>副 題 「新学力観に基づき、生涯体育・スポーツを志向し、自ら意欲的に学ぶ学習 の指導はどうあればよいか」</p> <p>公開授業 「球 技」 竜北町立竜北中学校教諭 田代秀一郎 「器械運動」 鏡町立鏡中学校教諭 前田 浩代 「陸上競技」 東陽村立東陽中学校 赤星 稔</p> <p>研究発表 「八代郡中体研の取り組み」 八代郡千丁町立千丁中学校教諭 押方 信博 「生徒一人ひとりが意欲的に取り組む選択制授業のあり方について」 球磨郡湯前町立湯前中学校教諭 岩崎 久典</p> <p>誌上発表 「一人ひとりを伸ばす学習指導と評価の工夫（水泳）」 上益城郡中体研 「生徒一人ひとりが自ら進んで学び 主体的に活動できる授業について」 ～陸上競技における選択授業（混成競技）の取り組み～ 葦北郡芦北町立吉尾中学校教諭 日當 健二</p> <p>特別競演 演題 「21 世紀の学校体育を考える」 ～体育の役割～ 講師 熊本大学教育学部附属養護学校校長 川崎順一郎先生</p>
8. 11. 14 ～15	<p>第 35 回 九州地区学校体育研究発表大会（宮崎） 口頭発表 「より自発性を高める選択制体育の学習をめざして」 宮原町及び八代市中学校組合立氷川中学校教諭 久保 明博</p>
9. 11. 27 28	<p>第 10 回 熊本県学校体育研究発表大会 27 日全体会場メルパルク 28 日中学部会 熊本市立京陵中学校</p> <p>研究主題 「21 世紀を生き抜く、生涯体育・スポーツの進化を図る体育学習のあり方 をもとめて」</p> <p>副 題 「生涯体育・スポーツの実践者として、自ら選択し意欲的に取り組む体育学習」</p> <p>全体会 シンポジウム「生きる力」を体育でどう育てていくか ・コーディネーター 千丁町立千丁小学校教頭 吉永 順一 ・シンポジウム 熊本市立清水小学校教諭 中村 好郎 熊本市立清水中学校教諭 長野 寛</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
9. 11. 27 28	<p>熊本市立商業高等学校教諭 西村 博生</p> <p>中学部会 研究発表 「生涯体育・スポーツの実践者として自ら選択し、意欲的に取り組む体育学習を求めて」</p> <p>熊本大学教育学部附属中学校教諭 池田今朝清</p> <p>公開授業 「陸上競技」 熊本市立京陵中学校教諭 櫻井 一郎</p> <p>〃 〃 〃 〃 〃 〃</p> <p>〃 〃 〃 〃 〃 〃</p> <p>〃 〃 〃 〃 〃 〃</p> <p>〃 〃 〃 〃 〃 〃</p> <p>〃 〃 〃 〃 〃 〃</p> <p>特別講演 演題 「21世紀に向けた体育の在り方」</p> <p>～今、学校体育に求められているもの～</p> <p>講師 東京学芸大学教授 細江 文利</p>
9. 11. 13 ～14	<p>第36回 九地区学校体育研究発表大会（佐賀）</p> <p>誌上发表 「選択制における自己評価をとおして、体育的活動を支援する方法の工夫」</p> <p>球磨郡岡原村立岡原中学校教諭 高田 哲弘</p>
10. 11. 16	<p>第33回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於山鹿市立山鹿中学校</p> <p>研究主題 「運動に親しみ、心豊かにたくましく生きる人間を育てる学校体育のあり方」</p> <p>公開授業 球技選択</p> <p>全体会 「サッカー」「ハンドボール」</p> <p>山鹿市立山鹿中学校教諭 浦塘 勝彦</p> <p>「バレーボール」「バドミントン」</p> <p>菊鹿町立菊鹿中学校教諭 青山 賢治</p> <p>研究発表 「鹿本郡市中体研の取り組み」</p> <p>鹿央町山鹿市中学校組合米野岳中学校教諭 山口 裕人</p> <p>「コース制を取り入れた選択制授業の5時間の変遷</p> <p>荒尾市立荒尾第一中学校教諭 本郷 浩一</p> <p>誌上发表 「自ら学び、生涯体育を志向するこれからの学校体育はどのようにすればよいか」</p> <p>岱明町立岱明中学校教諭 船津 清</p> <p>「生涯が本来持っている活動・表現の欲求を生き生きと表現しようとするダンスの授業をどのように工夫すればよいか」</p> <p>七城町立七城中学校教諭 梅田 和広</p> <p>「教え合い学習の中で、自発的に学び合い、自主的に高め合う生徒を育成するにはどのように工夫すればよいか」</p> <p>長陽村立長陽中学校教諭 坂本 昌彦</p>
10. 11. 18 ～19	<p>特別講演 演題 「私とスポーツ」</p> <p>講師 熊本機能病院主任ソーシャルワーカー 山本 行文先生</p> <p>第37回 九州地区学校体育研究発表大会（長崎）</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 11. 18 ～19	口頭発表 「生徒一人ひとりが意欲を持ち、自ら課題を追求していく保健体育学習」 鹿央町山鹿市中学校組合立米野岳中学校教諭 山口 裕人
11. 11. 29	第 34 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 本渡市立稜南中学校 研究主題 「運動に親しみ、心豊かにたくましく生きる人間を育てる学校体育のあり方」 副 題 「生徒が課題を持って主体的に取り組む学習指導の改善と評価の工夫について」 公開授業 「ソフトテニス」「ソフトボール」 本渡市立本渡中学校教諭 田中 貴 「長距離走」 本渡市立本町中学校教諭 岩谷 寛 「マット」「跳び箱」「平均台」 五和町立五和西中学校教諭 瑞穂 良顕 全体会 研究発表 「天草郡市中体研の取り組み」 本渡市立稜南中学校教諭 川崎 卓 誌上发表 「自ら見つけ、主体的に活動する生徒の育成」 宇土市立宇土鶴城中学校教諭 上村 一浩 「一人ひとりが意欲を持ち、主体的に活動する選択制授業の展開には何を工夫すればよいか」 八代市立八代第二中学校教諭 田北佳一郎 「生きる力を育み、生涯体育を志向する保健体育科の授業をめざして」 水俣市立湯出中学校教諭 大槻 義浩 「自ら考え意欲的に取り組む授業の工夫」 人吉市立人吉第二中学校教諭 米田 豊和 特別講演 演題 「新教育課程の考え方と今後の体育の方向」 講師 筑波大学教授 佐伯 聰夫 先生
12. 11. 29 ～30	第 10 回 熊本県学校体育研究発表大会 29 日 全体会 メルパルク 30 日 中学部会 熊本商業高等学校 県庁地下大会議室 研究主題 「主体的に運動に取り組み、心豊かなたくましい人間を育てる学校体育のあり方」 全体会 特別講演 演題 「生きる力を育む学校体育のあり方を求めて」 ～小・中・高等学校の連携を通して～ 講師 国土舘大学教授 杉山 重利 氏 研究発表 「スポーツライフを実現をめざし、生徒自ら取り組む体育学習のあり方」 ～種目・コース選択の授業を通して～ 熊本市立東部中学校教諭 池田今朝清 中学校部会 公開授業 「球技」領域内選択 「バスケットボール」熊本市立出水中学校教諭 本郷 司 「サッカー」 // 中野 浩 「バレーボール」 // 小西 俊郎 第 39 回 九州地区学校体育研究発表大会（沖縄）
12. 11. 16 ～17	口頭発表 「スポーツライフの実現をめざし、生徒自ら取り組む体育学習のあり方」 ～種目・コース選択の授業を通して 熊本市立東部中学校教諭 池田今朝清

年 月 日	沿 革 の 概 要
13. 11. 20	<p>第 35 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於荒尾第一中学校</p> <p>研究主題 「スポーツライフの基礎を培い、主体的に取り組む保健体育学習のあり方」 荒尾市研究主題 「基礎的な力を高め、生きる力を育む体育学習をめざして」 ～陸上競技・球技を通して～</p> <p>研究発表 荒尾市中学校体育研究会理事長 森川 孝巳 特別講演 「駅伝と私」 大牟田高等学校 駅伝部監督 大見 治夫 氏 公開授業 「球技」バスケットボール・サッカー 荒尾市立荒尾第一中学校 教諭 永尾 信次・坂本華里奈 「陸上競技」短距離走・ハードル走・走り幅跳び・砲丸投げ 荒尾市立荒尾第三中学校 教諭 高松 孝夫・中道 豪</p> <p>誌上発表 「体力向上を図り、生涯体育につながる体育学習のあり方」 玉名市立玉名中学校 教諭 松野 保生 「自ら課題を追求し、主体的に活動する保健体育学習をめざして」 山鹿市立山中学校 教諭 野田 歩 「意欲を持って運動に取り組み、自ら課題を解決していこうとする体育学習 をめざして」 菊池市立菊池南中学校 教諭 桐 陽介 「指示的雰囲気を土壌に主体的に運動に取り組む生徒の育成」 阿蘇町立阿蘇北中学校 教諭 境 恵司</p>
14. 11. 28	<p>第 36 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於水俣市立水俣第三中学校 水俣市立総合体育館</p> <p>研究主題 「スポーツライフの基礎を培い、主体的に取り組む保健体育学習のあり方」 芦北水俣郡市研究主題 「自ら考え、主体的に取り組む保健体育科の学習」</p> <p>研究発表 芦北水俣郡市中学校体育研究会理事長 淵田 尚史 特別講演 「これからの指導と評価のあり方」 東京女子体育大学教授 本村 清人 氏 公開授業 「器械運動」跳び箱運動、マット運動 水俣市立水俣第三中学校 教諭 古田 利也 「陸上競技」短距離走、長距離走、ハードル走 水俣市立久木野中学校 教諭 田原 正和 「球 技」バレーボール 水俣市立水俣第二中学校 教諭 有村 実泰</p> <p>誌上発表 「生徒自ら取り組む保健体育学習のあり方」 ～バレーボールの授業を通して～ 御船町立七滝中学校 教諭 山科 貴裕 「生涯スポーツを指向した水泳指導のあり方」 ～泳力を高め、自ら主体的に取り組む水泳指導の工夫～ 中央町立中央中学校 教諭 福岡 貞行</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
14. 11. 18	<p>「主体性・創造性をはぐくむ体育授業のあり方」 ～ダンス学習のあり方を通して～ 千丁町立千丁中学校 教諭 松田 直子</p> <p>「自ら考え、主体的に取り組む体づくり運動の学習」 八代市立第三中学校 教諭 久保 郁夫</p> <p>「生徒自ら課題を持ち、主体的に活動する保健体育学習を目指して」 須恵村立須恵中学校 教諭 森田 琢二 深田村立深田中学校 教諭 熊 俊晴</p> <p>「たくましく生きるための健康や体力」 ～体力の向上・運動に親しむ態度の育成～ 大矢野町立大矢野中学校 教諭 清水 龍一</p>
15. 11. 28	<p>第 37 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於長陽村立長陽中学校 長陽村立体育館</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフを実現する力を育てる保健体育学習のあり方」 ～仲間と共に高め合う学習を通して～</p> <p>研究発表 阿蘇郡中学校体育研究会理事長 岩根 元</p> <p>特別講演 「人生こだわりと執念」 学校剣道連盟会長・前蘇陽高等学校校長 泉 勝壽 氏</p> <p>公開授業 〈体育分野〉「球技」バスケットボール・バドミントン 白水村立白水中学校 教諭 中尾 隆博 「ダンス」現代的なリズムダンス・創作ダンス 長陽村立長陽中学校 教諭 三根 涼子 〈保健分野〉「人との関わり」「自分らしさ」「欲求やストレスへの対処」 阿蘇町立阿蘇北中学校 教諭 井芹 昌文・西村 幸洋 養護助教諭 野元 香子</p> <p>誌上发表 「自主的・自発的活動の支援を行い、自ら考え工夫する体育学習指導のあり方」 ～陸上競技の授業を通して～ 荒尾市立荒尾第三中学校 教諭 中道 豪</p> <p>「確かな学力の向上を目指す指導と評価のあり方」 ～基礎・基本の充実と主体性を育てる指導と評価の工夫～ 岱明町立岱明中学校 教諭 青山 賢治</p> <p>「学ぶ楽しさを実感し、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」 ～学校体育を核とした能動型教育の実践を通して～ 山鹿市立山鹿中学校 教諭 平山 圭子</p> <p>「確かな学力をめざす保健体育学習のあり方」 ～保健学習の実践を通して～ 西合志町立西合志中学校 教諭 岩谷 寛</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>16. 11. 25 ～26</p>	<p>第 43 回 九州地区学校体育研究発表体育 於熊本市民会館 熊本県立第一高等学校</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫～</p> <p>公開授業 〈体育分野〉「球技」(バスケットボール・バドミントン選択) 熊本市立武蔵中学校 教諭 大園 隆明 〈保健分野「心身の機能の発達と心の健康」(欲求やストレスへの対処) 熊本市立桜山中学校 教諭 香山 悟</p> <p>研究発表 「たくましく生きるための体力豊かな人間性を育む体育・保健の指導は どうあればよいか」 大分県大分市立坂ノ市中学校 教諭 平倉 崇 「お互いに認め合い、意欲的に活動する生徒の育成」 佐賀県厳木町立厳木中学校 教諭 宮原 照幸 「生徒自ら主体的に取り組み、 たくましく生き抜く力を身に付ける保健体育学習」 宮崎県えびの市立飯野中学校 教諭 肝付 正籍 「基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り自ら学び考え、 自ら行動する力を育成するためにはどうすればよいか」 沖縄県城辺町立西城中学校 教諭 那覇 史人</p> <p>誌上発表 「豊かなスポーツライフの基礎を培う保健体育学習のあり方」 ～仲間と共に高め合う学習を通して～ 熊本県阿蘇郡中学校体育研究会</p> <p>特別講演 「ストレスと健康」 九州大学健康科学センター教授 橋本 公雄 氏</p>
<p>17. 11. 22</p>	<p>第 38 回 熊本県中学校保健体育研究発表大会 於人吉カルチャーパレス・人吉第一中学校・錦中学校・岡原中学校</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」 ～自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫～</p> <p>人吉球磨体育研究会の主題 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習の在り方」 ～仲間とかかわり、共に高め合う学習活動の工夫～ 研究発表 人吉球磨体育研究会研究部長 岩崎 久典</p> <p>特別講演 「スポーツと出会い」 元松橋中学校教諭 平井 徳一 氏</p> <p>公開授業 「陸上競技」長距離走 人吉市立第一中学校 教諭 山本 祥博 「球技」バレーボール あさぎり町立岡原中学校 教諭 橋本 卓也 「武道」剣道 錦町立錦中学校 教諭 熊 俊晴</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
17. 11. 22	<p>誌上発表 「一人ひとりの生徒の確かな学力の向上と、個に応じた評価の工夫改善」  ～形成的評価活動（1分間泳）を取り入れた水泳授業の取組～  甲佐町立甲佐中学校 教諭 黒木 克昭</p> <p>「自ら課題を持ち、主体的に活動する体育学習を目指して」  ～陸上競技「ハードル走」の実践を通して～  城南町立下益城城南中学校 教諭 安方 史宜</p> <p>「自ら考え主体的に活動する生徒の育成」  ～学校水泳の授業を通して～  八代市立東陽中学校 教諭 杉野 弘樹</p> <p>「体育学習における指導と評価の一体化を目指して」  ～バレーボールの学習における評価の工夫を中心に～  八代市立第二中学校 教諭 吉崎 孝明</p> <p>「個に応じた指導と評価の工夫改善の取組」  ～バレーボール学習における毎時間の評価活動を通して～  芦北町立湯浦中学校 教諭 山本 栄司</p> <p>「種目の特性にふれさせる体育指導の在り方について」  ～陸上競技（長距離）の授業を通して～  有明町立有明中学校 教諭 黒川 雅弘</p>
17. 10. 25	<p>第44回九州地区学校体育研究発表大会（佐賀大会）</p> <p>口頭発表 「自己を高め、仲間と共にかかわり合う評価の工夫」  ～球技（バスケットボール・バドミントン選択）の授業を通して～  熊本市立武蔵中学校 教諭 大園 隆明</p>
18. 11. 28 ～29	<p>第13回 熊本県学校体育研究発表大会 於熊本市立必由館高等学校</p> <p>学体研研究主題  「豊かなスポーツライフの実現に向けた体育学習の創造」</p> <p>中学校体育研究会研究主題  「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり  健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」  ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を通して～</p> <p>特別講演 演題 「変わる・変える」  熊本県体育協会副会長 井 薫 氏</p> <p>研究発表 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」  ～仲間とかかわり、共に高め合う学習活動の工夫～  人吉球磨体育研究会 人吉市立人吉第二中学校 教諭 湊田 尚史</p> <p>公開授業 「保健」 心身の発達と心の健康  熊本市立藤園中学校 教諭 福富 和博</p> <p>「球技」 ハンドボール  熊本市立東部中学校 教諭 山隈 修</p>



年 月 日	沿 革 の 概 要
18. 11. 26 ～27	<p>第 45 回九州地区学校体育研究発表大会誌上発表</p> <p>「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～仲間とかかわり、共に高め合う学習活動の工夫～</p> <p>人吉球磨体育研究会研究部長 球磨村立球磨中学校 教諭 岩崎 久典</p>
19. 11. 22	<p>第 39 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於合志市総合センター「ヴィーブル」</p> <p>研究主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を通して～</p> <p>菊池郡市中体研の研究主題 「楽しさや喜びを実感し、仲間と共に高め合う保健体育学習」 ～課題解決能力の育成と学び合いの場の工夫を通して～</p> <p>特別講演 「新しい学校体育の方向性」 日本体育大学大学院教授 筑波大学名誉教授 高橋 健夫氏</p> <p>公開授業 「器械運動」 マット運動 合志市立西合志南中学校 教諭 大谷 浩介 「球技」 バレーボール 大津町立大津北中学校 教諭 佐藤 省吾 「球技」 バスケットボール 大津町立大津北中学校 教諭 久米野千晶</p> <p>誌上発表 「豊かなスポーツライフの実現に向けた保健体育学習のあり方」 ～自己の課題設定とグループ学習活動の工夫～ 荒尾市立第一中学校 教諭 永井千寿子</p> <p>「持久走の指導について」 ～新体力テストや体格の変化から指導の在り方を考える～ 和泉町立菊水中学校 教諭 大山 道弘</p> <p>「バスケットボールの授業充実をめざして」 ～基礎・基本の徹底と学び高め合う学習を通して～ 南阿蘇村立長陽中学校 教諭 駒澤 伸寿</p> <p>「運動に親しむ資質や能力及び健康の保持増進のための実践力を身に付け、 体力向上を図るための学習指導の工夫」 ～陸上競技の実践を通して～ 山鹿市立鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛</p>
19. 10. 25 ～26	<p>第 47 回九州地区学校体育研究発表会</p> <p>口頭発表 「学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して」 ～球技（ハンドボール）の授業を通して～</p> <p>熊本市立東部中学校 教諭 山隈 修</p>
20. 11. 20	<p>第 40 回熊本県中学校体育研究発表大会 於益城町総合体育館及び益城町陸上競技場</p> <p>研修主題 「豊かなスポーツライフの実現及び、生涯にわたり 健康で安全な生活を送るための実践力を育てる保健体育学習のあり方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
20. 11. 20	<p>上益城郡中学校体育研究主題  「魅力ある保健体育学習の創造」  ～意欲的に取り組む体力づくりの工夫～</p> <p>特別講演 演題 「新学習指導要領を踏まえた教科体育の在り方」  講師 筑波大学 体育科学系 准教授 尾縣 貢 先生</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 益城町立益城中学校 教諭 藤野 博文  器械運動（跳び箱運動） 山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p> <p>誌上発表 宇城郡市 『到達目標』を基盤として体育授業に関する実践」  ～水泳における学習指導～  宇土市立宇土鶴城中学校 教諭 齊藤 達也</p> <p>八代「生徒が自ら考え取り組む体育活動の推進と、  体力向上を図るための取組について」  ～体育的行事と陸上競技を通して～  八代市立八代第四中学校 教諭 久保田義久</p> <p>人吉球磨郡市「運動技能の習得を図り、仲間と関わり合いながら  主体的に取り組むための指導と評価について」  ～剣道の授業を通して～  錦町立錦中学校 教諭 熊 俊晴</p> <p>芦北水俣郡市「課題解決能力を育むバレーボールの学習」  ～「する」「ささえる」視点を通して～  芦北町立大野中学校 教諭 真野 良一</p> <p>天草郡市「豊かなスポーツライフの実現及び生涯にわたり、健康で安全な  生活を送るための実践力を育てる保健体育学習の在り方」  ～学び合い、高め合い、喜び合える保健体育学習を目指して～  天草市立倉岳中学校 教諭 淀川 一哉</p>
20. 11. 5 6	<p>日本中体連研究発表大会（北海道）  口頭発表 「熊本県における運動部活動の現状と健康管理」  南小国町立南小国中学校 教諭 奥村真太郎</p>
20. 11. 5 6	<p>第 47 回九州地区学校体育研究発表大会（沖縄）  誌上発表 「楽しさや喜びを実感し、仲間と共に高め合う保健体育学習」  ～課題解決能力の育成と学び合いの場の工夫を通して～  菊池市立菊池南中学校 教諭 米田 豊和</p>
21. 2. 7	<p>熊本県中学校体育連盟創立 60 周年記念式典 会場 全日空ホテルニュースカイ  学校体育功労者受賞祝賀会 会場 全日空ホテルニュースカイ</p>
21. 10. 29 ～30	<p>第 48 九州地区学校体育研究発表大会 於 全体会 熊本県立第二高等学校  研究発表会 熊本県立盲学校  授業研究会 熊本市立東町中学校</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
21. 10. 29 ~30	<p>研究主題</p> <p>熊本県学校体育研究会  「運動の楽しさや喜びを味わい、健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>熊本県中学校体育研究会  「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p> <p>特別講演 演題 「生命科学の視点から考える子どもの教育」  講師 中九州学園理事長 元鹿児島大学農学部教授  後藤 和文 先生</p> <p>公開授業 陸上競技（ハードル走） 熊本市立東町中学校 教諭 沢田 修</p> <p>口頭発表 上益城郡「魅力ある保健体育学習の創造」  ～意欲的に取り組む体力づくりの工夫～  山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p>
22. 11. 26	<p>第 41 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 玉名市立天水中学校  玉名市天水体育館</p> <p>研究主題</p> <p>熊本県中学校体育研究会  「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」</p> <p>～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～</p> <p>玉名荒尾中学校体育研究会  「積極的に運動に親しみ、明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」</p> <p>～準備運動と学び方を工夫した授業の充実を目指して～</p> <p>特別講演 演題 「サービス業に従事して」  講師 グリーンランドリゾート社長 江里口俊文 氏</p> <p>公開授業 球技（バスケットボール） 長洲町立腹栄中学校 教諭 村上 浩之  武道（柔道） 南関町立南関中学校 教諭 藤原 光史</p> <p>誌上発表</p> <p>〈山鹿市〉「自ら考え、主体的に学習する生徒の育成」  ～地域の武道指導者を活動した個に応じた学習指導を通して～  山鹿市立鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛</p> <p>〈菊池〉「自ら進んで学習し、仲間と共に体力を高め合う保健体育学習の在り方」  ～「体づくり運動」の実践を通して～  菊池市立七城中学校 教諭 森 健一</p> <p>〈阿蘇〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方」  ～体づくり運動の実践を通して  産山村立産山中学校 教諭 村上 弦大</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
22. 11. 26	<p>〈上益城〉「魅力ある保健体育学習の創造」            ～課題解決場面での言語活動の充実と体力づくりの工夫を視点に～            山都町立蘇陽中学校 教諭 東 克彦</p>
23. 11. 16	<p>第 50 回九州地区学校体育研究発表大会（鹿児島大会）            誌上発表 「積極的に運動に親しみ、明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」            ～生徒の学び方を高める授業の充実を目指して～            玉名市立玉陵中学校 教諭 井手 信幸</p>
23. 11. 25	<p>第 42 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於八代市立鏡中学校            八代市鏡文化センター</p> <p>研究主題            熊本県中学校体育研究会            「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体を育む体育学習の在り方」            ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化を目指して～            八代中学校体育研究会            「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」            ～コミュニケーション活動の充実を中心として～</p> <p>特別講演 演題 「新学習指導要領で保健体育科に何が求められているのか」            講師 鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学            教授 佐藤 豊 氏            （前文部科学省教科調査官、学習指導要領改訂担当者）</p> <p>公開授業 ダンス（創作ダンス） 八代市立鏡中学校 教諭 土綿 康宏            球技（ソフトボール） 八代市立第七中学校 教諭 三浦 稔継</p> <p>誌上発表            〈宇 城〉「基礎的な体力や知識を身に付け、互いに学び合い、            高め合う保健体育の学習を目指して」            ～宇城郡市中学校体育研究会の取組～            宇城市立宇土鶴城中学校 教諭 鋤崎 良二            〈人吉球磨〉「体力の大切さを感じ、体力向上に向けて、            自ら進んで運動へ取り組む生徒の育成」            ～新体力テストの結果を活用した取組を通して～            五木村立五木中学校 教諭 有村 重幸            〈芦北水俣〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め活力のある保健体育学習を目指して」            ～球技「ソフトボール」の授業を通して～            水俣市立水俣第二中学校 教諭 後藤 英治            〈天 草〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、            健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方」            ～学び合い・高め合い・喜び合える水泳（平泳ぎ）の授業づくりを通して～            天草市立天草中学校 教諭 黒川 雅弘</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
<p>24. 11. 15</p> <p>24. 11. 21 ～22</p>	<p>第 51 九州地区学校体育研究発表大会（宮崎大会） 口頭発表 「豊かなかわり合いの中で主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～コミュニケーション活動の充実を中心として～ 八代市立第一中学校 教諭 馬淵 隆幸</p> <p>第 15 回熊本県学校体育研究大会 於熊本県立熊本商業高等学校 研究主題 学体研主題 「未来へつなぐ健やかな心と体をはぐくむ体育学習の充実」 ～授業から日常へ、授業から未来へ～ 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～ 特別講演 演題 「体育授業の過去、現在、そして未来」 ～より良いボールゲームの授業づくりに向けて～ 講師 早稲田大学スポーツ科学学術院 准教授 吉永 武史 氏 研究発表 『『わかるとできた・できるとわかった』 生涯につながる豊かな心と体を育む保健体育学習』 公開授業 球技：ゴール方（ハンドボール） 熊本市立楠中学校 教諭 山隈 修 体育理論 「スポーツの効果と安全」 熊本市立京陵中学校 教諭 南 弘一</p>
<p>25. 11. 27</p>	<p>第 43 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 山鹿市菊鹿町あんずの丘多目的体育館グリーンパルス 研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～ 山鹿市中学校体育研究会主題 「学び合いの中で学習意欲を高め、 自主的に保健体育学習に取り組む生徒の育成」 ～学習内容を明確にした指導法の工夫～ 特別講演 演題 「チームづくりは人づくり」 講師 （株）オムロン ハンドボール部 GM 代行 西窪 勝広 氏 研究発表 「学び合いの中で学習意欲を高め、 自主的に保健体育学習に取り組む生徒の育成」 ～学習内容を明確にした指導法の工夫～</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
25. 11. 27	<p>公開授業 球技「ハンドボール」 山鹿市鶴城中学校 教諭 丸山 喜寛 保健「健康な生活と疾病の予防」 山鹿市山鹿中学校 教諭 東 克彦</p> <p>誌上発表 〈玉名荒尾〉「積極的に運動に親しみ、 明るく豊かで活力のある保健体育学習の在り方」 ～効果的な学習カードの工夫と活用～ 玉名市立玉名中学校 教諭 久家 弘樹</p> <p>〈菊 池〉「運動の楽しさを知り、主体的に体力の向上を目指す生徒の育成」 ～菊陽中学校における体力向上の取組～ 菊陽町立菊陽中学校 教諭 堺 純</p> <p>〈阿 蘇〉「自ら運動の喜びや楽しさを求め、生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」 ～主体的に取組、達成感・成就感を味わうことができる授業を目指して～ 阿蘇市立阿蘇中学校 教諭 高宮さつき</p> <p>〈上益城〉「魅力ある保健体育学習の創造」 ～体の動かし方や運動の仕方がわかる授業を目指して～ 山都町立蘇陽中学校 教諭 有働 秀樹</p>
26. 11. 27	<p>第 44 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於宇土市民会館 宇土市運動公園グラウンド 宇土市民体育館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～ 宇城郡市中学校体育研究会主題 「基本的な知識や身体技能を身に付け、 互いに学び合い、高め合う生徒の育成」 ～自ら進んで運動に取り組むための授業づくりを目指して～</p> <p>特別講演 演題 「体罰や暴力のない指導とは？」 ～一人ひとりの生徒が輝く体育スポーツ指導を目指して～ 講師 筑波大学スポーツ健康システム・マネジメント専攻長 菊 幸一（きく こういち）氏</p> <p>研究発表 「基本的な知識や身体技能を身に付け、 互いに学び合い、高め合う生徒の育成」 ～自ら進んで運動に取り組むための授業づくりを目指して～</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 宇土市立宇土鶴城中学校 教諭 澤田 和宏 武道（剣道） 宇城市立豊野中学校 教諭 松川 紘士</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
26. 11. 27	<p>誌上発表</p> <p>&lt;八 代&gt; 「豊かなかかわり合いの中で、 主体的に運動に取り組む生徒の育成」 ～仲間とともに技能や体力を向上させる授業を目指して～ 八代市立第一中学校 教諭 星田 章広</p> <p>&lt;人吉球磨&gt; 「運動やスポーツのよさや楽しさを実感し、 興味・関心を高める保健体育学習」 ～習得した知識を活用する授業実践を通して～ 人吉市立第三中学校 教諭 有村 重幸</p> <p>&lt;芦北水俣&gt; 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～田浦中学校における保健体育学習の取組をとおして～ 芦北町立田浦中学校 教諭 本田 俊介</p> <p>&lt;天 草&gt; 「自ら運動の喜びや楽しさを求め生涯にわたり 健やかな心と体を育む保健体育学習の在り方を目指して」 ～できる・かかわる・伸びる楽しさを味わえる球技 (ネット型：バレーボール) の授業づくりを通じて～ 天草市立新和中学校 教諭 平田 徳保</p>
27. 11. 19 ～20	<p>第16回熊本県学校体育研究発表大会</p> <p>於 熊本県立農業高等学校 小学校・・・熊本市北部東小学校 中学校・・・熊本県立熊本農業高等学校 高等学校・・・熊本県立熊本農業高等学校 特別支援学校・・・熊本県黒石原支援学校</p> <p>研究主題 学体研主題 「未来へつなぐ健やかな心と体をはぐくむ体育学習の充実」 ～ 授業から日常へ、授業から未来へ ～</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「教師と狂思(きょうし)の間で半世紀」 講師 熊本中央高等学校バドミントン部顧問・熊本県バドミントン協会副会長 工藤 勇彦(くどう たけちか)氏</p> <p>研究発表 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～学習内容を明確にした指導と評価の一体化をめざして～</p> <p>公開授業 体づくり運動 熊本市立出水中学校 教諭 岩崎 佳奈 保健(医療機関と医薬品の有効活用) 熊本市立花陵中学校 教諭 竹本 浩人(T1) 養護教諭 前田 弥生(T2)</p>

<p>28. 11.25</p>	<p>第45回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 菊池市立旭志中学校 菊池市旭志体育館 菊池市旭志公民館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>菊池郡市中学校体育研究会主題 「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」 ～思考力・判断力・表現力等を育む授業づくりを通して～</p> <p>特別講演 演題 「スポーツ指導に生かすスポーツビジョン ～その理論と実践～」 講師 大阪府立大学高等教育推進機構健康科学 准教授 吉井 泉（よしい いずみ） 氏</p> <p>公開授業 球技（サッカー） 菊陽町立菊陽中学校 教諭 小野 寿大 武道（剣道） 合志市立西合志南中学校 教諭 北田 勇正</p> <p>誌上発表 ◇第55回九州地区学校体育研究発表大会誌上発表 「思考力をはぐくむ話し合い活動」 ～思考様式を活用した戦術の話し合い活動を通して～ 小国町立小国中学校 教諭 岩根 元</p>
<p>29. 11.21 ～22</p>	<p>第56回九州地区学校体育研究発表大会 於 くまもと森都心プラザ 小学校・・・熊本市立出水南小学校 中学校・・・熊本市立力合中学校 高等学校・・・熊本県立熊本商業高等学校 特別支援学校・・・熊本支援学校 東町分教室</p> <p>研究主題 「生涯にわたり、仲間とともに主体的に 運動やスポーツに親しむ資質や能力を育む体育・保健体育学習」</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能の定着を図る学習展開の工夫と 対話的に探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「知・徳・体を育む学校体育・スポーツの力」 講師 公益財団法人 日本学校体育研究連合会 会長 本村 清人（もとむら きよと） 氏</p> <p>公開授業 陸上競技（ハードル走） 熊本市立鹿南中学校 教諭 一安 晋太郎 体育理論 熊本市立力合中学校 教諭 米田 創一朗</p> <p>誌上発表 運動の楽しさや喜びを実感し、互いに学び合い、高め合う生徒の育成 ～武道（剣道）の授業づくりを通じて～ 熊本県立宇土中学校 教諭 井上 淳一 菊池市立菊池北中学校 教諭 緒方 晃市</p>



<p>30. 11.22</p>	<p>第46回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 天草市立有明中学校 天草市有明体育館</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～</p> <p>天草郡市中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～学びに向かう力を高める授業の在り方を通して～</p> <p>特別講演 演題 「これからの保健体育科学習に求められるもの」 ～新学習指導要領の実施に向けて～ 講師 スポーツ庁政策課教科調査官 高橋 修一（たかはし しゅういち） 氏</p> <p>公開授業 球技（バドミントン） 天草市立稜南中学校 教諭 梅北 勇樹 ダンス（創作ダンス） 天草市立有明中学校 教諭 金子 大</p> <p>誌上发表 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」 ～転移する知識・技能を活用し、探求していくグループ学習の構築をめざして～ 熊本市立西山中学校 教諭 吉田 明日香</p>
<p>R1.11.22</p>	<p>第47回熊本県中学校保健体育研究発表大会 於 阿蘇市立一の宮中学校 阿蘇市立一の宮小学校</p> <p>研究主題 熊本県中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～体育・保健体育科における主体的・対話的で深い学びの実現をめざして～</p> <p>阿蘇郡市中学校体育研究会主題 「自ら運動の喜びや楽しさを求め、 生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」 ～学び合いの中で知識を深め、技能を高める学習をめざして～</p> <p>特別講演 演題 「夢への挑戦」 ～陸上三段跳びから車いす陸上へ～ 講師 株式会社 祐和會 中尾 有沙（なかお ありさ） 氏</p>

	<p>公開授業 球技（バレーボール） 南小国町立南小国中学校 教諭 益田 誠悟  器械運動（マット運動） 阿蘇市立一の宮中学校 教諭 志賀 貴文</p> <p>誌上発表</p> <p>&lt;玉名荒尾&gt;「積極的に運動に親しみ、  活力のある児童生徒を育成する保健体育学習のあり方」  ～ソフトボールを通した  「できる」「わかる」「かかわりあう」喜びをめざして～  荒尾市立荒尾第四中学校 教諭 酒井 剛</p> <p>&lt;山 鹿&gt;「豊かな関わりの中で  達成感を味わうことができる保健体育学習のあり方」  ～山鹿型授業の蓄積を生かして～  山鹿市立山鹿中学校 教諭 内田 正典</p> <p>&lt;菊 池&gt;「楽しさと喜びを実感し、自主的に運動に取り組む生徒の育成」  ～保健体育科における主体的・対話的で深い学びを通して～  大津町立大津中学校 教諭 志水 貴彦</p> <p>&lt;上益城&gt;「主体的・対話的に取り組み、体力を高める体育授業」  ～運動の楽しさや必要性を実感させ、関心・意欲を引き出す授業の工夫～  益城町立益城中学校 教諭 有働 秀樹</p>
R2.11.27	<p>第48回熊本県中学校保健体育研究発表大会  於 芦北町民総合センターしろやまスカイドーム  【代替会場：水前寺共済会館グレースシア】  「新型コロナウイルス感染症及び令和2年熊本豪雨の影響により会場を変更して開催」</p> <p>研究主題</p> <p>熊本県中学校体育研究会主題  「自ら運動の喜びや楽しさを求め、  生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ保健・体育学習の在り方」  ～体育・保健体育科における主体的・対話的で深い学びの充実～</p> <p>芦北水俣郡市中学校体育研究会主題  「わかってできる 保健体育の在り方」  ～一人一人が考えをもって、  仲間と関わりながら取り組む学習をめざして～</p> <p>公開授業 武道（空手道） 芦北町立佐敷中学校 教諭 後藤 英治  保健（生活習慣病とその予防） 水俣市立緑東中学校 教諭 田崎 賢治</p>

誌上発表

<宇 城> 「主体的・対話的な学びを通して、  
分かる・できるを味わうことのできる保健体育学習の在り方」  
～「めあて」と「振り返り」を大切に～  
宇土市立網田中学校 教諭 濱 久人

<八 代> 「豊かなかかわり合いの中で、主体的に運動に取り組む生徒の育成」  
～メタ認知を効果的に働かせる保健体育学習をめざして～  
八代市立第一中学校 教諭 上田 隆弘

<人吉球磨> 「自ら運動の喜びや楽しさを求め  
生涯にわたり健やかな心と体をはぐくむ体育学習の在り方」  
～主体的・協働的・対話的な男女共習による学習展開の工夫～  
湯前町立湯前中学校 教諭 井上 達晃

<天 草> 「新型コロナウイルス感染症による休校が  
生徒の体力に及ぼす影響について」  
～体力向上の取組みを通して～  
天草市立牛深東中学校 教諭 小多 忠

## 7 (2) 熊本県中学校体育連盟沿革史

R3.3 県中体連事務局作成

年 月 日	沿 革 の 概 要
54. 4. 5	○文部省事務次官通達「児童・生徒の運動競技について」より、従来、各競技団体の主催で実施されていた全国・九州大会が、年1回学校教育内活動として、学校体育団体（中体連）主体性のもとに運営開催されるようになった。 各県においては、主催1回・共催1回程度の開催基準が提示された。
6. 5	○熊本県競技力向上ジュニア対策事業打合せ 県内のスポーツの技術向上を図るため、ジュニア層（中高生）を対象に、素質ある選手の早期発掘と長期的・計画的な指導を行うことを目的にし、2競技以上2回の合宿研修会（5泊6日）を実施する。1競技・1回40名（中高生20名）
7. 29 ～31	○第6回 熊本県中学校総合体育大会 30回 八代市・八代郡 八代第一中学校運動場にて、総合開会式挙行。
8.	○九州中学校体育大会 ・第8回九州中学校ハンドボール競技大会 熊本市体育館 4～5日 九州各県代表男女各1チーム出場 ・第8回九州中学校卓球競技大会 小国町宮原小体育館 5～6日 団体戦・個人戦を実施 両大会とも、九州中体連の主体性に基づいて、各県中体連が2競技ずつ担当した最初の大会となる。（競技団体との共催）
8. 17 18	○熊本県中学校水泳競技大会 八代市営プール この大会より、商標マーク使用体育衣類着用について規制があり、同着用選手は厳格に処分を受けた。
10. 26	○熊本県中学校陸上競技大会 30回 水前寺競技場
11. 6	○第17回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「進んで実践する体育学習」 玉名郡岱明町立岱明中学校
11. 30	○第24回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 12区間 42,195km 優勝・・・玉名郡市 2° 16' 45"
55. 7. 26 ～28	○第7回 熊本県中学校総合体育大会（12競技）32回 荒尾市 雨模様の中、荒尾市営陸上競技場で総合開会式を挙行。 2日目雨天のため、ソフトボール競技を延期する。 ・体操競技・水泳競技・・・熊本市
55. 8.	○九州中学校体育大会 熊本市 ・第10回九州中学校剣道競技大会 9日 熊本市体育館 ・第2回九州中学校バレーボール競技大会 9～10日 熊本市体育館
55. 8.	○全国中学校選抜競技大会 昭和54年は「文部省事務次官通達により7競技が全国中体連の主体性のもとに開催されたが、本年度は、本県開催のハンドボール競技・バドミントン競技を含め、17競技全種目とも、競技団体の共催行事として、主体性をもって運営にあたる。

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 22 ～24	・第9回全国中学校ハンドボール競技大会 熊本市体育館 本県代表 男子…氷川中準優勝 女子…宇土鶴城中学校
8. 24 ～26	・第10回全国中学校バドミントン競技大会 熊本市体育館 本県代表 男子単…川本準優勝 複…三次・野中組優勝 福田・松川組準優勝 女子団体…信愛女学院中優勝 単 …上村優勝 複…青木・平井組優勝
10. 24	○九州中学校体育大会開催基準制定
10. 28	○熊本県中学校陸上競技大会 31回 於水前寺競技場
	○第18回熊本県中学校保健体育研究発表大会（～29日） 「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 熊本市立帯山中学校
	○第25回熊本県中学校駅伝競走大会 上益城郡コース 11区間 42,4km 優勝…球磨郡市・阿蘇郡・熊本市の順 御船中学校出発決勝で郡市対抗の最後の大会となる。
56. 7. 26 ～27	○第8回熊本県中学校総合体育大会 33回 熊本市・飽託郡 相撲競技…河内町相撲場
8. 8 9	○九州中学校体育大会 ・第8回九州中学校ソフトボール競技大会 宇土市民運動公園 ・第9回九州中学校体操競技大会 熊本市鎮西高校体育館 施設と運営費の捻出に難渋する。
10. 24	○熊本県中学校陸上競技大会 32回 水前寺競技場
11. 17	○第19回熊本県中学校体育保健研究発表大会（～18日） 「すすんで実践する体育学習」 人吉市立第一中学校
11. 27	○第26回熊本県中学校駅伝競走大会 上益城郡コース 7区間 22km 学校対抗（各郡市2チーム出場）となる 阿蘇郡小国中学校初優勝 1° 10' 04"
12. 26	○第1回九州中学校駅伝競走大会 福岡市大濠公園周回コース 7区間 22kmで実施され、本県代表（各県1チーム）小国中が最終区木下選手の大逆転初優勝 ○熊本県中学校総合体育大会開催基準制定 ○種目委員会の開催を予算化 各郡市各種目代表専門部長会を開催し、共通理解を図る。
57. 7. 24	○第9回熊本県中学校総合体育大会 34回 水泳競技…人吉市営プール（大雨に見舞われる） ○ " " " 宇土郡市・下益城郡 前日から未曾有の大水害に見舞われ、各郡市選手団が会場・宿舎には入れず報道機

年 月 日	沿 革 の 概 要
57. 8. 10 ~11	<p>関を通じて一日延期を発表</p> <p>○九州中学校体育大会</p> <p>・第9回九州中学校野球競技大会 熊本市 水前寺野球場</p> <p>・第12回九州中学校柔道競技大会 熊本市 熊本武道館</p>
10. 16 ~17	<p>○熊本県中学校陸上競技大会 33回 熊本市 水前寺競技場</p> <p>二日制で運営。100m 女代表和田ほずみ（一の宮）11" 9</p>
11. 19	<p>○第20回熊本県中学校体育保健研究発表大会</p> <p>「すすんで実践する体育学習」山鹿市立山鹿中学校</p>
11. 26	<p>○第27回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p>
58. 7. 27 ~28	<p>○第10回熊本県中学校総合体育大会 35回</p> <p>水泳競技・・・山鹿市営プール 体操競技・・・鎮西高校</p>
30~31	<p>○ " " (12 競技) 菊池郡市</p>
8. 11 12	<p>○九州中学校体育大会</p> <p>・第12回九州中学校バドミントン競技大会 熊本市体育館</p> <p>男子・・・岱明中 女子・・・京陵中 優勝</p>
10. 22	<p>○熊本県中学校陸上競技大会 34回</p>
27	<p>○第21回熊本県中学校体育保健研究発表大会</p>
28	<p>「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」</p> <p>全体会・・・県庁地下会議室 分科会・・・御船中学校</p>
11. 26	<p>○第28回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p>
12. 26	<p>○九州中学校体育大会</p> <p>・第3回九州中学校駅伝競走大会 熊本県下益城郡コース</p> <p>県代表阿蘇北中が優勝し、昨年の豊野中に次いで九州三連覇</p>
59. 7. 28 29	<p>○第11回熊本県中学校総合体育大会 36回 熊本市・飽託郡</p>
8.	<p>○九州中学校体育大会</p> <p>・第15回九州中学校軟式庭球競技大会 8~9日 県民運動公園軟庭場</p> <p>女子・・・宇土鶴城中 優勝（※全国大会 準優勝）</p> <p>・第6回九州中学校陸上競技大会 11~12日 水前寺競技場</p>
10. 13 14	<p>○熊本県中学校陸上競技大会 35回 水前寺競技場</p>
11. 2	<p>○第22回熊本県中学校体育保健研究発表大会</p> <p>「主体的に創造し、自主的に実践する体育学習」 荒尾第二中学校</p>
12. 1	<p>○第29回熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース</p> <p>阿蘇北中二連勝し、九州大会でも二連覇</p>
60 . 1. 21 1. 22	<p>○全国中体連発足 30周年記念式典 東京 青山会館</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
60. 1. 22	○第1回全国中体連研究大会が開催されるようになる。 青少年の健全育成と生涯体育をめざして、よりよい部活動のあり方を研究討議する。
60. 5. 27 6. 5 7. 27 8.	○種目委員会開催（全16競技とも開催、全都市共通理解を得る） ○第12回熊本県中学校総合体育大会 37回 水俣市・葦北郡 ○九州中学校体育大会 ・第13回九州中学校相撲競技大会 10日 県民総合運動公園相撲場 河内中 優勝 ・第14回九州中学校ハンドボール競技大会 県立総合体育館 10～11日 男子都呂々中 優勝
8. 20 ～26	○全国中学校選抜競技大会北海道ブロックで開催される。 昨年の近畿大会に次いで第2回目のブロック開催。 選手輸送面で難渋。県中体連で一括斡旋する。選手団約400名
10. 12 13	○熊本県中学校陸上競技大会 36回 水前寺競技場
11. 1	○第23回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「生涯教育を指向し、自主的に実践する体育学習」 熊本市立西山中学校
60. 11. 30	○第30回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 菊池南中出発決勝。国道325号線を使用する。
11. 30	○第1回県内優秀指導者表彰式 菊池南中学校 「県中学連（研）制定表彰規定」に照し、全国・九州大会上位入賞の指導者を表彰する。該当被表彰者 19名
61. 7. 27 28	○第13回熊本県中学校総合体育大会 38回 阿蘇郡 12競技・・・阿蘇郡内8町村で開催 水泳競技・・・山鹿市営プール 25～26日 体操競技・・・県立総合体育館
8.	○九州中学校体育大会 ・第14回九州中学校水泳競技大会 7～8日 熊本城プール ・第16回九州中学校バスケットボール競技大会 県立体育館 男子・・・準優勝 京陵中、女子・・・優勝 鹿南中、第3位 天明中 9～10日
10. 11	○熊本県中学校陸上競技大会 37回 於水前寺競技場
11. 6	○昭和61年度第25回九州地区学校体育研究発表大会 兼第24回熊本県中学校体育保健研究発表大会 「生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習の推進をめざして」 中学部会・・・熊本市立楠中学校 7日・・・全体会 熊本市民会館 講演 古葉竹識氏

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 29	○第 31 回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 8 区間 30km 学校対抗 優勝 下益城城南中 1° 37' 12" 九州大会でも優勝 1° 35' 43" 第 3 位 菊水中 ○第 2 回優秀指導者表彰式 菊池南中学校 該当被表彰者 15 名
62.7.25 ~ 26 8.	○第 14 回熊本県中学校総合体育大会 39 回 熊本市・飽託郡 ○九州中学校体育大会 ・第 16 回九州中学校卓球競技大会 8~9 日 八代市総合体育館 男子…準優勝 浜町中、第 3 位 八代二中 女子…準優勝 三和中、第 3 位 八代一中 ・第 18 回九州中学校サッカー競技大会 8~9 日 熊本県民総合運動公園 第 3 位 京陵中
10. 11 ~12	○熊本県中学校陸上競技大会 38 回 水前寺競技場 ○第 3 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 19 名
10. 29	○昭和 62 年度第 25 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 芦北町立佐敷中学校 「生涯体育を指向し、自主的に実践する体育学習の推進をめざして」 講演 田口信教先生 「スポーツの魅力とは！」 芦北町社会教育センター
62. 11. 28	○第 32 回熊本県中学校駅伝競走大会 菊池郡市コース 8 区間 30km 学校対抗 優勝 菊水中 1° 36' 20" 九州大会でも優勝 1° 35' 26" 第 3 位 中央中
63. 7. 28 ~31 8.	○第 15 回熊本県中学校総合体育大会 40 回 球磨・人吉 体操競技・水泳競技 ○九州中学校体育大会 ・第 10 回九州中学校バレーボール競技大会 8~9 日 熊本県立総合体育館 男子…準優勝 宇土鶴城中 女子…優 勝 熊本西原中、準優勝…大矢野中 ・第 18 回九州中学校剣道競技大会 9~10 日 菊池勤労者体育センター 男子…準優勝 花陵中、第 3 位…西山中 女子…優 勝 阿蘇中
10. 16 ~17	○熊本県中学校陸上競技大会 39 回 ○第 4 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 27 名
10. 20	○昭和 63 年度第 26 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 一の宮町立一の宮中学校 「生涯体育を指向し豊かな人間性を育成する体育学習」
11. 25	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 33 回 男子の部 8 区間 30km 学校対抗優勝 人吉二中 1° 37' 第 1 回 女子の部 5 区間 12km " 松橋中
H 元. 2. 25	○熊本県中学校体育連盟 40 周年記念祝賀会 鶴屋 特別記念講演 松本育夫氏「スポーツと人生」



年 月 日	沿 革 の 概 要
元. 7. 25 ~28	○第 16 回熊本県中学校総合体育大会 41 回 玉名郡市 体操競技 熊本市 水泳競技 荒尾市
8.	○九州中学校体育大会 ・第 22 回九州中学校新体操・体操競技大会 9~11 日 熊本市総合体育館 男子新体操…準優勝 水俣第一中 女子体操…3 位 大津中 ・第 18 回九州中学校バドミントン競技大会 8~9 日 熊本市総合体育館 男子…優勝 岱明中 第 3 位 桜山中 女子…優勝 京陵中 準優勝 東町中
10. 14 ~15	○熊本県中学校陸上競技大会 40 回 水前寺陸上競技場 ○第 5 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 25 名 ○平成元年度第 27 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 中学校部会 井芹中 「生涯体育を指向し、発達段階に応じた体育学習の推進をめざして」 講演 梅本 二郎先生 (駿河大学教授) 「新指導要領とその動向」 ○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 34 回 男子の部 8 区間 30km 学校対抗優勝 松橋中 第 2 回 女子の部 5 区間 11km " 湖東中 九州大会 男子の部 松橋中 2 位 白水中 3 位 女子の部 湖東中優勝 八代二中 3 位
2. 7. 27 ~28	○第 17 回熊本県中学校総合体育大会 熊本市 飽託郡
8.	○九州中学校体育大会 ◎第 20 回九州中学校柔道競技大会 8~9 日 熊本市総合体育館 優勝…九州学院中 ◎第 17 回九州中学校ソフトボール競技大会 9~10 日 一の宮町総合運動公園 男子…準優勝 富合中 女子…準優勝 八代第四中
10	○熊本県中学校陸上競技大会 41 回 水前寺陸上競技場 ◎第 6 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 26 名
11	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 35 回 男子の部 8 区間 30km 学校対抗優勝 松橋中 第 3 回 女子の部 5 区間 11km " 湖東中 九州大会 男子の部 松橋中優勝 八代第七中 4 位 女子の部 松橋中 3 位 湖東中 4 位
12	○平成 2 年度第 28 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 八代第一中 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」 講演 上村 春樹氏 (全日本柔道ヘッドコーチ) 「チャンピオンの条件」

年 月 日	沿 革 の 概 要
3. 7. 24 25 26	○第 18 回熊本県中学校総合体育大会 天草郡市 12 競技…天草郡市内 2 市 6 町で開催 体操競技…県立総合体育館 24～25 日 水泳競技…県営城内プール 25～26 日
8. 8 9～10 8～19 20～21 22～23	○九州中学校体育大会 ◎第 20 回九州中学校ハンドボール競技大会 県立総合体育館 ○平成 3 年度全国中学校選抜体育大会（九州ブロック開催） 熊本市 ◎第 20 回記念全国中学校ハンドボール大会 県立総合体育館 男子…優勝 松橋中 ◎第 21 回全国中学校バドミントン大会 熊本市総合体育館 男子…準優勝 岱明中 女子…3 位 京陵中、東町中
10. 12 ～13 23	○熊本県中学校陸上競技大会 42 回 水前寺陸上競技場 ○第 7 回優秀指導者表彰式 該当被表彰者 19 名 //
11. 28	○第 29 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 七城町 「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する体育学習の推進をめざして」
11. 28	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 36 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 松橋中学校 第 4 回 女子の部 5 区間 10 km 優勝 網田中学校
12. 26	○九州中学校体育大会 ◎第 11 回男子九州中学校駅伝競走大会 下益城郡コース ◎第 3 回九州中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 男子…優勝 松橋中 準優勝 砥用中
4. 7. 28 29 8. 7 8 8 9 9 10. 17 18	○第 19 回熊本県中学校総合体育大会 鹿本郡市 10 競技…鹿本郡市内 1 市 5 町で開催 相撲…天水町 バドミントン…菊水町 ソフトテニス…菊池市、七城町 体操競技…県立総合体育館 25～26 日 ○九州中学校体育大会 ◎第 23 回九州中学校ソフトテニス競技大会 県民総合運動公園 2 日目個人戦…台風 10 号のため中止 ◎第 17 回九州中学校陸上競技大会 県民総合運動公園 台風 10 号のため 1 日順延 ◎第 14 回九州中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場 台風 10 号のため大会日程を 1 日で消化 ○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場 ◎第 8 回優秀指導者表彰式 19 名

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 18 19	○第 8 回熊本県学校体育研究発表大会 県立第二高校 幼・小・中高校合同 「自らの課題に進んで取り組む体育学習 ～楽しさから充実へ～」
11. 27	○熊本県中学校駅伝競走大会 下益城郡コース 第 37 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 松橋中学校 第 5 回 女子の部 5 区間 12 km 優勝 網田中学校 九州大会 男子の部 松橋中 優勝 菊水中 7 位 女子の部 網田中 優勝 出水中 7 位
5. 7. 24 25	○第 20 回熊本県中学校総合体育大会 熊本市 体操競技 22～23 日 水泳競技 26～27 日
8. 5 6	○九州中学校体育大会 ◎第 21 回九州中学校相撲大会 県民総合運動公園 優勝・・・宇土鶴城中 3 位・・・河内中
10. 12 13	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺陸上競技場 ◎第 9 回優秀指導者表彰式 20 名 ”
10. 19	○第 30 回熊本県中学校保健体育研究発表大会 松橋中学校 主題「生涯体育を指向し、豊かな人間性を育成する保健体育学習を目指して」 副題「生徒一人一人が課題を持ち、主体的に取り組む保健体育学習」
11. 26 27	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草郡コース 第 38 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中学校 第 6 回 女子の部 5 区間 12 km 優勝 網田中学校 九州大会 男子の部 宇土鶴城中 優勝 小川中 2 位 (佐賀) 女子の部 網田中 5 位 砥用中 9 位
12. 26 27	○第 1 回全国中学校駅伝大会 熊本市 男子の部 6 区間 18 km 小川中 4 位 北部中 44 位 女子の部 5 区間 12 km 網田中 13 位 出水中 26 位
6. 7. 24 25	○第 21 回熊本県中学校総合体育大会 上益城郡 体操競技 23～24 日 県立総合体育館 水泳競技 25～26 日 熊本城プール
8. 8 9～10	○九州中学校体育大会 ◎第 22 回九州中学校水泳競技大会 熊本城プール 女子優勝・・・九州女学院中
10～11	◎第 24 回九州中学校剣道競技大会 熊本市総合体育館 男子優勝・・・九州学院中 二位・・・西山中 三位・・・富津中 女子優勝・・・京陵中 二位・・・栖本中

年 月 日	沿 草 の 概 要
10. 15	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
16	◎第10回優秀指導者表彰式 22名 水前寺競技場
11. 10	◎第33回九州地区学校体育研究発表大会
～11	「生徒一人ひとりが課題を持ち、意欲的に取り組む保健体育学習」 ～楽しさから充実へ～ 中学部会 熊本市立北部中学校 講演 岡崎 助一氏（文部省 体育局体育官）
11. 25	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草郡コース
26	第39回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第7回 女子の部 5区間 12km 優勝 松橋中学校 九州大会 男子の部 小川中 優勝 大津中4位 (鹿児島) 女子の部 松橋中 優勝 網田中8位
12. 26	◎第2回全国中学校駅伝大会 熊本市
27	男子の部 6区間 18km 小川中2位 西原中44位 女子の部 5区間 12km 松橋中5位 出水中33位
7. 7. 26	○第22回熊本県中学校総合体育大会 荒尾市 8競技…荒尾市で開催 バドミントン…菊水町 バスケット女子・相撲…天水町 ソフトテニス…玉名市 ソフトボール…長洲町 卓球…南関町 新体操…市総合体育館 23日 水泳競技…県営熊本城プール 26～27日 体操競技…県立総合体育館 29～30日
8. 7	○九州中学校体育大会
8	◎第25回九州中学校バスケットボール競技大会 県立総合体育館 女子…第3位 飽田中、一の宮中
9～10	◎第26回九州中学校サッカー競技大会 県民総合運動公園他
10. 15	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
16	◎第11回優秀指導者表彰式 22名
10. 25	○第31回熊本県中学校保健体育研究発表大会 玉名中学校 主題「自ら学び、生涯体育を指向するこれからの体育指導は どのようにすればよいか」～学校規模別における選択制授業の研究～ 講演 井本 岳秋氏（体力研究所研究主任） 「生涯にわたる健康管理のポイントと盲点」
11. 17	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡・新和コース
18	第40回 男子の部 8区間 30km 優勝 小川中学校 第8回 女子の部 5区間 12km 優勝 松橋中学校 九州大会 男子の部 2位 米野岳中 3位 小川中 (長崎) 女子の部 3位 松橋中

年 月 日	沿 革 の 概 要			
12. 16	○第3回全国中学校駅伝大会 男子の部 6区間 18km 小川中 6位 西原中 39位 女子の部 5区間 12km 松橋中 10位 出水中 48位			
8. 7. 27	○第23回熊本県中学校総合体育大会			27～28日 熊本市
28	卓 球	市総合体育館	23～24日	
	体操競技	県立総合体育館	24～25日	
	新 体 操	市総合体育館	25日	
	水泳競技	県営熊本城プール	26～27日	
	空 手 道	マリスタ学園高校	23日	
	ラグビー	坪井川緑地公園	27～28日	
	弓 道	市総合体育館弓道場	28日	
	テ ニ ス	県民総合運動公園	30～31日	
8. 6	○九州中学校体育大会			
8	◎第29回九州中学校バレーボール競技大会			市総合体育館
	男子…第3位 山鹿中			
6～8	◎第25回九州中学校卓球競技大会			県立総合体育館
	団体 男子…優勝 矢部中			
	4位 八代第一中			
10. 13	○熊本県中学校陸上競技大会			水前寺競技場
14	◎第12回優秀指導者表彰式 18名			
	○第32回熊本県中学校保健体育研究発表大会			鏡中学校
	主題「21世紀を指向し、心豊かにたくましく生きる人間を 育成する体育学習の推進をめざして」			
	副題「新学力に基づき、生涯体育・スポーツを志向し、 自ら意欲的に学ぶ体育学習の指導はどうすればよいか」			
	講演 川崎順一郎氏（熊本大学教育学部教授） 「21世紀の学校教育を考える」～体育の役割～			
11. 10	○熊本県中学校駅伝競走大会			本渡・新和コース
11	第41回 男子の部	8区間 30km	優勝 小川中学校	
	第9回 女子の部	5区間 12km	優勝 一の宮中学校	
23	○九州中学校駅伝競走大会（福岡県 筑後川駅伝コース）			
24	男子の部	小川中	優勝 蘇陽中	6位
	女子の部	一の宮中	6位	山鹿中 9位
12. 25	○第4回全国中学校駅伝大会			熊本市
26	男子の部	6区間 18km	小川中 2位	西原中 32位
	女子の部	5区間 12km	一の宮中 15位	飽田中 32位

年 月 日	沿 革 の 概 要
9. 7. 26 27	○第 24 回熊本県中学校総合体育大会 26～27 日 八代郡 卓 球 東陽スポーツ文化センター 23～24 日 水 泳 菊池市営プール 27～28 日 空 手 道 マリスト学園体育館 23 日
8. 5 ～8 6～8	○九州中学校体育大会 ◎第 27 回男子・第 8 回九州中学校柔道競技大会 山鹿市総合体育館 団体 男子…第 2 位 九州学院中 第 3 位 一の宮中 女子…第 3 位 一の宮中 ◎第 26 回九州中学校バドミントン競技大会 八代市総合体育館 団体 男子…第 2 位 出水中 女子…優 勝 北部中 第 2 位 鏡中
10. 18 10. 19	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場 ◎第 13 回優秀指導者表彰式 20 名 ○第 10 回熊本県学校体育研究発表大会 主題「21 世紀を生き抜く、生涯体育・スポーツの 深化を図る体育学習の在り方をもとめて」 副題「生涯体育・スポーツの実践者として、 自ら選択し意欲的に取り組む体育学習」 講演 細江 文利氏（東京学芸大学教授） 「21 世紀に向けた体育の在り方」 ～今、学校体育に求められているもの～
11. 19 20	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡・新和コース 第 42 回 男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中 第 10 回 女子の部 5 区間 12 km 優勝 一の宮中 ○九州中学校駅伝大会（沖縄県 今帰仁村駅伝コース） 第 17 回 男子の部 小川中 3 位 西原中 5 位 第 9 回 女子の部 松橋中 9 位 一の宮中 10 位 ○第 5 回全国中学校駅伝大会（滋賀県 県立希望ヶ丘文化公園） 男子の部 6 区間 18 km 小川中 2 位 女子の部 5 区間 12 km 一の宮中 19 位

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 7. 25 ～26	○第 25 回熊本県中学校総合体育大会 菊池郡市
8. 5 ～8	○九州中学校体育大会 ◎第 31 回九州中学校新体操・体操競技大会 県立総合体育館 市総合体育館 新体操 女子団体…優勝 熊本信愛女学院 体 操 男子団体…4 位 東野中学校 女子団体…優勝 東町中学校
10. 17	○熊本県中学校陸上競技大会 県陸上競技場 ※台風 10 号のため、リレー種目を除き 1 日で実施
11. 18	○熊本県中学校駅伝競走大会 (稜南中スタート・ゴール)
19	第 11 回女子の部 5 区間 12 km 優勝 松橋中 第 43 回男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中
12. 5 6	○九州中学校駅伝大会 ◎九州中学校駅伝競走大会 (本渡・新和コース) 第 10 回 女子の部 9 位 菊水中 12 位 松橋中 第 18 回 男子の部 優勝 小川中 7 位 西原中
12. 22 ～23	○第 6 回全国中学校駅伝大会 (滋賀県) 女子の部 5 区間 12 km 18 位 松橋中 男子の部 6 区間 18 km 13 位 小川中
11. 1. 16	○熊本県中学校体育連盟創立 50 周年記念式典・祝賀会ニュースカイホテル (玉樹の間)
11. 4. 30	県内の中学校、競技団体など関係者約 400 人が参加 中体連、中体研の発展向上に貢献した個人などを表彰 記念誌 700 部発行
11. 7. 24 ～25	○平成 12 年度全国中学校体育大会 (九州ブロック開催) 実行委員会設立総会 熊本テルサ 熊本県開催種目：水泳・バドミントン (会場は熊本市)
8. 6 ～7	教育委員会・競技団体・中体連・関係者約 40 名で発足 ○第 26 回熊本県中学校体育大会 開会式 宇土市総合運動公園グラウンド ○九州中学校体育大会 ・第 26 回女子・第 11 回男子九州中学校ソフトボール競技大会 県民運動公園、庄口公園 6～8 日 ・第 28 回九州中学校ハンドボール競技大会 県立体育館、熊本工業大学、市立商業高校 7～9 日 ・県関係優勝 (団体) 阿蘇中学校 剣道女子の部 (個人) 戸田勇輔 (帯山) バタフライ男子 200m2 年連続
	宇城郡市

年 月 日	沿 革 の 概 要
9. 11 ～14	○第54回国民体育大会（くまもと未来国体）夏季大会 ・戸田勇輔（帯山）バタフライ 200m 出場 8 位入賞 ・山田沙樹（多良木）少年 B 自由形 400m 出場 ・宮本茂弘（江 原）少年 B 背泳ぎ 400m 出場
10. 7 ～ 8	○熊本県中学校陸上競技大会 ・第 15 回優秀指導者表彰式 13 名 水前寺競技場
10. 22	○日本中体連代表者会議 阿蘇プリンスホテル 各都道府県の中体連関係者など約 230 名が参加 全国中学校体育大会の報告等や退任者の表彰式などが行われた
10. 23 ～28	○第 54 回国民体育大会（くまもと未来国体）秋季大会 ・塩塚あかね（信愛）陸上競技 100mH 出場準決勝進出 ・上田奈津子（帯山）体操競技団体出場 8 位入賞
11. 11 ～12	○日本中体連研究会 第 2 分科会「中学生期の心身の発達段階を捉えたより良い指導をめざして」 発表者 井芹昌文（南小国中学校）
11. 17 ～18	○熊本県中学校駅伝競走大会 天草（本渡・新和コース）稜南中発着 第 12 回女子の部 5 区間 12 km 優勝 蘇陽中学校（阿蘇） 第 44 回男子の部 8 区間 30 km 優勝 小川中学校（宇城）
12. 4 ～ 5	○九州中学校駅伝大会 ◎九州中学校駅伝競走大会（宮崎県公認西都マラソンコース） 第 11 回 女子の部 松橋中 4 位 蘇陽中 7 位 第 19 回 男子の部 小川中 3 位 米野岳中 4 位
12. 22 ～23	○第 7 回全国中学校駅伝大会（滋賀県希望ヶ丘文化公園） 女子の部 蘇陽中 7 位 男子の部 小川中 11 位
12. 7. 26 27	○第 27 回熊本県中学校体育大会 阿蘇郡
8. 5 ～7	○九州中学校体育大会 ◎第 25 回九州中学校軟式野球競技大会 水前寺競技場 県民総合運動公園 崇城大学野球場 準優勝 西原中（熊本）
6 ～8	◎第 31 回九州中学校ソフトテニス競技大会 パークドーム 個人・・・男子 第 3 位 大矢野中 女子 優 勝 宇土鶴城中



年 月 日	沿 革 の 概 要
20 ～23	○全国中学校体育大会 ◎第 30 回全国中学校バドミントン大会 県立総合体育館 団体・・・女子 第 3 位 鏡中、岱明中 個人・・・男子単 第 3 位 武蔵ヶ丘中 男子複 第 3 位 岱明中 女子単 優 勝 球磨中 女子複 優 勝 北部中 " 第 3 位 鏡中
21 ～23	◎第 40 回全国中学校選抜水泳競技大会 アクアドームくまもと 男子 100m 平泳ぎ 第 3 位 八代一
10. 7 8	○熊本県中学校陸上競技大会 水前寺競技場
11. 13 14	○熊本県中学校駅伝競走大会 本渡市・新和町 (男子第 45 回、女子第 12 回) 男子 6 区間 20 km 優 勝 小川中 女子 5 区間 12 km 優 勝 岡原中
12. 2 3	○九州中学校駅伝競走大会 大分県 (男子第 20 回、女子第 12 回) 男子 6 区間 20 km 3 位 菊水中 4 位 小川中 女子 5 区間 12 km 8 位 岡原中 11 位 菊水中
12. 22 23	○第 8 回全国中学校駅伝競走大会 山口県 男子 6 区間 18 km 5 位 小川中 女子 5 区間 12 km 34 位 岡原中
13. 7. 21 ～22	○第 28 回熊本県中学校総合体育大会 開会式 熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)
8. 10	○九州中学校体育大会 熊本県民総合運動公園相撲場 ◎第 29 回九州中学校相撲競技大会 (団体) 2 位 宇土鶴城中 3 位 阿蘇北中・八代第四中 (個人) 3 位 橘 孝文 (宇土鶴城中)
10. 10 ～11	○熊本県中学校陸上競技大会 熊本県民総合運動公園陸上競技場
11. 14	○熊本県中学校駅伝競走大会 球磨郡上村コース (上村中学校発着) 第 46 回男子の部 6 区間 20 km 優勝 小川中学校 第 14 回女子の部 5 区間 12 km 優勝 下益城城南中学校

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 鹿児島県指宿市 第 21 回男子の部 6 区間 20 km 優勝 小川中学校 6 位 砥用中学校 第 13 回女子の部 5 区間 12 km 4 位 下益城城南中学校 5 位 砥用中学校
12. 23 ～24	○第 9 回全国中学校駅伝競走大会 山口県 男子の部 6 区間 18 km 7 位 小川中学校 女子の部 5 区間 12 km 10 位 下益城城南中学校
14. 7. 27 ～29	○第 29 回熊本県中学校総合体育大会 八代市
8. 5 ～12	○九州中学校体育大会
8. 7 ～9	◎第 32 回九州中学校剣道競技大会 人吉スポーツパレス (人吉市) 〔団体〕 優 勝 〈男子〉九州学院中学校 優 勝 〈女子〉清水中学校 〔個人〕 優 勝 〈男子〉松原正宜 (菊池南中) 優 勝 〈女子〉中嶋優希 (清水中) 準優勝 " 淵田侑芙 (多良木中)
8. 17 ～25	○全国中学校体育大会
8. 19 ～21	◎第 32 回剣道競技大会 〔団体〕 優 勝 〈男子〉九州学院中学校 優 勝 〈女子〉阿蘇中学校
8. 19 ～21	◎第 32 回バドミントン競技大会 〔個人・単〕 優 勝 〈女子〉藤井瑞希 (湯浦中)
8. 21 ～23	◎第 33 回新体操競技大会 〔個人〕 優 勝 〈女子〉白間野香里 (東町中)
8. 21 ～23	◎第 42 回水泳競技大会 〔男子 200m 平〕 優 勝 松枝孝男 (富合中) 〔男子 100m 平〕 優 勝 松枝孝男 (富合中)
8. 22 ～25	◎第 32 回バスケットボール競技大会 準優勝 〈女子〉桜木中学校
10. 12 ～13	○熊本県中学校陸上競技大会 KKWING
11. 12 ～13	○熊本県中学校駅伝競走大会 球磨郡・上村コース (男子第 47 回、女子第 15 回) 男子 6 区間 20 km 優 勝 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 優 勝 下益城城南中学校

年 月 日	沿 革 の 概 要
11. 30 ～12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 佐賀県総合運動場競技場 (男子第 22 回、女子第 14 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 小川中 8 位 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 2 位 下益城城南中学校 4 位 松橋中
12. 22 ～23	○第 10 回全国中学校駅伝競走大会 山口市セミナーパーク・カントリーコース (山口県) 男子 6 区間 18 km 33 位 下益城城南中学校 女子 5 区間 12 km 準優勝 下益城城南中学校
15. 7. 26 ～27	○第 30 回熊本県中学校総合体育大会 玉名郡市
8. 6 ～8	○第 33 回九州中学校体育大会バスケットボール競技大会 阿蘇町・長陽村 第 3 位 桜木中 (熊 本)
8. 7 ～10	○第 34 回九州中学校体育大会サッカー競技大会 スポーツの森 (大津町) ベスト 4 ルーテル学院中 (熊 本) ※台風のため上位順位決定戦無し
8. 9 ～10	○第 25 回九州中学校体育大会陸上競技大会 KKWING (熊本市) (男子) 200m 優勝 佐藤圭介・宇土鶴城中 (宇城) 低 100mH 優勝 山部達磨・一の宮中 (阿蘇) 110mH 優勝 橋本寛之・八代第五中 (八代市) 棒高跳 優勝 松島太一・西合志中 (菊池) (女子) 1 年 800m 優勝 井上智世・岱明中 (玉名) 3 年 800m 優勝 井沢良菜・松橋中 (宇城) 1500m 優勝 井沢良菜・松橋中 (宇城)
8. 17 ～25	○平成 15 年度全国中学校体育大会 北海道ブロック ◎第 34 回全国中学校体育大会柔道競技大会 (団体) 女子 優 勝 山鹿中 (鹿本) (個人) 女子 52 kg級 優 勝 緒方梨恵・八代第三中 (八代市) ◎第 33 回全国中学校体育大会剣道競技大会 (団体) 女子 準優勝 菊池南中 (菊池) ◎第 33 回全国中学校体育大会バドミントン競技大会 (個人) 女子単 準優勝 藤井瑞希・湯浦中 (芦水) 女子複 第 3 位 田崎真由美・山口美穂・田浦中 (芦水) ◎第 34 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 第 3 位 ルーテル学院中 (熊本) ○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 KKWING ○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 あさぎり町コース (男子第 48 回・女子第 16 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 小川中 (宇城)

	<p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中 (宇城)</p> <p>○九州中学校駅伝競走大会 (男子 第 23 回・女子 第 15 回)</p> <p>男子 6 区間 20 km 第 4 位 小川中 (宇城) 第 5 位 米野岳中 (鹿本)</p> <p>女子 5 区間 12 km 準優勝 松橋中 (宇城) 第 5 位 北部中 (熊本)</p> <p>○全国中学校駅伝競走大会 (男子 第 11 回・女子 第 11 回)</p> <p>男子 6 区間 18 km 準優勝 小川中 (宇城) 女子 5 区間 12 km 準優勝 松橋中 (宇城)</p>	
16. 7. 24 ~25	<p>○第 31 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 26~27 日 新体操競技 28 日</p>	<p>芦北水俣郡市 熊本市 熊本市</p>
8. 5 ~7	<p>○第 33 回九州中学校大会卓球競技大会 開会式：熊本県立体育館</p>	熊本市
8. 6 ~8	<p>○第 37 回九州中学校体育大会バレーボール競技大会 開会式：ヴィーブル 男子 第 5 位 八代第五中 (八代) 女子 第 5 位 長嶺中 (熊本)</p>	菊池市・合志町
8. 8 ~10	<p>○第 32 回九州中学校体育大会水泳競技大会 開会式：アクアドームくまもと 優 勝 ルーテル学院中 (熊本) 第 4 位 尚 綱 中 (熊本) 第 5 位 菊池南中 (菊池)</p>	熊本市
8. 19 ~25	<p>○平成 16 年度全国中学校体育大会</p>	関東ブロック
8. 19 ~24	<p>◎第 35 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 優 勝 ルーテル学院中 (熊本)</p>	
8. 20 ~22	<p>◎第 34 回全国中学校体育大会相撲競技大会 〈団体〉男子 優勝 高森中 (阿蘇) 〈団体〉女子 優勝 阿蘇中 (阿蘇) 〈個人〉女子 優勝 甲田愛莉・阿蘇中 (阿蘇)</p>	
8. 22 ~25	<p>◎第 34 回全国中学校体育大会バドミントン競技大会 〈個人〉男子単 準優勝 園田啓悟・八代第三中 (八代)</p>	
8. 21 ~24	<p>◎第 35 回全国中学校体育大会柔道競技大会 〈団体〉女子 第三位 山鹿中 (鹿本) 〈個人〉男子 90 kg 級 第三位 村上祐二・天明中 (熊本)</p>	

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 9 ～10	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：KKWING 熊本市
11. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 本渡市・五和町コース (男子第 49 回・女子第 17 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中 (宇城)
12. 3 ～4	○九州中学校駅伝競走大会 長崎県小浜町 (男子第 24 回・女子第 16 回) 男子 6 区間 20 km 第 3 位 三加和中 (玉名) 第 10 位 小川中 (宇城) 女子 5 区間 12 km 優 勝 松橋中 (宇城) 第 5 位 武蔵ヶ丘中 (菊池)
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 千葉県昭和の森 (男子第 12 回・女子第 12 回) 男子 6 区間 20 km 第 10 位 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優 勝 松橋中 (宇城)
17. 7. 23 ～24	○第 32 回熊本県中学校総合体育大会 鹿本郡市 新体操 25 日 熊本市
8. 5 ～7	○第 34 回九州中学校体育大会バドミントン競技大会 熊本市総合体育館 〈団体〉女子 優勝 北部中 〈個人〉男子単 2 位 宮本樹希 (熊：井芹) 女子複 2 位 横山めぐみ・米崎伽奈子 (八：日奈久) 男子複 3 位 高木佑輔・島田 武 (熊：東町) 女子単 3 位 村岡尚美 (八：八代二)
8. 5 ～7	○第 35 回男子・第 16 回女子九州中学校体育大会柔道競技大会 山鹿市総合体育館 〈団体〉男子 3 位 九州学院中 (熊本) 男子 3 位 西合志中 (菊池) 女子 3 位 松橋中 (宇城) 〈個人〉男子 73 kg級優勝 光永貴登 (菊：合志) 男子 81 kg級 2 位 穴井航史 (阿：小国) 3 位 山本桃一 (八：八代三) 男子 90 kg級 2 位 八木航史 (阿：小国) 3 位 橋口謙史郎 (八：鏡) 男子 60 kg級 3 位 吉森大志朗 (熊：桜木) 男子 66 kg級 3 位 山本大裕 (上：益城) 女子 48 kg級 3 位 増田美乃里 (宇：小川) 女子 72 kg級 3 位 甲斐郁珠 (阿：久木野)
8. 18 ～25	○平成 17 年度全国中学校体育大会 東海ブロック

年 月 日	沿 革 の 概 要	
8. 18 ～20	◎第 35 回全国中学校体育大会剣道競技大会 〈団体〉 女子 2 位 阿蘇中 (阿蘇) 〈個人〉 男子 優勝 鈴木貴大 (菊 : 西合志南)	
8. 19 ～24	◎第 35 回全国中学校体育大会サッカー競技大会 優勝 ルーテル学院中 (熊本)	
8. 23 ～24	◎第 35 回全国中学校体育大会剣道競技大会 優勝 宇土鶴城中 (宇城)	
10. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式 : KKWING	熊本市
11. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競技大会 (男子 : 第 50 回 女子 : 第 18 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優勝 武蔵ヶ丘中 (菊池)	本渡市・五和町コース
12. 2 ～3	○九州中学校駅伝競走大会 (男子 : 第 25 回 女子 : 第 17 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 松橋中 (宇城) 13 位 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 2 位 武蔵ヶ丘中 (菊池) 5 位 北部中 (熊本)	沖縄県本部町
12. 17 ～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 (男子 : 第 13 回 女子 : 第 13 回) 男子 6 区間 18 km 24 位 三加和中 (玉名) 女子 5 区間 12 km 優勝 武蔵ヶ丘中 (菊池)	
18. 7. 29 ～30	○第 33 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 22～23 日 新体操 30 日	熊本市 熊本市 熊本市
8. 8 ～10	○第 39 回九州中学校総合体育大会体操競技大会 〈個人〉 男子 6 位 中村佑太郎 (熊 : 九州学院中)	熊本県立総合体育館
8. 11 ～12	○第 30 回九州中学校総合体育大会新体操大会 〈団体〉 男子 3 位 水俣第一中 (芦水) 女子 優勝 信愛女学院中 (熊本) 〈個人〉 男子 3 位 一藤如月 (芦水 : 大野中) 女子 2 位 河津花恵 (熊 : ルーテル学院中) 4 位 平岡 咲 (熊 : 力合中)	熊本県立総合体育館
8. 17 ～25	○平成 18 年度全国中学校体育大会	四国ブロック

年 月 日	沿 革 の 概 要	
8. 18 ～19	◎第 36 回全国中学校体育大会剣道競技大会 〈団体〉女子 3 位 阿蘇中（阿蘇） 〈個人〉女子 優勝 中尾文香（阿：阿蘇）	
8. 18 ～21	◎第 33 回全国中学校体育大会陸上競技選手権大会 〔男子 4×100m リレー〕 優勝 今津中（天草）	
8. 18 ～20	◎第 37 回全国中学校体育大会新体操選手権大会 〈団体〉女子 3 位 信愛女学院中（熊本）	
8. 19 ～22	◎第 37 回全国中学校総合体育大会柔道大会 〈個人〉男子 3 位 木原広樹（鹿：山鹿）	
10. 7 ～8	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：KKWING	熊本市
11. 9 ～10	○熊本県中学校総合駅伝競技大会 （男子：第 51 回 女子：第 19 回） 男子 6 区間 20 km 優勝 清和中（上益城） 女子 5 区間 12 km 優勝 北部中（熊本）	天草市コース
12. 1 ～2	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 （男子：第 26 回 女子第 18 回） 男子 6 区間 20 km 5 位 清和中（上益城） 7 位 稜南中（天草） 8 位 米野岳中（熊本） 女子 5 区間 12 km 優勝 北部中（熊本） 6 位 武蔵ヶ丘中（菊池） 12 位 大矢野中（天草）	天草市コース
12. 15 ～16	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 （男子：第 14 回 女子：第 14 回） 男子 6 区間 20 km 19 位 清和中（上益城） 女子 5 区間 12 km 13 位 北部中（熊本）	山口県セミナーパーク
19. 7. 28 ～29	○第 34 回熊本県中学校総合体育大会 体操競技 21～22 日 新体操 23 日	球磨人吉 熊本市 熊本市
8. 5 ～7	○第 34 回女子・第 19 回男子九州中学校ソフトボール競技大会 男子 2 位 砥用中（宇城）	熊本県民総合運動公園他
8. 6 ～7	○第 36 回九州中学校総合体育大会ハンドボール大会 男子 3 位 松橋中（宇城） 女子 2 位 松橋中（宇城）	山鹿市総合体育館他

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 9 ～11	○第 36 回九州中学校総合体育大会剣道大会 合志市総合センターヴィーブル (団体) 女子 優勝 阿蘇中 (阿蘇) 3 位 菊池南中 (菊池) (個人) 男子 優勝 辻 菖太 (熊：西山) 3 位 山口卓也 (球人：人吉一) 女子 優勝 田中美妃 (菊：菊池南)
8. 17 ～25	○平成 19 年度全国中学校体育大会 東北ブロック
8. 18 ～19	◎第 37 回全国中学校相撲選手権大会 (個人) 男子 3 位 中村武嵯士 (八：八代四)
8. 18 ～20	◎第 37 回全国中学校剣道大会 (個人) 男子 3 位 辻 菖太 (熊：西山)
8. 19 ～24	◎第 38 回全国中学校サッカー大会 (団体) 男子 3 位 ルーテル学院中 (熊本)
8. 20 ～23	◎第 37 回全国中学校バドミントン大会 女子ダブルス 3 位 永田奈智加・深川碧姫 (八：鏡)
8. 21 ～23	◎第 38 回全国中学校ソフトテニス大会 (団体) 女子 2 位 宇土鶴城中 (宇城) (個人) 女子 優勝 奥村すずな・須藤 霞 (宇：宇土鶴城) 3 位 山口 史・新樹美咲 (宇：宇土鶴城)
8. 21 ～23	◎第 47 回全校中学校水泳競技大会 〔男子 総合順位〕 3 位 ルーテル学院中 (熊本) 〔男子 50m 自由形〕 3 位 石崎卓郎 (荒：荒尾二)
8. 22 ～25	◎第 38 回全国中学校柔道大会 (個人) 男子 優勝 江口康太 (菊：西合志南)
10. 6 ～7	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式：KKWING
11. 8 ～9	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競技大会 天草市コース (男子：第 52 回 女子：第 20 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 坂本中 (八代) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中 (宇城)
11. 30 ～12. 1	○九州中学校駅伝競走大会 鹿児島県：指宿市コース (男子：第 27 回 女子：第 19 回) 男子 6 区間 20 km 4 位 坂本中 (八代) 8 位 本渡東中 (天草) 女子 5 区間 12 km 4 位 松橋中 (宇城) 5 位 北部中 (熊本)



年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 14 ～15	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 (男子：第15回 女子：第15回) 男子 6区間 20km 19位 坂本中(八代) 女子 5区間 12km 20位 松橋中(宇城) 山口県：セミナーパーク
20. 7. 25 ～27	○第35回熊本県中学校総合体育大会 荒尾市(玉名・鹿本)
8. 4 ～6	○第39回九州中学校ソフトテニス競技大会 女子 優勝 宇土鶴城中(宇城) パークドーム熊本
8. 5 ～7	○第33回九州中学校体育大会軟式野球大会 藤崎台県営野球場 水前寺野球場 熊本県民総合運動公園野球場
8. 17 ～25	○平成20年度全国中学校体育大会 北信越ブロック
8. 21 ～23	◎第38回全国中学校剣道大会 (団体)男子 2位 九州学院中(熊本市)
8. 21 ～23	◎第48回全国中学校水泳競技大会 〔男子 総合順位〕 3位 ルーテル学院中(熊本) 〔男子 400メドレーR〕 2位 ルーテル学院中(熊本) 〔男子 50m自由形〕 1位 石崎卓郎(荒：荒尾二) 〔男子 100m自由形〕 3位 石崎卓郎(荒：荒尾二) 〔女子 400メドレー〕 2位 松尾美鈴(熊：尚綱) 〔女子 100m自由形〕 2位 宮本靖子(熊：長嶺)
8. 22 ～25	◎第38回全国中学校バドミントン大会 (団体)女子 3位 鏡中(八代) 〔女子 複〕 2位 深川・井上(八：鏡)
10. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：KKWING 熊本市
11. 11 ～12	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 (男子：第53回 女子：第21回) 男子 6区間 20km 優勝 坂本中(八代) 女子 5区間 12km 優勝 松橋中(宇城) 天草市コース
11. 28 ～29	○九州中学校駅伝競走大会 (男子：第28回 女子：第20回) 男子 6区間 20km 4位 荒尾第三中(荒尾) 女子 5区間 12km 3位 北部中(熊本) 4位 松橋中(宇城) 佐賀県 佐賀市コース

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 20 ～21	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパーク (男子:第16回 女子:第16回) 男子 6区間 18km 18位 坂本中(八代) 女子 5区間 12km 26位 松橋中(宇城)
21. 7. 24 ～28	○第36回熊本県中学校総合体育大会 天草大会(熊本市・八代市含) *雨天により延期 ・27日は天草会場にて(軟式野球・ソフトボール・ソフトテニス) ・28日は熊本県民運動公園に会場を移して実施(軟式野球・ソフトテニス)
8. 7 ～9	○第31回九州中学校陸上競技大会 熊本運動公園陸上競技場
8. 8 ～10	○第39回九州中学校バスケットボール大会 熊本県立総合体育館 熊本市総合体育館
8. 20 ～22	○第39回全国中学校剣道大会(熊本大会:人吉スポーツパレス) *〔男子団体の部〕 優勝 高森中学校 *〔女子個人の部〕 2位 川上ゆき(西合志南中学校)
8. 21 ～23	○第40回全国中学校柔道大会(沖縄県那覇市) *〔男子90kg級〕 2位 渡邊大樹(天明中学校)
8. 21 ～23	○第40回全国中学校体操競技選手権大会(熊本大会:熊本県総合体育館) ○第49回全国中学校水泳競技大会(福岡県福岡市) *〔女子100m自由形〕 2位 宮本靖子(長嶺中学校)
10. 10 ～11	○熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式:KKWING
11. 16 ～17	○熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草コース (男子:第54回 女子:第22回) 男子 6区間 20km 優勝 人吉第二中学校(球磨人吉) 21年ぶり 女子 5区間 12km 優勝 武蔵ヶ丘中学校(菊池郡市)
11. 28 ～29	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 宮崎県西都市コース (男子:第29回 女子:第21回) 男子 6区間 20km 4位 人吉第二中学校(球磨人吉) 8位 牛深中学校(天草郡市) 女子 5区間 12km 2位 武蔵ヶ丘中学校(菊池郡市) 3位 北部中学校(熊本市)
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパーク (男子:第17回 女子:第17回) 男子 6区間 18km 17位 人吉第二中学校(球磨人吉) 女子 5区間 12km 15位 武蔵ヶ丘中学校(菊池郡市)
22. 7. 24 ～26	○第37回熊本県中学校総合体育大会 上益城大会:上益城郡を主会場 *熊本市・菊池・阿蘇・宇城 等

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 5 ～6	○第 38 回九州中学校相撲競技大会 益城町民グラウンド相撲場 〔団体の部〕 優勝 八代第四中学校（八代）
8. 6 ～8	○第 38 回九州中学校水泳競技大会 アクアドームくまもと 〔男子 200・400 自由形〕 優勝 瀬戸口裕嗣（九州学院中） 〔男子 400 メドレーR〕 優勝 八代第一中学校（八代） 〔男子 1500 自由形〕 優勝 野間剣太郎（八代第一中） 〔男子 200・400 メドレー〕 優勝 齋藤 凌（京陵中） 〔女子 400m メドレー〕 優勝 吉積真紀（ルーテル中）
8. 7 ～8	○第 6 回九州中学校空手道競技大会 大津町運動公園総合体育館 〔個人の部 組手〕 優勝 山本大悟（佐敷中）
8. 17 ～25	○平成 22 年度全国中学校体育大会 中国ブロック大会 〔剣道 男子団体の部〕 優勝 九州学院中学校（熊本市） 〔相撲 団体の部〕 優勝 八代第四中学校（八代） 〔相撲 個人の部〕 優勝 古川春貴（八代第四中） 〔相撲 〃 〕 3 位 古川貴博（八代第四中） 〔陸上 女子 200m〕 2 位 野林祐実（桜木中） 〔陸上 女子 100m〕 3 位 〃 （ 〃 ） 〔バドミントン男子 S〕 3 位 西 智寛（北部中） 〔柔道 女子 70 kg〕 3 位 上村綾香（鏡中） 〔ソフトテニス 女子団体〕 3 位 宇土鶴城中学校（宇城） 〔 〃 女子個人〕 3 位 久連松・山田組（宇土鶴城中）
10. 16 ～17	○平成 22 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 熊本市 開会式：KKWING
11. 11 ～12	○平成 22 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 55 回 女子：第 23 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 牛深中学校（天草）
11. 28 ～29	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 長崎県 小浜市コース (男子：第 30 回 女子：第 22 回) 男子 6 区間 20 km 3 位 松橋中学校（宇城） 6 位 不知火中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 8 位 牛深中学校（天草） 10 位 武蔵ヶ丘中学校（菊池）
12. 18 ～19	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース (男子：第 18 回 女子：第 18 回) 男子 6 区間 18 km 18 位 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 11 位 牛深中学校（天草）

年 月 日	沿 革 の 概 要
23. 7. 23 ～25	○第 36 回熊本県中学校総合体育大会（熊本市大会）：熊本市を主会場 *山鹿・菊池・上益城 等
8. 5 ～7	○第 41 回九州中学校バレーボール競技大会 合志市総合センターヴィーブル・菊池市総合体育館 〔女子の部〕 優勝 大津中学校（菊池）
8. 17 ～25	○平成 23 年度全国中学校体育大会 近畿ブロック大会 〔水泳 男子 200m バタフライ〕 優勝 林 考晟（ルーテル中） 〔水泳 男子 100m バタフライ〕 2 位 林 考晟（ルーテル中） 〔ハンドボール 女子〕 2 位 松橋中学校（宇城） 〔バレーボール 女子〕 3 位 大津中学校（菊池） 〔陸上 女子 400m リレー〕 3 位 本渡中学校（天草） 〔柔道 男子 55 kg級〕 3 位 杉本大虎（天明中） 〔柔道 男子 81 kg級〕 3 位 長井凌志（天明中）
10. 8 ～9	○平成 23 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 開会式：水前寺競技場
11. 10 ～11	○平成 23 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース （男子：第 56 回 女子：第 24 回） 男子 6 区間 20 km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校（宇城）
12. 2 ～3	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 大分県 安心院コース （男子：第 31 回 女子：第 23 回） 男子 6 区間 20 km 2 位 松橋中学校（宇城） 8 位 不知火中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校（宇城） 8 位 八代第一中学校（八代）
12. 17 ～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース （男子：第 19 回 女子：第 19 回） 男子 6 区間 18 km 12 位 松橋中学校（宇城） 女子 5 区間 12 km 12 位 松橋中学校（宇城）
24. 7. 21 ～23	○第 37 回熊本県中学校総合体育大会先行開催（水泳・体操・新体操・ラグビー）
7. 27 ～28	○第 37 回熊本県中学校総合体育大会（宇城大会）：宇城郡市を主会場 *山鹿・八代・熊本市 等協力
8. 4～6	○第 41 回九州中学校卓球競技大会 熊本県立総合体育館
8. 7～9	○第 43 回九州中学校サッカー競技大会 大津町総合運動公園 スポーツの森・大津

年 月 日	沿 革 の 概 要
8. 17～25	○平成 24 年度全国中学校体育大会 関東ブロック大会 [柔道 男子 50 kg級] 優勝 山本里音 (鏡中) [剣道 団体の部] 2 位 九州学院中 (熊本市) [ソフトテニス 女子] 3 位 尚綱中学校 (熊本市) [柔道 男子 60 kg級] 2 位 杉本大虎 (天明中) [剣道 個人の部] 3 位 黒川皓平 (九州学院中) [卓球 個人の部] 3 位 牛嶋星羅 (天明中) [水泳 男子 200m 平泳ぎ] 2 位 鮫島悠輔 (九州学院中) [水泳 男子 100m 平泳ぎ] 3 位 鮫島悠輔 (九州学院中) [水泳 女子 400m メドレー] 3 位 神崎百恵 (泗水中)
10. 6～7	○平成 24 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (KKWING)
11. 8～9	○平成 24 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 57 回 女子：第 25 回) 男子 6 区間 20 km 優勝 不知火中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)
11. 30～ 12. 1	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子：第 32 回 女子：第 24 回) 男子 6 区間 20 km 10 位 不知火中学校 (宇城) 7 位 玉名中学校 (玉荒) 女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城) 3 位 山鹿中学校 (山鹿)
12. 17～18	○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース (男子：第 20 回 女子：第 20 回) 男子 6 区間 18 km 30 位 不知火中学校 (宇城) 女子 5 区間 12 km 12 位 松橋中学校 (宇城)
25. 7. 27 ～29	○第 38 回熊本県中学校総合体育大会 (菊池大会)：菊池郡市を主会場 * 玉名・山鹿・熊本市・上益城等協力
8. 4～6	○九州中学校 (柔道・テニス) 競技大会 山鹿市総合体育館・パークドーム熊本
8. 7～9	○九州中学校 (ハンドボール) 競技大会 山鹿市総合体育館他
8. 8～10	○九州中学校 (バドミントン) 競技大会 八代市総合体育館
8. 17～	○平成 25 年度全国中学校体育大会 東海ブロック大会 [剣道 団体の部 男子] 優勝 高森中 (阿蘇郡市) [剣道 個人の部 女子] 3 位 桑野こゆき (久木野中) [柔道 男子 90 kg級] 3 位 後藤龍真 (鎮西中) [柔道 女子 40 kg級] 3 位 佐々夏来 (泗水中) [相撲 個人の部 男子] 優勝 川上竜虎 (宇土鶴城中)

年 月 日	沿 革 の 概 要
10. 5	<p>[水泳 男子 100m 平泳ぎ] 優勝 高井雄也 (竜南中)</p> <p>[水泳 女子 200m メドレー] 優勝 神崎百恵 (泗水中)</p> <p>[陸上 男子 110m ハードル] 2位 齊藤勇真 (八代二中)</p> <p>○平成 25 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)</p>
11. 7 ~8	<p>○平成 25 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 58 回 女子：第 26 回)</p> <p>男子 6 区間 20 km 優勝 砥用中学校 (宇城)</p> <p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)</p>
11. 29 ~30	<p>○九州中学校体育大会駅伝競走大会 鹿児島県 指宿市コース (男子：第 33 回 女子：第 25 回)</p> <p>男子 6 区間 20 km 5 位 井芹中学校 (熊本市) 9 位 砥用中学校 (宇城)</p> <p>女子 5 区間 12 km 2 位 松橋中学校 (宇城) 5 位 山鹿中学校 (山鹿)</p>
12. 15 ~16	<p>○全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパークコース (男子：第 21 回 女子：第 21 回)</p> <p>男子 6 区間 18 km 14 位 砥用中学校 (宇城)</p> <p>女子 5 区間 12 km 17 位 松橋中学校 (宇城)</p>
26. 7. 27 ~29	<p>○第 38 回熊本県中学校総合体育大会 (八代大会)：八代郡市を主会場 *上益城・人吉・芦北・熊本市・宇城 等協力</p>
8. 6~7	○九州中学校 (新体操) 競技大会 熊本市総合体育館
8. 8~10	○九州中学校 (体操) 競技大会 熊本市総合体育館
8. 17~25	○平成 26 年度全国中学校体育大会 四国ブロック大会 [バドミントン団体の部 (女子)] 2 位 坂本中学校 (八代) [相撲 団体の部 (男子)] 3 位 宇土鶴城中学校 (宇城) [相撲 個人の部 (男子)] 2 位 川副圭太 (宇土鶴城) [剣道 個人の部 (男子)] 2 位 杉田龍太郎 (高森)
10. 4	○平成 26 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)
11. 6~7	○平成 26 年度熊本県中学校体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第 59 回 女子：第 27 回) <p>男子 6 区間 20 km 優勝 八代第一中学校 (八代)</p> <p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城)</p>
11. 28~29	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子：第 34 回 女子：第 26 回) <p>男子 6 区間 20 km 5 位 宇土鶴城中学校 (宇城) 9 位 八代第一中学校 (八代)</p>

年 月 日	沿 革 の 概 要
12. 13~14	<p>女子 5 区間 12 km 優勝 松橋中学校 (宇城) 3 位 山鹿中学校 (山鹿)</p> <p>○第 22 回全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパーククロスカントリーコース</p> <p>男子 6 区間 18 km 40 位 八代第一中学校 (八代) 女子 5 区間 12 km 7 位 松橋中学校 (宇城)</p>
27. 7. 24 ~26	○第 3 9 回熊本県中学校総合体育大会 (阿蘇大会) : 阿蘇郡市を主会場 ※熊本市・玉名荒尾・上益城・山鹿市・菊池郡市等協力
8. 4 ~ 6	○九州中学校 (ソフトボール) 競技大会 県営八代運動公園グラウンド
8. 7 ~ 9	○九州中学校 (剣道) 競技大会 球磨人吉
8. 17 ~25	○平成 2 7 年度全国中学校体育大会 北海道・東北ブロック大会 〔バドミントン 団体の部 (女子) 2 位 坂本中 (八 代) 〕 〔相撲 団体の部 (男子) 3 位 宇土鶴城 (宇 城) 〕 〔相撲 個人の部 (男子) 2 位 川副 圭太 (宇土鶴城) 〕 〔剣道 個人の部 (男子) 2 位 杉田龍太郎 (高 森) 〕
10. 3	○平成 2 7 年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場 : 熊本県民総合運動公園陸上競技場 (うまかなよかなスタジアム)
11. 5 ~ 6	○平成 2 7 年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子 : 第 60 回 女子 : 第 28 回) 男子 6 区間 2 0 k m 優勝 宇土鶴城中学校 (宇 城) 女子 5 区間 1 2 k m 優勝 山鹿中学校 (山 鹿)
11. 27 ~28	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース (男子 : 第 35 回 女子 : 第 27 回) 男子 6 区間 2 0 k m 2 位 宇土鶴城中学校 (宇 城) 6 位 阿蘇中学校 (阿 蘇) 1 4 位 牛深中学校 (天 草) 女子 5 区間 1 2 k m 3 位 山鹿中学校 (山 鹿) 4 位 松橋中学校 (宇 城) 1 5 位 倉岳中学校 (天 草)
12. 12 ~13	○第 23 回全国中学校体育大会駅伝競走大会 山口県セミナーパーククロスカントリーコースコース 男子 6 区間 1 8 k m 1 3 位 宇土鶴城中学校 (宇 城) 女子 5 区間 1 2 k m 7 位 山鹿中学校 (山 鹿)

28. 7. 23 ~25	○第40回熊本県中学校総合体育大会（熊本市大会）：熊本市を主会場 ※玉名荒尾・山鹿・菊池・八代・芦北水俣 等協力
8. 17 ~25	○平成28年度全国中学校体育大会 北信越ブロック大会 団体〔ハンドボール（女子） 優勝 松橋中（宇城）〕 〔ハンドボール（女子） 3位 宇土鶴城中（宇城）〕 〔相撲（男子） 3位 宇土鶴城中（宇城）〕 〔水泳（女子） 優勝 ルーテル中（熊本市）〕 個人〔柔道 55kg級（男子） 2位 池崎 晴登（桜木中）〕 〔柔道 66kg級（男子） 優勝 吉岡 正晃（鎮西中）〕 〔柔道 73kg級（男子） 3位 宮本 和志（九州学院中）〕 〔柔道 81kg級（男子） 2位 大槻 大志（鎮西中）〕 〔剣道（男子） 3位 相馬 武蔵（九州学院中）〕 〔相撲（男子） 優勝 草野 直哉（宇土鶴城中）〕 〔水泳400mリレー（女子） 2位 ルーテル中〕 〔陸上 砲丸投げ（男子） 優勝 井出上 大翔（竜南中）〕
11. 10 ~ 11	○平成28年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース （男子：第61回 女子：第29回） 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校（宇城） 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校（山鹿）
12. 2 ~3	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本県 天草市コース （男子：第36回 女子：第28回） 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校（宇城） 2位 宇土鶴城中学校（宇城） 7位 八代第四中学校（八代） 16位 本渡中学校（天草） 女子 5区間12km 優勝 松橋中学校（宇城） 3位 山鹿中学校（山鹿） 11位 本渡中学校（天草） 12位 荒尾第三中学校（玉名荒尾）
12. 17 ~18	○第24回全国中学校体育大会駅伝競走大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 9位 松橋中学校（宇城） 女子 5区間12km 13位 山鹿中学校（山鹿）



29. 7. 22 ~24	○第41回熊本県中学校総合体育大会（芦北水俣郡市・球磨人吉ブロック）開催 ：芦北水俣郡市・球磨人吉を主会場 ※菊池・熊本市・宇城・八代・天草 等協力
8. 17 ~25	○平成29年度全国中学校体育大会 九州ブロック大会 団体〔剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市) 〕 〔ハンドボール (男子) 3位 松橋中 (宇城) 〕 〔水泳 (女子) 3位 ルーテル中 (熊本市) 〕 個人〔剣道 (男子) 優勝 荒木 京介 (九州学院中) 〕 〔剣道 (男子) 2位 平尾 尚武 (九州学院中) 〕 〔新体操 ボール (女子) 3位 稲木 李菜子 (力合中) 〕 〔水泳400mメドレーリレー (女子) 3位 (ルーテル中) 〕 〔水泳50m自由形 (女子) 3位 田上 舞美 (ルーテル中) 〕
11. 9 ~ 10	○平成29年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第62回 女子：第30回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)
11. 24 ~25	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 福岡県 嘉穂総合運動公園周辺コース (男子：第37回 女子：第29回) 男子 6区間20km 2位 松橋中学校 (宇城) 6位 託麻中学校 (熊本市) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿) 3位 松橋中学校 (宇城)
12. 16 ~17	○第25回全国中学校体育大会駅伝競走大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 16位 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 7位 山鹿中学校 (山鹿)

30.7.21 ~23	○第42回熊本県中学校総合体育大会（玉名荒尾・山鹿市ブロック）開催 ：玉名荒尾・山鹿市を主会場 ※熊本市・菊池市・合志市・宇土市・八代市 等協力
8.17 ~25	○平成30年度全国中学校体育大会 中国ブロック大会 団体 [剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市) ] [ハンドボール (女子) 優勝 宇土鶴城中 (宇城) ] 個人 [剣道 (男子) 優勝 鮫島 雅貴 (九州学院中) ] [柔道 48kg級 (女子) 3位 田方 夢羅 (鏡中) ] [陸上 走り幅跳び (男子) 3位 本村 孝太 (荒尾海陽中) ]
11.8 ~9	○平成30年度熊本県中学校総合体育大会 駅伝競走大会 天草市コース (男子：第63回 女子：第31回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 松橋中学校 (山鹿)
11.30 ~12.1	○九州中学校体育大会 駅伝競走大会 宮崎県 西都市マラソンコース (男子：第38回 女子：第30回) 男子 6区間20km 2位 松橋中学校 (宇城) 14位 錦ヶ丘中学校 (熊本市) 女子 5区間12km 3位 松橋中学校 (宇城) 12位 鶴城中学校 (宇城)
12.15 ~16	○第26回全国中学校体育大会 駅伝競走大会 滋賀県 希望が丘文化公園スポーツゾーン 特設コース 男子 6区間18km 5位 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 22位 松橋中学校 (宇城)
R1.7.27 ~29	○第43回熊本県中学校総合体育大会（天草郡市・宇城郡市ブロック）開催 ：天草郡市・宇城郡市を主会場 ※熊本市・菊池郡市・山鹿市・八代市 等協力
8.17 ~25	○令和元年度全国中学校体育大会 近畿ブロック大会 団体 [剣道 (男子) 優勝 九州学院中 (熊本市) ] [バレーボール (女子) 3位 京陵中 (熊本市) ] 個人 [剣道 (男子) 優勝 高島 壮右馬 (九州学院中) ] [水泳100mバタフライ (女子) 優勝 大嶋 千桜 (千丁中) ] [水泳800m自由形 (女子) 2位 瀬津 菜々美 (桜木中) ] [バドミントンダブルス (女子) 3位 宮崎 虹心・白石 一華 (鏡中) ]
9.21	○令和元年度熊本県中学校総合体育大会 陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場（えがお健康スタジアム）

11.7 ～8	○令和元年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第64回 女子：第32回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)
11.29 ～30	○九州中学校体育大会駅伝競走大会 天草市コース (男子：第39回 女子：第31回) 男子 6区間20km 優勝 山鹿中学校 (山鹿) 3位 松橋中学校 (宇城) 11位 小川中学校 (宇城) 12位 稜南中学校 (天草) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿) 4位 松橋中学校 (宇城) 9位 稜南中学校 (天草) 14位 出水中学校 (熊本市)
12.15	○第27回全国中学校体育大会駅伝大会 滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース 男子 6区間18km 17位 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 5位 山鹿中学校 (山鹿)
R2.7.18 ～20 25～27	○第44回熊本県中学校総合体育大会 (上益城郡・菊池郡市・阿蘇郡市ブロック) ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
8.17 ～25	○令和2年度全国中学校体育大会 東海ブロック大会 ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
9.26	○令和2年度熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会 会場：熊本県民総合運動公園陸上競技場 (えがお健康スタジアム) ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)
11.12	○令和2年度熊本県中学校総合体育大会駅伝競走大会 熊本市コース (男子：第65回 女子：第33回) 男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城) 女子 5区間12km 優勝 山鹿中学校 (山鹿)

12.5	<p>○九州中学校体育大会駅伝競走大会 熊本市コース  (男子：第40回 女子：第32回)</p> <p>男子 6区間20km 優勝 松橋中学校 (宇城)  4位 鹿本中学校 (山鹿)  10位 武蔵ヶ丘中学校 (菊池)  12位 託麻中学校 (熊本市)</p> <p>女子 5区間12km 2位 山鹿中学校 (山鹿)  5位 出水中学校 (熊本市)  6位 託麻中学校 (熊本市)  8位 松橋中学校 (宇城)</p>
12.19	<p>○第28回全国中学校体育大会駅伝大会  滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン特設コース  ※中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため)</p>

## 8 令和2年度熊本県中学校体育研究会・中学校体育連盟役員一覧

役職	熊本県中学校体育研究会		熊本県中学校体育連盟	
	氏名	勤務校	氏名	勤務校
会長	新垣 力	熊・託 麻	新垣 力	熊・託 麻
副会長（県北）	松野 保生	玉荒・玉南	松野 保生	玉荒・玉南
副会長（県央）	金森 勲	熊・城西	金森 勲	熊・城西
副会長（県南）	田中 繁蔵	宇・住 吉	田中 繁蔵	宇・住 吉
副会長（県南）	山田 哲郎	芦水・袋	山田 哲郎	芦水・袋
監事	堤 俊介	球人・あさぎり	堤 俊介	球人・あさぎり
監事	坂本 政司	上・蘇 陽	坂本 政司	上・蘇 陽
理事長	丸山 喜寛	山・米野岳	松川 紘士	宇・松 橋
副理事長（県北）	有働 秀樹	上・益 城	倉岡 武	上・蘇 陽
副理事長（県央）	吉田明日香	熊・桜 木	竹元 浩人	熊・西 山
副理事長（県南）	井上 達晃	球人・湯前	池田 信敏	天・有 明
副理事長（事務局）	東 克彦	熊・熊大附属	松田 直浩	熊・東 町
県教委	中村 直人	体育保健課	中村 直人	体育保健課

### 各郡市会長・理事長一覧

郡市名	各郡市会長		各郡市中体研理事長		各郡市中体連理事長	
	氏名	勤務校	氏名	勤務校	氏名	勤務校
玉名荒尾	松野 保生	玉南	酒井 剛	荒尾四	久家 博樹	荒尾海陽
山鹿市	林田 浩昭	鹿本	内田 正典	山鹿	西浦 伸一	鹿北
菊池	中尾 幸治	武蔵ヶ丘	志水 貴彦	大津	佐藤 省吾	七城
阿蘇	井芹 昌文	阿蘇	林 剛史	一の宮	木村 勝範	高森
上益城	坂本 政司	蘇陽	有働 秀樹	益城	倉岡 武	蘇陽
熊本市	金森 勲	城西	吉田明日香	桜木	竹元 浩人	西山
宇城	田中 繁蔵	住吉	濱 久人	網田	鋤崎 良二	鶴城
八代	稲岡 博信	八代三	上田 隆弘	八代一	星田 章広	八代一
球磨人吉	堤 俊介	あさぎり	井上 達晃	湯前	澤村 英樹	多良木
芦北水俣	山田 哲郎	袋	羽田 聡美	水俣一	本田 俊介	田浦
天草	福永 純一	龍ヶ岳	小多 忠	牛深東	池田 信敏	有明

### 県中体研領域別担当者

領域	担当者（チーフ◎）	領域	担当者（チーフ◎）
保体担当者名簿	◎内田（山鹿）・井上（湯前）	県版体育実技資料	◎井上（湯前）・小多（牛深東）
県版保体ノート資料	◎井上（湯前）・吉田（桜木） 内田（山鹿）・上田（八代一） 酒井（荒尾四）	研究発表大会	◎羽田（水俣一）
体育実技指導法講習会	◎吉田（桜木）	授業研究	◎濱（網田）・酒井（荒尾四）
部活動研究	◎有働（益城）・上田（八代一）	会誌編集	◎志水（大津）

## 8 (2) 歴代熊本県中体連・中体研会長・理事長名

年度	会長名	当時の勤務校	中体連理事長名	当時の勤務校	中体研理事長名	当時の勤務校
昭和23	宮本 勝	桜木中	城 清	江原中		
昭和24	宮本 勝	桜木中	木原 辰雄	白川中		
昭和25	宮本 勝	桜木中	木原 辰雄	白川中		
昭和26	坂本 勝蔵	出水中	木原 辰雄	白川中		
昭和27	坂本 勝蔵	京陵中	木原 辰雄	白川中		
昭和28	坂本 勝蔵	京陵中	木原 辰雄	白川中		
昭和29	中原 芳治	藤園中	城 清	京陵中		
昭和30	岩代 吉親	藤園中	城 清	京陵中		
昭和31	堀田 豊	白川中	城 清	京陵中		
昭和32	堀田 豊	白川中	城 清	京陵中		
昭和33	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和34	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和35	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和36	西岡 寛	藤園中	城 清	京陵中		
昭和37	今村 俊男	京陵中	城 清	京陵中		
昭和38	今村 俊男	京陵中	城 清	京陵中		
昭和39	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中		
昭和40	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中	坂田 光人	京陵中
昭和41	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中	高木 正義	湖東中
昭和42	今村 俊男	出水中	宮永 優	出水中	高木 正義	湖東中
昭和43	小栗 常寿	山鹿中	北村 直孝	花陵中	高木 正義	湖東中
昭和44	鳥山 正治	江原中	北村 直孝	花陵中	高木 正義	湖東中
昭和45	鳥山 正治	京陵中	北村 直孝	京陵中	高木 正義	湖東中
昭和46	鳥山 正治	京陵中	北村 直孝	京陵中	高木 正義	湖東中
昭和47	鳥山 正治	京陵中	北村 直孝	京陵中	高木 正義	桜木中
昭和48	湯浅 恒俊	御船中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和49	大塚 一男	阿蘇北中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和50	大塚 一男	阿蘇北中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和51	鶴田 英基	帯山中	竹永 好男	竜南中	高木 正義	桜木中
昭和52	鶴田 英基	帯山中	竹永 好男	竜南中	東 良一	錦ヶ丘中
昭和53	鶴田 英基	帯山中	竹永 好男	竜南中	東 良一	錦ヶ丘中
昭和54	高野 正勝	帯山中	竹永 好男	帯山中	島 榮三郎	飽田中
昭和55	高野 正勝	帯山中	竹永 好男	帯山中	島 榮三郎	飽田中
昭和56	郷 愛明	錦ヶ丘中	東 良一	白川中	島 榮三郎	飽田中
昭和57	郷 愛明	錦ヶ丘中	東 良一	白川中	島 榮三郎	飽田中
昭和58	郷 愛明	錦ヶ丘中	東 良一	白川中	島 榮三郎	飽田中
昭和59	重本 雄介	八代第四中	藤野 健一	熊・錦ヶ丘	上田 長利	熊・帯山中
昭和60	重本 雄介	八代第二中	藤野 健一	熊・錦ヶ丘	上田 長利	熊・帯山中
昭和61	重本 雄介	八代第二中	藤野 健一	熊・錦ヶ丘	上田 長利	熊・帯山中
昭和62	重本 雄介	八代第二中	松本 英隆	熊・白川中	上田 長利	熊・帯山中
昭和63	下川 和幸	熊・西原中	松本 英隆	熊・白川中	上田 長利	熊・帯山中

年度	会長名	当時の勤務校	中体連理事長名	当時の勤務校	中体研理事長名	当時の勤務校
平成元	下川 和幸	熊・西原中	松本 英隆	熊・白川中	上田 長利	熊・帯山中
平成2	下川 和幸	熊・西原中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・城南中
	森口 尉典	熊・東野中				
平成3	中元 敏行	水・水俣一中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成4	東 良	熊・湖東中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成5	西山 富男	天・本渡東中	前川 隆道	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成6	西山 富男	天・本渡東中	坂井公一郎	熊・西原中	上妻 正義	熊・清水中
平成7	高山 優二	熊・飽田中	坂井公一郎	熊・東町中	上妻 正義	熊・清水中
平成8	岡田 克之	熊・西原中	千原 功一	熊・東町中	松山 禎一	熊・桜木中
平成9	岡田 克之	熊・西原中	千原 功一	熊・東町中	松山 禎一	熊・桜木中
平成10	藤野 健一	熊・東野中	日永 信夫	熊・東町中	松山 禎一	熊・桜木中
平成11	入江 正明	宇土鶴城中	日永 信夫	熊・東町中	本郷 司	熊・出水中
平成12	松本 英隆	熊・三和中	日永 信夫	熊・東町中	本郷 司	熊・出水中
平成13	松本 英隆	玉・玉東中	楠木 正昭	熊・東町中	本郷 司	熊・出水中
平成14	松本 英隆	玉・玉東中	楠木 正昭	熊・東町中	本郷 司	熊・楠中
平成15	松本 英隆	熊・長嶺中	服部 起明	熊・東町中	池田今朝清	熊・東部中
平成16	松本 英隆	熊・長嶺中	服部 起明	熊・東町中	池田今朝清	熊・長嶺中
平成17	松本 英隆	熊・長嶺中	服部 起明	熊・東町中	池田今朝清	熊・長嶺中
平成18	坂井公一郎	熊・出水中	海津 英孝	熊・東町中	香山 悟	熊・桜山中
平成19	坂井公一郎	熊・出水中	海津 英孝	熊・東町中	大園 隆明	熊・武蔵中
平成20	前川 隆道	熊・桜木中	古賀 義久	熊・東町中	大園 隆明	熊・力合中
平成21	境 孝治	宇・松橋中	古賀 義久	熊・東町中	大園 隆明	熊・力合中
平成22	境 孝治	宇・松橋中	古賀 義久	熊・東町中	山隈 修	熊・楠中
平成23	上原 明德	熊・桜木中	清水宏一郎	熊・東町中	山隈 修	熊・楠中
平成24	加藤 敬之	上・御船中	清水宏一郎	熊・東町中	山隈 修	熊・楠中
平成25	加藤 敬之	上・御船中	清水宏一郎	熊・東町中	福永 純一	上・益城中
平成26	加藤 敬之	上・甲佐中	清水宏一郎	熊・東町中	星田 正治	熊・下城南中
平成27	楠木 正昭	熊・江原中	清水宏一郎	熊・東町中	堺 純	菊・菊陽中
平成28	楠木 正昭	熊・長嶺中	奥村真太朗	熊・東町中	岩根 元	阿・小国中
平成29	楠木 正昭	熊・長嶺中	奥村真太朗	熊・東町中	岩根 元	阿・小国中
平成30	岩下 昭彦	菊・泗水中	奥村真太朗	熊・東町中	丸山 喜寛	山・鹿本中
令和元	中島仙一郎	宇・松橋中	松川 紘士	宇・松橋中	丸山 喜寛	山・鹿本中
令和2	新垣 力	熊・託麻中	松川 紘士	宇・松橋中	丸山 喜寛	山・米野岳中

# 8 (3) 熊本県中学校体育連盟・研究会歴代役員、各郡市歴代会長氏名一覧

R 3. 3 県中体連事務局作成

役職名	52	53	54	55	56	57	58	59
会 長	鶴田英基 (帯山)	鶴田英基 (帯山)	高野正勝 (帯山)	高野正勝 (帯山)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	重本雄介 (八代四)
副 会 長	佐々木 真喜 (泗水)	箕田 速 (荒尾三)	田上時雄 (阿蘇北)	田上時雄 (阿蘇北)	安見 豊 (七城)	安見 豊 (西合志南)	安見 豊 (西合志南)	安見 豊 (西合志南)
	栗田秋生 (青海)	栗田秋生 (青海)	坂本春雄 (嘉島)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	西宮智香志 (佐敷)
	徳丸信夫 (鹿北)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	重本雄介 (八代八)	松山秀則 (荒尾五)	吉永時男 (城南)	三浦孝之 (宇・鶴城)	石川親弘 (菊鹿)	上野虎幸 (錦ヶ丘)
監 事	星子駿一郎 (腹栄)	泉田正純 (鹿南)	橋本 公 (南小国)	安見 豊 (七城)	平野宙郎 (鹿本)	石川親弘 (菊鹿)	塚本武美 (一の宮)	石川親弘 (菊鹿)
	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	白田 学 (飽田)	白田 学 (飽田)	田代義修 (飽田)	吉永時男 (城南)	田代義修 (飽田)
	坂本春雄 (嘉島)	坂本春雄 (嘉島)	渡辺誠一 (小川)	渡辺誠一 (小川)	西田 豊 (東陽)	西田 豊 (東陽)	西田 豊 (東陽)	西田 豊 (八代六)
中体連理事長	竹永好男 (竜南)	竹永好男 (竜南)	竹永好男 (帯山)	竹永好男 (帯山)	東 良一 (白川)	東 良一 (白川)	東 良一 (白川)	藤野健一 (錦ヶ丘)
中 体 連 副理事長	鶴田良介 (花陵)	鶴田良介 (花陵)	鶴田良介 (出水)	鶴田良介 (出水)	鶴田良介 (出水)	吉田 豊 (松橋)	山口幸喜 (菊池南)	堤田謹吾 (本渡)
	上田博澄 (山鹿)	築田智行 (帯山)	貞永 茂 (八代一)	松尾 昌 (荒尾五)	岡田克之 (桶)	岡田克之 (桶)	大田黒征支 (江南)	大田黒征支 (出水)
			藤野健一 (西山)		藤野健一 (錦ヶ丘)	藤野健一 (錦ヶ丘)	藤野健一 (錦ヶ丘)	松本英隆 (白川)
中体研理事長	東 良一 (錦ヶ丘)	東 良一 (錦ヶ丘)	島 榮三郎 (飽田)	島 榮三郎 (飽田)	島 榮三郎 (飽田)	島 榮三郎 (飽田)	島 榮三郎 (飽田)	上田長利 (帯山)
中 体 研 副理事長	穴戸幸一 (桶)	穴戸幸一 (東野)	都筑慶二郎 (竜南)	都筑慶二郎 (竜南)	宮川克之 (免田)	原 訓史 (菊鹿)	宮田忠亮 (荒尾三)	佐藤安生 (彦山)
	島 榮三郎 (飽田)	島 榮三郎 (飽田)	松田耕平 (北部)	相馬将末 (菊陽)	相馬将末 (武蔵ヶ丘)	田原道徳 (八代二)	立山靖夫 (芳野)	長野 寛 (桶)
	門久末治 (吉尾)	山下 一 (宇・鶴城)	木下 智 (有明)	宮本英利 (松橋)	宮本英利 (松橋)		宮本英利 (松橋)	金田道博 (小川)
県 教 委	高木正義	高木正義	高木正義	野中哲昭	野中哲昭	野中哲昭	野中哲昭	野中哲昭
荒尾市	福永敏憲 (荒尾一)	箕田 速 (荒尾三)	平川幸雄 (荒尾五)	松山秀則 (荒尾五)	松山秀則 (荒尾五)	松山秀則 (荒尾五)	坂本 猛 (荒尾五)	坂本 猛 (荒尾五)
玉名郡市	星子駿一郎 (腹栄)	関 良孝 (菊水)	田上時雄 (南関)	田上時雄 (南関)	小山弘則 (天水)	小山弘則 (天水)	小山弘則 (天水)	倉光菊生 (菊水)
鹿本郡市	徳丸信夫 (鹿北)	泉田正純 (鹿南)	泉田正純 (鹿南)	平野宙郎 (五霊)	平野宙郎 (鹿本)	石川親弘 (菊鹿)	石川親弘 (菊鹿)	石川親弘 (菊鹿)
菊池郡市	佐々木 真喜 (泗水)	高宗健一 (菊池東)	高宗健一 (菊池東)	安見 豊 (七城)	安見 豊 (七城)	安見 豊 (西合志南)	安見 豊 (西合志南)	安見 豊 (西合志南)
阿蘇郡	橋本 公 (小国)	橋本 公 (南小国)	橋本 公 (南小国)	東 義光 (阿蘇)	桐原義尚 (高森)	浅尾 猛 (阿蘇)	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)
熊本市	郷 愛明 (錦ヶ丘)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	郷 愛明 (錦ヶ丘)	吉永時男 (城南)	吉永時男 (城南)	吉永時男 (城南)	上野虎幸 (錦ヶ丘)
飽託郡	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	和泉忠幸 (河内)	白田 学 (飽田)	白田 学 (飽田)	田代義修 (飽田)	田代義修 (飽田)	田代義修 (飽田)
上益城郡	坂本春雄 (嘉島)	坂本春雄 (嘉島)	坂本春雄 (嘉島)	富島 勉 (浜町)	富島 勉 (浜町)	坂本正徳 (益城)	小田正也 (木山)	小田正也 (木山)
宇土郡市	栗田秋生 (青海)	栗田秋生 (青海)	三浦孝之 (宇・鶴城)	三浦孝之 (宇・鶴城)	三浦孝之 (宇・鶴城)	三浦孝之 (宇・鶴城)	福岡正吾 (青海)	福岡正吾 (青海)
下益城群	小野正一 (砥用西)	渡辺誠一 (小川)	渡辺誠一 (小川)	渡辺誠一 (小川)	森本博憲 (中央)	森本博憲 (豊野)	森本博憲 (豊野)	増田長生 (富合)
八代郡	遠山勢一 (氷川)	遠山勢一 (氷川)	岡村 肇 (東陽)	岡村 肇 (東陽)	西田 豊 (東陽)	西田 豊 (東陽)	西田 豊 (東陽)	久保次明 (千丁)
八代市	重本雄介 (八代八)	重本雄介 (八代八)	重本雄介 (八代八)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代六)	重本雄介 (八代四)
球磨人吉	福永忍 (山江)	福永忍 (山江)	福永忍 (山江)	田爪正記 (多良木)	福永忍 (山江)	福永忍 (山江)	中原弘之 (錦)	広永清一 (人吉二)
葦北郡	四宮光晴 (佐敷)	四宮光晴 (佐敷)	四宮光晴 (佐敷)	明石輝雄 (湯浦)	明石輝雄 (湯浦)	明石輝雄 (湯浦)	西宮智香志 (佐敷)	西宮智香志 (佐敷)
水俣市	小木 力 (水俣三)	小木 力 (水俣三)	小木 力 (水俣三)	岡本 肇 (袋)	岡本 肇 (袋)	林田昭春 (水俣二)	林田昭春 (水俣二)	林田昭春 (水俣二)
天草郡市	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	塩田久仁夫 (有明東)	小島昌夫 (佐伊津)	小島昌夫 (佐伊津)	小島昌夫 (佐伊津)



役職名	60	61	62	63	平成元	2	3	4
会 長	重本雄介 (八代二)	重本雄介 (八代二)	重本雄介 (八代二)	下川和幸 (西原)	下川和幸 (西原)	下川和幸 (西原) 森口尉典 (東野)	中元敏行 (水俣一)	東 良一 (湖 東)
副 会 長	安見 豊 (西合志南)	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)	本田 一郎 (白水)	木村孝昭 (菊鹿)	渡 亮三 (七城)	渡 亮三 (七城)	渡 亮三 (七城)
	西宮 智香志 (佐敷)	小田正也 (木山)	貞永 茂 (八代一)	西田 豊 (八代三)	西田 豊 (八代三)	河部博典 (天明)	東 良一 (湖 東)	島 榮三郎 (芳野)
	上野虎幸 (錦ヶ丘)	上野虎幸 (錦ヶ丘)	下川和幸 (西原)	森川健祐 (錦ヶ丘)	森口尉則 (東野)	中元敏行 (水俣一)	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)
				恒松敏幸 (人吉二)	高村正也 (岱明)			瀧川武弘 (鹿北)
監 事	坂本 猛 (荒尾五)	倉光菊生 (菊水)	木村孝昭 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	青木藤則 (南小国)	瀧川武弘 (植木北)	中島正士 (玉陵)	中島正士 (玉陵)
	田代義修 (鮑田)	上田敬安 (鮑田)	上田敬安 (鮑田)	河部博典 (天明)	河部博典 (天明)	中山 保 (網田)	黒木 茂 (日奈久)	黒木 茂 (日奈久)
	西田 豊 (八代六)	西田 豊 (八代六)	吉田昭造 (千丁)	今村次雄 (網田)	山下 一 (小川)	山下 一 (小川)		
中体連 理事長	藤野健一 (錦ヶ丘)	藤野健一 (錦ヶ丘)	松本英隆 (白川)	松本英隆 (白川)	松本英隆 (白川)	前川隆道 (西原)	前川隆道 (西原)	前川隆道 (西原)
中体連 副理事長	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	井村穂助 (八代二)	小川謹也 (鹿本)	小川謹也 (山鹿)	島田令司 (南関)
	伊豆丸 幹生 (西原)	伊豆丸 幹生 (西原)	伊豆丸 幹生 (西原)	伊豆丸 幹生 (西原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	三原 悟 (城南)
	松本英隆 (白川)	松本英隆 (白川)	前川隆道 (帯山)	前川隆道 (帯山)	前川隆道 (西原)	塚野孝昭 (御船)	塚野孝昭 (御船)	桑原秀文 (八代三)
	伊藤祐紀 (菊阿)	光永 功 (草部北)	光永 功 (草部北)	大跡弘道 (玉東)	大跡弘道 (玉東)	坂井公一郎 (託麻)	坂井公一郎 (託麻)	坂井公一郎 (託麻)
			川上一也 (東町)	川上一也 (東町)		加藤敬之 (河内)	加藤敬之 (河内)	加藤敬之 (御船)
中体研理事長	上田長利 (帯山)	上田長利 (帯山)	上田長利 (帯山)	上田長利 (帯山)	上田長利 (帯山)	上妻正義 (城南)	上妻正義 (清水)	上妻正義 (清水)
中体研 副理事長	佐藤安生 (産山)	富田忠亮 (荒尾三)	高木英俊 (玉名)	高木英俊 (玉名)	高木英俊 (玉名)	上田聡一 (荒尾四)	岩下昭彦 (菊池南)	西田耕陽 (荒尾一)
	長野 寛 (楠)	長野 寛 (楠)	上妻正義 (城南)	上妻正義 (城南)	上妻正義 (城南)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)
	金田道博 (小川)	金田道博 (小川)	金田道博 (小川)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)
県教委	江原良一	江原良一	藤野健一	藤野健一	藤野健一	荒木 茂	荒木 茂	荒木 茂
荒尾市	坂本 猛 (荒尾五)	坂本 猛 (荒尾五)	坂本 猛 (荒尾五)	浦田英之 (荒尾二)	相浦傳生 (荒尾三)	相浦傳生 (荒尾三)	森 高 清 (荒尾二)	大江田 鋪生 (荒尾五)
玉名郡市	倉光菊生 (菊水)	倉光菊生 (菊水)	倉光菊生 (菊水)	高村正矢 (岱明)	高村正矢 (岱明)	芦村 寿 (有明)	中島正士 (玉陵)	中島正士 (玉陵)
鹿本郡市	石川親弘 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	木村孝昭 (菊鹿)	瀧川武弘 (植木北)	瀧川武弘 (鹿北)	瀧川武弘 (鹿北)
菊池郡市	安見 豊 (西合志南)	北村 典 (七城)	北村 典 (七城)	渡 亮三 (西合志南)	渡 亮三 (西合志南)	渡 亮三 (七城)	渡 亮三 (七城)	渡 亮三 (七城)
阿蘇郡	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)	坂本武美 (一の宮)	本田 一郎 (白水)	青木藤則 (南小国)	永田英雄 (阿蘇北)	井芹徹也 (阿蘇北)	井芹徹也 (阿蘇北)
熊本市	上野虎幸 (錦ヶ丘)	上野虎幸 (錦ヶ丘)	下川和幸 (西原)	森川健祐 (錦ヶ丘)	森口尉則 (東野)	森口尉則 (東野)	東 良一 (湖 東)	島 榮三郎 (芳野)
鮑託郡	田代義修 (鮑田)	上田敬安 (鮑田)	上田敬安 (鮑田)	河部博典 (天明)	河部博典 (天明)	河部博典 (天明)		
上益城郡	小田正也 (木山)	小田正也 (木山)	中尾増美 (七滝)	中尾増美 (七滝)	須佐美朋紀 (中島)	須佐美朋紀 (中島)	深見正義 (甲佐)	深見正義 (甲佐)
宇土郡市	福岡正吾 (青海)	福岡正吾 (青海)	今村次雄 (網田)	今村次雄 (網田)	中山 保 (網田)	中山 保 (網田)	宇城 高田幸也 (砥用)	宇城 高田幸也 (砥用)
下益城群	増田長生 (富合)	平田久嘉 (中央)	山下 一 (小川)	山下 一 (小川)	山下 一 (小川)	山下 一 (小川)		
八代郡	吉田昭造 (千丁)	吉田昭造 (千丁)	吉田昭造 (千丁)	瀧本康男 (東陽)	瀧本康男 (東陽)	矢野敏之 (竜北)	矢野敏之 (竜北)	矢野敏之 (竜北)
八代市	重本雄介 (八代四) 西田 豊 (八代六)	重本雄介 (八代四) 西田 豊 (八代六)	貞永 茂 (八代一)	西田 豊 (八代三)	西田 豊 (八代三)	里木 茂 (口奈久)	里木 茂 (口奈久)	里木 茂 (口奈久)
球磨人吉	広永清一 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	恒松敏幸 (人吉二)	塩本成行 (錦)	塩本成行 (錦)	前田昭親 (人吉二)
葦北郡	西宮 智香志 (佐敷)	門久末治 (吉尾)	門久末治 (吉尾)	藤田 亨 (津奈木)	小野田 稔 (佐敷)	山本茂夫 (津奈木)	山本茂夫 (津奈木)	門久末治 (佐敷)
水俣市	林田昭春 (水俣二)	田中佐市 (水俣二)	本山 巖 (水俣二)	本山 巖 (水俣二)	中元敏行 (水俣一)	中元敏行 (水俣一)	中元敏行 (水俣一)	溝下隆昌 (水俣一)
天草郡市	小島昌夫 (佐伊津)	山下昭男 (大矢野)	山下昭男 (大矢野)	山下昭男 (大矢野)	山下昭男 (大矢野)	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)

役職名	平成5	6	7	8	9	10	11	12
会 長	西山富男 (本渡東)	西山富男 (本渡東)	高山優二 (鮑田)	岡田克之 (西原)	岡田克之 (西原)	藤野健一 (東野)	入江正明 (宇・鶴城)	松本英隆 (三和)
副 会 長	中島正士 (玉 陵)	井芹徹也 (阿蘇北)	大塚新也 (泗水)	山口幸喜 (旭志)	山口幸喜 (旭志)	本山健一 (南 関)	藤本正則 (長 陽)	伊東祐紀 (大津)
	高山優二 (北 部)	高山優二 (北 部)	岡田克之 (城 西)	藤野健一 (東野)	藤野健一 (東野)	相馬將末 (菊 陽)	松本英隆 (三 和)	松田耕平 (河 内)
	高田幸也 (砥 用)	高田幸也 (砥 用)	松尾 昌 (荒尾二)	大浦徳義 ( 鏡 )	大浦徳義 ( 鏡 )	松本英隆 (三 和)	井上博之 (水俣三)	井上博之 (水俣三)
	/	渡邊信一 (中 島)	渡邊信一 (中 島)	/	/	入江正明 (宇・鶴城)	/	/
監 事	井芹徹也 (阿蘇北)	大塚新也 (泗水)	福田洋史 (米野岳)	前田 司 (長洲)	前田 司 (長洲)	濱口 護 (八代三)	松尾修一 (荒尾一)	松尾修一 (荒尾一)
	門久末治 (佐 敷)	門久末治 (佐 敷)	大浦徳義 ( 鏡 )	小車陸男 (上 村)	濱口 護 (八代八)	藤本正則 (長 陽)	馬淵睦揮 (八代二)	木下博信 (網 田)
	/	/	/	/	/	/	/	/
中体連 理 事 長	前川隆道 (西原)	坂井公一郎 (西原)	坂井公一郎 (東 町)	千原功一 (東 町)	千原功一 (東 町)	日永信夫 (東 町)	日永信夫 (東 町)	日永信夫 (東 町)
中 体 連 副 理 事 長	島田令司 (南 関)	井野英利 (七 城)	黒木雅隆 (玉 名)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	田上榮一 (荒尾一)
	三原 悟 (城 南)	三原 悟 (城 南)	三原 悟 (城 南)	三原 悟 (城 南)	杉山 哲 (城 南)	杉山 哲 (錦ヶ丘)	日置大介 ( 楠 )	日置大介 ( 楠 )
	桑原秀文 (八代三)	桑原秀文 (八代三)	前野講紀 (松 橋)	服部起明 (御 船)	服部起明 (御 船)	小野龍男 ( 鏡 )	中島仙一郎 (松 橋)	中島仙一郎 (松 橋)
	坂井公一郎 (託 麻)	千原功一 (東 町)	千原功一 (東 町)	日永信夫 (清 水)	日永信夫 (東 町)	楠木正昭 (東 町)	服部起明 (矢 部)	楠木正昭 (東 町)
	千原功一 (江 南)	日永信夫 (北 部)	日永信夫 (北 部)	楠木正昭 (東 町)	楠木正昭 (東 町)	服部起明 (矢 部)	楠木正昭 (東 町)	杉山 哲 (錦ヶ丘)
中体研 理 事 長	上妻正義 (清 水)	上妻正義 (清 水)	上妻正義 (清 水)	松山禎一 (桜 木)	松山禎一 (桜 木)	松山禎一 (桜 木)	本郷 司 (出 水)	本郷 司 (出 水)
中 体 研 副 理 事 長	吉川英之介 (三加和)	永尾信次 (荒尾四)	中山直幸 (三加和)	水田智英 (菊池南)	山口裕人 (鹿 北)	山口裕人 (米野岳)	寺尾俊二 (荒尾四)	野間幸嗣 (有 明)
	福地 理 (江 原)	福地 理 (江 原)	福地 理 (江 原)	福地 理 (湖 東)	永井和彦 (三 和)	永井和彦 (三 和)	永井和彦 (三 和)	永井和彦 (三 和)
	山下 武 (千 丁)	草場博志 (大 野)	楠木正昭 (本 町)	那須法寿 (嘉 島)	那須法寿 (嘉 島)	那須法寿 (嘉 島)	川崎 卓 (綾 南)	福岡貞行 (小 川)
香 山 悟 (湖 東)	香山 悟 (湖 東)	香山 悟 (湖 東)	香山 悟 (湖 東)	香山 悟 (湖 東)	香山 悟 (湖 東)	香山 悟 (湖 東)	香山 悟 (熊大附属)	
県 教 委	東 隆 正	東 隆 正	前川隆道	加藤敬之	加藤敬之	加藤敬之	千原功一	千原功一
荒 尾 市	大江田 鋪生 (荒尾五)	松尾 昌 (荒尾二)	松尾 昌 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾二)	松尾修一 (荒尾一)	松尾修一 (荒尾一)
玉 名 郡 市	中島正士 (玉 陵)	村上淵介 (三加和)	前田 司 (長洲)	前田 司 (長洲)	前田 司 (長洲)	本山健一 (南 関)	熊谷正純(南 関)	熊谷正純(南 関)
鹿 本 郡 市	福田洋史 (米野岳)	福田洋史 (米野岳)	福田洋史 (米野岳)	淵上義行 (米野岳)	淵上義行 (米野岳)	矢住俊一郎 (五 壺)	矢住俊一郎 (五 壺)	木村親正 (山鹿鶴城)
菊 池 郡 市	大塚新也 (菊 阿)	大塚新也 (菊 阿)	大塚新也 (菊 阿)	山口幸喜 (旭志)	山口幸喜 (旭志)	相馬將末 (菊 陽)	伊東祐紀 (大津)	伊東祐紀 (大津)
阿 蘇 郡	井芹徹也 (阿蘇北)	井芹徹也 (阿蘇北)	藤本正則 (産 山)	藤本正則 (産 山)	藤本正則 (産 山)	藤本正則 (長 陽)	藤本正則 (長 陽)	甲斐謙一郎 (一の宮)
熊 本 市	高山優二 (北 部)	高山優二 (鮑 田)	岡田克之 (城 西)	藤野健一 (東野)	藤野健一 (東野)	松本英隆 (三 和)	松本英隆 (三 和)	松田耕平 (河 内)
上 益 城 郡	渡邊信一 (中 島)	渡邊信一 (中 島)	渡邊信一 (中 島)	成松光規 (益 城)	成松光規 (益 城)	甲斐慶一 (清 和)	甲斐慶一 (清 和)	吉岡 完 (中 島)
宇 土 郡 市	高田幸也 (砥 用)	高田幸也 (砥 用)	宮本英利 (富 合)	入江正明 (富 正)	入江正明 (宇・鶴城)	入江正明 (宇・鶴城)	木下博信 (不知火)	木下博信 (網 田)
八 代 郡	中田嘉美 ( 鏡 )	中田嘉美 ( 鏡 )	大浦徳義 ( 鏡 )	大浦徳義 ( 鏡 )	大浦徳義 ( 鏡 )	中村 充 (東 陽)	中村 充 (東 陽)	小松又男 (氷 川)
八 代 市	小柳洋一 (八代一)	小柳洋一 (八代一)	松尾允碩 (八代三)	濱口 護 (八代八)	濱口 護 (八代八)	濱口 護 (八代三)	馬淵睦揮 (八代二)	馬淵睦揮 (八代二)
球 磨 人 吉	前田昭親 (人吉二)	前田昭親 (人吉二)	小車陸男 (上 村)	小車陸男 (上 村)	小車陸男 (上 村)	宮川勝之 (人吉二)	東 文明 (上 村)	東 文明 (人吉二)
葦 北 郡	門久末治 (佐 敷)	門久末治 (佐 敷)	松村誠也 (大 野)	野田浩次 (佐 敷)	井上博之 (大 野)	井上博之 (大 野)	深水清裕 (佐 敷)	井上博之 (水俣三)
水 俣 市	溝下隆昌 (水俣一)	溝下隆昌 (水俣一)	宮島昭典 (水俣一)	宮島昭典 (水俣一)	三宅康道 (水俣三)	三宅康道 (水俣三)	井上博之 (大 野)	井上博之 (水俣三)
天 草 郡 市	西山富男 (本渡東)	小松野啓介 (大矢野)	蓮田博光 (牛 深)	岡部富雄 (五和西)	岡部富雄 (五和西)	岡部富雄 (五和西)	野田隆生 (佐伊津)	野田隆生 (佐伊津)

役職名	平成 13	14	15	16	17	18	19	20
会 長	松本英隆 (玉東)	松本英隆 (玉東)	松本英隆 (長嶺)	松本英隆 (長嶺)	松本英隆 (長嶺)	松井公一郎 (出水)	松井公一郎 (出水)	前川隆道 (桜木)
副 会 長	伊東祐紀 (大津)	中尾昭南 (玉陵)	中尾昭南 (長嶺)	吉岡道男 (高森)	吉岡道男 (高森)	東隆正 (大津)	東隆正 (大津)	東隆正 (大津)
	上田長利 (東町)	上田長利 (東町)	田川浩輔 (東部)	田川浩輔 (東部)	松井公一郎 (出水)	前川隆道 (桜木)	前川隆道 (桜木)	菅野哲雄 (西原)
	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	馬淵睦揮 (八代一)	吉田正範 (八代二)	吉岡完 (嘉島)	上水富美雄 (八代三)	境孝治 (砥用)	境孝治 (砥用)
監 事	木下博信 (網田)	下地哲雄 (荒尾三)	吉岡道男 (長陽)	東隆正 (菊池北)	戸越政幸 (荒尾四)	中川秀喜 (白水)	佐伯省五 (阿蘇)	松野孝雄 (阿蘇北)
	下地哲雄 (荒尾三)	吉岡完 (嘉島)	吉岡完 (嘉島)	吉岡完 (益城)	森脇正信 (鏡)	境孝治 (砥用)	加藤敬之 (益城)	佐伯宗雄 (水俣二)
中体連 理事長	楠木正昭 (東町)	楠木正昭 (東町)	服部起明 (東町)	服部起明 (東町)	服部起明 (東町)	海津英孝 (東町)	海津英孝 (東町)	古賀義久 (東町)
中体連 副理事長	田上榮一 (荒尾一)	中山直幸 (三加和)	中山直幸(玉 名)	田中誠也 (菊鹿)	森川孝巳 (荒尾四)	堤浩利 (菊池北)	山代隆夫 (泗水)	山代隆夫 (泗水)
	新垣力 (日吉)	新垣力 (日吉)	新垣力 (日吉)	新垣力 (日吉)	金森勲 (北部)	金森勲 (北部)	金森勲 (北部)	瑞穂達也 (東野)
	田中貴 (本渡)	田中貴 (本渡)	田中貴 (五和東)	田中貴 (五和東)	村上伸一郎 (甲佐)	村上伸一郎 (甲佐)	村上伸一郎 (甲佐)	村上伸一郎 (甲佐)
	堺圭一 (東町)	服部起明 (甲佐)	堺圭一 (東町)	堺圭一 (東町)	海津英孝 (帶山)	清水宏一郎 (力合)	清水宏一郎 (力合)	清水宏一郎 (力合)
		堺圭一 (東町)	海津英孝 (西山)	海津英孝 (帶山)				
中体研理事長	本郷司 (出水)	本郷司 (楠)	池田今朝清 (東部)	池田今朝清 (長嶺)	池田今朝清 (長嶺)	香山悟 (桜山)	大園隆明 (武蔵)	大園隆明(力 合)
中体研 副理事長	野間幸嗣 (有明)	野間幸嗣 (有明)	野間幸嗣 (有明)	松野保生 (有明)	清藤誠也 (山鹿)	清藤誠也 (山鹿)	船津清 (米野岳)	船津清 (米野岳)
	永井和彦 (三和)	永井和彦 (三和)	大園隆明 (武蔵)	大園隆明 (武蔵)	大園隆明 (武蔵)	大園隆明 (武蔵)	星田正治 (熊大附属)	星田正治 (江原)
	福岡貞行 (中央)	福岡貞行 (中央)	清水龍一 (大矢野)	清水龍一 (大矢野)	瀨田尚史 (人吉二)	板床龍哉 (湯出)	福永純一 (木山)	福永純一 (甲佐)
	香山悟 (熊大附属)	香山悟 (熊大附属)	香山悟 (桜山)	香山悟 (桜山)	香山悟 (桜山)	山隈修 (東部)	山隈修 (東部)	山隈修 (東部)
	池田今朝清 (東部)	池田今朝清 (東部)			山隈修 (東部)		古賀義久 (長嶺)	
県教委	久保明博	久保明博	本郷司	本郷司	本郷司	本郷司	香山悟	香山悟
荒尾市	下地哲雄 (荒尾三)	下地哲雄 (荒尾三)	松本修一 (荒尾四)	古場浩 (荒尾三)	戸越政幸 (荒尾四)	戸越政幸 (荒尾四)	戸越政幸 (荒尾四)	戸越政幸 (荒尾四)
玉名郡市	荒木修太 (玉南)	中尾昭南 (玉陵)	中尾昭南 (玉陵)	下地哲雄 (菊水)	下地哲雄 (菊水)	下地哲雄 (菊水)	下地哲雄 (菊水)	下地哲雄 (菊水)
鹿本郡市	木村親王 (鹿北)	福永浩平 (植木北)	福永浩平 (植木北)	福永浩平 (植木北)	原田憲一 (山鹿)	切通孝幸 (植木北)	皆本秀一郎 (米野岳)	皆本秀一郎 (鹿南)
菊池郡市	伊東祐紀 (大津)	坂本俊徳 (菊池南)	坂本俊徳 (菊池南)	東隆正 (菊池北)	東隆正 (菊池北)	東隆正 (大津)	東隆正 (大津)	松野孝雄 (阿蘇北)
阿蘇郡	甲斐謙一郎 (一の宮)	吉岡道男 (草部)	吉岡道男 (長陽)	吉岡道男 (高森)	吉岡道男 (高森)	中川秀喜 (白水)	佐伯省五 (阿蘇)	菅野哲雄 (西原)
熊本市	上田長利 (東町)	上田長利 (東町)	田川浩輔 (東部)	田川浩輔 (東部)	松井公一郎 (出水)	前川隆道 (桜木)	前川隆道 (桜木)	前川隆道 (桜木)
上益城郡	吉岡完 (嘉島)	吉岡完 (嘉島)	吉岡完 (嘉島)	吉岡完 (益城)	吉岡完 (矢部)	内野敦 (蘇陽)	加藤敬之 (益城)	加藤敬之 (益城)
宇城郡市	木下博信 (網田)	荒木茂 (松橋)	荒木茂 (松橋)	荒木茂 (松橋)	荒木茂 (松橋)	境孝治 (砥用)	境孝治 (砥用)	境孝治 (砥用)
八代郡	吉田晃克 (氷川)	吉田晃克 (氷川)	吉田晃克 (氷川)	森脇正信 (千丁)	森脇正信 (鏡)	上水富美雄 (八代三)	太田篤洋 (八代二)	太田篤洋 (八代一)
八代市	馬淵睦揮 (八代二)	馬淵睦揮 (八代一)	馬淵睦揮 (八代一)	吉田正範 (八代二)	上水富美雄 (八代三)			
球磨人吉	東文明 (上村)	東文明 (上村)	東文明 (多良木)	東文明 (多良木)	東文明 (多良木)	東文明 (多良木)	小田定則 (人吉二)	小田定則 (人吉二)
芦北水俣郡市	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	岩下健三郎 (佐敷)	岩下健三郎 (佐敷)	岩下健三郎 (水俣三)	岩下健三郎 (水俣三)	岩下健三郎 (水俣一)	佐伯宗雄 (水俣二)
天草郡市	高橋忠男 (五和西)	高橋忠男 (五和西)	高橋忠男 (新和)	高橋忠男 (佐伊津)	高橋忠男 (佐伊津)	松尾真映 (今津)	松尾真映 (龍ヶ岳)	松尾真映 (龍ヶ岳)

役職名	平成 21	22	23	24	25	26	27	28
会 長	境 孝治 (松橋)	境 孝治 (松橋)	上原明徳 (桜木)	加藤敬之 (御船)	加藤敬之 (御船)	加藤敬之 (甲佐)	楠木正昭 (江原)	楠木正昭 (長嶺)
副 会 長	戸越政幸 (腹栄)	戸越政幸 (腹栄)	田邊鶴芳 (高森東)	黒木雅隆 (菊水)	井野英利 (菊池南)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (泗水)
	上原明徳 (桜木)	上原明徳 (桜木)	皆本秀一郎 (植木北)	日置大介 (力合)	日置大介 (力合)	日永信夫 (二岡)	稲田奈保美 (城南)	新垣力 (天明)
	太田篤洋 (八代一)	松尾真映 (大矢野)	松尾真映 (大矢野)	堀内澄夫 (豊野)	吉村幸男 (五和)	吉村幸男 (五和)	松本秀一 (湯浦)	川崎卓 (阿村)
			前野講紀 (小川)			赤星稔 (氷川)	坂梨正文 (小国)	
								香山 悟 (東町)
監 事	水田智英 (旭志)	水田智英 (旭志)	内藤訓光 (菊池)	田邊鶴芳 (高森東)	松本秀一 (水俣二)	田邊鶴芳 (長陽)	中山直幸 (南関)	中山直幸 (南関)
	松本弘二 (佐敷)	前野講紀 (砥用)	村橋勝記 (鏡)	西 龍三郎 (錦)	横田貞純 (天水)	松本秀一 (湯浦)	中島仙一郎 (宇土鶴城)	中島仙一郎 (宇土鶴城)
中体連 理 事 長	古賀義久 (東町)	古賀義久 (東町)	清水宏一郎 (東町)	清水宏一郎 (東町)	清水宏一郎 (東町)	清水宏一郎 (東町)	清水宏一郎 (東町)	奥村 真太郎 (東町)
中体連 副 理 事 長	山代隆夫 (泗水)	福永純一 (甲佐)	福永純一 (甲佐)	福永純一 (甲佐)	大谷浩介 (大津北)	木村勝範 (高森)	木村勝範 (高森)	大谷浩介 (大津北)
	瑞穂達也 (東野)	瑞穂達也 (東野)	木村光利 (京陵)	木村光利 (京陵)	木村光利 (京陵)	安方史宜 (東野)	安方史宜 (東野)	安方史宜 (東野)
	上村一浩 (不知火)	上村一浩 (不知火)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (天草)	池田信敏 (天草)	中村直人 (水俣二)
	清水宏一郎 (東町)	清水宏一郎 (東町)	池松洋彦 (東町)	池松洋彦 (東町)	池松洋彦 (東町)	池松洋彦 (東町)	奥村真太郎 (東町)	松田直浩 (藤園)
						堺 純 (菊陽)		
中体研理事長	大園隆明 (力合)	山隈 修 (楠)	山隈 修 (楠)	山隈 修 (楠)	福永純一 (益城)	星田正治 (下城南)	堺 純 (菊陽)	岩根 元 (小国)
中体研 副 理 事 長	井手信幸 (玉名)	井手信幸 (玉名)	丸山喜寛 (鶴城)	北本憲仁 (菊鹿)	北本憲仁 (菊鹿)	板床龍哉 (木山)	志賀祐介 (小国)	丸山喜寛 (鹿本)
	星田正治 (江原)	田中省三 (三和)	田中省三 (白川)	田中省三 (白川)	田中省三 (白川)	田中省三 (白川)	田中省三 (白川)	田中省三 (白川)
	馬淵隆幸 (八代一)	馬淵隆幸 (八代一)	馬淵隆幸 (八代一)	後藤英治 (水俣二)	鋤崎良二 (宇・鶴城)	鋤崎良二 (砥用)	澤村英樹 (人吉一)	井上 淳一 (三角)
	山隈 修 (楠)	星田正治 (江原)	星田正治 (江原)	星田正治 (江原)	星田正治 (下城南)	岩根 元 (熊大附属)	岩根 元 (熊大附属)	志賀祐介 (西原)
県 教 委	香山 悟	大園隆明	大園隆明	岩田雅子	岩田雅子	岩田雅子	久米野千晶	久米野千晶
玉名荒尾	戸越政幸 (腹栄)	戸越政幸 (腹栄)	黒木雅隆 (玉南)	黒木雅隆 (菊水)	横田貞純 (天水)	中山直幸 (荒尾四)	中山直幸 (南関)	中山直幸 (南関)
山 鹿 市	皆本秀一郎 (鹿南)	堀田浩一郎 (山鹿)	堀田浩一郎 (山鹿)	堀田浩一郎 (山鹿)	佐藤 智 (鹿本)	佐藤 智 (鹿本)	松永博文 (米野岳)	松永博文 (米野岳)
菊池郡市	水田智英 (旭志)	水田智英 (旭志)	内藤訓光 (菊池)	内藤訓光 (菊池)	井野英利 (菊池南)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (武蔵ヶ丘)	岩下昭彦 (泗水)
阿蘇郡市	松野孝雄 (阿蘇北)	田邊鶴芳 (高森東)	田邊鶴芳 (高森東)	田邊鶴芳 (高森東)	田邊鶴芳 (長陽)	田邊鶴芳 (長陽)	坂梨正文 (小国)	坂梨正文 (南阿蘇)
上益城郡	加藤敬之 (益城)	加藤敬之 (御船)	加藤敬之 (御船)	酒井博範 (益城)	酒井博範 (益城)	大竹紳一郎 (蘇陽)	大竹紳一郎 (蘇陽)	河田 知治 (清和)
熊 本 市	上原明徳 (桜木)	上原明徳 (桜木)	皆本秀一郎 (植木北)	日置大介 (力合)	日置大介 (力合)	日永信夫 (二岡)	稲田奈保美 (城南)	新垣力 (天明)
宇城郡市	前野講紀 (砥用)	前野講紀 (砥用)	前野講紀 (小川)	堀内澄夫 (豊野)	中島仙一郎 (小川)	中島仙一郎 (小川)	中島仙一郎 (宇土鶴城)	中島仙一郎 (宇土鶴城)
八 代	太田篤洋 (八代一)	村橋勝記 (鏡)	村橋勝記 (鏡)	田上義明 (八代六)	赤星 稔 (八代六)	赤星 稔 (氷川)	塚副 徹 (八代一)	塚副 徹 (八代一)
球磨人吉	小田定則 (人吉二)	西 龍三郎 (湯前)	西 龍三郎 (錦)	西 龍三郎 (錦)	米良隆夫 (水上)	米良隆夫 (水上)	田代 修 (球磨)	田代 修 (あさぎり)
芦北水俣	松本弘二 (佐敷)	松本秀一 (水俣二)	松本秀一 (水俣二)	松本秀一 (水俣二)	松本秀一 (水俣二)	松本秀一 (湯浦)	松本秀一(湯浦)	稲岡博信 (津奈木)
天草郡市	松尾真映 (大矢野)	松尾真映 (大矢野)	松尾真映 (大矢野)	吉村幸男 (五和)	吉村幸男 (五和)	吉村幸男 (五和)	川崎卓 (阿村)	川崎卓 (阿村)

役職名	29	30	令和元	2
会長	楠木 正昭 (長 嶺)	岩下 昭彦 (泗 水)	中島仙一郎 (松 橋)	新垣 力 (託 麻)
副会長	岩下 昭彦 (泗 水)	坂梨 正文 (南阿蘇)	坂梨 正文 (南阿蘇)	松野 保生 (玉 南)
	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (託 麻)	金森 勲 (城 西)
	川崎 卓 (阿 村)	中島仙一郎 (松 橋)	山田 哲郎 (緑 東)	田中 繁蔵 (住 吉)
	福岡 博信 (津奈木)	杉本 三郎 (荒尾四)	田中 新作 (河 浦)	山田 哲郎 ( 袋 )
	香山 悟 (東 町)			
監事	杉本 三郎 (荒尾四)	桐 陽介 (七 城)	林田 浩昭 (鹿 本)	堤 俊介 (あさぎり)
	中島仙一郎 (松 橋)	塚副 徹 (八代一)	田中 繁蔵 (住 吉)	坂本 政司 (蘇 陽)
中体連理事長	奥村真太郎 (東 町)	奥村真太郎 (東 町)	松川 紘士 (松 橋)	松川 紘士 (松 橋)
中体連副理事長	平田 憲利 (菊池南)	平田 憲利 (菊池南)	倉岡 武 (蘇 陽)	倉岡 武 (蘇 陽)
	嶽下 大輔 (東 野)	嶽下 大輔 (東 野)	嶽下 大輔 (東 野)	竹元 浩人 (西 山)
	池田 信敏 (牛深東)	中村 直人 (津奈木)	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (有 明)
	松田 直浩 (東 町)	松田 直浩 (東 町)	松田 直浩 (東 町)	松田 直浩 (東 町)
		松川 紘士 (松 橋)		
中体研理事長	岩根 元 (小 国)	丸山 喜寛 (鹿 本)	丸山 喜寛 (鹿 本)	丸山 喜寛 (水野岳)
中体研副理事長	林 剛史 (産 山)	林 剛史 (産 山)	林 剛史 (産 山)	有働 秀樹 (益 城)
	田中 省三 (北 部)	吉田明日香 (西 山)	吉田明日香 (西 山)	吉田明日香 (桜 木)
	平田 徳保 (新 和)	久保田義久 (八代五)	久保田義久 (八代五)	井上 達晃 (湯 前)
	東 克彦 (熊大附属)	東 克彦 (熊大附属)	東 克彦 (熊大附属)	東 克彦 (熊大附属)
県教委	黒木 幸博	黒木 幸博	中村 直人	中村 直人
玉名荒尾	杉本 三郎 (荒尾四)	杉本 三郎 (荒尾四)	杉本 三郎 (玉 名)	松野 保生 (玉 南)
山鹿市	松永 博文 (菊 鹿)	松永 博文 (菊 鹿)	林田 浩昭 (鹿 本)	林田 浩昭 (鹿 本)
菊池郡市	岩下 昭彦 (泗 水)	桐 陽介 (七 城)	桐 陽介 (七 城)	中尾 幸治 (武蔵ヶ丘)
阿蘇郡市	坂梨 正文 (南阿蘇)	坂梨 正文 (南阿蘇)	坂梨 正文 (南阿蘇)	井芹 昌文 (阿 蘇)
上益城郡	河田 知治 (清 和)	服部 起明 (甲 佐)	服部 起明 (甲 佐)	坂本 政司 (蘇 陽)
熊本市	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (力 合)	新垣 力 (託 麻)	金森 勲 (城 西)
宇城郡市	中島仙一郎 (松 橋)	中島仙一郎 (松 橋)	田中 繁蔵 (住 吉)	田中 繁蔵 (住 吉)
八 代	塚副 徹 (八代一)	塚副 徹 (八代一)	福岡 博信 (八代六)	福岡 博信 (八代三)
球磨人吉	田代 修 (あさぎり)	堤 俊介 ( 錦 )	堤 俊介 (あさぎり)	堤 俊介 (あさぎり)
芦北水俣	福岡 博信 (津奈木)	山田 哲郎 (緑 東)	山田 哲郎 (緑 東)	山田 哲郎 ( 袋 )
天草郡市	川崎 卓 (阿 村)	田中 新作 (河 浦)	田中 新作 (河 浦)	福永 純一 (龍ヶ岳)

8 (4) 熊本県中学校体育研究会・各郡市歴代理事長氏名一覽

R3.3 県中体研事務局作成

郡市名	平成元年	2	3	4	5	6	7	8	9	10
荒尾市	西田 耕陽 (荒尾一)	西田 耕陽 (荒尾一)	西田 耕陽 (荒尾一)	永尾 信次 (荒尾四)	永尾 信次 (荒尾四)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)	寺尾 俊二 (荒尾一)
玉名郡市	高木 英俊 (玉陵)	小松 隆俊 (有明)	吉川 英之介 (三加和)	吉川 英之介 (三加和)	吉川 英之介 (三加和)	中山 直幸 (玉東)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	松永 光親 (長洲)
鹿本郡市	中嶋 純一 (米野岳)	皆本 秀一郎 (山鹿)	西川 高光 (菊鹿)	久保田 克裕 (鹿南)	豊田 修治 (鹿本)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (鹿北)	山口 裕人 (米野岳)
菊池郡市	井野 英利 (菊陽)	井野 英利 (菊陽)	岩下 昭彦 (菊地南)	岩下 昭彦 (菊地南)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (合志)	水田 智英 (菊地南)	中尾 幸治 (菊阿)	中尾幸治 (大津北)
阿蘇郡	中川 秀喜 (長陽)	松野 孝雄 (白水)	松野 孝雄 (白水)	松崎 毅 (西原)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	田邊 鶴芳 (南小国)	井芹 昌文 (南小国)	井芹 昌文 (南小国)
熊本市	上妻 正義 (城南)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (出水)	福地 理 (湖東)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)
上益城郡	本田 英 (益城)	本田 英 (益城)	木村 敏郎 (木山)	木村 敏郎 (木山)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	那須 法寿 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)
宇城郡市	前野 講紀 (鹿野) 前野 講紀 (鹿野)	前野 講紀 (鹿野) 前野 講紀 (鹿野)	前野 講紀 (砥用)	前野 講紀 (小川)	前野 講紀 (小川)	橋本 信二 (豊野)	橋本 信二 (中央)	諏訪園 勉 (富合)	諏訪園 勉 (富合)	福岡 貞行 (網田)
八代郡	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	山下 武 (千丁)	押方 博信 (千丁)	押方 博信 (千丁)	押方 博信 (千丁)	前田 卓也 (鏡)
八代市	上水 富美雄 (八代四)	上水 富美雄 (八代四)	上水 富美雄 (八代五)	木本 一幸 (八代五)	木本 一幸 (八代五)	泉 清治 (二見)	塚副 徹 (二見)	塚副 徹 (二見)	福岡 博信 (八代一)	福岡 博信 (八代一)
球磨人吉	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	桑原 弘幸 (球磨)	中村 和長 (上村)	中村 和長 (上村)	吉村 剛 (相良北)	吉村 剛 (相良北)	吉村 剛 (相良北)	淵田 尚史 (相良南)
芦北郡	松本 秀一 (湯浦)	松本 秀一 (湯浦)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	草場 博志 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	岩崎多喜男 (大野)	村上伸一郎 (田浦)
水俣市	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	田中 淳 (湯出)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)
天草郡市	矢住 嘉孝 (佐伊津)	富崎 剛章 (荅北)	富崎 剛章 (荅北)	富崎 剛章 (荅北)	楠木 正昭 (本町)	楠木 正昭 (本町)	楠木 正昭 (本町)	川崎 卓 (稜南)	川崎 卓 (稜南)	川崎 卓 (稜南)

郡市名	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
荒尾市	寺尾 俊二 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾二)	森川 孝巳 (荒尾二)	松野 保生 (荒尾五)	松野 保生 (荒尾五)	松野 保生 (荒尾五)	山科 貴裕 (荒尾一)	山科 貴裕 (荒尾一)	山科 貴裕 (荒尾一)	松野 保生 (荒尾一)
玉名郡市	松永 光親 (長洲)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	野間 幸嗣 (有明)	杉本 三郎 (玉陵)	村上 浩之 (腹栄)	村上 浩之 (腹栄)	中島 恒士 (菊水)	井手 信幸 (玉名)
鹿本郡市	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	若杉 幸生 (鹿北)	清藤 誠也 (山鹿)	清藤 誠也 (山鹿)	清藤 誠也 (山鹿)	船津 清 (米野岳)	船津 清 (米野岳)
菊池郡市	中尾 幸治 (大津北)	緒方昇一郎 (菊陽)	草場 博志 (泗水)	草場博志 (西合志南)	高橋 蒼 (泗水)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	岩谷 寛 (西合志)	米田 豊和 (菊池南)
阿蘇郡	井芹 昌文 (南小国)	岩根 元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	岩根 元 (高森東)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)	奥村 真太郎 (南小国)
熊本市	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	永井 和彦 (三和)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	大園 隆明 (武蔵)	星田 正治 (熊大附属)	星田 正治 (江原)
上益城郡	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	松本 巧 (益城)	山科 貴裕 (七滝)	山科 貴裕 (七滝)	藤野 博文 (嘉島)	福永 純一 (木山)	福永 純一 (木山)	福永 純一 (木山)
宇城郡市	福岡 貞行 (網田)	福岡 貞行 (小川)	福岡 貞行 (中央)	福岡 貞行 (中央)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)	岩田 雅子 (下・城南)	岩田 雅子 (下・城南)
八代郡	前田 卓也 (鏡)	前田 卓也 (鏡)	前田 卓也 (鏡)	押方 博信 (氷川)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)	前田 卓也 (竜北)	馬淵 隆幸 (坂本)	馬淵 隆幸 (坂本)
八代市	福岡 博信 (八代一)	福岡 博信 (八代一)	福岡 博信 (八代一)	福岡 博信 (八代一)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)	中村 和也 (八代五)
球磨人吉	淵田 尚史 (相良南)	淵田 尚史 (相良南)	村山 茂 (山江)	村山 茂 (山江)	村山 茂 (山江)	淵田尚史 (相良南)	淵田尚史 (相良南)	淵田 尚史 (相良南)	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)
芦北郡	村上伸一郎 (田浦)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	淵田 尚史 (津奈木)	淵田 尚史 (津奈木)	板床 龍哉 (湯出)	板床 龍哉 (湯出)	板床 龍哉 (湯出)	山田 哲郎 (葛渡)	真野 良一 (大野)
水俣市	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)	大槻 義浩 (湯出)
天草郡市	川崎 卓 (稜南)	清水 龍一 (大矢野)	清水 龍一 (大矢野)	清水 龍一 (大矢野)	森 健一 (佐伊津)	森 健一 (佐伊津)	森 健一 (佐伊津)	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (倉岳)

郡市名	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
玉名荒尾	井手 信幸 (玉名)	井手 信幸 (玉名)	上原 泰 (荒尾海陽)	久家 博樹 (玉名)	久家 博樹 (玉名)	境 恵司 (天水)	境 恵司 (天水)	酒井 剛 (玉南)	鳩野 文也 (玉東)	杉本 卓也 (岱明)
山鹿市	北本 憲仁 (鹿南)	丸山 喜寛 (山・鶴城)	丸山 喜寛 (山・鶴城)	北本 憲仁 (菊鹿)	北本 憲仁 (菊鹿)	北本 憲仁 (菊鹿)	東 克彦 (菊鹿)	丸山 喜寛 (鹿本)	丸山 喜寛 (鹿本)	磯部 拓紀 (山鹿)
菊池郡市	米田 豊和 (菊楊)	米田 豊和 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	堺 純 (菊楊)	津留 知子 (旭志)	津留 知子 (武蔵ヶ丘)	緒方 晃市 (菊池北)	緒方 晃市 (菊池北)
阿蘇郡市	岩崎 佳奈 (久木野)	木村 勝範 (小国)	木村 勝範 (小国)	木村 勝範 (高森東)	志賀 貴文 (高森)	志賀 祐介 (小国)	志賀 祐介 (小国)	林 剛史 (産山)	林 剛史 (産山)	林 剛史 (産山)
熊本市	星田 正治 (江原)	田中 省三 (三和)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (白川)	田中 省三 (北部)	吉田明日香 (西山)
上益城郡	東 克彦 (蘇陽)	東 克彦 (蘇陽)	東 克彦 (蘇陽)	牛島 智博 (木山)	有働 秀樹 (蘇陽)	板床 龍哉 (木山)	板床 龍哉 (蘇陽)	板床 龍哉 (蘇陽)	板床 龍哉 (蘇陽)	有働 秀樹 (益城)
宇城郡市	岩田 雅子 (宇・鶴城)	岩田 雅子 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	鋤崎 良二 (宇・鶴城)	井上 淳一 (三角)	井上 淳一 (三角)	井上 淳一 (宇土)	井上 淳一 (宇土)
八代	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	馬淵 隆幸 (八代一)	吉崎 孝明 (二見)	吉崎 孝明 (二見)	星田 章広 (八代一)	星田 章広 (八代一)	久保田義久 (八代五)	久保田義久 (八代五)
人吉球磨	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)	橋本 卓也 (多良木)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (人吉一)	久間 章弘 (湯前)	穂多田直弘 (山江)	一鬼 隆浩 (五木)
芦北水俣	真野 良一 (大野)	真野 良一 (大野)	後藤 英治 (水俣二)	後藤 英治 (水俣二)	本田 俊介 (田浦)	本田 俊介 (田浦)	米 新一 (津奈木)	米 新一 (津奈木)	米 新一 (田浦)	本田 俊介 (湯浦)
天草郡市	淀川 一哉 (倉岳)	淀川 一哉 (大矢野)	黒川 雅弘 (天草)	黒川 雅弘 (新和)	黒川 雅弘 (新和)	宮田 知政 (牛深東)	平田 徳保 (新和)	平田 徳保 (新和)	平田 徳保 (新和)	森 健一 (牛深)

郡市名	令和元年	2
玉名荒尾	酒井 剛 (荒尾四)	酒井 剛 (荒尾四)
山鹿市	内田 正典 (山鹿)	内田 正典 (山鹿)
菊池郡市	志水 貴彦 (大津)	志水 貴彦 (大津)
阿蘇郡市	林 剛史 (産山)	林 剛史 (一の宮)
熊本市	吉田明日香 (西山)	吉田明日香 (桜木)
上益城郡	有働 秀樹 (益城)	有働 秀樹 (益城)
宇城郡市	井上 淳一 (宇土)	瀨 久人 (網田)
八代	久保田義久 (八代五)	上田 隆弘 (八代一)
人吉球磨	井上 達晃 (湯前)	井上 達晃 (湯前)
芦北水俣	羽田 聡美 (水俣一)	羽田 聡美 (水俣一)
天草郡市	小多 忠 (本渡)	小多 忠 (牛深東)

8 (5) 熊本県中学校体育連盟・各郡市歴代理事長、歴代専門部長氏名一覽

R3. 3 県中体連事務局作成

役職名	52	53	54	55	56	57	58	59
荒尾市	中尾英士 (荒尾一)	西山邦彦 (荒尾三)	松尾昌 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾五)	松尾昌 (荒尾五)	南部康雄 (荒尾五)	南部康雄 (荒尾五)
玉名郡市	木下智 (横島)	木下智 (有明)	木下智 (有明)	田原貞彦 (腹栄)	田原貞彦 (腹栄)	田原貞彦 (腹栄)	田原貞彦 (腹栄)	田原貞彦 (袋明)
鹿本郡市	上田博澄 (山鹿)	上田博澄 (山鹿)	上田博澄 (山鹿)	上田博澄 (山鹿)	淵上義行 (五霊)	有働忠 (米野岳)	原訓史 (菊鹿)	原訓史 (菊鹿)
菊池郡市	橋本尊州 (菊池南)	橋本尊州 (菊池南)	橋本尊州 (菊池南)	橋本尊州 (菊池南)	大塚新也 (大津)	大塚新也 (大津)	山口幸喜 (菊池南)	伊東祐紀 (菊阿)
阿蘇郡	斉藤功 (阿蘇北)	青紀藤則 (西原)	青紀藤則 (西原)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (阿蘇北)	斉藤功 (一の宮)
熊本市	築田智行 (帯山)	築田智行 (帯山)	岡田克之 (湖東)	岡田克之 (湖東)	鶴田良介 (出水)	鶴田良介 (出水)	大田黒征支 (江南)	大田黒征支 (出水)
飽託郡	島榮三郎 (飽田)	島榮三郎 (飽田)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)	松田耕平 (北部)
上益城郡	増永信行 (御船)	増永信行 (御船)	増永信行 (御船)	宮西和義 (御船)	宮西和義 (御船)	渡辺信一 (御船)	渡辺信一 (御船)	渡辺信一 (御船)
宇土郡市	平井光輝 (鶴城)	山下一 (鶴白)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	入江正明 (住吉)	中川幸夫 (青海)
下益城群	須佐美朋紀 (砥用西)	吉田豊 (城南)	吉田豊 (城南)	吉田豊 (城南)	吉田豊 (城南)	吉田豊 (松橋)	長田政敏 (豊野)	石村達成 (松橋)
八代郡	山下武 (氷川)	高陽道生 (千丁)	高陽道生 (千丁)	藤本頼隆 (東陽)	藤本頼隆 (東陽)	遠山和美 (竜北)	遠山和美 (竜北)	遠山和美 (竜北)
八代市	貞永茂 (八代一)	貞永茂 (八代一)	貞永茂 (八代一)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (多良木)
球磨人吉	蔵座要香 (錦)	蔵座要香 (錦)	脇章介 (球磨)	脇章介 (球磨)	脇章介 (球磨)	杉元覚 (人吉一)	杉元覚 (人吉一)	杉元覚 (多良木)
葦北郡	林田常義 (大野)	林田常義 (大野)	林田常義 (大野)	林田常義 (大野)	北村栄一郎 (佐敷)	楠原真幸 (湯浦)	楠原真幸 (佐敷)	楠原真幸 (佐敷)
水俣市	栄永健一 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	井上博之 (水俣一)	森田幸治 (水俣二)	森田幸治 (水俣二)	森田幸治 (水俣二)
天草郡市	高村功 (本渡)	堤田謹吾 (本渡)	堤田謹吾 (本渡)	堤田謹吾 (本渡)	堤田謹吾 (本渡)	堤田謹吾 (本渡)	堤田謹吾 (本渡)	堤田謹吾 (本渡)
陸上競技	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (熊・西原)
水泳競技	森川健祐 (藤園)	島崎紀雄 (東野)	島崎紀雄 (東野)	島崎紀雄 (東野)	島崎紀雄 (湖東)	辛木秀子 (竜南)	辛木秀子 (竜南)	辛木秀子 (竜南)
体操競技	江崎三郎 (花陵)	江崎三郎 (花陵)	江崎三郎 (花陵)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代二)
	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (出水南)	木庭順子 (出水南)
バレーボール	速水弘智 (楠)	穴戸幸一 (東野)	穴戸幸一 (東野)	穴戸幸一 (東野)	田中苗正 (出水)	田中苗正 (出水)	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)
バスケットボール	岡田克之 (湖東)	岡田克之 (湖東)	箕田照彦 (竜北)	皆本秀一郎 (鹿南)	桑原洋正 (天明)	桑原洋正 (天明)	吉岡道男 (阿蘇)	河津巖 (東町)
サッカー	藤野健一 (西山)	藤野健一 (西山)	東茂春 (京陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)
ハンドボール	築田智行 (帯山)	築田智行 (帯山)	築田智行 (帯山)	築田智行 (帯山)	築田智行 (帯山)	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (下城南)
軟式野球	片山一也 (東野)	片山一也 (東野)	片山一也 (東野)	西村誠 (荒尾一)	鬼塚将二 (白川)	川上一也 (錦ヶ丘)	川上一也 (東町)	川上一也 (東町)
ソフトボール	釘崎論 (白川)	釘崎論 (白川)	釘崎論 (白川)	本山武士 (荒尾一)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)
軟式庭球	南田五郎 (花陵)	南田五郎 (花陵)	南田五郎 (花陵)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)	中村汎 (東部)
卓球	渡辺澄 (錦ヶ丘)	渡辺澄 (錦ヶ丘)	渡辺澄 (錦ヶ丘)	高田徳昭 (荒尾一)	渡辺澄 (錦ヶ丘)	渡辺澄 (東町)	渡辺澄 (東町)	菊川保之 (八代一)
バドミントン	長野寛 (楠)	長野寛 (楠)	長野寛 (楠)	長野寛 (楠)	渡辺幸男 (楠)	渡辺幸男 (楠)	渡辺幸男 (楠)	渡辺幸男 (楠)
柔道	荒木節夫 ( )	荒木節夫 ( )	荒木節夫 ( )	荒木節夫 ( )	荒木節夫 ( )	荒木節夫 ( )	荒木節夫 ( )	菅野哲雄 (京陵)
剣道	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (菊鹿)	福永浩平 (鹿北)	福永浩平 (鹿北)	福永浩平 (鹿北)	福永浩平 (鹿北)
相撲	吉田正範 (八代三)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	吉田正範 (八代八)	田中健正 (河内)
駅伝競走	須佐美朋紀 (砥用西)	須佐美朋紀 (砥用西)	須佐美朋紀 (砥用西)	渡辺信一 (七滝)	渡辺信一 (七滝)	長田政敏 (豊野)	長田政敏 (豊野)	福海正隆 (砥用)



役職名	60	61	62	63	平成元	2	3	4
荒尾市	南部康雄 (荒尾五)	中川英士 (荒尾一)	中川英士 (荒尾一)	中川英士 (荒尾一)	田上榮一 (荒尾三)	田上榮一 (荒尾三)	上田聡一 (荒尾二)	横田貞純 (荒尾五)
玉名郡市	田原貞彦 (腹榮)	大跡弘道 (玉東)	大跡弘道 (玉東)	大跡弘道 (玉東)	大跡弘道 (玉東)	島田令司 (南関)	島田令司 (南関)	島田令司 (南関)
鹿本郡市	原訓史 (菊鹿)	原訓史 (山鹿)	大島雄二郎 (鶴城)	小材謹也 (鹿本)	小材謹也 (鹿本)	小材謹也 (鹿本)	小材謹也 (山鹿)	原典史 (山鹿)
菊池郡市	伊東祐紀 (菊阿)	先成英明 (大津)	東隆正 (菊池北)	東隆正 (菊池北)	東隆正 (菊池北)	井野英利 (菊陽)	井野英利 (菊陽)	井野英利 (七城)
阿蘇郡	光永功 (草部北)	光永功 (草部北)	光永功 (一の宮)	光永功 (一の宮)	光永功 (一の宮)	光永功 (一の宮)	光永功 (一の宮)	光永功 (一の宮)
熊本市	伊豆丸幹生 (西原)	伊豆丸幹生 (西原)	伊豆丸幹生 (西原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	速水弘智 (江原)	三原悟 (城南)
飽託郡	松田耕平 (北部)	西田和子 (北部)	西田和子 (北部)	黒木雅隆 (飽田)	黒木雅隆 (飽田)	寺本英信 (北部)		
上益城郡	渡辺信一 (御船)	塚野孝昭 (滝水)	塚野孝昭 (御船)	塚野孝昭 (御船)	塚野孝昭 (御船)	塚野孝昭 (御船)	塚野孝昭 (御船)	本田英躬 (甲佐)
宇土郡市	中川幸夫 (青海)	宮本紀夫 (住吉)	宮本紀夫 (住吉)	荒木茂 (鶴城)	徳本則康 (鶴城)	徳本則康 (三角)	金田道博 (城南)	松枝保俊 (砥用)
下益城群	石村達成 (松橋)	中川幸夫 (砥用)	中川幸夫 (砥用)	中川幸夫 (砥用)	中川幸夫 (砥用)	中川幸夫 (松橋)		
八代郡	遠北和美 (竜北)	高陽道生 (千丁)	吉田晃克 (鏡)	吉田晃克 (鏡)	吉田晃克 (鏡)	吉田晃克 (竜北)	箕田照彦 (鏡)	箕田照彦 (鏡)
八代市	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	井村穂助 (八代三)	桑原秀文 (八代三)	桑原秀文 (八代三)	桑原秀文 (八代三)
球磨人吉	吉岡隆 (岡原)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (人吉一)	瀬口汎敏 (免田)	西龍三郎 (須恵)	西龍三郎 (須恵)
葦北郡	楠原真幸 (湯浦)	井上博之 (津奈木)	井上博之 (津奈木)	楠原真幸 (佐敷)	楠原真幸 (佐敷)	楠原真幸 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)
水俣市	森田幸治 (水俣二)	森田幸治 (葛渡)	岩下健三郎 (湯出)	佐伯宗雄 (水俣二)	佐伯宗雄 (水俣二)	佐伯宗雄 (葛渡)	佐伯宗雄 (葛渡)	本田邦生 (水俣一)
天草郡市	堤田謹吾 (本渡)	高橋忠男 (本渡)	高橋忠男 (本渡)	高橋忠男 (本渡)	高橋忠男 (本渡)	松尾眞映 (本渡)	松尾眞映 (本渡)	平田浩一 (本渡)
陸上競技	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	津志田司 (湖東)	麦田康利 (八代一)	麦田康利 (八代一)	光永功 (一の宮)
水泳競技	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)
体操競技	田原道徳 (八代二)	田原道徳 (八代四)	田原道徳 (八代四)	田原道徳 (八代四)	松山慎一 (井芹)	松山慎一 (井芹)	松山慎一 (井芹)	松山慎一 (井芹)
	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	木庭順子 (藤園)	古城啓子 (西原)	古城啓子 (西原)	古城啓子 (西原)
バレーボール	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)	田中苗正 (出水南)	林茂雄 (井芹)	林茂雄 (井芹)	林茂雄 (井芹)	林茂雄 (井芹)
バスケットボール	河津巖 (東町)	河津巖 (東町)	河津巖 (東町)	河津巖 (東町)	坂井賢二 (東町)	坂井賢二 (東町)	杉山哲 (桜山)	杉山哲 (桜山)
サッカー	東茂春 (花陵)	東茂春 (花陵)	東茂春 (西山)	東茂春 (西山)	東茂春 (西山)	東茂春 (西山)	上原明德 (熊大附属)	宗村晴夫 (花陵)
ハンドボール	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (下城南)	平井徳一 (松橋)	平井徳一 (松橋)	平井徳一 (松橋)	平井徳一 (松橋)	平井徳一 (松橋)	平井徳一 (松橋)
軟式野球	川上一也 (東町)	川上一也 (東町)	徳淵盛也 (袋)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)
ソフトボール	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (京陵)	釘崎論 (西山)	釘崎論 (西山)	釘崎論 (西山)	亀井弘治 (熊大附属)	亀井弘治 (熊大附属)
ソフトテニス	中村汎 (東部)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)	中村汎 (白川)
卓球	菊川保之 (八代一)	菊川保之 (八代一)	菊川保之 (八代二)	菊川保之 (八代二)	中村敬人 (不知火)	中村敬人 (不知火)	中村敬人 (不知火)	中村敬人 (不知火)
バドミントン	畠山篤 (西山)	畠山篤 (西山)	畠山篤 (藤園)	畠山篤 (藤園)	畠山篤 (藤園)	畠山篤 (藤園)	畠山篤 (藤園)	畠山篤 (藤園)
柔道	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	管野哲雄 (錦ヶ丘)	今田敏治 (山鹿)
剣道	福永浩平 (菊北)	上村隆昭 (京陵)	上村隆昭 (京陵)	上村隆昭 (京陵)	上村隆昭 (藤園)	上村隆昭 (藤園)	上村隆昭 (藤園)	桑原弘幸 (球磨)
相撲	田中健正 (河内)	田中健正 (河内)	上水富美雄 (八代三)	上水富美雄 (八代三)	上水富美雄 (八代三)	上水富美雄 (八代四)	上水富美雄 (八代四)	池田浩一 (蘇陽)
駅伝競走	福海正隆 (砥用)	福海正隆 (中央)	福海正隆 (中央)	福海正隆 (中央)	福海正隆 (中央)	松野孝雄 (白水)	吉永公力 (砥用)	吉永公力 (砥用)

役職名	平成5	6	7	8	9	10	11	12
荒尾市	横田貞純 (荒尾五)	田上榮一 (荒尾四)	田上榮一 (荒尾四)	田上榮一 (荒尾四)	田上榮一 (荒尾四)	田上榮一 (荒尾四)	田上榮一 (荒尾四)	田上榮一 (荒尾一)
玉名郡市	島田令司 (南関)	黒木雅隆 (玉名)	黒木雅隆 (玉名)	岡部雅文 (長州)	岡部雅文 (長州)	角田雅彦 (岱明)	角田雅彦 (岱明)	角田雅彦 (南関)
鹿本郡市	原典史 (山鹿)	原典史 (山鹿)	豊田修治 (鹿本)	豊田修治 (米野岳)	豊田修治 (米野岳)	豊田修治 (米野岳)	豊田修治 (米野岳)	中嶋英一 (鹿本)
菊池郡市	井野英利 (七城)	井野英利 (七城)	岩下昭彦 (菊池南)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	岩下昭彦 (大津)	桐陽介 (菊池南)
阿蘇郡	松寄毅 (西原)	松寄毅 (西原)	松寄毅 (西原)	松寄毅 (草部)	松寄毅 (草部)	今村榮希 (高森)	今村榮希 (高森)	今村榮希 (一の宮)
熊本市	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	三原悟 (城南)	杉山哲 (城南)	杉山哲 (城南)	日置大介 (楠)	日置大介 (楠)
上益城郡	加藤敬之 (御船)	加藤敬之 (御船)	服部起明 (御船)	服部起明 (御船)	服部起明 (御船)	藤原一也 (清和)	藤原一也 (清和)	村上伸一郎 (御船)
宇城郡市	松枝保俊 (砥用)	前野講紀 (松橋)	前野講紀 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)	中島仙一郎 (松橋)
八代郡	箕田照彦 (鏡)	箕田照彦 (鏡)	小野龍男 (泉)	小野龍男 (鏡)	小野龍男 (鏡)	小野龍男 (鏡)	小野龍男 (鏡)	横井克昌 (千丁)
八代市	桑原秀文 (八代三)	桑原秀文 (八代三)	宮坂順治 (八代一)	宮坂順治 (八代一)	宮坂順治 (八代一)	緒方裕一 (八代六)	緒方裕一 (八代六)	杉田明 (八代一)
球磨人吉	西龍三郎 (須恵)	高田哲弘 (多良木)	高田哲弘 (多良木)	迫孝生 (水上)	迫孝生 (水上)	迫孝生 (人吉四)	淵田康正 (五木)	淵田康正 (五木)
葦北郡	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (佐敷)	松本秀一 (津奈木)	松本秀一 (津奈木)	草野英治 (水俣一)
水俣市	本田邦生 (水俣一)	本田邦生 (多良木)	松本弘二 (水俣二)	松本弘二 (葛渡)	松本弘二 (水俣一)	田原正和 (久木野)	草野英治 (水俣一)	
天草郡市	平田浩一 (本渡)	平田浩一 (本渡)	矢住嘉孝 (本渡)	矢住嘉孝 (本渡)	田中新作 (大矢野)	田中新作 (大矢野)	田中貴 (本渡)	田中貴 (本渡)
陸上競技	光永功 (一の宮)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (馬見原)	下城基宏 (高森)
水泳競技	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (錦ヶ丘)	辛木秀子 (出水南)	辛木秀子 (出水南)	辛木秀子 (出水南)
体操競技	松山慎一 (井芹)	松山慎一 (井芹)	元田晋也 (五霊)	元田晋也 (五霊)	元田晋也 (五霊)	元田晋也 (白川)	元田晋也 (白川)	元田晋也 (白川)
	古城啓子 (西原)	古城啓子 (西原)	古城啓子 (井芹)	古城啓子 (井芹)	古城啓子 (清水)	古城啓子 (清水)	古城啓子 (清水)	古城啓子 (清水)
バレーボール	林茂雄 (井芹)	林茂雄 (井芹)	富田眞 (白川)	富田眞 (白川)	富田眞 (白川)	富田眞 (白川)	富田眞 (白川)	富田眞 (白川)
バスケットボール	杉山哲 (桜山)	杉山哲 (城南)	杉山哲 (城南)	杉山哲 (城南)	津田博夫 (武蔵ヶ丘)	永尾信次 (荒尾四)	永尾信次 (荒尾一)	永尾信次 (荒尾一)
サッカー	宗村晴夫 (花陵)	宗村晴夫 (託麻)	宗村晴夫 (託麻)	宗村晴夫 (花陵)	池田政秀 (東野)	池田政秀 (東野)	高橋誉 (合志)	高橋誉 (合志)
ハンドボール	堀内澄夫 (住吉)	堀内澄夫 (住吉)	堀内澄夫 (住吉)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)	中野靖夫 (宇・鶴城)
軟式野球	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (京陵)	徳淵盛也 (菊陽)	高橋博之 (泉)	高橋博之 (泉)	高橋博之 (竜北)	高橋博之 (竜北)
ソフトボール	亀井弘治 (能大附属)	今村榮希 (東野)	今村榮希 (高森)	今村榮希 (高森)	松崎繁 (東町)	松崎繁 (東町)	松崎繁 (東町)	松崎繁 (託麻)
ソフトテニス	宮崎敏明 (帯山)	宮崎敏明 (帯山)	宮崎敏明 (帯山)	宮崎敏明 (帯山)	佐々尚二 (七城)	佐々尚二 (七城)	佐々尚二 (七城)	佐々尚二 (七城)
卓球	中村敬入 (不知火)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (八代六)	西村民雄 (二見)	西村民雄 (二見)	西村民雄 (二見)
バドミントン	畠山篤 (北部)	畠山篤 (北部)	堺圭一 (八代二)	堺圭一 (八代二)	堺圭一 (八代二)	堺圭一 (長嶺)	堺圭一 (長嶺)	堺圭一 (東町)
柔道	今田敏治 (山鹿)	今田敏治 (山鹿)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田代秀一郎 (竜北)	田中誠 (松橋)
剣道	桑原弘幸 (湯浦)	桑原弘幸 (湯浦)	桑原弘幸 (湯浦)	桑原弘幸 (湯浦)	栗崎敬一 (西山)	栗崎敬一 (西山)	那須純生 (錦)	那須純生 (錦)
相撲	池田浩一 (蘇陽)	池田浩一 (蘇陽)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	池田浩一 (宇・鶴城)	中村頼勝 (阿蘇北)
駅伝競走	吉永公力 (砥用)	福海正隆 (下城南)	寺本洋一 (下城南)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)	清水雅美 (西原)
弓道				市原家幸 (有明)	市原家幸 (有明)	市原家幸 (有明)	森田淳 (八代一)	森田淳 (八代一)
空手道				前田浩弘 (本渡)	大槻誠 (阿蘇)	大槻誠 (阿蘇)	大槻誠 (阿蘇)	大槻誠 (東陽)
ラグビー				岡村健之 (日吉)	岡村健之 (日吉)	岡村健之 (日吉)	岡村健之 (託麻)	岡村健之 (託麻)
テニス				坂井誠一郎 (下城南)	坂井誠一郎 (下城南)	坂井誠一郎 (富合)	坂井誠一郎 (富合)	坂井誠一郎 (富合)

役職名	平成13	14	15	16	17	18	19	20
荒尾市	田上 榮一 (荒尾一)	田上 榮一 (荒尾一)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)	森川 孝巳 (荒尾四)
玉名郡市	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (三加和)	中山 直幸 (玉名)	中山 直幸 (玉名)	杉本 三郎 (玉名)	杉本 三郎 (玉名)	米村 光生 (玉陵)	米村 光生 (玉陵)
鹿本郡市	中嶋 英一 (鹿本)	田中 誠也 (菊鹿)	田中 誠也 (菊鹿)	田中 誠也 (菊鹿)	田中 誠也 (菊鹿)	若杉 幸生 (鹿南)	林田 浩昭 (鹿本)	林田 浩昭 (鹿本)
菊池郡市	桐 陽介 (菊池南)	境 敬一郎 (旭志)	境 敬一郎 (旭志)	堤 浩利 (菊池北)	堤 浩利 (菊池北)	堤 浩利 (菊池北)	山代 隆夫 (泗水)	山代 隆夫 (泗水)
阿蘇郡	今村 榮希 (一の宮)	今村 榮希 (一の宮)	今村 榮希 (久木野)	今村 榮希 (久木野)	今村 榮希 (久木野)	今村 榮希 (久木野)	今村 榮希 (久木野)	志賀 貴文 (高森)
熊本市	新垣 力 (日吉)	新垣 力 (日吉)	新垣 力 (日吉)	新垣 力 (日吉)	金森 勲 (北部)	金森 勲 (北部)	金森 勲 (北部)	瑞穂 達也 (東野)
上益城郡	村上 伸一郎 (御船)	村上 伸一郎 (御船)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)	村上 伸一郎 (甲佐)
宇城郡市	中島 仙一郎 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 繁蔵 (松橋)	田中 誠 (松橋)	上村 一浩 (不知火)	上村 一浩 (不知火)
八代郡	横井 克昌 (千丁)	横井 克昌 (千丁)	佐藤 不二夫 (竜北)	佐藤 不二夫 (氷川)	佐藤 不二夫 (氷川)	田河 正人 (八代一)	田河 正人 (八代一)	田河 正人 (八代一)
八代市	杉田 明 (八代一)	貞永 和宣 (八代一)	稲岡 博信 (八代一)	稲岡 博信 (日奈久)	稲岡 博信 (日奈久)			
球磨人吉	淵田 康正 (五木)	淵田 康正 (球磨)	淵田 康正 (球磨)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (免田)	田中 慎二 (人吉三)
芦北水俣郡市	草野 英治 (水俣一)	古田 利也 (水俣三)	中村 岳史 (湯出)	中村 岳史 (湯出)	中村 岳史 (久木野)	中村 岳史 (久木野)	吉本 裕康 (佐敷)	吉本 裕康 (佐敷)
天草郡市	田中 貴 (本渡)	田中 貴 (本渡)	田中 貴 (五和東)	田中 貴 (五和東)	田中 貴 (河浦)	田中 貴 (河浦)	池田 信敏 (峇北)	池田 信敏 (峇北)
陸上競技	下城 基宏 (高森)	角田 雅彦 (南関)	角田 雅彦 (南関)	藤原 一也 (益城)	藤原 一也 (益城)	藤原 一也 (益城)	藤原 一也 (益城)	沢田 修 (東町)
水泳競技	村森 豊 (花陵)	村森 豊 (花陵)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)	村森 豊 (出水南)
体操競技	元田 晋也 (白川)	元田 晋也 (白川)	元田 晋也 (白川)	元田 晋也 (江南)	元田 晋也 (江南)	元田 晋也 (西山)	元田 晋也 (西山)	元田 晋也 (西山)
	古城 啓子 (清水)	古城 啓子 (清水)	古城 啓子 (清水)	古城 啓子 (清水)	菊池 みずほ (熊・信愛)	菊池 みずほ (熊・信愛)	古城 啓子 (出水南)	古城 啓子 (出水南)
バレーボール	富田 眞 (帯山)	富田 眞 (帯山)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (嘉島)	内田 晴龍 (御船)	内田 晴龍 (御船)	内田 晴龍 (御船)
バスケットボール	水尾 信次 (荒尾一)	水尾 信次 (荒尾一)	水尾 信次 (荒尾一)	水尾 信次 (荒尾一)	水尾 信次 (荒尾一)	水尾 信次 (帯山)	水尾 信次 (帯山)	水尾 信次 (帯山)
サッカー	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (免田)	中野 浩二 (人吉一)	藤野 博文 (嘉島)	藤野 博文 (益城)	藤野 博文 (益城)
ハンドボール	中野 靖夫 (宇・鶴城)	上野 哲也 (氷川)	上野 哲也 (氷川)	上野 哲也 (氷川)	黒木 幸博 (山鹿)	黒木 幸博 (山鹿)	黒木 幸博 (山鹿)	黒木 幸博 (山鹿)
軟式野球	高橋 博之 (竜北)	高橋 博之 (竜北)	高橋 博之 (竜北)	高橋 博之 (竜北)	吉野 榮治 (菊鹿)	吉野 榮治 (菊鹿)	吉野 榮治 (菊鹿)	吉野 榮治 (菊鹿)
ソフトボール	松崎 繁 (託麻)	松崎 繁 (託麻)	松崎 繁 (託麻)	松崎 繁 (託麻)	谷口 了 (長嶺)	谷口 了 (長嶺)	谷口 了 (長嶺)	多田 隈豪 (大矢野)
ソフトテニス	岩田 雅子 (宇・鶴城)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (南関)	池田 完治 (玉名)	池田 完治 (玉名)	池田 完治 (玉名)
卓球	西村民雄 (二見)	井上 利之 (白水)	井上 利之 (白水)	井上 利之 (白水)	松本 英之 (龍田)	松本 英之 (龍田)	宮崎 治義 (河内)	宮崎 治義 (二岡)
バドミントン	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (江原)	岡村 猛嗣 (三和)	岡村 猛嗣 (三和)
柔道	田中 誠 (松橋)	田中 誠 (松橋)	田中 誠 (松橋)	田中 誠 (松橋)	米田 輝彦 (山・鶴城)	米田 輝彦 (菊鹿)	米田 輝彦 (菊鹿)	米田 輝彦 (菊鹿)
剣道	那須 純生 (錦)	那須 純生 (錦)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (深田)	那須 純生 (人吉一)
相撲	中村 頼勝 (阿蘇北)	中村 頼勝 (阿蘇北)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)	中村 頼勝 (三加和)
駅伝競走	清水 雅美 (北部)	藤原 一也 (清和)	藤原 一也 (清和)	池田 信敏 (新和)	池田 信敏 (新和)	池田 信敏 (峇北)	西村 国彦 (松橋)	西村 国彦 (松橋)
弓道	森田 淳 (八代八)	森田 淳 (宇・鶴城)	森田 淳 (宇・鶴城)	森田 淳 (宇・鶴城)	森田 淳 (宇・鶴城)	小松 隆史 (湖東)	小松 隆史 (湖東)	小松 隆史 (湖東)
空手道	大槻 誠 (東陽)	大槻 誠 (東陽)	大槻 誠 (東陽)	大槻 誠 (東陽)	鹿釜 良一 (木山)	鹿釜 良一 (木山)	鹿釜 良一 (木山)	鹿釜 良一 (木山)
ラグビー	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (託麻)	岡村 健之 (長嶺)
テニス	坂井 誠一郎 (富合)	坂井 誠一郎 (富合)	黒川 勝己 (中島)	黒川 勝己 (中島)	黒川 勝己 (七滝)	黒川 勝己 (七滝)	黒川 勝己 (嘉島)	黒川 勝己 (嘉島)

役職名	平成 21	22	23	24	25	26	27	28
玉名荒尾	米村光生 (玉陵)	米村光生 (玉陵)	村上浩之 (腹栄)	村上浩之 (腹栄)	青山賢治 (荒尾海陽)	青山賢治 (荒尾海陽)	青山賢治 (玉名)	青山賢治 (玉名)
山鹿市	船津清 (鹿本)	船津清 (鹿本)	船津清 (鹿本)	吉野栄治 (山鹿)	吉野栄治 (山鹿)	吉野栄治 (山鹿)	北本憲仁 (山鹿)	北本憲仁 (山鹿)
菊池郡市	山代隆夫 (泗水)	岩谷寛 (西合志南)	岩谷寛 (西合志南)	大谷浩介 (西合志)	大谷浩介 (大津北)	大谷浩介 (大津北)	大谷浩介 (大津北)	大谷浩介 (大津北)
阿蘇郡市	志賀貴文 (高森)	志賀貴文 (高森)	志賀貴文 (高森)	志賀貴文 (高森)	木村勝範 (高森東)	木村勝範 (高森)	木村勝範 (高森)	木村勝範 (高森)
上益城郡	福永純一 (甲佐)	福永純一 (甲佐)	福永純一 (甲佐)	福永純一 (甲佐)	藤野博文 (矢部)	藤野博文 (甲佐)	藤野博文 (甲佐)	藤野博文 (甲佐)
熊本市	瑞穂達也 (東野)	瑞穂達也 (東野)	木村光利 (京陵)	木村光利 (京陵)	木村光利 (京陵)	安方史宜 (東野)	安方史宜 (東野)	安方史宜 (東野)
宇城郡市	上村一浩 (不知火)	上村一浩 (不知火)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	齊藤達也 (松橋)	杉野朋之 (宇土鶴城)
八代	中村和也 (日奈久)	中村和也 (日奈久)	中村和也 (日奈久)	中村和也 (日奈久)	中村和也 (八代二)	中村和也 (八代二)	吉崎孝明 (二見)	吉崎孝明 (八代一)
球磨人吉	田中慎二 (人吉二)	山本祥博 (人吉二)	山本祥博 (人吉二)	山本祥博 (人吉二)	村山茂 (多良木)	村山茂 (多良木)	村山茂 (多良木)	村山茂 (多良木)
芦北水俣	草野英治 (津奈木)	中村直人 (田浦)	中村直人 (田浦)	中村直人 (田浦)	山下直之 (水俣一)	山下直之 (緑東)	中村直人 (水俣二)	中村直人 (水俣二)
天草郡市	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (本渡)	池田信敏 (天草)	池田信敏 (天草)	池田信敏 (天草)
陸上競技	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (東町)	沢田修 (帯山)	沢田修 (帯山)	沢田修 (帯山)
水泳競技	村森豊 (出水南)	村森豊 (出水南)	村森豊 (桜木)	村森豊 (桜木)	村森豊 (桜木)	村森豊 (桜木)	村森豊 (下城南)	村森豊 (下城南)
体操競技	元田晋也 (西山)	蒲生伸治 (力合)	蒲生伸治 (力合)	蒲生伸治 (力合)	蒲生伸治 (力合)	蒲生伸治 (力合)	蒲生伸治 (楠)	蒲生伸治 (楠)
新体操	古城啓子 (出水南)	本田俊介 (水俣一)	本田俊介 (袋)	本田俊介 (袋)	本田俊介 (田浦)	本田俊介 (田浦)	本田俊介 (湯浦)	本田俊介 (湯浦)
バレーボール	内田晴龍 (宇土)	内田晴龍 (宇土)	内田晴龍 (宇土)	内田晴龍 (宇土)	内田晴龍 (宇土)	内田晴龍 (宇土)	内田晴龍 (宇土)	内田晴龍 (宇土)
バスケットボール	永尾信次 (帯山)	永尾信次 (帯山)	増永紳治 (白川)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)	増永紳治 (井芹)
サッカー	藤野博文 (益城)	藤野博文 (益城)	藤野博文 (益城)	藤野博文 (矢部)	牛島智博 (木山)	牛島智博 (木山)	牛島智博 (玉名)	牛島智博 (玉名)
ハンドボール	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	西浦伸一 (山鹿)	矢住征規 (荅北)	矢住征規 (荅北)
軟式野球	吉野栄治 (菊鹿)	吉野栄治 (菊鹿)	山口順司 (城西)	山口順司 (城西)	山口順司 (城西)	山口順司 (城西)	山口順司 (力合)	山口順司 (力合)
ソフトボール	多田隈豪 (大矢野)	多田隈豪 (大矢野)	黒田憲成 (松橋)	黒田憲成 (松橋)	黒田憲成 (松橋)	黒田憲成 (松橋)	黒田憲成 (小川)	黒田憲成 (小川)
ソフトテニス	池田完治 (玉名)	池田完治 (玉名)	池田完治 (玉名)	池田完治 (玉名)	池田完治 (三加和)	池田完治 (三加和)	池田完治 (三加和)	池田完治 (三加和)
卓球	宮崎治義 (二岡)	宮崎治義 (花陵)	宮崎治義 (花陵)	宮崎治義 (花陵)	宮崎治義 (花陵)	宮崎治義 (花陵)	宮崎治義 (花陵)	宮崎治義 (花陵)
バドミントン	日野本充 (八代三)	日野本充 (八代三)	日野本充 (八代二)	日野本充 (八代二)	日野本充 (八代二)	日野本充 (八代二)	日野本充 (八代二)	日野本充 (東陽)
柔道	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (菊鹿)	米田輝彦 (泗水)	米田輝彦 (泗水)	米田輝彦 (泗水)	米田輝彦 (泗水)
剣道	那須純生 (人吉一)	安方史宜 (城南)	安方史宜 (城南)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)	熊俊晴 (人吉一)
相撲	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	中村頼勝 (岱明)	高濱壽夫 (宇・鶴城)	高濱壽夫 (宇・鶴城)	高濱壽夫 (宇・鶴城)
駅伝競走	西村国彦 (宇・鶴城)	西村国彦 (宇・鶴城)	西村国彦 (宇・鶴城)	西村国彦 (網田)	大山道弘 (荒尾海陽)	大山道弘 (荒尾海陽)	大山道弘 (南関)	大山道弘 (南関)
弓道	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (荒尾四)	小松隆史 (有明)	小松隆史 (有明)	小松隆史 (有明)	小松隆史 (有明)
空手道	鹿釜良一 (木山)	鹿釜良一 (木山)	鹿釜良一 (木山)	鹿釜良一 (矢部)	鹿釜良一 (御船)	鹿釜良一 (御船)	鹿釜良一 (御船)	鹿釜良一 (御船)
ラグビー	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (長嶺)	岡村健之 (出水南)	岡村健之 (出水南)	岡村健之 (出水南)	岡村健之 (出水南)
テニス	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	黒川勝己 (益城)	池田祐樹 (荒尾海陽)	池田祐樹 (荒尾海陽)

役職名	29	30	令和元	2
玉名荒尾	青山 堅治 (玉名)	青山 堅治 (玉名)	久家 博樹 (荒尾海陽)	久家 博樹 (荒尾海陽)
山鹿市	西浦 伸一 (鹿北)	西浦 伸一 (鹿北)	西浦 伸一 (鹿北)	西浦 伸一 (鹿北)
菊池郡市	平田 憲利 (菊池南)	平田 憲利 (菊池南)	佐藤 省吾 (西合志)	佐藤 省吾 (七城)
阿蘇郡市	志賀 祐介 (西原)	志賀 祐介 (西原)	志賀 祐介 (西原)	木村 勝範 (高森)
上益城郡	藤野 博文 (嘉島)	倉岡 武 (蘇陽)	倉岡 武 (蘇陽)	倉岡 武 (蘇陽)
熊本市	嶽下 大輔 (東野)	嶽下 大輔 (東野)	嶽下 大輔 (東野)	竹元 浩人 (西山)
宇城郡市	杉野 朋之 (宇土鶴城)	宮川 稔治 (小川)	宮川 稔治 (小川)	鋤崎 良二 (鶴城)
八代	吉崎 孝明 (八代一)	堺 純 (鏡)	星田 章広 (八代一)	星田 章広 (八代一)
球磨人吉	村山 茂 (多良木)	澤村 英樹 (人吉一)	澤村 英樹 (多良木)	澤村 英樹 (多良木)
芦北水俣	中村 直人 (津奈木)	中村 直人 (津奈木)	本田 俊介 (湯浦)	本田 俊介 (田浦)
天草郡市	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (牛深東)	池田 信敏 (有明)
陸上競技	沢田 修 (帯山)	沢田 修 (帯山)	一安晋太郎 (長嶺)	一安晋太郎 (長嶺)
水泳競技	村森 豊 (託麻)	村森 豊 (託麻)	梅田 朋実 (二岡)	梅田 朋実 (二岡)
体操競技	蒲生 伸治 (白川)	蒲生 伸治 (白川)	蒲生 伸治 (白川)	蒲生 伸治 (白川)
新体操	今村 文治 (一の宮)	泉 恭子 (西合志南)	山崎 香織 (花陵)	山崎 香織 (熊大附属)
バレーボール	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)	前田 卓也 (八代七)
バスケットボール	増永 紳治 (井芹)	増永 紳治 (桜木)	増永 紳治 (桜木)	増永 紳治 (桜木)
サッカー	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)	牛島 智博 (玉名)
ハンドボール	矢住 征規 (苓北)	矢住 征規 (苓北)	磯部 拓紀 (山鹿)	磯部 拓紀 (山鹿)
軟式野球	山口 順司 (富合)	山口 順司 (富合)	廣津 俊英 (御船)	廣津 俊英 (木山)
ソフトボール	黒田 憲成 (小川)	永石 進 (阿蘇)	永石 進 (阿蘇)	永石 進 (阿蘇西原)
ソフトテニス	池田 完治 (三加和)	池田 完治 (三加和)	池田 完治 (三加和)	池田 完治 (菊水)
卓球	宮崎 浩義 (竜南)	宮崎 浩義 (竜南)	宮崎 浩義 (竜南)	宮崎 浩義 (託麻)
バドミントン	日野本 充 (東陽)	日野本 充 (東陽)	日野本 充 (東陽)	日野本 充 (東陽)
柔道	米田 輝彦 (西合志南)	藤原 光史 (玉名)	藤原 光史 (岱明)	藤原 光史 (岱明)
剣道	熊 俊晴 (人吉一)	熊 俊晴 (人吉一)	緒方 晃市 (菊池北)	緒方 晃市 (菊池北)
相撲	高瀨 壽夫 (宇土鶴城)	高瀨 壽夫 (松橋)	高瀨 壽夫 (松橋)	高瀨 壽夫 (松橋)
駅伝競走	久間 章弘 (湯前)	久間 章弘 (あさぎり)	久間 章弘 (あさぎり)	久間 章弘 (あさぎり)
弓道	小松 隆史 (有明)	小松 隆史 (有明)	小松 隆史 (有明)	小松 隆史 (岱明)
空手道	鹿釜 良一 (御船)	水上 堅悟 (泗水)	水上 堅悟 (大津)	増永眞一郎 (井芹)
ラグビー	岡村 健之 (出水南)	岡村 健之 (出水南)	神元 雅三 (託麻)	神元 雅三 (託麻)
テニス	池田 祐樹 (荒尾海陽)	池田 祐樹 (荒尾海陽)	池田 功 (大津北)	池田 功 (大津北)